

**エジプト・アラブ共和国**  
**エジプト日本学校（EJS）普及に**  
**向けた情報収集・確認調査**  
**ファイナルレポート**

平成 29 年 8 月

（2017 年）

独立行政法人

国際協力機構（JICA）

インテムコンサルティング株式会社



## 目次

<b>第1章 調査概要</b> .....	<b>1-1</b>
1.1 調査の背景 .....	1-1
1.2 調査の目的と目標 .....	1-2
1.3 調査の実施方法 .....	1-3
1.4 調査団の構成 .....	1-4
<b>第2章 エジプト概要</b> .....	<b>2-1</b>
2.1 教育セクター現状 .....	2-1
2.1.1 教育制度 .....	2-1
2.1.2 監督官庁 .....	2-6
2.1.3 公立言語学校と STEM school の位置づけと管理運用体制 .....	2-9
2.1.4 アクセス .....	2-12
2.1.5 内部効率性 .....	2-14
2.1.6 教育の質 .....	2-17
2.1.7 公平性 .....	2-24
2.1.8 教師の家庭教師の問題 .....	2-26
2.1.9 基礎教育及び就学全般におけるジェンダーの状況と課題 .....	2-29
2.2 教育政策 .....	2-36
2.2.1 憲法 .....	2-36
2.2.2 教育法 Education Law No 139 of 1981 .....	2-38
2.2.3 児童法 .....	2-43
2.2.4 長期開発ビジョン 2030 持続可能な開発目標 .....	2-44
2.2.5 大学前教育戦略 .....	2-45
2.3 財政状況及び教育予算状況・要求手続 .....	2-45
2.3.1 2017年度教育予算の内訳 .....	2-45
2.3.2 教育省での予算案作成及び申請に係る部署と流れ .....	2-47
2.3.3 資金管理方法（審査方法） .....	2-47
2.4 他ドナー支援状況 .....	2-48
2.4.1 過去の支援事例 .....	2-48
2.4.2 実施中の支援事例 .....	2-53
<b>第3章 EJS 開校・普及に係る基礎情報</b> .....	<b>3-1</b>
3.1 EJS 開校・普及の目的と目標 .....	3-1

3.1.1	EJS のコンセプト	3-1
3.1.2	EJS 事業の全体像	3-4
<b>3.2</b>	<b>EJS 開校・普及計画</b>	<b>3-8</b>
3.2.1	行政組織、役割、EJS 開校・普及実施体制	3-8
3.2.2	EJS 事業実施のガイドライン及び作成の進捗状況	3-11
3.2.3	校長・教員の募集計画	3-12
3.2.4	生徒の募集計画	3-13
3.2.5	学費徴収計画	3-14
3.2.6	地域格差と是正方針	3-14
3.2.7	予算案及び予算措置	3-15
3.2.8	機材調達方法 (申請・支払い手続き)	3-15
<b>3.3</b>	<b>EJS 開校・普及事業の法的位置づけ</b>	<b>3-21</b>
3.3.1	EJS の法的位置づけ	3-21
3.3.2	その他 EJS の実施に関わりのある法律	3-24
<b>3.4</b>	<b>EJS 開校・普及に係る人材育成</b>	<b>3-25</b>
3.4.1	EJS 教員に求められる指導力	3-25
3.4.2	EJS に係る人材育成計画の現状と課題	3-27
3.4.3	EJS に係る校長研修計画の現状と課題	3-30
<b>3.5</b>	<b>EJS のコミュニティへの普及方針と計画</b>	<b>3-31</b>
3.5.1	普及方針と計画	3-31
3.5.2	現状と課題	3-33
<b>3.6</b>	<b>就学前教育</b>	<b>3-34</b>
3.6.1	EJS における就学前教育の現状	3-34
3.6.2	展望と課題	3-35
<b>3.7</b>	<b>ジェンダー視点から見た EJS 開校・普及計画</b>	<b>3-35</b>
<b>第 4 章</b>	<b>EJS 開校・普及プログラムの実施</b>	<b>4-1</b>
<b>4.1</b>	<b>資金調達</b>	<b>4-1</b>
<b>4.2</b>	<b>EJS 事業予算案の作成、予算管理体制、管理に係る情報</b>	<b>4-2</b>
4.2.1	予算申請の流れ	4-2
	財務局	4-5
4.2.2	予算配分の流れ	4-5
<b>4.3</b>	<b>EJS 事業の予算</b>	<b>4-7</b>
4.3.1	家具・機材計画の方針、適用仕様	4-7
4.3.2	要請資機材リスト	4-9

4.3.3	資機材調達に係る予算案	4-10
4.3.4	学校新設に係る予算案	4-11
4.4	財政支援、開発政策借款の実施事例と、本件での対応方針	4-12
<b>第5章</b>	<b>EJS 開校・普及事業の効果的実施に係る提案</b>	<b>5-1</b>
5.1	既存の JICA 技術協力との連携に係る提案	5-1
5.1.1	PMU への支援強化	5-1
5.2	タスクスケジュールに設定された年度目標の効果的な達成への提案	5-2
5.2.1	タスクスケジュールの年度目標管理のビジュアル化	5-2
5.2.2	タスクスケジュールの年度目標管理に関する技プロチームとの連携強化	5-2
5.3	運営方法、組織、戦略に対する提案	5-3
5.3.1	PR にかかる提言	5-3
5.4	機材に係る提案	5-3
5.4.1	教育省、GAEB 協働体制の構築	5-3
5.4.2	EJS 新規校・既存校に設置する機材と施設・設備の整合性の確認	5-3
5.5	上記以外の分野で新たなアクションプログラムを伴う提案	5-5
5.5.1	ジェンダーの取り組みへの提言	5-5
<b>第6章</b>	<b>参考となる情報</b>	<b>6-1</b>
6.1	家具の仕様にかかる提案	6-1
参考文献		参考 - 1
別添		別添 - 1

## 目次

図 1：関係省庁機関概念図.....	1-3
図 2：調査スケジュール.....	1-4
図 3：エジプト国教育制度.....	2-2
図 4：学校種と社会階層.....	2-4
図 5：エジプトの教育制度と付与資格.....	2-5
図 6：教育省組織図.....	2-6
図 7：カリオビア県イダーラ（バンハ事務所）組織図.....	2-8
図 8：教育・技術教育省 一般教育セクター組織図.....	2-10
図 9：言語学校の組織図例.....	2-11
図 10：STEM school の運営体制.....	2-12
図 11：卒業認定試験合格率推移.....	2-15
図 12：全国基礎教育修了認定試験合格率推移.....	2-15
図 13：学校中退の理由.....	2-16
図 14：二部制学校に在籍する児童の割合（初等教育）.....	2-18
図 15：二部制学校に在籍する生徒の割合（前期中等教育）.....	2-18
図 16：学校施設設備の質の問題.....	2-19
図 17：男女別教員の学歴.....	2-19
図 18：地域・学校別大学卒教員の割合.....	2-20
図 19：カリオビア県の教員派遣イメージ.....	2-21
図 20：学校経験に関する生徒の意見.....	2-21
図 21：TIMSS2015 第 8 学年数学結果.....	2-22
図 22：TIMSS2015 第 8 学年理科結果.....	2-23
図 23：エジプト TIMSS 得点推移.....	2-23
図 24：認知領域別得点.....	2-23
図 25：学校種別 TIMSS 得点.....	2-26
図 26：学年別に見た家庭教師、補習、補完教育無しのグループの割合.....	2-27
図 27：消費五分位階級別学校外での学業補完教育.....	2-27
図 28：地域別学校外学業補完教育を受ける割合.....	2-28
図 29：前期中等教育の学校タイプ別にみた学校外補完教育費用.....	2-28
図 30：消費五分位階級別学校外に見た授業料・学校外補完教育費.....	2-29
図 31：就学前教育の就園率.....	2-30
図 32：小学校の就学率.....	2-31
図 33：中学校の就学率.....	2-31
図 34：初等教育・前期中等教育の公立校・私立校での男女就学者数（2014/15）.....	2-32
図 35：非就学者が学校に行かない理由.....	2-33
図 36：日本の教育法の体系とエジプトの教育法の体系の比較.....	2-36
図 37：日本式教育アプローチの対象.....	3-2
図 38：EJS 事業の全体像.....	3-5
図 39：EJS 事業実施のガントチャート.....	3-7

図 40 : EJS の実施体制.....	3-8
図 41 : EJS 教員に求められる指導力の構造.....	3-26
図 42 : 学校経験に関する生徒の意見.....	3-27
図 43 : Tokkatsu+技術移転のためのカスケードモデル.....	3-28
図 44 : 予算申請フロー (リカレント予算 (左図) 、外部資金 (右図) ) .....	4-3
図 45 : 予算支出フロー.....	4-6
図 46 : BS EN 1729 年齢別規格サイズ.....	4-9

## 表

表 1 : エジプト国社会経済指標.....	2-1
表 2 : 一般普通教育と Azhar 教育の在籍生徒数 (2015/16 年度) .....	2-3
表 3 : 就学前教育の純就園率の推移.....	2-3
表 4 : 教育体系と一クラスあたりの定員の比較.....	2-9
表 5 : 各機関の言語学校の業務分担表.....	2-10
表 6 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (教育・技術教育省、Al-Azhar 含む) .....	2-13
表 7 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (教育・技術教育省管轄校) .....	2-13
表 8 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (Al-Azhar 校) .....	2-14
表 9 : 各教育段階の純就学率 (%) .....	2-14
表 10 : 中退者数と中退率.....	2-16
表 11 : 不就学率 (2013 年) .....	2-17
表 12 : クラスあたりの児童生徒数 (人) .....	2-18
表 13 : 2015/2016 の就学率 (純就学率) .....	2-30
表 14 : 中退者数と中退率.....	2-33
表 15 : 三つの憲法の編構成と条文数の比較.....	2-37
表 16 : 2014 年憲法における教育関連条項と対応する日本国憲法・教育基本法条項 .....	2-37
表 17 : 1981 年教育法構成.....	2-39
表 18 : 1981 年法第 1 章 教育の目的と一般的原則.....	2-39
表 19 : 1981 年教育法第 2 章 基礎教育段階.....	2-41
表 20 : 学校教育法章構成.....	2-43
表 21 : 長期開発ビジョン 2030 における基礎教育戦略.....	2-44
表 22 : 教育省予算の推移 (単位 : EGP) .....	2-46
表 23 : Early Childhood Education Enhancement Project の概要.....	2-49
表 24 : USAID 実施のプログラム.....	2-49
表 25 : EPR1、EPR2 の概要.....	2-50
表 26 : ESP の概要.....	2-52
表 27 : Expanding Access to Education and Protection for at Risk Children in Egypt の概要....	2-53
表 28 : KfW が支援するプログラムの概要.....	2-54
表 29 : カナダ外務省が支援するプログラムの概要.....	2-54

表 30 : 各ステージと目標年 .....	3-3
表 31 : 開校スケジュール .....	3-3
表 32 : 各ステージにおける EJS の役割 .....	3-3
表 33 : EJS 関連組織の要約 .....	3-9
表 34 : 現行教育省調達部署一覧 .....	3-15
表 35 : EJS (新規校・既存校) 家具・機材/教材予算分類 .....	3-16
表 36 : EJS 調達業務担当部署 .....	3-17
表 37 : GAEB の家具・備品調達プロセス .....	3-17
表 38 : 教育・技術教育省 購買・保管部における学校備品・機材調達プロセス .....	3-18
表 39 : 学校における学校家具・備品・機材の調達プロセス (既存校における追加購入)	3-20
表 40 : 学校家具・備品・機材の維持・管理体制 .....	3-20
表 41 : 2014 年に成立した憲法—基礎教育に関連する条令 .....	3-21
表 42 : 本事業との関連がある教育法の項目 .....	3-22
表 43 : EJS 建設ならびに Tokkatsu+実施にかかわる省令 (2017 年第 159 号) .....	3-23
表 44 : 第 19 条 公立言語学校の課金制度 .....	3-24
表 45 : 第 20 条 特進言語学校の課金制度 .....	3-25
表 46 : 校長の能力強化機会 .....	3-31
表 47 : 想定される広報活動 .....	3-32
表 48 : 広報活動の業務工程とスケジュール .....	3-32
表 49 : セミナー .....	3-32
表 50 : 訪問パイロット校での男女別教員人数 .....	3-37
表 51 : EJS 実施に係わる資金ソース .....	4-1
表 52 : EJS 事業全体予算要約 .....	4-2
表 53 : 要請資機材概要 .....	4-10
表 54 : EJS 新規校・既存校資機材総事業費 (年度別・分野別) .....	4-11
表 55 : EJS 開校スケジュール .....	4-11
表 56 : 2017/2018 EJS 新規校 規模・構成 .....	4-12
表 57 : EJS 新規校建設・既存校改修総事業費 .....	4-12
表 58 : 担当業務表 .....	5-4

## 略語

CAPMAS	Central Agency for Public Mobilization and Statistics	中央公共流通・統計庁
CIDA	Canadian International Development Agency	カナダ国際開発庁
EC1	Executive Committee	エグゼクティブコミッティ 1
EJEP	Egypt Japan Education Partnership	エジプト・日本教育パートナーシップ
EJS	Egypt Japan School	エジプト日本学校

GAEB	General Authority for Educational Building	教育施設局
JICA	Japan International Cooperation Agency	国際協力機構
KfW	Kreditanstalt für Wiederaufbau	ドイツ復興金融公社
MIIC	Ministry of Investment and International Cooperation	投資・国際協力省
MT	Master Trainer	マスタートレーナー
MOETE	Ministry of Education and Technical Education	教育・技術教育省
MOF	Ministry of Finance	財務省
NAQAAE	National Authority for Quality Assurance and Accreditation	国立品質保証・認証機関
PAT	Professional Academy of Teachers	教師教育アカデミー
PMU	Project Management Unit	プロジェクト運営部
SC	Steering Committee	ステアリングコミッティ
ST	School Trainer	スクールトレーナー
STEM	Science, Technology, Engineering, and Math	STEM 教育
SYPE	Survey of Young People in Egypt	エジプト若年層調査
WG	Workign Group	作業グループ

## 第1章 調査概要

### 1.1 調査の背景

エジプトでは、初等教育純就学率は97.1%と高いものの、学校では、年率1.5%を超える急激な人口増加に伴う生徒数の増加により、初等教育における1学級あたりの生徒数は過密化している(OECD平均21.6人に対しエジプトは44人)。また、教育全般において、厳格な進級・卒業試験が実施され、高い失業率(少ない雇用数)と相まって試験熱が加速されるといった学力偏重の傾向が強く、社会性、協調性及び規律等の社会的能力を醸成する教育機会が欠如している。そのために児童の社会的能力の開発が進んでいないという問題を抱えている。2016年2月のエルシーシ大統領の訪日では、教育・人材育成分野での協力強化が最重要事項の一つとして扱われ、両首脳の合意文書として「エジプト・日本教育パートナーシップ(EJEP)」が発表された。そのなかで日本政府は道徳心や規律、協調性の醸成に資する日本式教育の導入への支援を表明した。

<p>エジプト・日本教育パートナーシップ (Egypt-Japan Education Partnership: EJEP)</p>	<p>エジプトの若者の能力を強化し、同国の平和・安定・発展及び繁栄の促進に資することを目的とした教育に関する共同パートナーシップ。就学前教育*1, 基礎教育*2, 技術教育, 高等教育さらには学術研究・科学技術イノベーションも含めた教育分野における技術協力・資金協力を通じた包括的な支援を指す。</p> <p>*1、*2がエジプト日本学校 (Egypt-Japan School: 以降 EJS) の対象となる。</p>
--	--

かかる EJEP のもと、エジプト政府は児童の学ぶ意欲・社会性の醸成をはかるために日本式教育の導入を行っており、2019/2020年までに212校(内12パイロット校)のEJSの開校を推進している。EJS事業とはEJEPの一環として実施される事業であり、エジプト国内の初等教育を対象として日本式教育の特徴である特活を実践し、生徒の協調性、社会性等の醸成と学力向上、及びこれらを促進する学校運営を目指すものである(Tokkatsu+)。事業の実施主体は、教育・技術教育省(Ministry of Education and Technical Education (MOETE)、以降「教育省」とする)であり、Tokkatsu+モデルの普及のために本邦の技プロ\*チームが技術支援を行い、事業支援の一環として円借款が適用される予定である。

日本式教育の導入では、以下の項目をその対象としている。

- ① 「遊びを通じた学び」による就学前教育(幼稚園)
- ② 特活の推進(EJS事業においてはTokkatsu+)
- ③ 体育・音楽の推進
- ④ 学校運営、教育活動の改善
- ⑤ 教員、指導者の能力向上

\*Tokkatsu+の導入ガイドライン及びEJS普及ガイドラインをパイロット校活動を通じて検証・策定し、もってTokkatsu+がEJS全校において活用されることを目標とする。また、Tokkatsu+に必要な機材のリスト作成を行い、エジプト側による施設・機材の整備にも寄与するものである。期間は2017年2月から2021年4月である。

## 1.2 調査の目的と目標

日本側からの基礎教育分野に対する支援は、日本式教育を導入する EJS の開校・普及を中心に進められる。本調査の主要目的・目標を次のように定めた。

### (1) EJS 開校・普及プログラムの進捗確認（政策、体制、財政）と分析、課題の抽出

EJS 開校・普及に向けて、エジプト政府の基礎教育政策を確認し、EJS の開校・普及プログラムの準備状況・進捗、同取組の推進に必要な財源・人的資源及び教育省における当該分野の務状況に係る情報等を収集・分析することを第一の目的とする。さらには EJS 開校・普及に資する政策・法令・制度にも着目する。この点は、日本式教育の導入・実践内容や Tokkatsu+ の内容の検討を中心においた「エジプト基礎教育分野に係る情報収集・確認調査（以下「基礎調査」）」や「基礎調査（その2）」と区別されるものである。

### (2) 事業費積算

EJS 開校・普及に資する総事業費積算を行い、エジプトとの協議においてエジプト側負担項目（内貨部分）、外部資金対象項目（外貨部分）の仕分けを明確にする。財政支援の重複を避けるために、他ドナーによる基礎教育分野での援助動向・計画に係る情報収集も行う。

### (3) タスクスケジュールの策定

エジプト側との協議のうえで実施可能な年度ごとに達成目標を挙げたタスクスケジュールを作成する。

### (4) EJS 開校・普及に資する人材育成体制・計画

EJS 開校・普及に必要な人材像及び研修モデル等を把握し、実施スケジュール、現状の体制・計画の把握、問題点・課題の抽出を行う。

### (5) 地方教育局の実施能力

上記人材育成計画で地方教育局（ムデレイヤ、イダーラ）がどこまで包含されているのか、その程度を含めて把握を行い、問題点・課題の抽出を行う。

### (6) コミュニティの現状、EJS 開校・普及に対する課題の抽出

EJS 開校・普及、及び Tokkatsu+ の実施において、パイロット校におけるコミュニティや保護者の反応を分析し、また今後のコミュニティへの理解促進方法について、課題の抽出を行う。

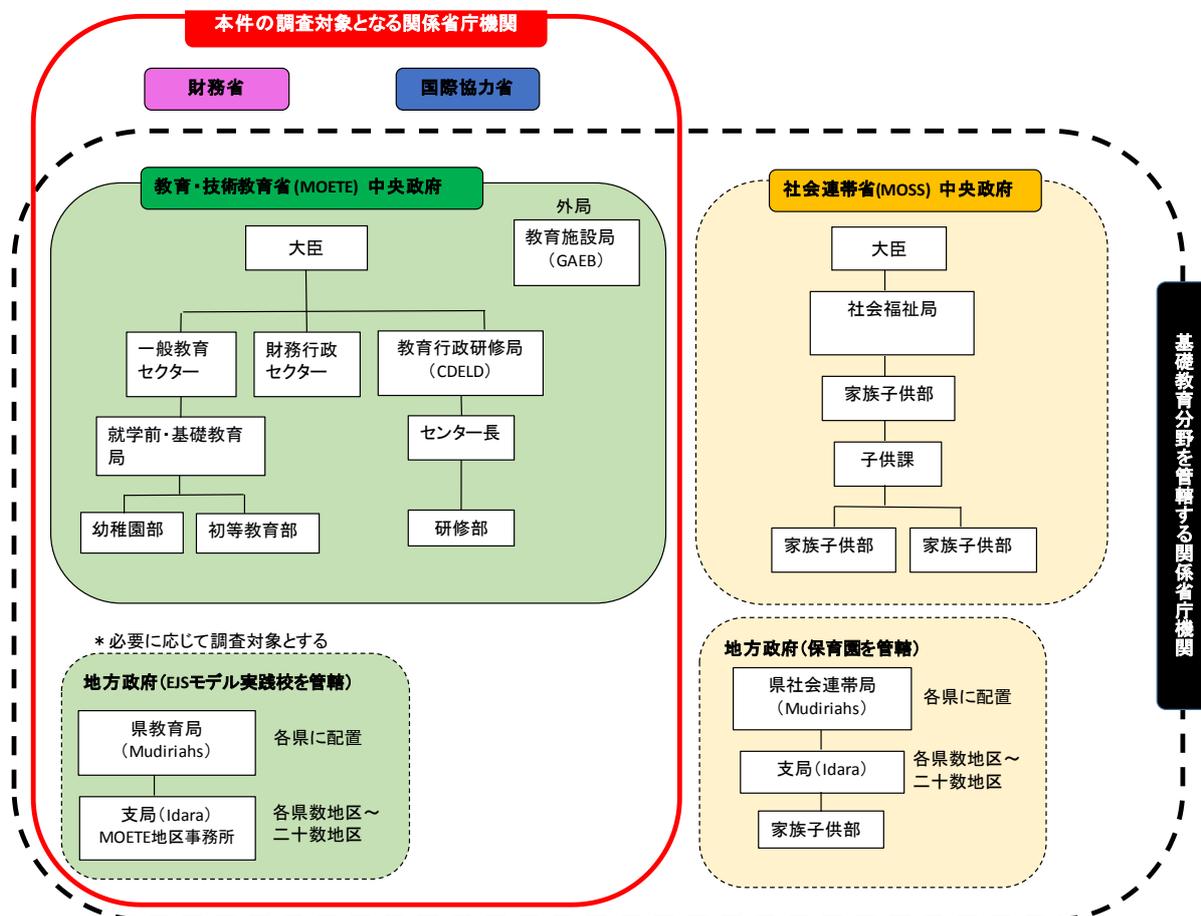
### (7) 他ドナーの動向把握

事前調査で情報収集を行ったドイツ金融復興公社（Kreditanstalt für Wiederaufbau : KfW）、カナダ外務省を中心に教育省に対する同類案件について現地調査を実施する。

### 【調査の対象セクター・地域】

本調査では、基礎教育セクターを管轄する関係省庁機関のうち、教育省、財務省（Ministry of Finance : MOF）、投資・国際協力省（Ministry of Investment and International Cooperation : MIIC）

を主な調査対象とする。関係省庁機関の概念図は下図のとおりである。また、省庁の調査に加え、EJS が現実に抱える問題を把握するため、ムデレイヤ、イダーラ、パイロット校、郊外校も調査対象に含めた。調査地域はカイロ、カリオビアの2県に亘る。

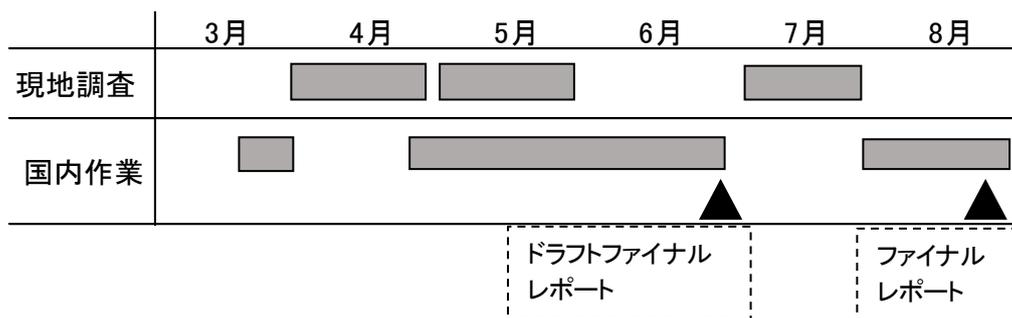


出所：JICA・技プロ調査チーム作成図（2016）をもとに調査団作成

図 1：関係省庁機関概念図

### 1.3 調査の実施方法

本調査は、第一次国内作業、第一次現地調査/第二次現地調査（情報収集確認業務前期/後期）、第二次国内作業、第三次現地調査、第三次国内作業の構成で実施した。第一次国内作業では既存調査及び既存文献のレビューを行い、関係するアクターの抽出を行った。第一次及び第二次現地調査では、PMU や GAEB、パイロット校を中心に聞き取りを行い、EJS 事業の現状を把握した。あわせてタスクスケジュールの策定をはじめとする、外部資金活用にかかる手続きの確認を行った。第二次国内作業では、現地調査のとりまとめ及び事業費の積算を行い、ドラフトファイナルレポートにまとめた。第三次現地作業では事業費の再積算と確定を中心に行った。調査スケジュールは次図のとおりである。



出所：調査団作成

図 2：調査スケジュール

### 1.4 調査団の構成

本調査業務の団員構成は次のとおりである。

1	総括/EJS 施設・資機材/EJS 教員養成・人材育成 1	田島 薫
2	基礎教育セクター政策 1/EJS 導入・普及政策・計画	小野 由美子
3	基礎教育セクター政策 2	三谷 絹子
4	運用効果分析/基礎教育セクター政策 3	山内 博文
5	EJS 教員養成・人材育成 2/社会・教育規範	小野 奈緒子

## 第2章 エジプト概要

エジプトでは 2011 年の「1 月 25 日革命」(エジプト革命)により長期独裁政権を率いてきたムバラーク大統領が失脚した。ムバラーク退陣後、モルシー大統領が民主的プロセスを経て誕生したものの、政治的に不安定な状況が続いた(加藤・岩崎, 2014 ; 竹村, 2015)。2014 年 5 月の大統領選挙の結果、エルシーシ前国防大臣が大統領に就任し現在に至る。

エジプト国の社会経済指標は以下の通りである。

表 1: エジプト国社会経済指標

1. 国名	エジプト・アラブ共和国 (Arab Republic of Egypt)
2. 面積	100.1 万平方キロメートル*2
3. 人口	9,151 万人(2016)*1 年間増加率 2.51% (2016)*2
4. 民族	主にアラブ人(その他、少数のヌビア人、アルメニア人、ギリシャ人)*1
5. 言語	アラビア語*1
6. 宗教	イスラム教 90%、キリスト教(コプト教)10%*2
7. 主要産業	製造業(16%)、石油・天然ガス(17%)、小売・卸売(11%)、農林水産業(11%) (2015)*1
8. 国内総生産	3,428 億ドル(2016)*2
9. GDP 成長率	3.8% (2016)*2
10. 一人当たり国民所得	USD3,761 (2014)*1
11. 物価指数	12.1% (2016)*2
12. 失業率	13.1% (2016)*2
13. 通貨・為替レート	LE 1=100 PT, USD1=18LE (2017 年 1 月現在)*1
14. 平均余命	平均: 72.7 歳 男性: 71.4% 女性: 74.2% (2016)*2
15. 成人識字率	平均: 73.8% 男性: 82.2% 女性: 65.4% (2015)*2
16. 成人エイズ感染率	0.02% (2015)*2

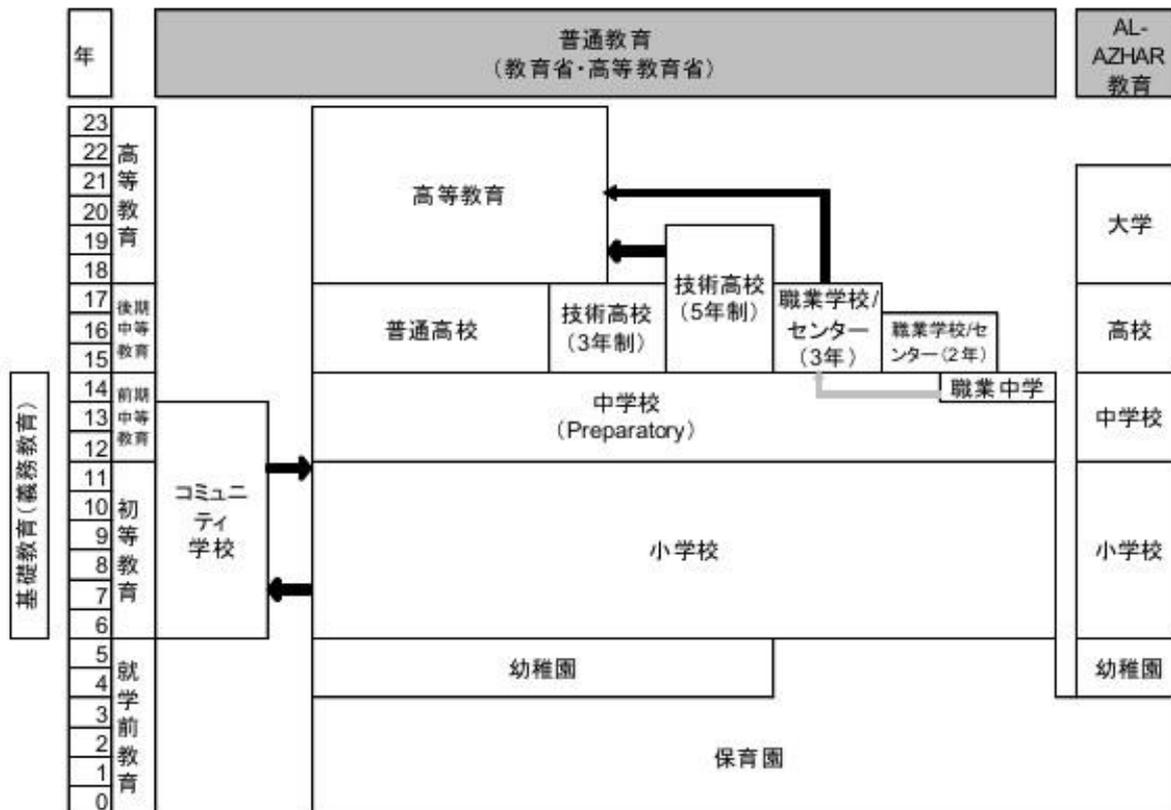
出所: \*1 日本国外務省、\*2 Central Intelligence Agency

エジプトでは、地方行政単位として県(ムハーファザ)が最上位にあり、合計 27 県を数える。CAPMAS(中央公共流通・統計庁)によると、2015 年のエジプトの貧困ライン(年収 LE5,787.9)以下の人口割合は 27.8%を占める。貧困率が高いのは首都カイロより南の県を指す上エジプト(Upper Egypt)で 56.7%であり、カイロより北の下エジプト(Lower Egypt)は 19.7%にとどまっている。もっとも貧困率が高いのはアシュート県(Assiut)とソハーグ県(Sohag)で 66%、最も低いカイロは 18%である(Egypt Independent, 2016)。

### 2.1 教育セクター現状

#### 2.1.1 教育制度

図 3 にエジプトの教育制度を示す。



出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかわる情報収集・確認調査報告書

図 3：エジプト国教育制度

教育段階は、大学前教育と大学教育（高等教育）に分かれる。大学教育（高等教育）は学士 4～5 年、修士 2～5 年、博士課程と、医学系大学（6 年）、アカデミー等があり、高等教育省が管轄する。大学前教育は幼稚園（2 年）、小学校（6 年）、中学校（3 年）、高校から成る。小学校（6 年間）と中学校（3 年間）の 9 年間が基礎教育である。2014 年の新憲法により高校も義務教育に加えられ、義務教育は 12 年に延長された (MOE, 2014)。

また所轄官庁の違いにより、教育省・技術教育省・高等教育省に管轄される「一般教育」と、Al-Azhar 機関最高委員会が管轄する Al-Azhar 教育にも分類される。Al-Azhar 教育はイスラム教にもとづく教育体系であり、Al-Azhar 高校卒業者は Al-Azhar 大学にしか入学出来ない。表 2 に示すように、基礎教育段階ではおよそ 9%、高校では約 24%の生徒が Azhar 教育を受けている。さらに教育省が管轄する各種コミュニティ学校があり、学校中退・退学者を対象に教育機会を提供している（出所：外務省ホームページ）。

表 2：一般普通教育と Azhar 教育の在籍生徒数（2015/16 年度）

項目	一般普通教育			Azhar 教育			合計	割合
	男	女	計	男	女	計		
就学前	634,501	585,494	1,219,995	*	*	*	1,219,995	
小学校	5,485,333	5,153,527	10,638,860	525,876	459,227	985,103	11,623,963	8.5%
コミュニ ティ	-	-	114,939	-	-	-	114,939	-
中学校	2,356,014	2,274,622	4,630,636	249,026	192,362	441,388	5,072,024	8.7%
普通高校	731,188	845,148	1,576,337	229,765	170,768	400,533	1,976,870	25.4%
職業高校	1,006,391	819,234	1,825,625	-	-	-	1,825,625	-
特別教育	24,028	14,107	38,135	-	-	-	38,135	-
合計	10,237,455	9,692,132	19,929,587	1,004,667	822,357	1,827,024	21,756,611	9.8%

出所：CAPMAS (2017) \*2015/16 年度 Al-Azhar の就学前教育在籍者数不明

### (1) 就学前教育

Pre-primary と称される就学前教育は 4 歳、5 歳児を対象とする幼稚園と、0~4 歳児対象の保育園がある。幼稚園は教育省の管轄であり、保育園は社会連帯省の管轄である。60%まで就園率を上昇させる政策を打ち出した(Krafft, 2012)が、結果はほど遠く、2015/16 で 31.7%に留まっている。Vision 2030 では目標を 47% (2020 年)、80% (2030 年) と掲げているが、現状は遠く及ばない。その原因としてエジプトの急激な人口増があげられる。人口増加率が 2.1%と高く、毎年 150 万から 200 万人の児童が教育制度に新たに加わるため、財源が不足し、社会サービスが追い付かない現状である。

表 3：就学前教育の純就園率の推移

	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
Total	23.7	24.3	26.6	29.6	31.3	31.7
Males	24.3	24.9	26.5	29.6	31.3	31.8
Females	23.1	23.7	26.6	29.6	31.3	31.7

出所：Children in Egypt 2016: A Statistical Digest (CAPMAS and UNICEF, 2017)をもとに調査団作成

### 1) エジプトにおける就学前教育の課題

エジプトでの就学前教育の課題は、以下の 2 つに大分できる。

#### ① 就園率の低さ

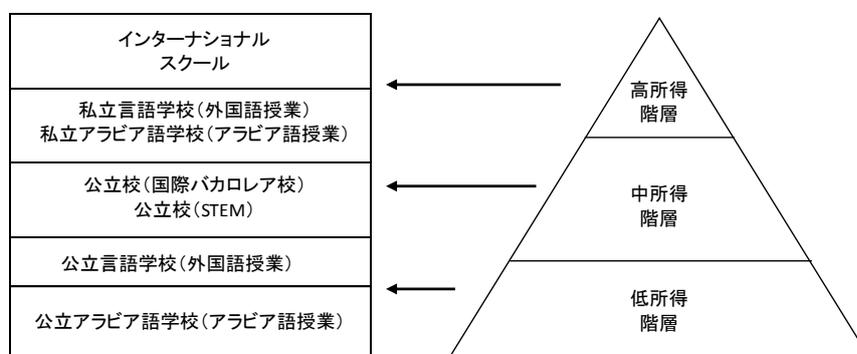
就園率が低い要因として、幼稚園の数の少なさが第一に挙げられる。幼稚園の数は 2002 年から 2013 年までの間に約 4,524,000 校から約 9,683,000 校まで倍増したが(Unicef, 2014)、需要に追い付いておらず、特に村落部での不足が顕著である。また幼稚園までの交通機関の少なさ、幼児教育の意義についての意識の低さ、幼稚園での教育の満足度の低さも要因として挙げられる。満足度については、教育段階に応じた教育と、学習重視の保護者の需要との不一致が原因と考えられる。また、授業料や制服代も就学の阻害要因として考えられる。さらに、年長の兄弟がいる場合、兄弟が小学校から別の中学校へ進学する際に、幼稚園児の年少の兄弟は年長の兄弟に同行して学校に行くことがなくなるため、幼稚園から離れてしまうことも要因として報告されている(Unicef, 2014)。

## ② 教育の質の低さ

エジプトの就学前教育の質の課題について、一貫性の無さと国際標準との不一致があるとWB(2014)は指摘している。これには3つの要因があるとし、(i) 暗記に偏った時代遅れの教授法、(ii) 家具や教材が不十分でありアクティブラーニングに向いていないこと、(iii) 就学前教育が園児の必要とする栄養や健康プログラムに結びついていないこと、としている。

### (2) 初等教育 (小学校)

一般教育を実施する小学校は公立校と私立校に分かれる。公立校はアラビア語で授業を実施するアラビア語学校と主要教科を英語で教える公立言語学校 (Public Language School) とがある。私立学校はアラビア語で授業を行う学校、英語やその他の外国語で授業を行う私立言語学校、インターナショナル・スクールに大きく分けることができる。義務教育は無償となっているが、実際には公立アラビア語学校でも授業料を徴収している。図4に、学校種とそれに対応する授業料負担が可能な社会階層を示す。



出所：技プロチーム

図4：学校種と社会階層

1988年から1999年まで、小学校は5年制で、第1サイクル3年と第2サイクル2年に分けられていた。1999年のLaw No.23により義務教育が小学校6年と中学校 (Preparatory) の3年と定められて現在に至る。小学校は6歳から8歳の間に入学することとされているが、通常は6歳で入学する。小学校の最後に卒業認定試験があり、試験合格が中学校の入学要件となる。

### (3) 前期中等教育 (中学校)

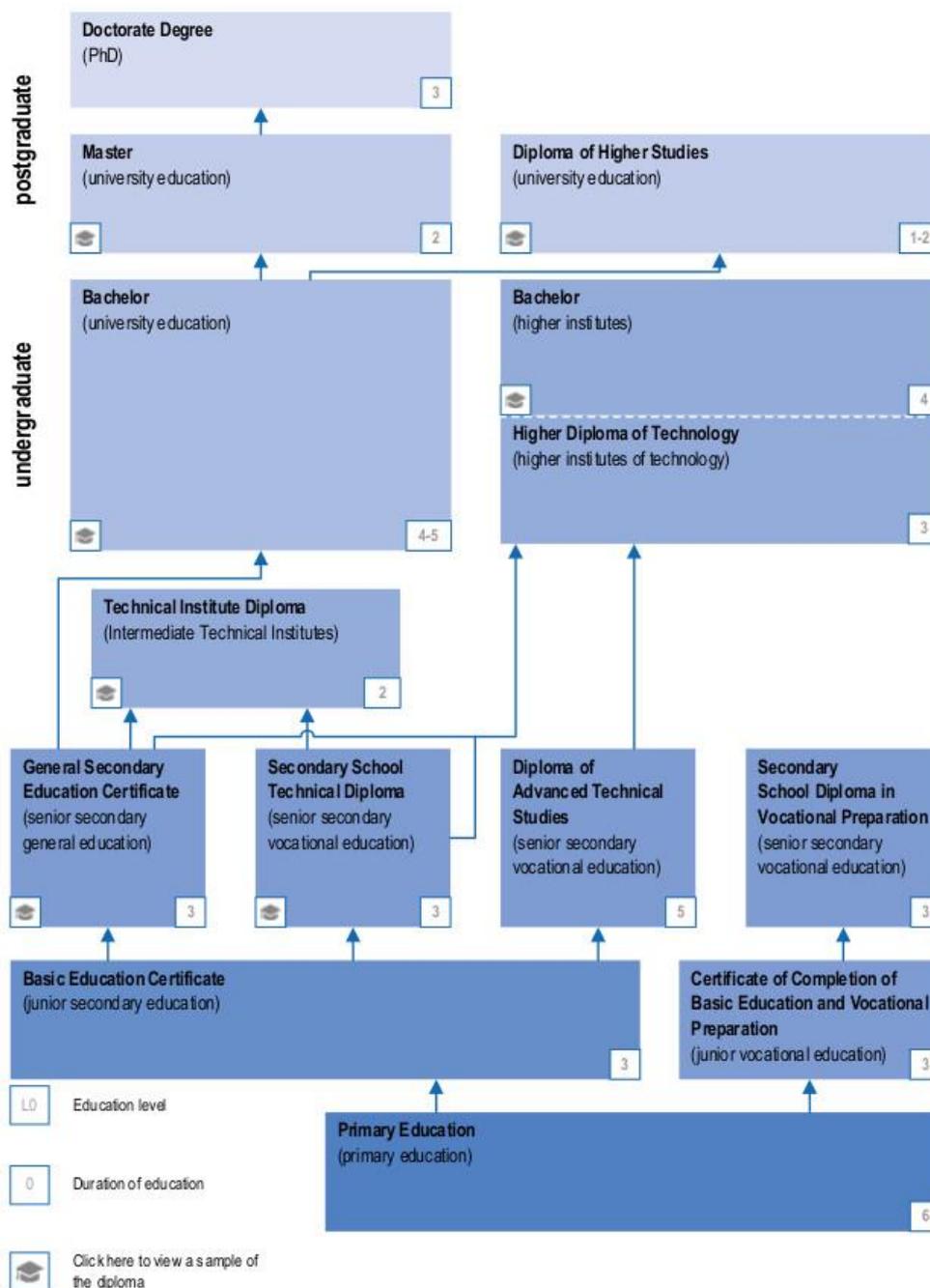
小学校同様、公立アラビア語学校と公立言語学校がある。言語学校では第二外国語としてフランス語が加わる。12-14歳での入学が認められており、12歳で入学する者がほとんどである。3年間の学修を終える時点で全国基礎教育修了認定試験が行われる。その試験の成績によって、普通高校か技術高校に進学するかが決まる。

小学校の未修了者や、中学校1年の試験の不合格者を対象に3年間の職業準備のための学校がある。修了者には基礎教育職業準備修了証が授与される。

### (4) 後期中等教育 (高校)

高校は高等教育の準備をする普通高校 (3年制) と技術高校がある。技術高校はさらに3年制と5年制のプログラムに分かれる。所定の学修期間を修了する時点で卒業試験を受け、合格

者にはそれぞれ、普通高校教育修了証、高校技術ディプロマ（3 年制）、上級技術訓練ディプロマ（5 年制）が授与される。普通高校卒業資格が大学入学資格要件となり、試験の成績によって進学する大学・学部が決まる（図 5 参照）。



出所：Nuffic (2015), Education System Egypt, p3

図 5：エジプトの教育制度と付与資格

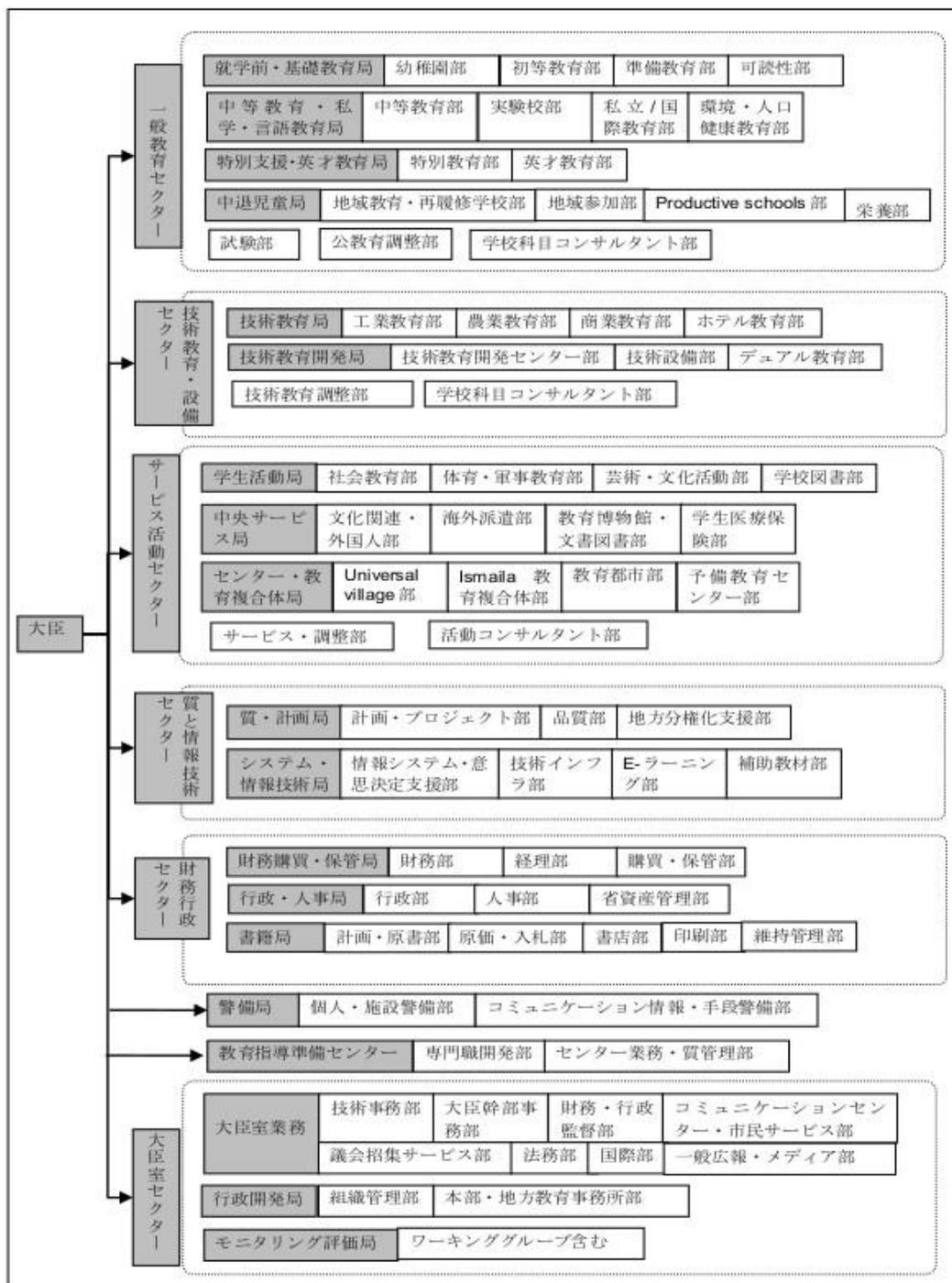
(5) 高等教育

エジプトには大学と、大学以外の高度専門教育機関の 2 種類の高等教育機関がある。CAPMAS によると、2015/16 度には国立大学 24 校、私立大学 19 校に学生が在籍している。大学以外の高等教育機関の多くは私立である。

### 2.1.2 監督官庁

#### (1) 教育省

現在、教育省が就学前教育から大学前教育までの学校教育を管轄している。本案件と特に関係が深いのは就学前・基礎教育局である。図 6 に教育・技術教育省の組織図を掲載した。省内の各部署の人員数は、セキュリティ上公開されておらず、調査できなかった。



出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかわる情報収集・確認調査報告書より

図 6：教育省組織図

教育省の役割は各県から提出された報告書をもとに、政策立案、立法、基準設定の準備をすることである。そうした職務の範囲に含まれるものとしては、政策実施のモニタリング評価、カリキュラム開発、人的資源の開発と運用がある。こうした職務の遂行にあたっては地方分権と透明性を基本原理とする。加えて、教員へのインセンティブ支給の政策策定も教育省の役割である。教育省が責任を負う分野は以下の6領域である。

- ① 政策と戦略計画
- ② モニタリング評価 (品質管理)
- ③ カリキュラムと教育テクノロジー
- ④ IT 開発
- ⑤ 人的資源開発
- ⑥ 財務、行政事務

教育省は、国立カリキュラム開発センター、国立教育研究所、国立試験教育評価センターの支援を受けて国の大学前教育制度に関する意思決定に対して責任を持つ (OECD, 2015, p39)。

## (2) 高等教育省

他方、基礎教育の教員養成を行う大学は高等教育省 (Ministry of Higher Education, MOHE) の管轄下となる。高等教育省は、高等教育に関する計画、政策策定、品質管理の指導・調整の責任を負う。高等教育省の管轄下には国立大学、私立大学のほか、3年制の技術短大が含まれるが、これら3つのサブセクターはそれぞれ異なった根拠法によって規定されている。国立大学最高評議会、私立大学最高評議会、技術短大最高評議会が各セクターの全体的方針やガイドラインの大枠をまとめる責任を負う。なお、Al-Azhar 大学、カイロ・アメリカン大学の2校は特例として管轄外となっている (OECD & World Bank, Higher Education in Egypt, 2010)。

## (3) 地方教育行政

中央各省は、地方行政単位である県 (ムハーファザ) の行政機構に局 (Directorate) を持つ。教育・技術教育省も同様で、各県に Education Directorate (ムデレイヤ) があり、県教育局の下に教育地区事務所 (イダーラ) がある。

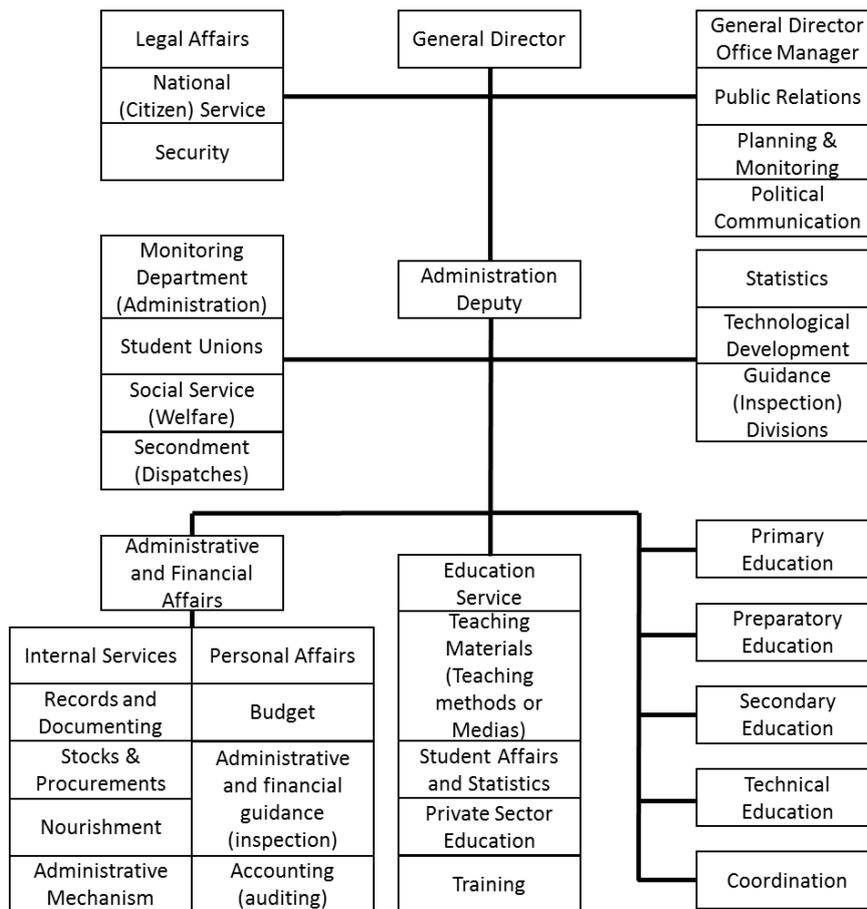
ムデレイヤは、主として以下の事項に責任を持つ。

- ① 教育省の設定した基準に照らして監督下の地区のパフォーマンスに関する総合的な状況分析をまとめること
- ② イダーラに対して技術的支援の提供
- ③ 県レベルでの教育計画策定
- ④ カリキュラムの地方分権をコーディネートすること
- ⑤ 図書の印刷配布の管理
- ⑥ イダーラとともに、教育施設の維持管理

ムデレイヤは現職研修プログラムを提供するとともに、教育省の指示と計画に基づいて小学校、前期中等学校終了時試験問題の作成に対しても責任を負う (OECD, 2015, pp39-40)。

ムデレイヤの下にあるイダーラが実働部隊である。イダーラの数は一様ではなく、4地区から37地区までの幅がある。カリオビア県ムデレイヤを例にとると、同県ムデレイヤは12のイダーラを管轄下に置き、2,000人程度の職員を雇用している。同ムデレイヤは、KG (就学前教育) から高校までの2,164校と技術高校の137校を指導監督する。同県の生徒数は130万人 (KGから高

校3年生) である (調査団聞き取り)。図7にカリオビア県イダーラの組織図を示す。



出所：調査団が入手した組織図コピーを英訳

図 7：カリオビア県イダーラ (バンハ事務所) 組織図

調査団の聞き取りから、現場でフォローアップと呼ばれているモニタリング評価において中央教育省とムデレイヤ、イダーラの業務の重複が確認された。上部組織は下部組織のフォローアップを信用していない。フォローアップは、学校、教員のパフォーマンスを評価し、学校、教師に必要な指導監督を与えるというよりは、上部組織が下部組織 (教育省→ムデレイヤ、ムデレイヤ→イダーラ) の職務遂行を監視している印象が強い。OECD (2015) も、中央教育行政組織と地方教育行政組織の間の機能の重複とその役割分担が不明瞭なことを教育行政の問題点として指摘し、現システムはコストと官僚制を増大させるだけで教育や生徒の学力の向上には寄与しないと批判している (p54)。

官僚制の弊害か、単に事務効率が悪いのかは不明であるが、イダーラ職員や校長が必要経費を申請する場合 (例：フォローアップにかかる交通費、蛍光灯の取り換え、破損した設備の修理等)、ペーパーワークが煩雑であり、時間がかかることから、自費で支払うか、申請を断念する場合もあるとのことであった (調査団による聞き取り)。こうした実態は職員のやる気を削ぎ、教育の質の改善を阻害するものである。

### 2.1.3 公立言語学校と STEM school の位置づけと管理運用体制

この項では、公立校の中でも、一般校と言われる公立アラビア語学校と比較して特殊な教育体系をとる、公立言語学校 (Public language school) と STEM school (Science, Technology, Engineering, and Math school) について述べる。

#### (1) 公立言語学校

言語学校とは、教育言語を英語またはその他外国語で行う学校である。1990年代より、実験校 (Experimental school) として開始され、2004年に現在の言語学校と名称が変更された。公立言語学校 (Public language school) は、全国に721校あり、そのうち221校は特進言語学校 (Distinguished language school) とされる。教育体系及び一クラスあたりの定員数を下表に示した。言語学校の教科書は学校からイダーラ、ムデレイヤを経て教育省に人数分要求する。教科書の配布が遅れることもある。英語レベルAの教科書は、学校ごとに指定された本を各自が自費で本屋にて購入することになっている。入札制度がうまく機能せず個別購入となった。

一般の言語学校は一クラスあたりの定員が36~40人、distinguished schoolは29~30人と定められている。しかし、希望者が多いため、それぞれ一クラスあたり50人、40人前後で実施されているのが現状である。

表4：教育体系と一クラスあたりの定員の比較

	公立言語学校 (Public language school)	特進言語学校 (Distinguished language school)	公立アラビア語学校
教育言語	英語 (または他外国語)	英語 (または他外国語)	アラビア語
カリキュラム	理数科は英語による教育、 その他教科はエジプト標準	理数科は英語による教育、 その他教科はエジプト標準	エジプト標準
英語教育	1年生～英語学習 3年生～英語レベルA	1年生～英語学習 3年生～英語レベルA 4年生～ (+第2外国語) 中学1年生～ (+第3外国語)	1年生～英語学習
定員/クラス	36~40人	29~30人	45.4人 (平均人数!)

出所：調査団作成

言語学校は省令により課金を徴収している。課金は保護者が学校に払う。その中から、一般サービス、テクノロジー開発分の費用と、ランゲージサービス費の90%は学校が保持する。ランゲージサービス費の10%はイダーラ、ムデレイヤ、教育省へと渡る。そのうち90%が教員のインセンティブとしてムデレイヤの口座へ入る。学校からの申請に基づき、そこから規定に従ってイダーラへ支払われ、イダーラが各教員の銀行口座に振り込む (この項、PMUより聞き取り)。教員へのインセンティブの支払いはその年の原資がなくなると停止する。生徒一人当たりの徴収

<sup>1</sup> 2015/16の初等教育の数値

額は省令により決められているため、学校当たりの生徒数が多ければ多いほど、教員のインセンティブ原資が担保できることとなり、一クラスあたり生徒数が定員を大幅に超えていると考えられる。

言語学校を管理する部署（図 8 では「実験校部」）へのヒアリングにもとづくと、組織の実態は以下のとおりとなる。

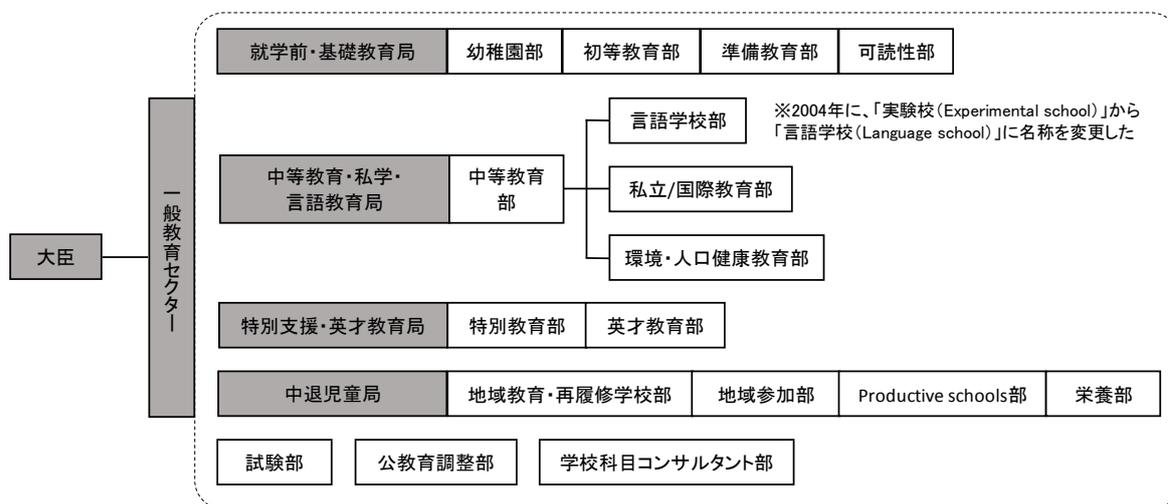


図 8：教育・技術教育省 一般教育セクター組織図

出所：言語学校部への聞き取りをもとに調査団作成

言語学校部は、中等教育部の傘下であり、私立/国際教育部、環境・人口健康教育部と並列の関係にある。言語学校は KG から高校までの教育ステージを対象としているが、言語学校部を管轄するのは高校教育を担当する中等教育部であり、KG から中学校教育を担当する就学前・基礎教育局の傘下ではないため、運営面で不便が生じている。

言語学校部の人員は 11 人である。General Manager、Lead Director の他に、ブリティッシュカウンシル担当、研修担当、フォローアップ担当、外部窓口担当（クレーム対応など）、財務担当、技術担当がいる。

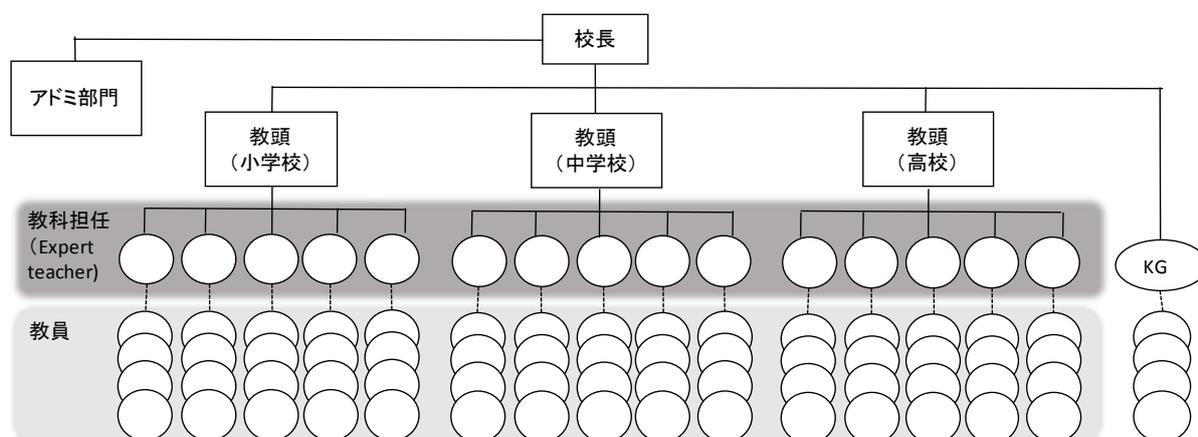
言語学校は教育省のほかに、各ムデレイヤとイダーラにも担当部署が設けられている。各機関の役割を下表に整理した。フォローアップについては、一般校同様、イダーラ、ムデレイヤ、教育省との業務の重複がある。また言語学校側からも、フォローアップの多さについて不満が出ていることが報告された。

表 5：各機関の言語学校の業務分担表

機関名	業務内容
教育省	方針や施策の策定、研修計画、大使館等との交流・交渉、言語学校全体で直面する課題の解決、フォローアップ
ムデレイヤ	校長の配属、Governorate 内の大学等と連携して行う研修の計画、フォローアップ
イダーラ	フォローアップ、必要な情報の収集、コーディネーション

出所：調査団作成

政府言語学校は、概して同様の組織体系である。政府言語学校の組織図を下に示す。



出所：言語学校部への聞き取りをもとに調査団作成

図 9：言語学校の組織図例

## (2) STEM school (Science, Technology, Engineering, and Mathematics school)

STEM school は USAID の支援により設立された学校体系である。他国のドナーが関連していることと、エジプトの公的セクターの秘密保持の点から、教育省の STEM school 担当部署へのヒアリングは実施できなかった。STEM school について述べた学術論文 (AbdelMeguid, 2017) や技プロ提供資料、USAID ウェブページを参考に以下述べる。

STEM school は、2011 年に 2 校が開校され、2017 年現在は 11 校ある。エジプト政府は今後全 27 県での開校を目指し、全国展開を図っている。STEM school は生徒の批判的思考、問題解決能力、科学研究に重点を置いた、プロジェクトベースで探求型の教育を提供している。教育段階としては高校のみであり、教育言語は英語、フランス語、ドイツ語のいずれかである。理数科教育に特化したエリート養成校であり、全国から成績優秀者が集まる。エジプト国内の大学進学に必要とされる一般の高等学校卒業試験 (Thanaweya Amma) が STEM school の生徒は免除される。そのため同試験で高得点を取るための暗記型教育とは異なるカリキュラムや授業が可能となっている。

生徒の入学要件は、中学の成績が 98% 以上であること、英語、理科、数学のうち 2 科目が満点 (full grade) であることであり、この要件を満たした生徒には教育省から保護者に入学を推薦する文書が送られる。登録はオンライン上で行われ、IQ テストなどの入学試験もオンライン上で行われる。以前は公立中学校からのみ生徒を受け入れていたが、現在は私立中学校からも入学を許可している。一クラスの人数は 25 人であり、教育の質を保つため、定員は厳格に守られている。課金は 3 年間で 3000 ポンドであり、卒業時に 2000 ポンドが返納される。

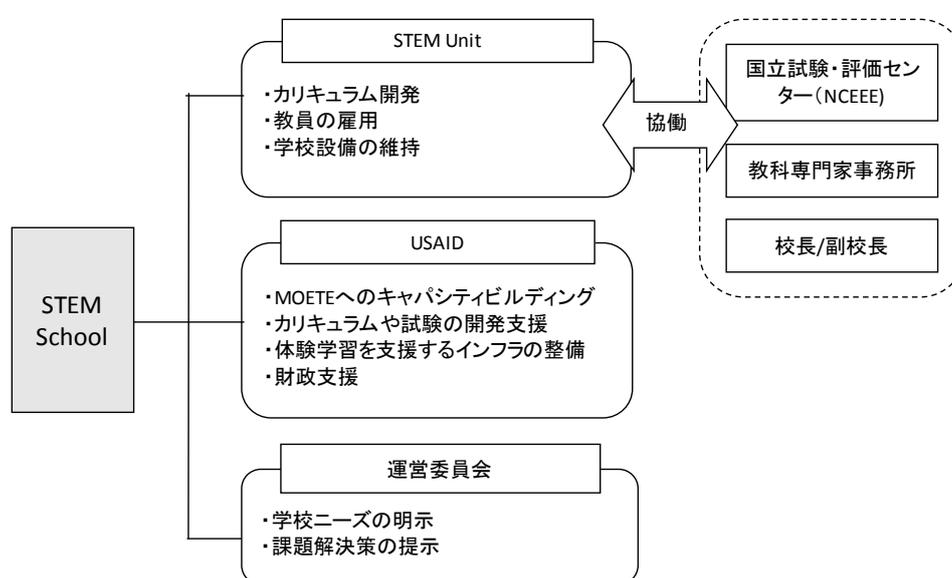
教員の給与は一般校の教員と比較して 4~5 倍とされているが、家庭教師が禁止されているため、十分な収入ではないとの報告もある。

STEM school の運用は教育省内に組織されている STEM Unit と、ドナーである USAID が中心となって行われている。STEM Unit は、国立試験・評価センター (NCEEE)、教科指導主事事務

所、校長または副校長と協働しつつ、カリキュラムの作成、教員の雇用、設備の維持を担当している。USAIDは、教育省へのキャパシティビルディングに加え、カリキュラムや試験の開発、体験学習を支援するための実験室や技術基盤の提供を行っている。

資金面では、教育省が総事業費の50%を負担する。施設や家具、機材の費用、また教員や職員の給与、学校設備のメンテナンス、交通費、食事の提供は教育省の負担である。

STEM school 設立当初は、国家委員会 (National Board) が設置され、高等教育大臣、教育大臣、学術研究大臣、Misr el Kheir 財団の代表がメンバーとして参画していた。しかし、政変による省の改変や人事異動により、国家委員会は機能していない。他方、現在は新たに運営委員会 (Board of Trustees) が設置されている。メンバーは保護者、市民社会、教員、校長の代表から成る。しかしながら、運営委員会の関心は新規 STEM school の設立にあり、既存校の改善についての議論はなされていない。下図に STEM school の運営体制図を示す。



出所：The Initiative of STEM schools in Egypt: Issues of process, teachers' compatibility and governance (AbdelMeguid, 2017) をもとに調査団作成

図 10 : STEM school の運営体制

## 2.1.4 アクセス

### (1) 就学動向

エジプトは中東北アフリカ諸国 (MENA) の中で最大の人口を有する国であり、大学前教育機関在学者は2,000万人を超えている。表6は教育・技術教育省ならびに Al-Azhar 教育校を含めた教育段階別、男女別の就学者数を示す。どの教育段階においても、男女ともに就学者数は一貫して増加傾向にある。特に就学前教育は2013/14年度まで前年比で10%を超える高い増加率である。

表 6 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (教育・技術教育省、Al-Azhar 含む)

	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
就学前						
合計	851,139	938,572	1,032,176	1,176,497	1,236,136	-
男	446,271	491,164	536,382	611,722	641,294	-
女	404,868	447,408	495,794	564,775	594,842	-
初等教育						
合計	10,699,285	10,803,177	10,981,040	11,004,174	11,283,614	11,623,963
男	5,577,586	5,632,048	5,711,226	5,704,290	5,841,580	6,011,209
女	5,121,699	5,171,129	5,269,814	5,299,884	5,442,034	5,612,754
前期中等教育						
合計	4,621,633	4,643,439	4,735,610	4,805,757	4,978,032	5,072,024
男	2,377,571	2,387,365	2,437,841	2,457,800	2,551,449	2,505,040
女	2,244,062	2,256,074	2,315,769	2,347,957	2,426,583	2,466,984

出所 : CAPMAS (2017), UNICEF (2017)

教育・技術教育省管轄学校と Al-Azhar 教育校とに分けて就学者数を見ると、全体として就学者数は増加しているにもかかわらず、Al-Azhar 教育校は漸減傾向が見て取れる (表 8)。また、全体に占める女子就学者の割合は、一般校では教育段階にかかわらず 48~49% に達しているが、Al-Azhar 教育校では教育段階が上がるにしたがって女子の占める割合が低下している。就学前教育、初等教育、前期中等教育者数にしめる女子の割合は 49.2%、46.1%、43.7% (2014/15) である。

表 7 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (教育・技術教育省管轄校)

	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
就学前						
合計	851,139	874,730	972,078	1,110,318	1,176,764	1,219,995
男	446,271	457,955	505,362	577,412	611,165	634,501
女	404,868	416,775	466,716	532,906	565,599	585,494
初等教育						
合計	9,506,363	9,644,456	9,832,516	9,906,249	10,255,297	10,638,860
男	4,920,738	4,999,044	5,087,613	5,111,434	5,284,234	5,485,333
女	4,585,625	4,645,412	4,744,903	4,794,815	4,967,063	5,153,527
前期中等教育						
合計	4,153,142	4,158,845	4,279,909	4,337,705	4,523,102	4,630,636
男	2,105,980	2,107,054	2,168,036	2,194,688	2,295,188	2,356,014
女	2,047,162	2,051,791	2,111,873	2,143,017	2,227,914	2,274,622

\*普通高校・職業技術高校合計

出所 : UNICEF (2017)

表 8 : 教育段階・男女別就学者数の推移 (Al-Azhar 校)

	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
就学前						
合計	60,640	63,842	60,098	66,179	59,372	-
男	31,076	33,209	31,020	34,310	30,129	-
女	29,564	30,633	20,078	31,869	29,243	-
初等教育						
合計	1,192,922	1,175,183	1,148,524	1,097,925	1,028,317	985,103
男	656,848	641,123	623,613	592,856	553,346	525,876
女	536,074	534,060	524,911	505,069	474,971	459,227
前期中等教育						
合計	468,491	489,703	473,701	468,052	454,930	441,388
男	271,591	283,434	269,805	262,805	256,261	249,026
女	196,900	206,260	203,896	205,247	198,669	192,362

\*後期中等教育は普通高校のみ

出所 : CAPMAS (2017), UNICEF (2017)

## (2) 就学率

表 9 : 各教育段階の純就学率 (%)

	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
就学前						
合計	20.5	21.4	23.7	26.4	27.7	28.0
男	21.0	21.9	23.7	26.5	27.7	28.0
女	20.0	20.9	23.7	26.3	27.6	27.9
初等教育						
合計	95.4	94.1	93.3	90.6	91.1	92.4
男	96.1	94.6	92.4	89.6	90.0	91.3
女	94.7	93.5	94.3	91.7	92.2	93.5
前期中等教育						
合計	77.8	81.7	83.7	80.9	83.8	83.4
男	76.4	79.8	80.4	77.4	80.8	80.6
女	79.3	83.7	87.2	84.6	87.1	86.4

\*Al-Azhar 教育校在籍者を含まない。

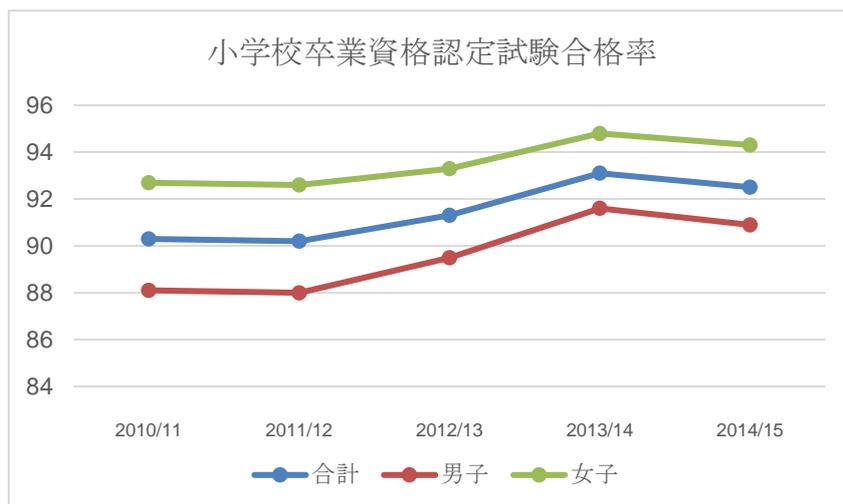
出所 : UNICEF (2017)

2015/16 年のデータでは、就学前教育、初等教育、前期中等教育それぞれの総就学率は 31.7 %、96.1%、94.8%である。前期中等教育での純就学率との差が大きい。また、男女差については、就学前教育では差が見られず、初等教育、前期中等教育では女子の就学率が男子を上回っている。

## 2.1.5 内部効率性

## (1) 進級率/進学率

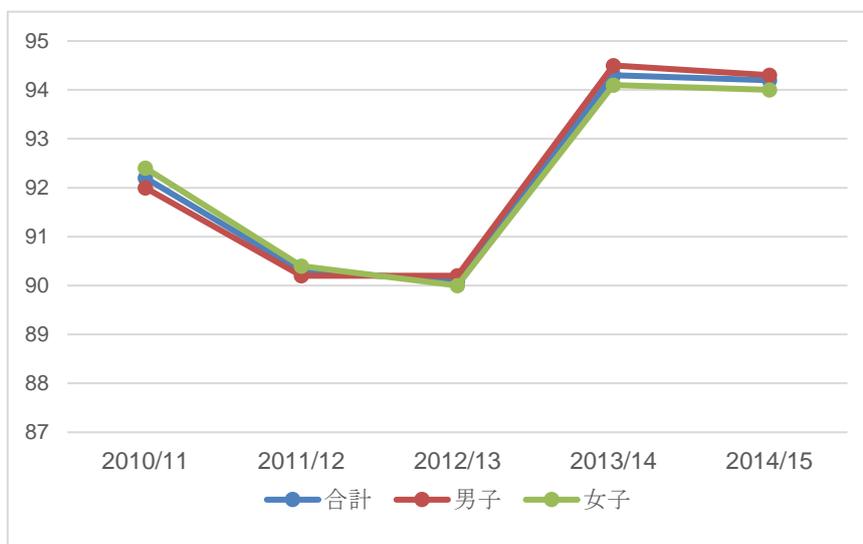
図 11 は初等教育終了時の卒業認定試験に合格し、前期中等教育(preparatory)へ進学した者の割合を表す。平均して 90~93%で推移しており、女子の進学率すなわち試験合格率が男子を上回る。



出所：UNICEF (2017)をもとに作成

図 11：卒業認定試験合格率推移

図 12 は前期中等教育の最終試験である全国基礎教育修了認定試験に合格した者の割合を示す。この試験の合格が高校入学の要件となっていることから、合格率は進学率とほぼ同じと考えられる。合格率は90%~94%で推移しているが、男女差がほとんどないのが特徴である。



出所：UNICEF (2017)をもとに作成

図 12：全国基礎教育修了認定試験合格率推移

(2) 中退率・留年率

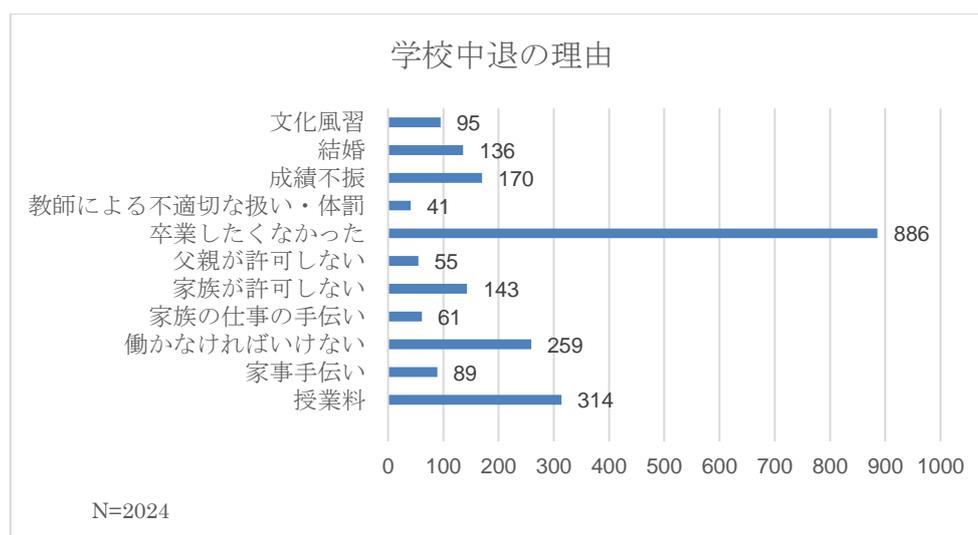
表 10 : 中退者数と中退率

	2010/11- 2011/12	2011/12- 2012/13	2012/13- 2013/14	2013/14- 2014/15
初等教育				
合計	26,093 (0.3)	73,289 (0.8)	53,238 (0.6)	45,214 (0.5)
男	6,133 (0.2)	45,521 (1.0)	32,527 (0.7)	27,068 (0.6)
女	19,960 (0.5)	27,768 (0.6)	20,711 (0.5)	18,146 (0.4)
前期中等教育				
合計	161,195 (6.0)	187,641 (4.9)	173,967 (4.5)	159,540 (4.0)
男	87,276 (6.5)	94,589 (4.9)	85,726 (4.4)	77,412 (3.9)
女	73,919 (5.6)	93,052 (4.9)	89,241 (4.6)	82,128 (4.1)

出所：UNICEF (2017) ( )内%

表 10 は初等教育、前期中等教育の男女別中退率を示す。UNICEF の調査では、学齢期の児童・生徒のうち、前年度は通学していた者で、翌年は通学していない者を中退者とした。2013/14-2014/15 年度の中退率は初等教育で平均 0.5%、男子 0.6%、女子 0.4% である。前期中等教育では、平均中退率が 4.0%、男子が 3.9%、女子 4.1% と報告されている。

図 13 に学校中退の理由を示す。もっとも多いのは「学校を卒業したくなかった」(43.8%) であるが、「授業料」(15.5%)、「働かなければいけなかった」(12.8%)、「家事手伝い」(4.4%)、「家族の仕事の手伝い」(3.0%) の理由は家庭の経済状況と関係している。経済的な理由が学校中退の主要な理由であることがわかる。数は多くないが、「教師による不適切な扱い・体罰」(2.0%)、「成績不振」(8.4%) も中退の理由として挙がっている。絶対的な権威としての教師、厳しい進級制度というエジプトの教育の現状を反映している



出所：SYPE 2014<sup>2</sup>をもとに調査団作成

図 13 : 学校中退の理由

<sup>2</sup> Panel Survey of Young People in Egypt: SYPE 2014. CAPMAS と Population Council による大規模パネル調査。母集団別の無作為抽出法により、エジプト国内に住む 10-29 歳の 15,000 人を対象とした。2009 年にも同調査を実施している。

留年者の割合は初等教育で 2.9%、前期中等教育では 7.6%である。都市部と地方では、地方の留年率が高い傾向がみられる (UNICEF, 2017)。Assad and Krafft (2015) は、大規模パネルデータの分析をもとに、初等教育、前期中等教育の留年率をそれぞれ、5%、9%としている。同じ MENA の一員であるチュニジアでは生徒の 25%以上が留年したことがあるとの報告もあり (OECD, 2011)、それと比べると留年者は格段に少ない。

### (3) 不就学者

就学者数、就学率は大幅に改善しているが、まったく学校に通ったことのない不就学者 (コミュニティスクールを含む) もわずかではあるが存在する。SYPE 2014 によると、18 歳未満のグループでは、就学経験がないと回答した者は男子で 4.0%、女子で 3.1%である。地域格差 (都市 < 地方)、保護者の学歴・社会経済階層によりかなりの差がみられる。10-14 歳コホートに限定すると不就学の理由で上位に挙がっているのは、「経済的な余裕がない」(42.9%)、「両親が許さない」(27.8%)、「健康」(19.2%)である。

アフリカ不就学児童イニシアチブ (Middle East and North Africa Out-of-School Children-Initiative: OOSCI) は学齢期でありながら、2 年連続して不就学の児童を不就学児童 (OOSC) と定義し調査している。2013 年の調査結果は、初等教育 2.9%、前期中等教育 6.6%であった<sup>3</sup>。

表 11 : 不就学率 (2013 年)

		女子	男子	合計
就学前教育	不就学率	68.5%	69.9%	69.2%
	不就学者数	623,500	673,854	1,297,354
初等教育	不就学率	3.1%	2.8%	2.9%
	不就学者数	165,757	153,370	319,126
前期中等教育	不就学率	6.8%	6.4%	6.6%
	不就学者数	166,611	164,462	331,074

出所 : UNICEF (2014)

## 2.1.6 教育の質

### (1) 学習環境

最新の 2015/16 年度のデータでは、教師一人当たりの生徒数は就学前教育レベルで平均 27.8 人、初等教育レベルで平均 25.4 人である。前期中等教育では平均 18.3 人とかなり少なくなる。2014/15 年度データであるが、公立基礎教育学校に限定すると、就学前教育では平均 31 人、初等教育では 24.8 人、前期中等教育では 17.9 人となっている。

ところが、1 クラスあたりの児童生徒数でみると全体として漸増傾向にあり、学習環境は悪化している (表 12)。

<sup>3</sup> 不就学の理由についての質問は 2009 年調査のみのため、2009 年結果を使用。平均よりも、最年少コホートの回答が現状に近いと判断した。

表 12 : クラスあたりの児童生徒数 (人)

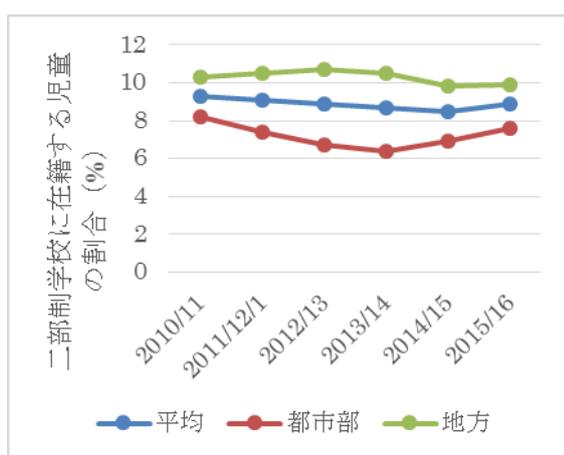
	2010/11	2011/12	2012/13	2013/14	2014/15	2015/16
就学前						
合計	33.1	34.0	34.1	34.2	35.6	35.9
都市部	34.5	35.4	34.8	34.9	36.4	36.5
地方	31.3	32.2	33.1	33.4	34.7	35.3
初等教育						
合計	42.6	43.1	43.3	42.8	44.2	45.4
都市部	43.5	43.6	43.9	43.0	44.4	45.4
地方	41.8	42.7	42.8	42.7	44.2	45.4
前期中等教育						
合計	40.3	40.2	40.7	40.1	41.9	42.4
都市部	40.3	40.2	41.0	40.1	41.8	42.3
地方	40.3	40.2	40.5	40.5	42.1	42.6

出所 : UNICEF (2017) Children in Egypt 2016.

初等教育では1クラスの児童数は平均で45.4人となっている。実際の学校環境を見ると、小学生用教室面積は広いところで43m<sup>2</sup>、狭いところでは32m<sup>2</sup>である(基礎調査報告書, p51)。この数値を使って単純計算すると、児童一人当たり教室面積は0.7~0.9m<sup>2</sup>となり、GAEBの基準である1.1m<sup>2</sup>を満たさない。高い人口増加率による就学者数の増加傾向は今後も続くことから、このままでは学習環境はさらに悪化することが予想される。

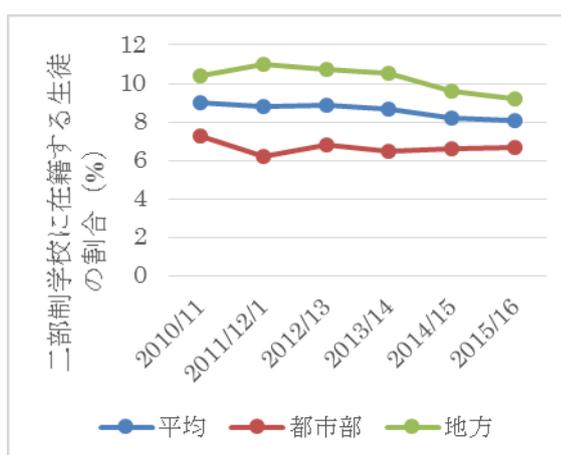
## (2) 二部制学校

二部制学校に在籍する児童生徒の割合を図14、15示す。二部制学校は1つの校舎に午前・午後で異なる児童を受け入れるため、児童の入れ替えも時間を擁し、学校管理が複雑化する。児童にとっては全日制学校と比べると学習時間が少なくなる可能性が高く、学習成果への負の影響が予想される。基礎調査によると、二部制を敷く学校の割合は初等学校の5.5%前後、前期中等学校の4.2%前後で推移している。そうした二部制学校に在籍する生徒の割合は、初等教育、前期中等教育も平均9%前後で、地方がやや多い。



出所 : UNICEF (2017)

図 14 : 二部制学校に在籍する児童の割合 (初等教育)

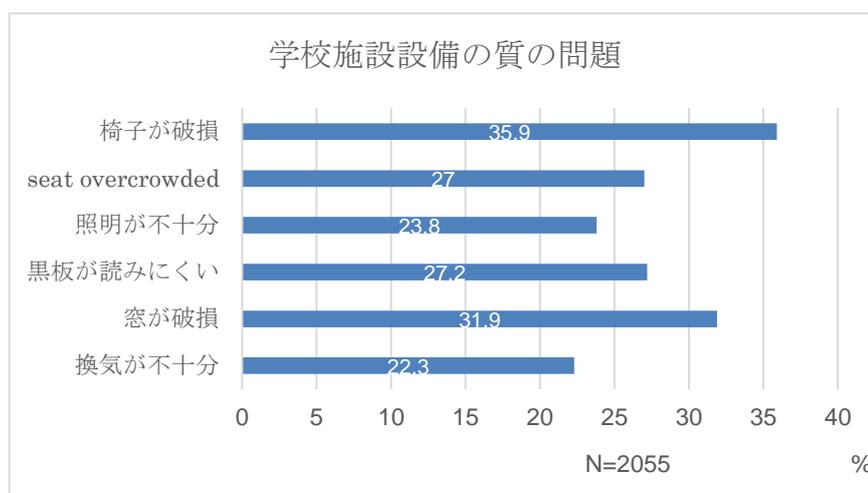


出所 : UNICEF (2017)

図 15 : 二部制学校に在籍する生徒の割合 (前期中等教育)

## (3) 学校施設設備

SYPE 2014 では、調査時点で学校に在籍中の回答者に学校の施設設備に関する質問をしている。



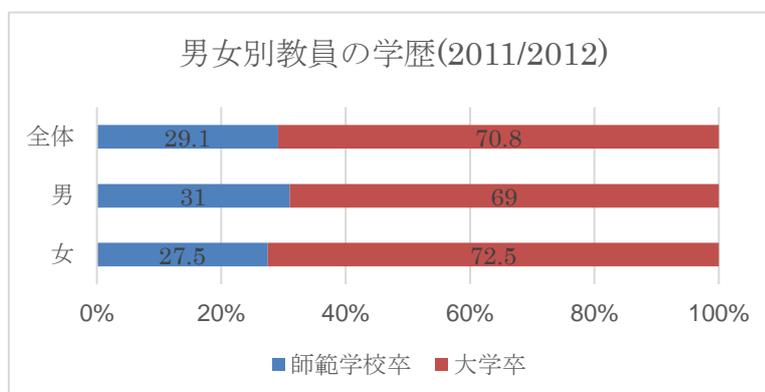
出所：SYPE 2014, p165

図 16：学校施設設備の質の問題

学習にとって最も基本的な施設設備が破損あるいは不十分なまま放置されていることが多い。こうした状況が放置されている原因として予算が十分ではないことに加え、調査団による聞き取りでは、申請のためのペーパーワークが煩雑であり、処理に時間がかかることが挙げられた。SYPE の調査では、居住場所（地域）による学校施設設備の格差も報告されている。地方では椅子の破損が最も多く、都市部スラムに住む回答者では照明、黒板、換気の問題がそれぞれ 30~40%に上っている。

## (4) 教員の学歴

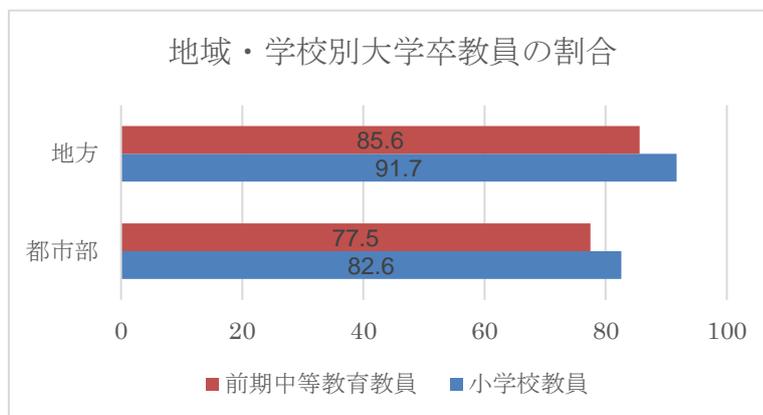
現在、エジプトの教員養成は 4 年制大学での養成が基本である。2011/2012 年度の教員全体の学歴を示す。当時の教員数は 887,251 人、男性教員 415,617 人、女性教員 471,634 人であった。全体の約 7 割が大学卒である。教員養成を大学で行うことを定めた 1988 年の省令（Decree No.24, 1988）以前に師範学校を卒業した教員が約 3 割を占める。性別では女性教員の方が大学卒の割合がやや高い傾向がある（図 17）。



出所：UNICEF (2017)をもとに調査団作成

図 17：男女別教員の学歴

教員の学歴を地域別、学校別に集計したものが図18である。地方、都市部ともに、小学校教員に占める大学卒の割合が高く、地方の方が大学卒教員の割合が高い。教員養成は各県にある国立大学教育学部で行われていることから、職業選択の機会の少ない地方では教育学部卒業生の就職が多いことが考えられる。



出所：UNICEF (2017)をもとに調査団作成

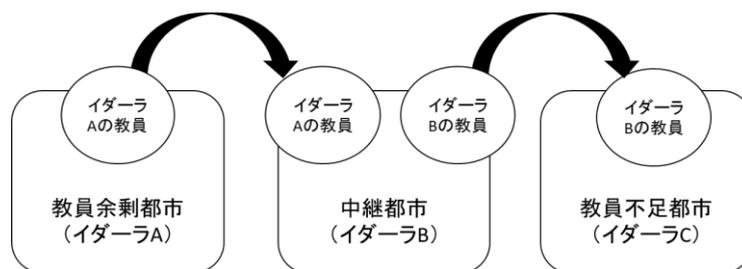
図 18：地域・学校別大学卒教員の割合

エジプトの教員は他の途上国に比べて高学歴と言えるが、それが教員の質を保証するものではない。高校での卒業試験の成績による多数の不本意入学者の問題、旧態依然とした教員養成プログラム、教育実習の質の問題、教員養成学部で教える教員の質の問題等が先行研究で指摘されている (OECD, 2015; Zaalouk, Sultana and Bradshaw, 2016)。

#### (5) 教員の需要と供給

エジプトでは生徒数に対して十分に教員が足りていない、または教員の配置について地域ごとに偏りがある。カリオビア県のムデレイヤでの聞き取りにより、以下のことが分かった。

バンハなど人口の多い中央都市では教員は余剰している一方、中央都市から離れた地方都市では教員不足に陥っている。教員不足のイダーラには、バンハなどの別のイダーラから教員を派遣させて対応しているが、バンハから遠いイダーラでは教員の移動距離が長くなるため、中継都市にバンハから教員を派遣し、さらに中継都市のイダーラから最終都市のイダーラに教員を送るといった玉突きシステムとなっている。このシステムでは、元々所属している学校で3日間教鞭をとり、派遣先の別の学校でさらに3日間教鞭をとる。しかし、夏休み中は全ての先生が自宅に帰るため、教員不足の地域ではサマーコースが実施できない学校が出てくる。また、女性教員は家事などがあるため、派遣されるのは全て男性教員となり、男性教員の負担は大きい。教員のイダーラ間の異動はカイロでも行われているが (2017年4月20日パイロット校での聞き取りより)、3都市以上で教員が移動するカリオビア県の例は特殊といえる。

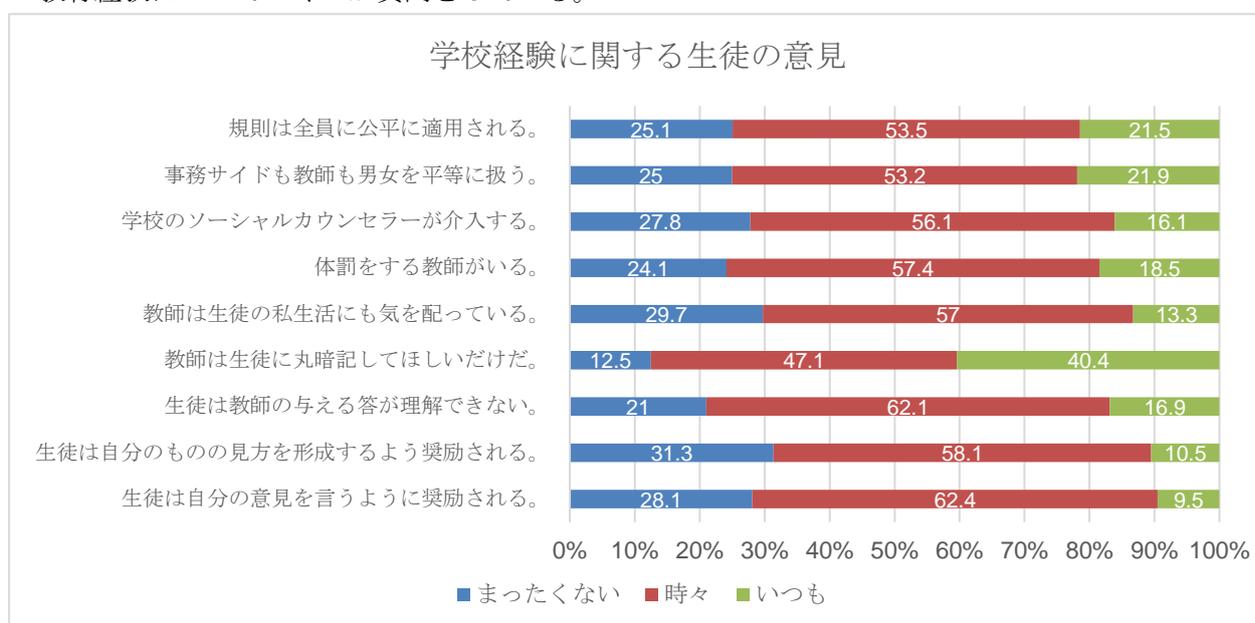


出所：ムデレイヤでの聞き取りにより調査団作成

図 19：カリオビア県の教員派遣イメージ

(6) 教育プロセス

エジプトの学校教育が暗記中心ということは報告書や論文で必ず指摘されていることであるが、それを裏付けるのが SYPE の調査結果である (図 20)。SYPE は学校に在籍する回答者に学校での教育経験についていくつか質問をしている。



出所：SYPE 2014, p43

図 20：学校経験に関する生徒の意見

もっとも賛同者の多かった質問は、「教師は生徒に丸暗記してほしいだけだ」というもので、4 割の学生が「いつも」そうであると回答している。さらに、批判的な思考を促す上で有効かつ必要な教授法法に関する質問（「自分のものの見方を形成するよう奨励される」、「自分の意見を言うように奨励される」）では、「いつも」そうであると回答した学生は 10%前後と少ない。こうした意見は他の研究や逸話によっても確認できる (Hartmann, 2008; Loveluck, 2012; OECD, 2015)。「いつも教師は生徒の私生活にも気を配る」と回答した者は 13.3%にとどまる。

さらに、「規則を全員（男女に関係なく）に公平に適用するか」という質問には、22%の児童が全員に公平に適用されていると回答している一方、25%の児童はまったく正しくない、と答えている。「男女を平等に扱うか」という公平さに関する質問も同じような回答傾向を示す。また、「体罰」については、教師による体罰がなかったと回答した児童は 24%にとどまっている。

これら SYPE が用いた質問項目は、まさに Tokkatsu+ で期待される教師のスキルや態度そのものである。学校教育を経験している児童生徒の意見を総合すると、現状では、丸暗記がエジプトの学校教育の規範であり、批判的思考が奨励されることはまれである。公平性への配慮も十分に意識されているとはいえない。

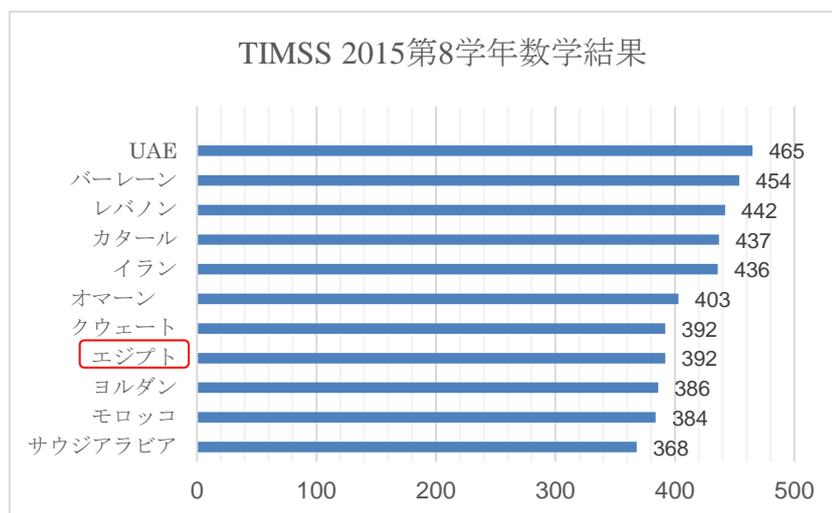
教員の授業能力に関して、基礎調査では小学校 2 校で理科・算数の計 4 つの授業観察を行っている。そこでも、教師による質問が知識の有無を問う正誤問題、もしくは名称暗記型であったという指摘がある。

基礎調査 (その 2) の一環として、日本人専門家がパイロット校で Tokkatsu 授業を視察している。その参観結果からは、多くの授業は教師主導かまったくの放任で、児童個人の批判的思考に基づく主体的な解決法の模索はあまりなされていないことが明らかである。

### (7) 学習成果

教育の質を測る一つの手段は学力の国際比較である。エジプトは 2003 年、2007 年、2015 年に TIMSS (Trends in International Mathematics and Science Study: 国際理数科到達度調査) の第 8 学年調査に参加した。最新の 2015 年調査には世界 38 か国が参加した。MENA からエジプトのほか、バーレーン、イラン、ヨルダン、クウェート、レバノン、モロッコ、オマーン、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦 (UAE) の計 11 か国が参加している。同テストは平均値 500 標準偏差 100 となるように調整されている。

図 21、図 22 は TIMSS 2015 に参加した MENA 諸国の得点を示す。MENA11 か国の中で国際ベンチマークである 500 点に到達した国は理数科とも皆無である。エジプトは数学では MENA11 か国中第 8 位、理科は 11 か国中最下位であった。日本は数学 586 点 (第 5 位)、理科 571 点 (第 2 位) である。



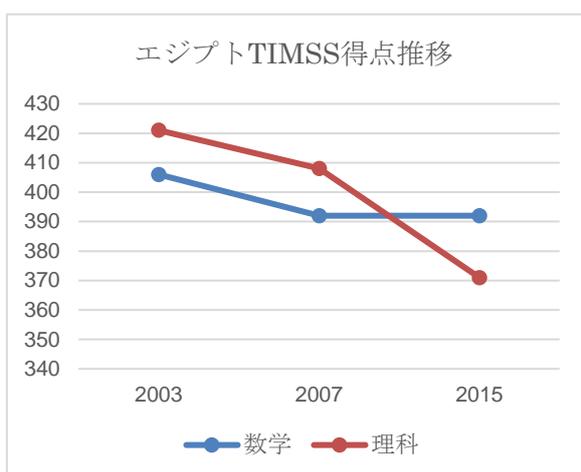
出所: <https://nces.ed.gov/timss/timss15.asp> をもとに調査団作成

図 21 : TIMSS2015 第 8 学年数学結果



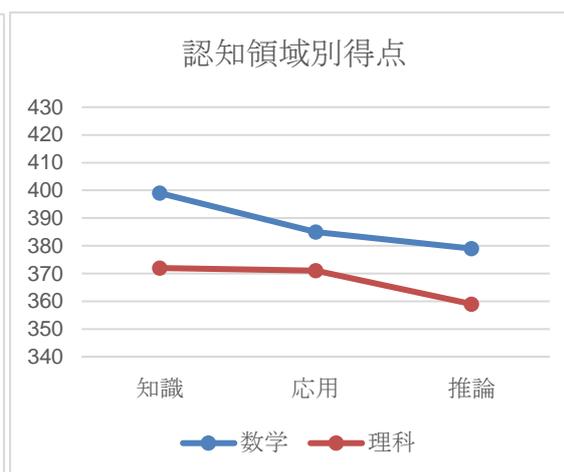
出所：<https://nces.ed.gov/timss/timss15.asp> をもとに調査団作成

図 22 : TIMSS2015 第 8 学年理科結果



出所：<https://nces.ed.gov/timss/timss15.asp> をもとに調査団作成

図 23 : エジプト TIMSS 得点推移



出所：<https://nces.ed.gov/timss/timss15.asp> をもとに調査団作成

図 24 : 認知領域別得点

図 23 から明らかなように、エジプトの TIMSS2015 年の得点は TIMSS2003 年よりも得点は低下している。特に理科の学力低下が著しい。また TIMSS では学力を知識、応用、推論という認知領域別にも評価しており、3 領域の得点には相関がみられる。つまり、知識領域の得点が高い国は応用、推論領域の得点も同じくらい高い。エジプトの場合は、知識の丸暗記を強調しすぎると批判されながらも、生徒は知識の獲得すら満足にできていない。

基礎調査では、エジプトの理科の教科書は高度な内容を具体例とともに効果的に例示し、理解しやすい充実した構成になっていると評価している (pp60-61)。と同時に、よい教科書があるにも関わらず、教科書を有効に使って授業がなされていないことも指摘している。さらに、小学校高学年になってもアラビア語が読めない児童がいるという報告書の指摘も考慮すると、TIMSS の理数科テストの低得点も問題文が読めない、理解できないことに起因することも考えられる。

後述する学力成果の格差の分析は、家庭の経済状態の違いによって子どもが通学する学校が異なること、通学する学校の違いによって TIMSS 得点に大きな違いがみられることを明らかにしている。家庭教師（その多くが現職教員）に依存する理由は、生徒が理解できるレベルまで教える十分な時間が学校で確保されていないこと、教室での教師の説明が不十分なためであるという。家庭教師に依存する結果、教師は教室での授業をますますおざなりにするという悪循環が生まれている (OECD, 2015)。

こうしたエジプトの教育の実情を鑑みると、低所得者に多い成績不振ゆえの留年や中退もシステムや教員によって作られているといっても過言ではない。学校教員による家庭教師の問題とともに、教員による教室での授業実践も見直す必要があるだろう。

#### (8) 無断欠席

SYPE 2014 の調査結果では、回答者 (2,868 人) のうち 61% が 1 セメスターに 1 日以上、欠席したと回答している。年間の平均欠席日数は 9.4 日、欠席の理由で最も多いのは病欠で 52.0% である。そのほかに、「学校に行っても何の利益もない」 (27.7%)、「自宅で勉強するため」 (22.1%)、「家族の手伝い」 (7.4%)、「家事手伝い」 (5.6%)、「平日の家庭教師」 (4.7%) が理由として挙げられている。欠席が多いのは通学に価値を見出していない、ということであり、エジプト国民が学校教育の質をどのように見ているかを反映しているといえる。「自宅で勉強するため」、「平日の家庭教師」を理由に欠席する生徒は普通高校に突出して多い (SYPE 2014, p163)。特に大事な試験の前に欠席して、自宅学習あるいは家庭教師のもとで特訓することは、Hartmann (2008) の調査でも示唆されている。

無断欠席の問題はエジプトでは小学校でも深刻である。プロジェクトの日本人専門家が 2017 年 3 月にパイロット校を訪問した際の記録にも、生徒の欠席が多いことが確認できる。たとえば、パイロット校の 1 つである公立アラビア校の 2017 年 3 月 15 日の出席率は、学校全体で 77.4%、中学校全体で 86.0% となっている。小学校では 1 年生から 3 年生までの低学年の出席率が悪く、それぞれ、75.3%、62.7%、70.9% である。中学校 3 年生は出席率 56.8% であり、半数近い生徒が欠席していることになる。他の学校訪問記録でも、具体的数字は出ていないが、木曜日の欠席率が高いとか、Tokkatsu をやり始めて出席率が向上したといった校長の発言も見られる。専門家が欠席の理由を校長に尋ねているが、理由にならない理由を挙げており、無断欠席が日常茶飯事であることがうかがえた。教職員の誰も、無断欠席の原因を追究し、解決しようとしなないことこそが問題である。

### 2.1.7 公平性

教育機会の公平性は男女格差、地域格差、社会経済的格差の視点から分析することが可能である。エジプトの場合、これまで見てきたように、国全体としての平均で見ると就学率、小学校卒業認定試験、基礎教育修了認定試験の合格率に男女差は見られない。女子の方が教育制度内残存率は高い。しかし、地域別や経済的困窮度別にみると明らかに男女格差は存在する。他方、エジプトでは、男女差以上に社会経済的格差、地域格差が及ぼす影響が大きい (Ersado & Gigonoux, 2014)。

たとえば、不就学児童は小学校では都市部は 3.1% であるのに対し、地方は 5.3% である。またもっとも貧しい 20% の家庭では 10.6%、最も富裕な 20% の家庭では 1.1% という報告がある (UNICEF, 2014)。その不就学の理由として、「両親が望まない」 (24.6% : 38.6%)、「父親が

賛成しない」(2.2% : 11.6%)、「文化風習」(2.4% : 11.6%)は女子の方に有意に多い。「文化風習」を不就学の理由に挙げた回答者は下部エジプト都市部には皆無であるが、辺境地域県(Frontier Governorates)では、32.4%に達する。「13歳までに初等教育を終えた」と回答した者の割合は、下部エジプト都市部では91.6%であるのに対し、上部エジプト地方では79.6%、辺境地域県では76.6%である。

基礎調査でも就学率、中退率、小学校卒業資格取得率、中学校卒業資格取得率において、地域により差があることを指摘している。

Asaad & Krafft (2015) は Egypt Labor Market Panel Survey (ELMPS) of 2012 という大規模パネルデータを用いて、家庭の経済階層を5段階に分けて分析した。それによれば、「最も恵まれない子ども」は地方の上エジプトに住む、もっとも貧しい20%の経済層の子どもで、母親の学歴が中等教育以下の者である。逆に「最も恵まれた子ども」はもっとも富裕な20%に属し、カイロ、アレキサンドリア、スエズカナルのうちのいずれかに居住し、高等教育の学歴を有する母親のもとに生まれた子どもである。最も恵まれない者と最も恵まれた者とは、基礎教育を修了する可能性は、男子の場合は61%と94%、女子の場合は57%と100%である。

親の社会経済的階層や居住地によって教育機会に有意な差があることが明らかになったが、より重要なのは、教育(学習)成果の公正さ(equity in learning outcome)である。Ersado & Gignoux (2014)は、学習機会とともに学習成果の公正さをTIMSS 2007ならびに国家試験の得点をもとに分析した。それによると、TIMSS 2007に参加したエジプトの第8年生は、平均点が低いこと、得点のばらつき(不公正)が大きいこと、女子の得点が高いことが特徴である。第8学年のTIMSS得点を従属変数とした場合、得点のばらつきは地域格差によって説明される割合が最も高い反面(4.5~11.2%)<sup>4</sup>、男女差は有意さをもたらさない。親の学歴による差は3~4%である。

次に、エジプトの小学校卒業認定資格試験、中学校卒業認定資格試験の成績を従属変数とした場合には、親の学歴、経済力の影響はTIMSS以上に大きい。注目すべきことは、学力格差は初等教育の段階ですでに大きいこと(約25%)、前期中等教育を修了する段階ではさらに拡大すること(約30%)である。その格差に寄与する要因として出生県が6%であるのに対し、親の学歴が得点の差に及ぼす影響は、初等教育、前期中等教育、後期中等教育段階それぞれで12%、16%、12%である。親の経済力の影響は、学歴よりも少し低くなるが、地域要因よりは高い。

このようにEsado & Gignoux (2014)の研究は、エジプトの子どもたちに見られる学習成果の格差は突然に生まれるものではなく、基礎教育のごく初期の段階から格差が生まれており、格差のかなりの部分が個人の意思や努力では変えることのできない出生時の環境要因と関連することを実証した。彼らは、教育の初期段階で学習成果の不公正さに関係する要因として、通学校のタイプ、家庭教師にかかる費用、高校のコース別を取り上げてその効果も検証した。その結果、高校段階でのトラッキング(能力別高校入学)は学習成果に影響を及ぼすが、基礎教育段階では、学校種(公立アラビア語学校、公立言語学校、私立校、私立言語学校)の違いによる効果ははっきりと確認できなかった。しかし、家庭教師に費やす家計支出は明らかに学習成果の差に影響する、と結論づけた。

<sup>4</sup> 地域による影響の割合は、都市・地方別(4.5%)、地域別(8.3%)、県別(11.2%)。



出所：Ersado and Gignonoux, 2014, p30 をもとに調査団作成

図 25：学校種別 TIMSS 得点

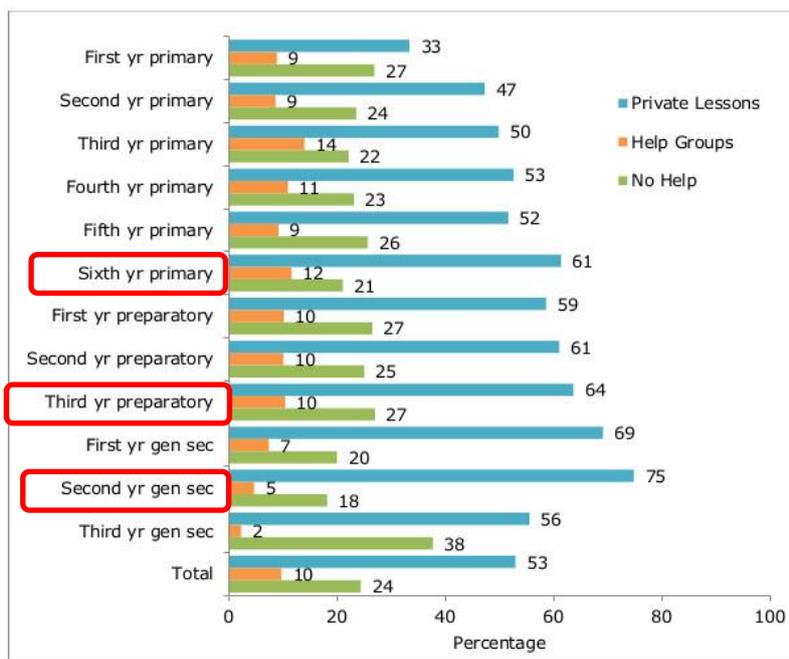
### 2.1.8 教師の家庭教師の問題

Esado & Gignonoux (2014)の研究は家庭教師や塾など学校外での私的補完教育への投資についてさらなる研究が必要なことを示唆している。教師が学校外で私的に授業を行うこと（すなわち家庭教師）は1998年教育省令第592号で禁止されているため、教師から情報を集めることは難しい。しかし、大規模パネル調査であるELMPS 2012を用いてAssaad & Krafft（2015）は家庭教師に関する興味深い分析を行っている。

#### (1) 学年別家庭教師、補習、補完教育無の生徒の割合

図 26 は、家庭教師、補習（Help Group）を受ける生徒の割合を示す。補習は、家庭教師ほど一般的ではないが、学校で放課後、グループで補習を受けることを指す。大学前教育全体で平均すると53%の生徒が家庭教師に学び、10%の生徒が補習を受けている。家庭教師は試験学年である6年生、中学校3年生、高校2年生<sup>5</sup>で特に多い。

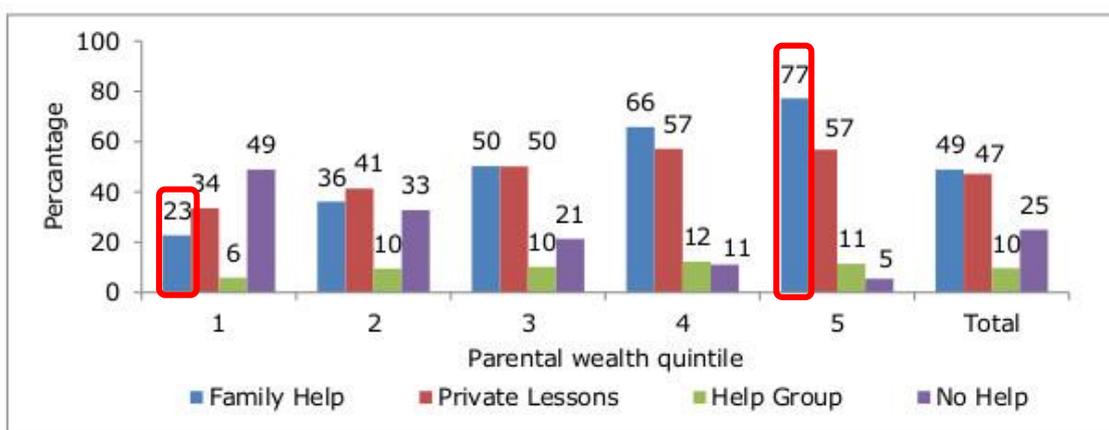
<sup>5</sup> 中等教育課程修了試験は、高校2年生と3年生とで行われる2回の試験の成績を合計する。その合計得点によって国立大学に入学できるか、どの学部に入學できるかが決まる。詳細は田中（2008）参照。



出所：Assaad & Krafft, 2015, p18

図 26：学年別に見た家庭教師、補習、補完教育無しのグループの割合

(2) 消費五分位階級別に見た学校外での学業補完教育



出所：Assaad & Krafft, 2015, p21

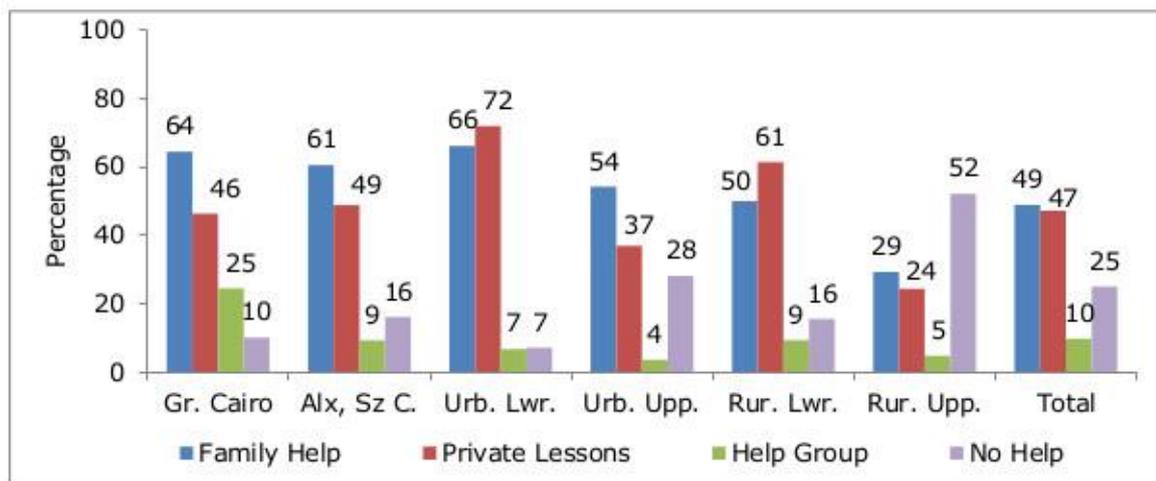
図 27：消費五分位階級別学校外での学業補完教育

次に、家庭の収入を五階層に分けて、学校外での学業補完教育を受けているかどうかをみたのが図 27 である。図 27 の 1 のグループがもっとも収入が低く、最も収入が高いのが第 5 グループである。経済的に豊かになると、家庭教師を受ける割合が高くなり、まったく何の補完教育を受けない者が圧倒的に少なくなる。また家族から得られる支援も、最も裕福なグループでは 77% が支援を受けていると回答しているが、もっとも貧しいグループでは 23% にとどまっている。

(3) 地域別に見た学校外での学業補完教育

学校外の学業補完教育のアクセスという点でも、明らかに地域差がみられる。比較的安価な学

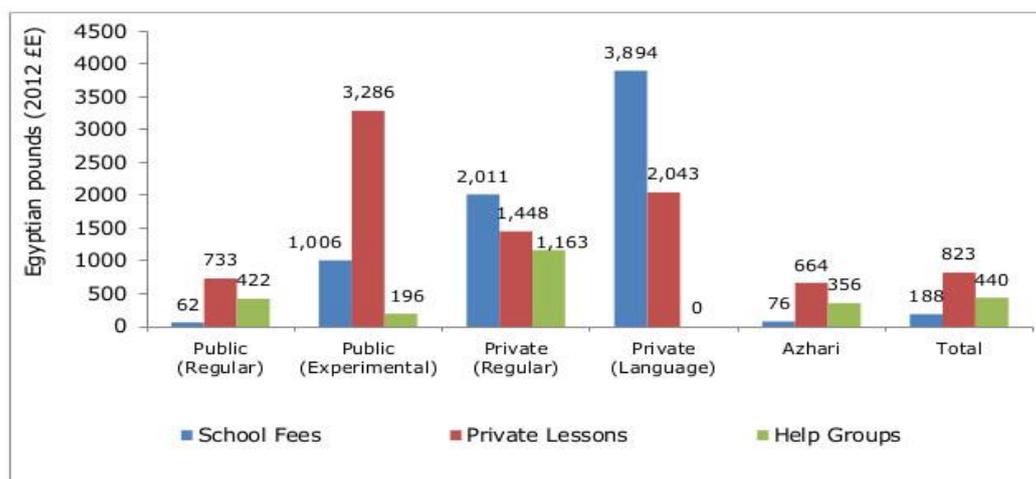
校での補習の機会が多いのは大カイロ地域である。それに対し、上部エジプトの砂漠地帯では全く補完教育を受けない児童が半数を超える。家族からの支援も最も少なく、家庭教師を受ける割合も最も少ない。



出所：Assaad & Krafft, 2015, p23

図 28：地域別学校外学業補完教育を受ける割合

(4) 前期中等教育の学校種別にみた授業料と学校外補完教育費用



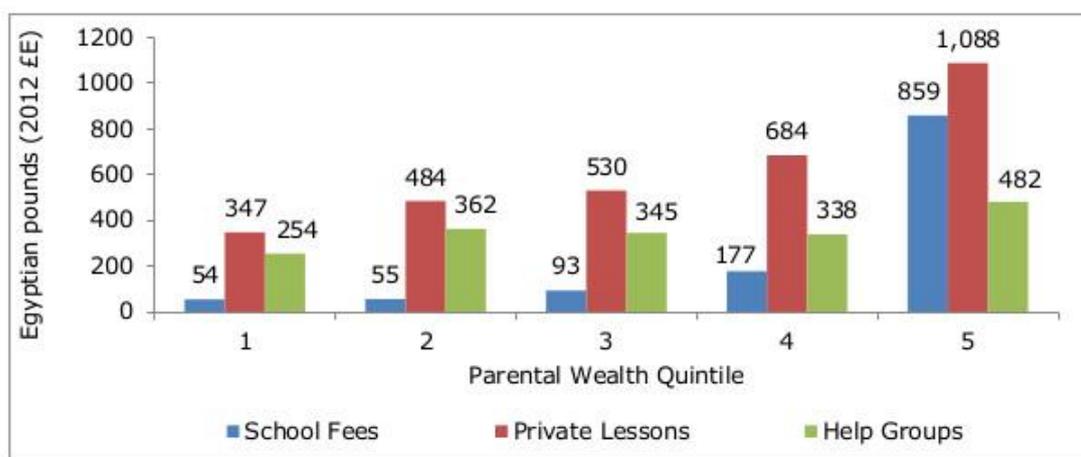
出所：Assaad & Krafft, 2015, p27

図 29：前期中等教育の学校タイプ別にみた学校外補完教育費用

図 29 は生徒の通学する前期中等教育学校の種類別に集計した、年間の授業料と学校外補完教育費である。私立校の数が少ないため、全体平均を見ることはあまり意味がない。授業料は、公立アラビア語学校、公立言語学校、私立アラビア語学校、私立言語学校の順で高くなる。おなじ言語学校でも私立では公立言語学校の 3.5 倍である。逆に、家庭教師にかかる費用は、公立言語学校に通うグループが最も高く、3,286EGP である。これは公立アラビア語学校の 4 倍以上となっ

ている。

(5) 消費五分位階級別学校外に見た授業料、学校外補完教育費用支払い



出所：Assaad & Krafft, 2015, p28

図 30：消費五分位階級別学校外に見た授業料・学校外補完教育費

家庭の経済力で年間の教育費負担を示すのが図 30 である。最も収入の低い第 1 階級から最も収入の高い第 5 階級の 5 グループに分けて表示してある。まず授業料については、もっとも裕福な層 (859EGP) と最も貧しい層 (54EGP) とでは約 16 倍の差がある。家庭教師の費用は 347EGP と 1,088EGP で、3 倍の開きがある。

(6) 家庭教師をする理由、家庭教師を雇う理由

家庭教師の多くが現職の教員である。また、家庭教師が指導する教科は平均 3 教科という (Assaad & Klafft, 2015)。調査団による聞き取りでは、主要教科 (数学、理科、英語、アラビア語) を教えている教員の家庭教師率が高いという。聞き取り調査のインフォーマントである既婚女性教員は、夫の収入をあてにできることや、家事の負担があるので、家庭教師はしていない、とのことであった。

家庭教師問題についてエスノグラフィックな研究をした Hartmann (2008) は、「学校へ行くのを止めて、家庭教師だけ受けているのだったら良いのに。」 (p.57) という受験生の声を紹介している。家庭教師を雇う理由として、「学校の教師は十分に説明しない」と生徒たちは答えている。また、学校の教師と家庭教師と両方から宿題を出された場合、当然家庭教師の宿題を優先する、なぜなら、家庭教師は解答をきちんとチェックするが、学校の教師は宿題を出すことがあっても学校の教師はきちんと点検することをしないから、とも答えている。学校の学習環境は必ずしも教師にとって仕事がしやすい環境ではないものの、それを考慮しても、教師への信頼は極めて低い。

## 2.1.9 基礎教育及び就学全般におけるジェンダーの状況と課題

(1) 法令におけるジェンダー平等の規定

エジプト国憲法では、6 歳から 15 歳までの全ての子どもが無償で義務教育を受けられる権利を

保障している(Ministry of Education, 2014)。さらに、Law 139 of 1981 では、親が男児・女児分け隔てなく基礎教育を受けさせる義務を課している(Ministry of Education, 2014)。このように、法の下では教育のジェンダー平等は保障されているといえる。2030年までの教育方針を掲げた「教育政策戦略 2014-2030」では、ジェンダー平等にかかる政策として、教育機会の平等と女児や貧困地域の子どもたちを対象としたコミュニティ学校の充実を謳い、引き続きジェンダー平等を教育戦略の中心に据えている(Ministry of Education, 2014)。

## (2) 就学状況のジェンダー分析

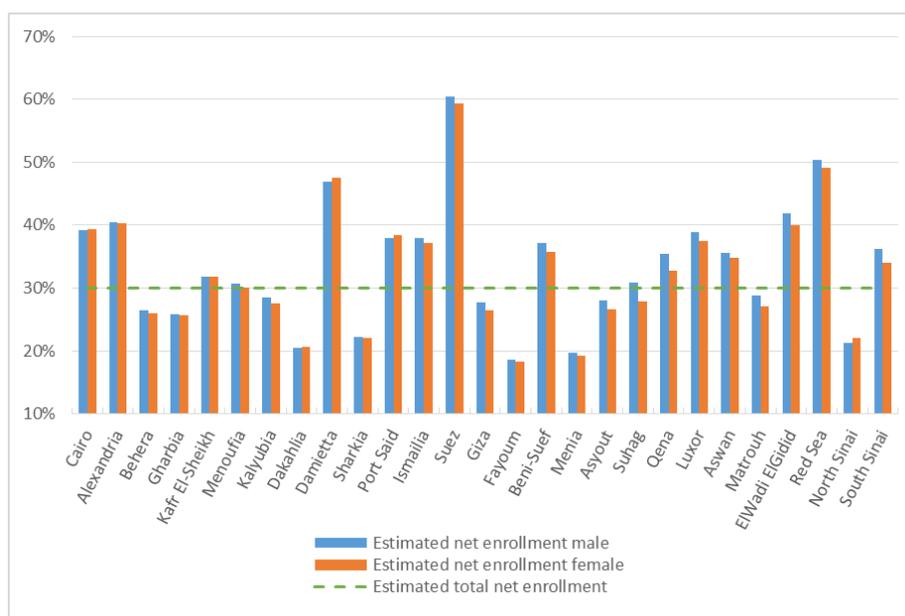
2015/16の就学率は、就学前教育の就学率が31.7%と課題が残るものの、小学校で96.1%、中学校で94.8%と高い。また、男子と女子を比較するとジェンダーギャップはほとんどなく、女子の就学率がわずかに高い。

表 13 : 2015/2016 の就学率 (純就学率)

	男子	女子	合計
就学前	31.8% (28.0%)	31.7% (27.9%)	31.7% (28.0%)
小学校	95.5% (91.3%)	96.7% (93.5%)	96.1% (92.4%)
中学校	93.3% (80.6%)	96.4% (86.4%)	94.8% (83.4%)

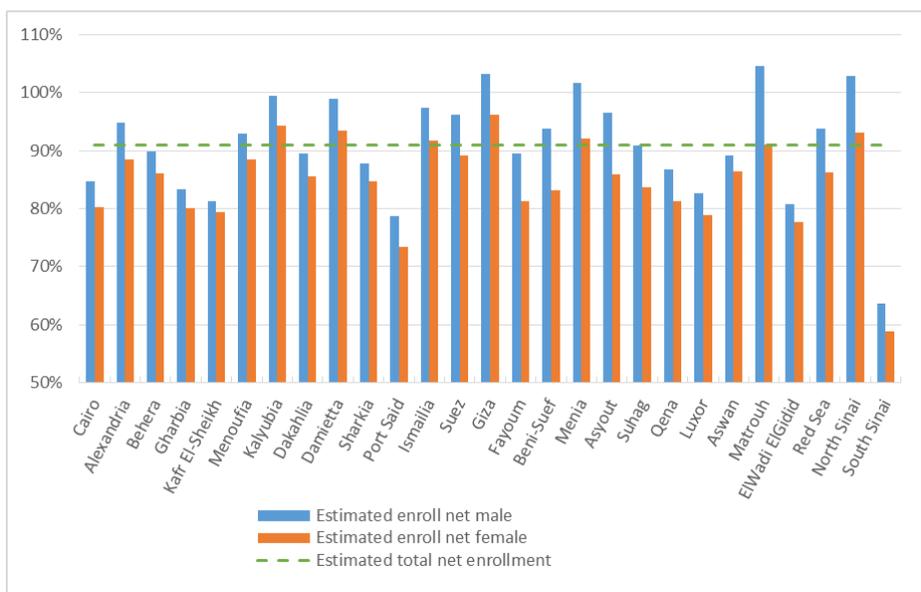
出所：CAPMAS & UNICEF (2017)をもとに調査団作成

しかし、ジェンダーギャップは都市間で異なることに着目しなければならない。図 31～33 は、2012/13 の就学前教育、小学校、中学校それぞれの県ごとの就学率を、学齢人口と就学者数から計算し表したものである。就学前教育ではジェンダーギャップはそれほど大きくないが、小学校、中学校は差が見られる。南エジプトの農村部、また辺境地域の女性非就学率は高く、またジェンダーギャップも大きいことが分かる。



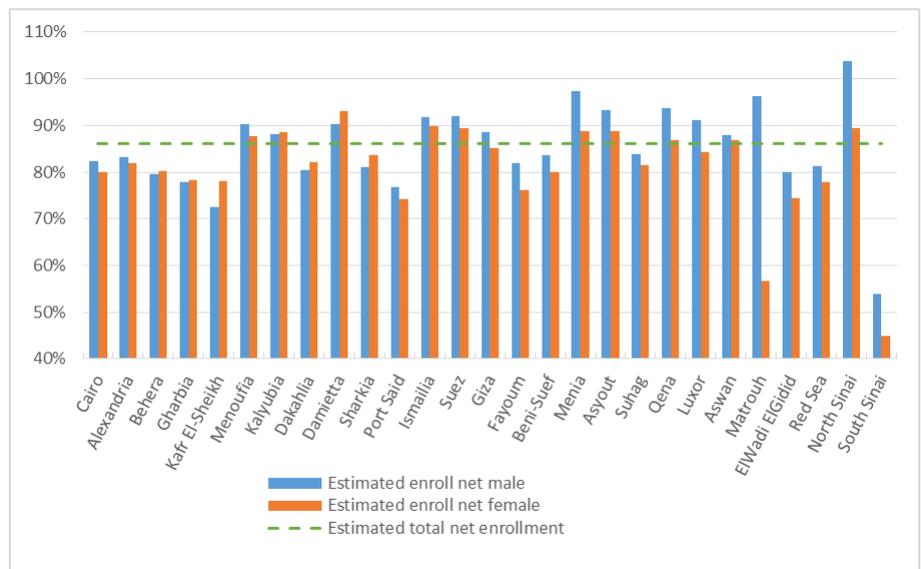
出所：UNICEF (2014), Ministry of Education (2015), CAPMAS (2017)をもとに調査団作成

図 31 : 就学前教育の就学率



出所：UNICEF (2014), Ministry of Education (2015), CAPMAS (2017)をもとに調査団作成

図 32：小学校の就学率



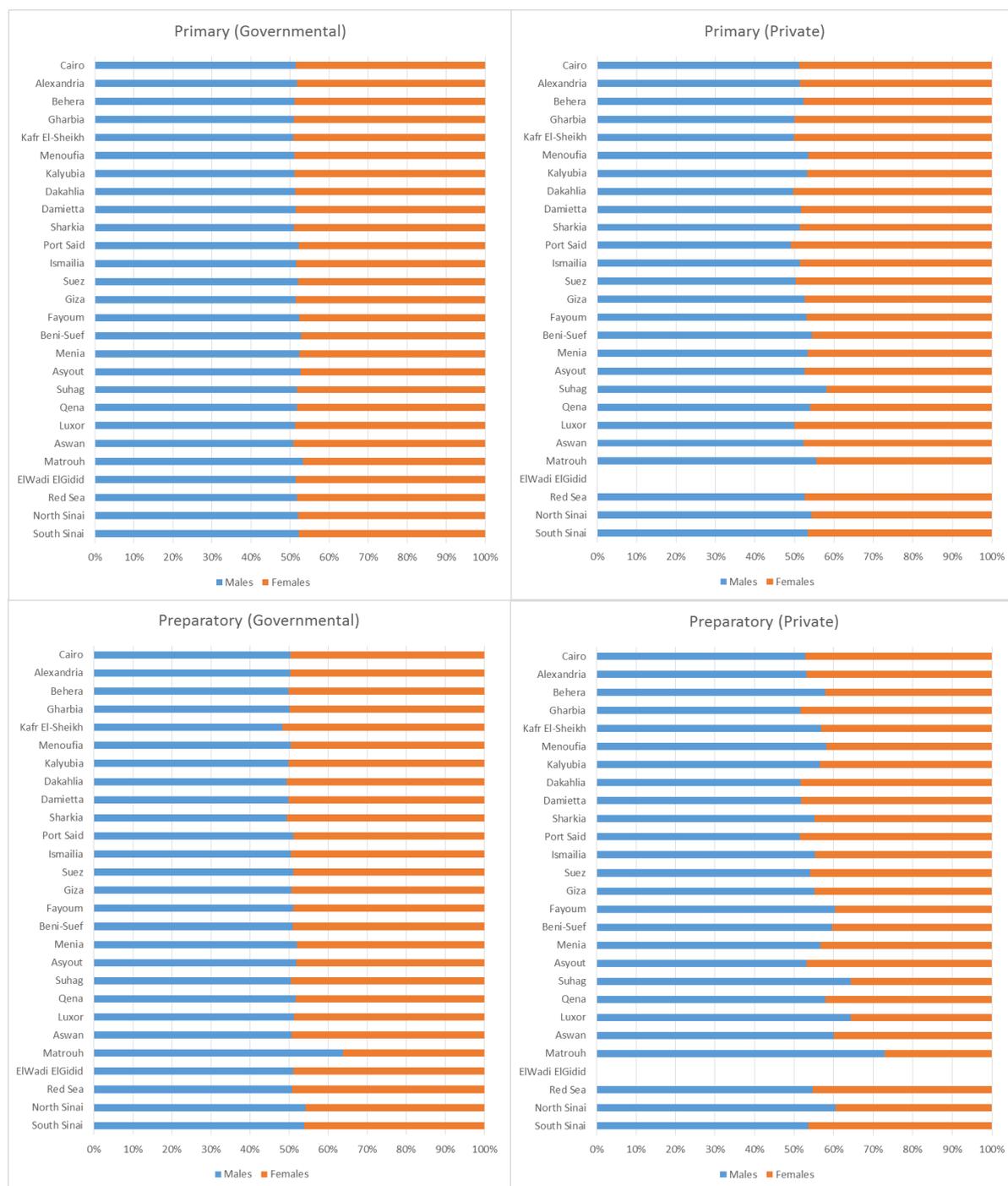
出所：UNICEF (2014), Ministry of Education (2015), CAPMAS (2017)をもとに調査団作成

図 33：中学校の就学率

小学校の男女就学率で 10%以上の差があるところが、ベニスエフ、メニア、アシュート、マトルーフ、北シナイである。また中学校ではマトルーフと北シナイが 10%以上あり、中でもマトルーフは 40%もの差があることが分かった。

さらに、公立校と私立校での初等教育、前期中等教育それぞれの就学者数を男女で比較したところ、前期中等教育の私立校での男女差は開きが見られ、マトルーフ県では男女比が 73 : 27、次

いでルクソール県では 64 : 36 と顕著であった。私立校の学費は公立校に比べてかなり高額であることから、高額な教育投資は女子よりも男子に対して多くなされる傾向があるといえる。



出所：Ministry of Education (2015)をもとに調査団作成

図 34：初等教育・前期中等教育の公立校・私立校での男女就学者数（2014/15）

一方、中退については、男子生徒の方が女子生徒に比べて多いことに注意が必要である。2011/12～2012/13 以降、初等教育での中退者数と中退率は男子より女子の方が少ない傾向にある。

表 14 : 中退者数と中退率

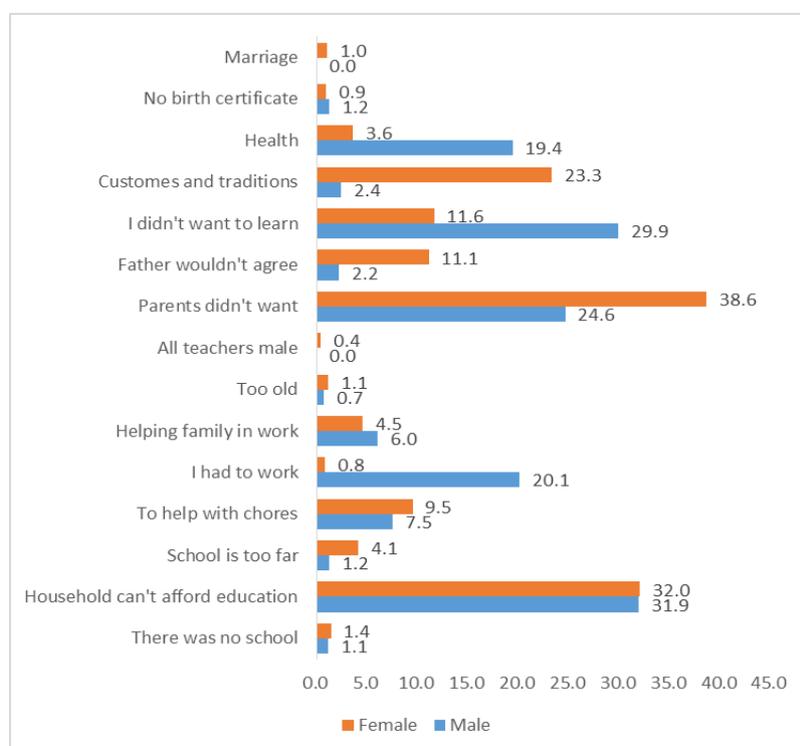
	2010/11- 2011/12	2011/12- 2012/13	2012/13- 2013/14	2013/14- 2014/15
初等教育				
合計	26,093 (0.3)	73,289 (0.8)	53,238 (0.6)	45,214 (0.5)
男	6,133 (0.2)	45,521 (1.0)	32,527 (0.7)	27,068 (0.6)
女	19,960 (0.5)	27,768 (0.6)	20,711 (0.5)	18,146 (0.4)
前期中等教育				
合計	161,195 (6.0)	187,641 (4.9)	173,967 (4.5)	159,540 (4.0)
男	87,276 (6.5)	94,589 (4.9)	85,726 (4.4)	77,412 (3.9)
女	73,919 (5.6)	93,052 (4.9)	89,241 (4.6)	82,128 (4.1)

出所：UNICEF (2017) ( )内%

以上から、基礎教育分野でのジェンダー格差はエジプト全土で見れば解消の傾向にあるが、地域ごとに見ると依然としてジェンダー格差の大きい地域があり、女子の就学率に課題が残っている。また基礎教育にアクセスできる家庭であっても、公立校と私立校とを比較した結果から、女子より男子により教育投資を行う傾向があり、子への教育理念に差があるといえる。

### (3) 就学の阻害要因のジェンダー

SYPE では、非就学者に対する学校へ行かない理由を調査している。その調査結果は、下図のようになった。



出所：SYPE 2014 をもとに調査団作成

図 35 : 非就学者が学校に行かない理由

このグラフより、就学の阻害要因は男女によってばらつきがあることが分かる。男女共通の就学の阻害要因は、教育に投資する経済的余裕がないことであり、それぞれ 32.0%、31.9%を示している。しかしその他の理由を見ると、男女によってばらつきがあることが分かる。男性の理由として多いのは、教育に投資する経済的余裕がない (31.9%)、勉強したくない (29.9%)、両親が望まない (24.6%) であるが、女性の理由としては、両親が望まない (38.6%)、教育に投資する経済的余裕がない (32.0%)、慣習や伝統 (23.3%) である。また、男女の差が大きい項目としては、慣習や伝統 (女性が+20.9%)、働かなければならない (男性が+19.3%)、勉強したくない (男性が+18.3%) があった。この結果から、男性は家庭内の労働力として期待されており経済的理由から就学できず、女性は勉強の意欲はあるが慣習や伝統といった外部環境が就学を阻害していると分析できる。

さらに、Sultana (2008) や Ministry of Education & NCERD (2014) の報告では、女子の就学の阻害要因がより詳細に分析されている。以下にまとめる。

#### ① 家庭環境

- 貧困により教育費が支払えない場合、娘より息子を優先して学校にやる
- 家事や農作業の手伝いをしなければならない
- 女性の雇用機会が少ないため、学校に行かせてもその見返りが期待できない (費用対効果が低い)
- 女子教育への家族の理解が低い

#### ② 学校の教育内容

- 女子にとって日常生活に必要な知識や技術に関する教育が提供されない、または学校での教育と日常生活で必要な知識との関連性が低い
- 学校とコミュニティとの連携が弱く、協働がなされない

#### ③ セキュリティ

- 男女別のトイレがない
- 男性教員や男子児童が女子児童に対してハラスメントをする
- 伝統的なコミュニティでは、親が集落から離れた学校に女兒を行かせようとしない
- 学校までの適切な交通手段がない

#### ④ コミュニティの文化、ジェンダー規範

- 早婚
- 学校で男子生徒と混合で授業をさせることを望まない

これら上記の項目には、女子に限らず男子の教育機会の阻害要因となり得るものもあるが、様々な要因が複合的に絡み合っただけで女子の教育アクセスを奪うと考えられる。また、SYPE の調査結果にも関連性が見られる。

#### (4) 公教育でのジェンダー課題

(3) では、就学に関するジェンダー分析を行った。本項では就学後に焦点を移し、エジプトの教育現場についてジェンダーの視点から分析する。現地調査では、エジプトでフォーマル教育/インフォーマル教育のプロジェクトを実施する NGO に対し、エジプトの教育におけるジェンダ

一課題についてヒアリングを行った。ヒアリングの結果から、エジプトの教育におけるジェンダー課題を下の3つに大分し整理した。

① 省庁レベルでのジェンダー課題

- 教育省レベルでは、ジェンダーに対する意識はまだ低い。ジェンダーについて聞いたとしても、男女仲良く問題なくやっている、または、ジェンダー課題はない、などと表に出したがない

② 校内のジェンダー課題

- トイレ：女子トイレの数が男子トイレより少ない。女子トイレの鍵が壊れている。キャンティーン（売店）など、混雑する場所を通っていかなければならない。清潔でない
- 校内でのハラスメント：キャンティーンなど混雑する場所では男子から女子へハラスメントがある。教員は授業後すぐに帰ってしまうため、校内を管理する人がいない。そのため、授業終了後にハラスメントが発生しやすい。中学生、高校生になると、そのようなセクシャル・バイオレンスの被害により遭いやすい。しかし、身だしなみや振る舞いが悪かったから、と責められるのは女子生徒である。また、親や教員から女子生徒に対する身だしなみへの干渉も強くなる
- 昼食を家で用意できない場合、男子生徒は校内の売店や校外に買いに出かけられるが、女子生徒はそれができない子もいる
- 男子生徒は強くあらねばならない、という固定観念から、弱みや悩みを打ち明けられず、女子生徒に比べてシャイな生徒が多い
- 男女共学の場合、体育に参加せず教室で過ごす女子がいる。また男子生徒はサッカーなどアクティブな活動をさせられるが、女子生徒はより落ち着いた活動をさせられることが多い
- 女兒/女性は教育に対してとても熱心でモチベーションが高い。ライフスキルやファイナンシャルスキル、スポーツにもとても関心が高い
- スポーツをするときは周囲に見られることを気にするので、見られないように壁やフェンスがあるかどうか重要

③ 教員のジェンダー課題

- 教師が保守的なことがとても多く、ジェンダーへの固定観念が強い。職業訓練でも、エンジニアリングや農業などは男性の仕事との思い込みが強く、女子生徒にはミシンやマーケティングなどを強要する傾向がある
- 学校運営や意思決定に関わるのはたいてい男性教員であり、女性教員の声が拾われにくい
- 一方、男性教員は家庭教師の仕事があるので、早々に学校から帰ってしまうが、女性教員は家庭教師をする人が少ない（収入は夫に頼ればいいので、家庭教師をする必要性がそこまでない<sup>6</sup>）。より長く学校に滞在できるのは女性教員だが、意思決定は男性教員でなされてしまうというねじれがある

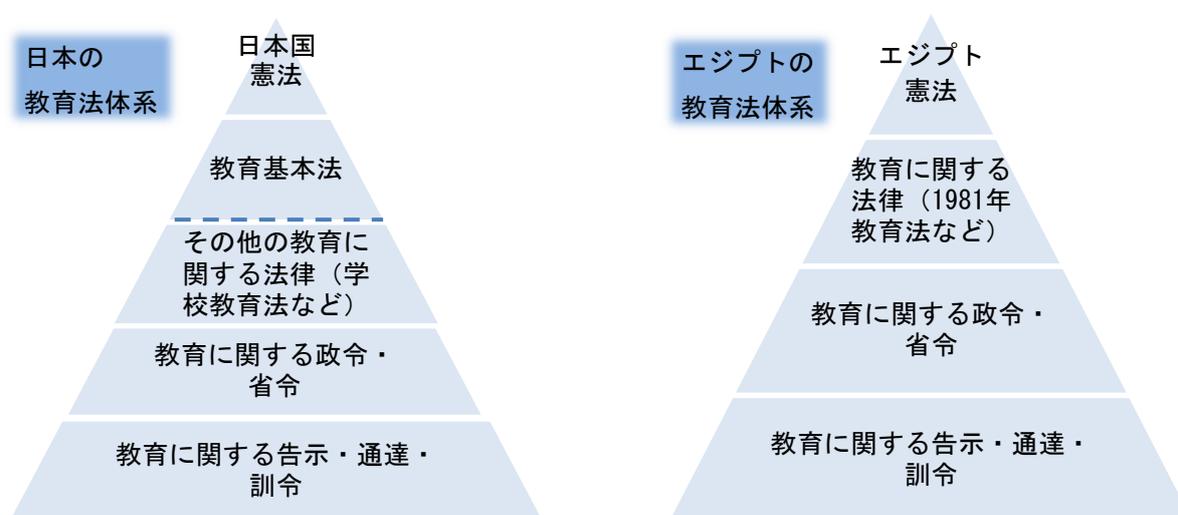
<sup>6</sup> Hartmann (2008)や Singerman (1995)の報告によると、女性教員より男性教員が家庭教師をする傾向にある理由について、①女性教員は、特に家族を持っている場合、家事労働などにより時間や労力を家庭教師の仕事に捻出できない、②特に若い未婚女性の場合、午後の時間を家の外で過ごしたり、学生のもとを訪れたり、また学生を家に招くことは、社会的にあまり許容されていない、③女性教員は、夫や家族から経済的に支援されることが多いため、男性教員同様に副収入を求める必要がない、と分析している。

以上 (2)、(3)、(4) の分析結果から、まず就学に関しては、阻害要因に男女で違いがあることが分かる。また、男子の就学は家庭の経済状況や労働力としての期待が影響しており、女子の就学には地域の慣習や伝統が大きく影響を与えている。また、就学状況とジェンダーギャップは地域によって異なっている。

さらに、就学の課題がクリアしても、校内でジェンダー課題が存在していることが判明した。セキュリティやハラスメントの面で女子生徒がより脆弱な立場に立たされていること、教員間での意思決定プロセスへの参加が男女平等ではないことが分かった。一方、このような教育現場でのジェンダー状況について、教育省が認識していない、または是正の取り組みを積極的に行っていないことも課題であるといえる。

## 2.2 教育政策

エジプトの教育成文法は憲法を頂点とし、教育に関する法律 - 教育に関する政令・省令 - 告示・通達・訓令という序列化した法体系を有する。我が国の場合、教育に関する法律としては、教育憲法ともいえるべき教育基本法があり、その下に憲法・教育基本法の理念を実現するため学校教育法が位置している。我が国の学校教育法は就学前の幼稚園から高等教育に属する大学・大学院までを対象とする法律であるのに対し (第 1 条)、エジプトの 1981 年教育法は大学前教育について定めた法律であり、高等教育は含まない。また、省令を発するのは大学前教育を監督する教育省であり、高等教育省とは区別される。



出所：中山・川口 (2014, p37) をもとに調査団作成

図 36：日本の教育法の体系とエジプトの教育法の体系の比較

### 2.2.1 憲法

2011年2月のエジプト革命後、2011年3月の憲法改正国民投票で憲法改正の国民合意が得られた。当時、政治の主導権を握りつつあったムスリム同胞団と、2012年に同党公認のモルシー大統領

領の力によって 2012 年憲法が成立し、2013 年初頭から施行された。しかし政治的混乱の続く中、2013 年 7 月には 2012 年憲法の停止が宣言され、同憲法の改正案の国民投票を経て 2014 年 1 月 18 日に 2014 年憲法が施行された。(竹村,2015)

2014 年憲法の編構成・条文数を 2012 年憲法、1971 年憲法と比較したものが表 14 である。2014 年憲法が編構成において 1971 年憲法に極似していることがわかる。

表 15 : 三つの憲法の編構成と条文数の比較

2014 年憲法	2012 年憲法	1971 年憲法
1. 国家 (1-6)	1. 国家・社会の構成要素 (1-30)	1. 国家 (1-6)
2. 社会の基本構成要素 (7-50)		2. 社会の基本構成要素 (7-39)
3. 公の権利・自由・義務 (51-93)	2. 権利・自由 (31-81)	3. 公の権利・自由・義務 (40-63)
4. 法の支配 (94-100)		4. 法の支配 (64-76)
5. 統治体制 (101-221)	3. 公権力 (82-199)	5. 統治体制 (77-184)
	4. 独立機構・監査機関 (200-216)	
6. 一般・経過規定 (222-247)	5. 結び・経過規定 (217-236)	6. 一般・経過規定 (185-193)
		7. 新規定 (194-211)

出所：竹村 (2015), p7.

第 7 条から第 50 条にわたる「社会の基本構成要素」は「社会的構成要素」(7~26 条)「経済的構成要素」(27~46 条)「文化的構成要素」(47~50 条)の三章に分かれる。教育に関連する条項は、法の下での平等を定めた第 53 条を除いて、すべて、社会の基本構成要素の第 2 編「社会的構成要素」に属する。

表 16 : 2014 年憲法における教育関連条項と対応する日本国憲法・教育基本法条項

	条項	規定事項	日本国憲法・教育基本法対応条項
第 2 編	第 11 条	女性・男女・母子の地位	基本法第 2 条
	第 19 条	教育権	基本法第 4 条
	第 20 条	技術教育・職業訓練	
	第 21 条	学問の独立性	憲法第 23 条、基本法第 2 条、第 7 条
	第 22 条	教員	基本法第 9 条
	第 23 条	科学研究	憲法第 23 条、基本法第 2 条
	第 24 条	アラビア語・宗教教育・歴史	基本法第 2 条、第 15 条
	第 25 条	識字教育	基本法第 3 条
第 3 編	第 53 条	国民間の平等	憲法第 14 条

出所：[www.constituteproject.org/constitution/Egypt\\_2014.pdf](http://www.constituteproject.org/constitution/Egypt_2014.pdf) をもとに調査団作成

教育関連条項のうち、教育権を定めた第 19 条<sup>7</sup>と、本案件と関連の深い第 22 条教員の項の英訳を下記に引用する。義務教育を高校まで拡大と無償化を明記したこと、義務教育の予算を国民総

<sup>7</sup>第 19 条の日本語訳は竹村 (2015) 参照のこと。

生産の 4%以上と定めたことと合わせて、教員の職能開発（第 22 条）に言及することなど、教育重視をうかがわせる。2014 年エジプト憲法に見られる教育関連条項の多くは教育基本法に見いだせる（表 16 参照）。

### **Article 19: Education**

Every citizen has the right to education with the aim of building the Egyptian character, maintaining national identity, planting the roots of scientific thinking, developing talents, promoting innovation and establishing civilizational and spiritual values and the concepts of citizenship, tolerance and non-discrimination. The state commits to uphold its aims in education curricula and methods, and to provide education in accordance with global quality criteria.

Education is obligatory until the end of the secondary stage or its equivalent. The state grants free education in different stages in state educational institutions as per the law.

The state commits to allocating a percentage of government spending that is no less than 4% of the GDP for education. It will gradually increase this until it reaches global rates.

The state oversees education to ensure that all public and private schools and institutes abide by its educational policies.

### **Article 22: Teachers**

Teachers and members of the teaching staff and their assistants are the main pillar of education. The state guarantees the development of their academic competencies and professional skills, and care for their financial and moral rights in order to ensure the quality of education and achieve its objectives.

## **2.2.2 教育法 Education Law No 139 of 1981**

1981 年教育法は大学前教育を規定管理するもので、1988 年、1994 年、1999 年、2007 年の修正を経て現在に至る。同法は我が国の学校教育法に相当すると考えられることから、以下では学校教育法と比較しながら、1981 年教育法のうち EJS と関連する章、条項を詳述する。

同法の構成を下記に示す。

表 17 : 1981 年教育法構成

章	条項	内容
第 1 章	第 1 条～第 14 条	総則：教育の目的、原則
第 2 章	第 15 条～第 21 条	基礎教育段階
第 3 章	第 22 条～第 46 条	中等教育段階
	第 1 章 <sup>8</sup> ：22－25 条	総則
	第 2 章：26－29 条	普通中等教育
	第 3 章：30－37 条	中等技術教育
第 4 章	第 38 条～第 46 条	5 年制技術教育
第 5 章	47 条～53 条	2007 年法律により削除
第 6 章	54 条～69 条	私立学校
第 7 章	70 条～89 条	教育職員

出所：教育法をもとに調査団作成

同教育法のうち、EJS と関係のある「第 1 章：教育の目的と一般的原則」、「第 2 章：基礎教育」に係る条項の内容を要約した（表 18、表 19 参照）。

表 18 : 1981 年法第 1 章 教育の目的と一般的原則

	総則	内容	備考
第 1 章	第 1 条	価値観、理論的、実用的勉学、人間性、誇り、生産サービス活動に効率的に参加できる資質の育成。	目的
	第 2 条	教育省による大学前教育最高評議会の設置、HCPUE のメンバーは広範な有識者から教育省が指名する（人数の規定なし）。Council の決定を教育省が大統領に上程し、承認。	最高評議会の設置
	第 3 条	大学前教育は全市民の権利、教育サービスは無償。	教育権、無償教育 課金は教育省令
	第 2 項	追加の教育サービス、道具や設備の保険、就学前教育を組織するために必要なものは課金可能。教育省の省令で決定。	
	第 4 条	就業年数：基礎教育 9 年、高校 3 年、5 年制の技術教育	学校制度
	第 5 条	最高評議会の承認により、教育省は 1 年間の教育週、毎週の授業時数、教科、教科の授業時間数、シラバス、1 クラスの生徒数、学年歴、試験、成績、修了資格取得のための試験について決定する。	教育省所轄事項
	第 2 項	知事と相談ののち、HC の承認を得て、地方のニーズに応じて教科を加えることも可能。	
	第 6 条	宗教教育必須。50%得点で合格。ただし、総合成績の合計には含まず。	宗教教育
	第 2 項	コーランの暗記コンテスト。優秀者は表彰。基準は最高評議会が決定。	
	第 7 条	教育省は知事と相談して学年開始、終了日を決定。知事は、1 クラスの生徒数を 10%まで割り増しが許される。	学年歴の決定、 1 クラス生徒定

<sup>8</sup> 入手した 1981 年教育法英訳（暫定版）の記述に従う。暫定版であり、一部、英語訳の意味が不明瞭なものもある。

第2項	技術校では、実習科目は20人を超えないこと。	員、実習科目の人数制限
第8条	教育省は、知事との相談のうえで、公立学校に付属して幼稚園を設置することができる。その詳細（位置、建物、収容人数、提供するサービス、シラバス、受け入れ方法等）については教育省が決定する。	幼稚園設置
第9条	教育省は、最高評議会の承認により、実験校設立、受け入れ条件、規則、試験等について決定することができる。	言語実験学校に係る規定、目的
第2項	実験校は教育実験の場であり、徐々に一般化し広めていくことを狙っている。教育大臣は、英才児、特別支援の学校設置の通知も出すことができる。	
第3項	これらの学校設置の決定には、受け入れの条件、教育プラン、試験制度そのほかが含まれる。	入学受け入れ条件
第10条	教育大臣はすべての教育段階で、生徒の受け入れ条件を設定するが、基礎教育段階の受け入れは毎年10月時点での生徒の年齢による。中等教育段階では年齢と県レベルでの総合成績を考慮する。	
第11条	地方統治制度に関する私的法律の決定を考慮するに当たっては、中央の大学前教育ユニットが教育計画、評価、フォローアップの一般的な方針を決定する責任を負う。	中央教育省の責任、県の管轄、責任
第2項	県は、実行プロセスならびに地方での指導助言に責任を負うだけでなく、教育ニーズの国家計画に従って県に与えられた学校の設置、準備、運営の責任を負う。	
第3項	教育大臣の承認後、県の決定によって定められたシステムに従って、県は、地方教育計画実行のために、市民の自助努力の恩恵を受けることが認められる。	
第12条	学校レベル、イダーラ、国のレベルで理事、保護者、教員会と呼ばれる評議会を構成する。また先述のすべてのレベルで生徒自治会の評議会を結成することを認める。その設立と役割については教育省の省令による。	学校評議会
第13条	2007年155号法案で削除。	
第14条	本法の特別な決定についてこれまで述べてきたことに鑑み、教育大臣は、HCEの承認を得た上で、すべての教育段階で試験制度、可否の基準、生徒の賞罰制度、試験忌避事例、生徒の再受入れ（第24条、25条により試験に不合格であった生徒の再入学の承認のために、教育大臣によって費用が課せられる）を定める。	試験制度

出所：教育法をもとに調査団作成

1981年教育法第1章第3条において、基礎教育を含む大学前教育がエジプト国民すべての権利であり、無償であることが明記されている。ただし、義務教育無償をうたいながらも、追加のサービスを受益者負担として課金するのは日本と同じである（第3条第2項）。第4条では基礎教育9年、中等教育3年の学校制度を設立・維持することが示されている。学校の設置にあたっては、設置計画は中央教育省が決定し、県は学校設置・運営の実施責任を負うとされている（第11条）。第9条は、教育実験の場として言語実験学校の設立を認めている。なお、言語実験学校は2014年省令285号で詳細が別途定められている。

表 19 : 1981 年教育法第 2 章 基礎教育段階

基礎教育段階	内容	備考
第 15 条	基礎教育は 6 歳に達したすべてのエジプト児童の権利であり、国はすべての子どもに教育を施す義務を負う。保護者は 9 年間教育を受けさせる義務を負う。県はこの保護者の義務を規制し、実行する責任を負う。県は県内の基礎教育学校に子どもたちを割り振る資格を与えられる。	入学年齢、教育義務
第 16 条	基礎教育は生徒の潜在的可能性を満たすようスキル、能力をはぐくむことが目的である。子どもたちには、いろいろな環境において役に立つ価値観、行動、知識、実践的スキルを提供し、そのことによって基礎教育段階を終えて次の段階に進むことができ、集中的な専門的訓練を経て人生に立ち向かうことができる。それは、すべて、個人が家庭や社会の中で生産的な市民とみなされるために必要である。	基礎教育の目的：目指す子ども像
第 17 条	基礎教育段階の教育規定は次の目的を達成するためである。	基礎教育の目的を達成するための内容・方法
第 2 章	1. 宗教と、国家的社会化の重要性を、行動とスポーツに焦点を当てて、異なった年齢段階を通して強調すること。	
	2. 教育と生産的活動との関係を強調する。	
	3. 地方環境や開発ニーズなど状況に応じて、実践的、専門的分野を多様化することにより環境との結びつきを豊かにすること。	
	4. 理論と実践の統合を教科のシラバスや計画で実行すること。	
	5. 教育と若者の生活や彼らを取り巻く現実と関連付けること。教室での学びと教室外での学びの応用との関連を強調するように。社会的、経済的活動はこうしたシラバスや知識、様々なトピックでの研究を主要な情報源とすべきである。	
第 18 条	試験は、県のレベルで、2 段階で基礎教育段階を修了した時点で行われる。合格者はその課程を修了した証明書を得る。この試験制度によって、HCE の承認後、教育大臣から決定が出される。初等レベルを修了した者で技術的な傾向を持つものは基礎教育の義務期間を技術訓練センターあるいは学校、ないし技術中等クラスに籍を置く。それは教育大臣が専門機関との合意によって定めた制度に従う。これらのセンターや学校、クラスの卒業生はイダーラから基礎技術教育証が授与される。	修了試験
第 2 項	上記の証明書を有する者は最高評議会の承認を受けたのち、教育大臣の定める規則により、技術高校、農業高校に入学が認められる。	

第 19 条	生徒が定められた時期に学校に在籍していない、あるいは重大な口実なしに連続して 10 日間、あるいは連続でなくとも 10 日間累積して欠席した場合、学校は保護者に警告書を送る。保護者は警告書に署名しなければならない。保護者が不在の場合には、市長、警察あるいはセンター?に提出し、そこから保護者に送付する。送付後、1 週間たっても保護者が出頭しない、あるいは再び子どもが理由なく通学しなくなるような場合、保護者は教育を受けさせる義務を怠ったとみなされ、本教育法第 21 条に基づいて罰せられる。	欠席、不就学の扱い
第 20 条	基礎教育学校の視学官、知事によってその資格を与えられた視察部の者は、義務決定を遂行する上では法務職員の肩書を有する。	視学官
第 21 条	19 条にある警告書を受け取った週に、その子女が容認できない理由で欠席した場合には、保護者は罰金として 10EGP が課せられる。	就学義務違反の扱い
第 2 項	違法を繰り返す場合には保護者に警告した上で、罰則が繰り返される。	

出所：教育法をもとに調査団作成

1981 年教育法第 2 章は基礎教育段階の学校教育について規定している。第 15 条は、基礎教育が権利であり、国は基礎教育の機会を提供し、保護者は子女に基礎教育を受けさせる義務を負うことを明記する。第 16 条は、基礎教育の目標として、児童の能力とレディネス<sup>9</sup>をはぐくむこと、才能を十全に発揮させること、児童のもつ異なった背景や環境と矛盾しないように、必要な価値、態度、知識、科学的、専門的スキルを身に着けさせることと述べている。加えて、目標を実現するための教育内容・方法の示唆（第 17 条）、就学の徹底と義務違反の扱い（19～21 条）、基礎教育修了認定の方法（第 18 条）の規定も含まれている。

日本の学校教育法の構成は次のとおりである。第 1 章総則では、「学校」の範囲、設置者、義務教育無償、教員配置と資格、私立学校長届出、体罰禁止、健康診断の実施について定めている。

第 2 章義務教育では、教育を受けさせる義務を負う者の定義（16 条）、義務教育期間（17 条）、就学支援（19 条）、義務教育の目標（21 条）を規定する。第 3 章から第 11 章までは学校種ごとに目的、目標、修業年限、学齢、教育課程等の大枠が示され、運用の詳細は学校教育法施行令（省令）、学校教育法施行規則（省令）による。

<sup>9</sup> 心理的・身体的な成熟が十分で、学習をする用意ができていること。

表 20 : 学校教育法章構成

章	条項	内容
第 1 章	第 1 条～第 15 条	総則
第 2 章	第 16 条～21 条	義務教育
第 3 章	第 22 条～28 条	幼稚園
第 4 章	第 29 条～44 条	小学校
第 5 章	第 45 条～49 条	中学校
第 6 章	第 50 条～62 条	高等学校
第 7 章	第 63 条～71 条	中等教育学校
第 8 章	第 72 条～82 条	特別支援教育
第 9 章	第 83 条～114 条	大学
第 10 章	第 115 条～123 条	高等専門学校
第 11 章	第 124 条～133 条	専修学校
第 12 章	第 134 条～142 条	雑則
第 13 章	第 143 条～146 条	罰則

出所：学校教育法

エジプト基礎教育の基本法である 1981 年教育法は、公教育の三原則（無償、義務、中立）のうち、無償、義務の二原則を明確に規定し、基礎教育学校の設置、運営にあたっての国（教育・技術教育省）と地方（県）の責任を明記している。法令の運用にあたっては詳細を省令に規定することも、日本と共通といえよう。

### 2.2.3 児童法

児童法は 1996 年に制定され（Law No 12 of 1996）、2008 年改訂（Law No 126 of 2008）を経て現在に至る。

同法第一部一般規定第 2 条において、「児童は 18 歳未満」を指すと定義されている。第四部児童教育第一章 53 条において、すべての教育段階において次の目的を目指すべきことが示されている。

- (1) 教育プログラムは児童の尊厳を重視し、児童が自尊心を高め、社会への参加を準備し、責任感を持つよう考慮し、児童の個性、才能、知的・身体的能力を最大限に発揮させること
- (2) 一般的な権利、人間の自由を尊重する心をはぐくむこと
- (3) 児童の両親、文化的アイデンティティ、母語、宗教的、国家的価値を尊重する心をはぐくむこと
- (4) 国への所属感、忠誠心をはぐくみ、人々との同胞心、寛容さ、他人を尊重する心をはぐくむこと
- (5) 平等と、宗教、性別、民族、人種、社会的出自、障害に基づいて個人を差別すること、あるいは他のいかなる差別も許さないという反差別の価値を強固なものにすること
- (6) 自然環境とその保全への価値をはぐくむこと
- (7) 団結した市民社会において自らの権利とそれに付随する義務を自覚し、責任ある生活

をすることができるよう準備すること

## 2.2.4 長期開発ビジョン 2030 持続可能な開発目標

長期開発ビジョン 2030 (Sustainable Development Strategy: Egypt's vision 2030) は総合的、長期的な開発目標を実現するため、経済、社会、環境の 3 領域 10 の次元において指針とパフォーマンス指標を設定している。「教育と訓練」は社会領域の 1 次元として位置付けられており、次のような戦略的ビジョンが示されている：

質の高い教育と訓練システムが効率的、公正、持続的、柔軟な制度的枠組みの中で、差別なくすべての者がアクセスできるべきである。教育と訓練システムは生徒ならびに訓練生が創造的に思考し、専門的、技術的にエンパワーするために必要な技術を提供すべきである。それは多様性と違いを受け入れ、自国の歴史に誇りを持ち、進んで未来を築き、近隣諸国とも、国際的にも競争できる、自信に満ちた、創造的で、責任感のある、競争力の高い市民を育成することに貢献すべきである (p172)。

2030 年までに差別なくすべての者が質の高い教育にアクセスできるようにするため、基礎教育段階では次のような高い数値目標を設定している。

表 21：長期開発ビジョン 2030 における基礎教育戦略

	指標	現在値	2020 年目標値	2030 年目標値
1	認証済み大学前教育機関の割合	4.6%	20%	60%
2	非識字者の割合 (15-35 歳)	28%	7%	
3	基礎教育の質の指標	141/144	≤80	≤30
4	TIMSS 順位	数学 38/48 理科 41/48 <sup>10</sup>	30	20
5	PIRLS <sup>11</sup> 順位	未参加	未定 (教育省批准待ち)	
6	18 歳以下の中退率	6%	2%	1%
7	1 教室当たり児童数	42 人	38 人	35 人
8	英才児教育に適した学校数	スポーツ 65 校 学力優秀 3 校	スポーツ 70 校 学力優秀 5 校	スポーツ 75 校 学力優秀 12 校
9	児童一人あたりの教育費	340 ドル	経済指標と一貫性を持たせて設定	
10	就学前教育就学率	31.3%	47%	80%
11	GDP に占める教育費の割合	3%	5%	8%

出所：MPMAR, Sustainable Development Strategy: Egypt's Vision 2030

<sup>10</sup> TIMSS2007 の結果。最新の TIMSS2015 では数学 34 位、理科 38 位。

<sup>11</sup> Progress in International Reading Literacy Study の略。国際養育到達度評価学会 (International Association for Evaluation of Educational Achievement: IEA) の実施する国際読書力調査。

## 2.2.5 大学前教育戦略

大学前教育戦略 (Strategic Plan for Pre-University Education 2014-2030) 国の社会的、経済的、文化的ニーズに対応し、かつエジプト人のアイデンティティを保持するため、大学前教育に責任を持つ教育省が 2014 年から 2030 年までの基礎教育セクターの目標と課題を示した政策文書である。教育セクターの長期目標、短期目標を次のように記している：

教育セクターの長期目標は、若者の全人的な発達であり、国と同胞市民に対して責任感を持つことに加えて、権利と義務を理解し、市民性、寛容、暴力放棄、自由、正義の原則と価値を徐々に身につける (instill) ようにすることである。

短期的目標が強調するのは、国際的標準に従って、すべての児童が等しく質の高い教育サービスを受けられる権利を保証することに取り組むことであり、そうすることにより、すべての児童が国の社会的、経済的発展に効果的に貢献し、地域的にも国際的にも競争できるようにすることである (p2)。

## 2.3 財政状況及び教育予算状況・要求手続

### 2.3.1 2017 年度教育予算の内訳

下表は、教育省から提供された 2017 年度及び過去 2 年の教育予算である。

表 22 : 教育省予算の推移 (単位 : EGP)

Basic education	2015	2016	2017	2015/2018 比率
	2016	2017	2018 (Draft)	
Land acquisition	1,600,000,000	1,700,000,000	1,650,000,000	-
対前年比	-	106.3%	97.1%	103.1%
Construction & repair of school	1,800,000,000	2,000,000,000	3,000,000,000	-
対前年比	-	111.1%	150.0%	166.7%
Equipment	850,000,000	935,000,000	1,000,000,000	-
対前年比	-	110.0%	107.0%	117.6%
Operation and maintenance	2,800,000,000	3,029,000,000	5,250,000,000	-
対前年比	-	108.2%	173.3%	187.5%
Human resource	42,000,000,000	44,095,000,000	55,000,000,000	-
対前年比	-	105.0%	124.7%	131.0%
Training for teachers & staffs	27,300,000	30,000,000	35,850,000	-
対前年比	-	109.9%	119.5%	131.3%
Administration	800,000,000	925,000,000	1,038,000,000	-
対前年比	-	115.6%	112.2%	129.8%
Other (if any)	19,000,000	25,000,000	30,000,000	-
対前年比	-	131.6%	120.0%	157.9%
合計	49,896,300,000	52,739,000,000	67,003,850,000	

出所：教育省

最終年 2017/2018 は、現在予算申請の手続きが開始されて間もないため、財務省及び計画省の査定を経た後にどこまで認められるか現時点（2017年6月1日の時点）では不明である。しかし、最終年は、EJS 実施に係る予算が追加されているため、前年比は各勘定項目共、大きく膨らんでいることが理解できる。とりわけ対前年比で増加の大きい費目は、維持管理費用（前年比73%増）、次いで学校建設及び改修費用（前年比50%増）である。

エジプトの憲法では、教育予算を対 GDP 比 4% で保証するとしているが、世銀（2017）の統計によると、2005年4.8%、2006年4.0%、2007年3.7%、2008年3.7%と漸減している。2009年から2017年までのデータが提供されていないので、以降の状況は不明であるが、4%には届いていないというのが教育省内での理解である。

2017/2018（新年度）予算の機材費は、対前年比7%の増額に過ぎない。表に示された機材費は、この時点で調査チームからの EJS 実施に係る機材コストが反映されておらず従来の低品質の機材価格に基づいて試算されているものと想定される。さらに、GAEB の管轄する学校建設に係る費用が計上されていない。

EJS 予算案作成については、4章で記載する。

### 2.3.2 教育省での予算案作成及び申請に係る部署と流れ

教育省での予算管理及び申請手続きを管轄する組織は、財務局 (Budget and Investment Plan) である。

教育関連申請予算の審査は、財務省が一元的に実施するのではなく、無形資産 (消耗品を含む) に係る支出については財務省が管轄し、学校校舎・施設などの有形資産については計画省の管轄となっている。また、教育省内でも本局が予算の一元管理をするのではなく、周辺機関に予算申請及び管理を委ねていることがある。例えば、GAEB では学校校舎及び施設建設を担当し、その予算申請も教育省を経由することなく独自に行っている。ムデレイヤでは、運営費など一般支出の年間予算は財務省へ直接予算申請を行い、リカレント予算以外の教育関連プロジェクト等に関わる予算申請は教育省へ行なう。一方、学校などの教育機関では全て教育省へ予算申請を行う。

### 2.3.3 資金管理方法 (審査方法)

#### (1) 資金管理

教育省財務局では、2017 年年度より国際会計基準に準拠した会計処理を実施しており、次の 8 勘定項目に基づいている。

- ① 給与 (ボーナス、インセンティブ)
- ② サービス/消費の購入 (1 年以内に消費される物)
- ③ ローンの返済金利
- ④ 職員向け補助金
- ⑤ その他
- ⑥ 1 年以内に消費しない品物の購入
- ⑦ 証券・債券購入
- ⑧ ローンの元本返済

教育省の年度予算は、傘下の組織がそれぞれ財務省、教育省及び計画省へ申請を行った後に、財務省から配分がなされると言ったシステムになっている。教育関連機関 (⑦27 県を含んだ計 35 の機関) がそれぞれ計画省に対し予算申請を行い、承認を受けた後財務省から支給を受ける。その機関とは次のとおりである。

- ① 教育省 (幼稚園から高等学校までを管轄)
- ② GAEB (教育施設局)
- ③ 教育行政研修局 (CDELD)
- ④ 試験問題作成センター
- ⑤ 成人教育
- ⑥ 教育ファンド
- ⑦ 他 27 県のそれぞれのムデレイヤ
- ⑧ その他 2 機関

この費目分類では、教育省職員の給与も省内で試算後予算申請をしているように見受けられる

が、実際の公務員給与の予算案作成とその審査は財務省内で行われており、教育省は財務省から支給された給与を管理しているに過ぎない。

給料/給与以外の費目については、教育省で財務省に対し予算申請を行い、国会承認を経て確定した運営予算は、上述②～⑧の費目毎に省内で管理されている。

新年度予算申請が、教育省及び財務省の省庁間手続きを経て、最終的に国会承認を得るまでのフローを参考として巻末の別添資料（別添 2）に添付する。

## (2) 計画省における教育関連予算の申請と評価

計画省内で教育を担当するのは、社会・生活局（Social/Life sector）で、その中は教育（Education）、住民・労働（Population/Labor force）、サービス（Service）の3部門に分かれており、実際に教育関連の案件を専門に扱うのは教育部門である。

計画省の扱う予算に関する申請書受け入れから国会承認までに要する期間はほぼ8ヵ月である。まず、12月に教育省を含めた各省庁から公共投資（Public Investment）に分類される予算案が計画省内業務部（General Department）へ提出される。ここで数か月かけて申請書類に記載された予算申請内容の審査が行われ、その後、Central Departmentでの審査を経て、社会・生活局に上がってくるのが翌年の3月頃で、4月に計画省として各省から申請を受けた予算に対する承認が得る。この段階で財務省間の予算すりあわせが行われ、国家予算全体案が固まる。この全体予算案は財務省から閣議の承認へ廻され、その後国会での承認を経て正式に新年度の予算が6月から7月に決定される。

なお、計画省の取り扱う、教育関係予算である学校の建設費申請については、エジプトの中でも特殊で、この最初の素案については実質的に教育省では無く全国に27あるGovernorateのそれぞれが独自に要望書を用意し、計画省及びMOFへ知事が正式な手続きではないが、慣行として直接折衝が行なわれている。従って、各Governorateの政治力が予算獲得（どれだけの学校建設をできるか）に大きく寄与する。

## (3) プロジェクト予算申請と省令の発令

今回のEJS実施プロジェクトのように新規プロジェクトで大きな予算を必要とする場合、省令発令と金額規模に何らかの規定があるか計画省でヒアリングを行なった。その結果、金額と省令発令に規定は無く、あくまでその判断は省によって異なり、省令の発令により予算獲得がスムーズに運ぶと大臣が判断するかどうかのポイントとなる。

## 2.4 他ドナー支援状況

### 2.4.1 過去の支援事例

本項では、過去10年の間に他ドナーにより実施された教育分野の支援について記載する。エジプトにはこれまで多数のドナーにより支援が実施されているが、そのうち世界銀行（WB）、United States Agency for International Development (USAID)、European Union (EU)のプロジェクトからEJS事業に類似するプロジェクトを抜粋し、プロジェクト概要とその成果について記述する。

#### (1) 世界銀行（WB）

##### ① プログラム概要

表 23 : Early Childhood Education Enhancement Project の概要

プログラム名	Early Childhood Education Enhancement Project
実施期間	2004 年～2010 年 (70 ヶ月間)
実施機関	教育省
予算	20 mil USD <sup>12</sup>
主な活動内容	新規 KG の建設、既存 KG のリノベーション、KG カリキュラムの開発、Governorate、NGO、教育省の能力強化

出所：WB (2014) より調査団作成

就学前教育へのアクセス、特に恵まれない環境にある児童のアクセスを向上させるため、また KG 教室に教材を提供するためにプログラムが実施された。期待される成果は、KG へのアクセスを向上すること、教育の質を向上させること、MOETE の関係部署の能力強化とされた。そのために、新規 KG の建設、既存 KG のリノベーション、KG カリキュラムの開発がなされ、また関係者への研修も実施された。

## ② 成果

まず、アクセスの向上については、計 1,342 の KG が新設または改築され、2014 年までに 35,823 人の児童が就学し、当初設定された目標の 6 倍に到達した。

対象 KG の 73% で遊びをベースとした活動を取り入れ、全ての KG においてレディネスが向上した。また KG に通った児童の方が小学校初年度の成績や教員からの評価が良いことが示された。就学前教育の質向上に効果があったといえる。

人材の能力強化については、KG 教育の国家的な基準とそのマニュアルを開発し、教員、スーパーバイザー、保護者、コミュニティが使用できるようにした。また教員表彰制度を設立したことに加え、フォローアップやモニタリング活動を導入し、持続性を担保した。さらに教育省と教員養成機関を通じてインサービス研修を行い、スーパーバイザー 937 人、KG 園長と副園長 1,474 人、教員 24,724 人、コミュニティ研修員 21,269 人、コミュニティトレーナー 10,189 人を育成し、2006/7～2012/13 の期間で 11,668 人の新規教員を雇用した。

一方で、プロジェクト費用は当初予算の 174% に達し、実施期間も 3.5 年間延長された。プロジェクトの遅延要因には、資金の不足、教育省と保険・社会問題省（現・社会連帯省）との連携不足、また大臣の頻繁な交代があげられる。こうしたプロジェクトの遅延はプライスエスカレーションにも影響し、結果として費用が増加した。

### (2) United States Agency for International Development (USAID)

USAID は長年にわたり、多くの教育プロジェクトをエジプトで実施している。下図に、これまで実施されたプロジェクトをまとめる。

表 24 : USAID 実施のプログラム

<sup>12</sup> mil = million

プログラム	実施期間
Girls' Improved Learning Outcomes (GILO)	2008年2月～2011年4月
Technology for Improved Learning Outcomes (TILO)	2007年9月～2011年9月
Educational Reform Program EQUIP1 (ERP1)	2004年6月～2010年9月
Educational Reform Program EQUIP2 (ERP2)	2004年4月～2009年3月
School Team Excellence Awards Program (STEAP)	2005年9月～2009年8月
New Schools Program (NSP)	2000年1月～2009年7月
Education Support Program (ESP)	2011年10月～2015年2月
Science, Technology, Engineering and Mathematics (STEM) school project 1	2011年9月～2012年3月
Science, Technology, Engineering and Mathematics (STEM) school project 2	2012年8月～2017年8月

出所：USAID (2010)、USAID (2015)、USAID (2017, August 14) より調査団作成

上記のうち、特に EJS 事業と類似性の高い ERP1、ERP 2、ESP について以下に詳述する。

#### 1) Education Policy Reform (EPR1、EPR2) (2004年～2010年、2004年～2009年)

##### ① プログラム概要

**表 25 : EPR1、EPR2 の概要**

プログラム名	Education Reform Program (ERP1) / Education Quality Improvement Program1 (EQUIP 1)
実施期間	2004年～2010年 (70ヶ月間)
実施機関	教育省
予算	76.8 mil USD
主な活動内容	効果的な学校、成人の識字教育、教授法研修、女子生徒への奨学金など
プログラム名	Education Reform Program (ERP2) / Education Quality Improvement Program2 (EQUIP 2)
実施期間	2004年～2009年 (60ヶ月間)
実施機関	教育省
予算	50 mil USD
主な活動内容	国家戦略計画策定支援、PAT の創設、評価ツールの開発など

出所：USAID (2010), EQUIP ウェブページより調査団作成

EPR 1 と EPR 2 は、USAID が世界各国で実施する EQUIP プログラムのもと実施された。EPR 1 は学校ベースのプログラムであり、教育の質向上を目的とする一方、ERP 2 は政策改革を目的とする。

ERP 1 では、成人の識字教育や、アクティブラーニングなどの新たな教授法の研修、関係教育機関の能力向上活動に加え、女子生徒への奨学金制度の設立、また学校支援に関わる NGO や市民社会への小規模な助成金が提供された。また教員や BOTs、ムドレイヤとイダーラの能力向上も行われた。2009年以降は、ERP 2 の活動内容が ERP 1 に取り込まれて実施された。ERP 2 では、

政策改革の基盤構築とその改革に対応可能な組織の能力向上に重点が置かれた。

## ② 成果

ERP 1 では、学校自己評価 (School self-assessment) などの技術研修を行い、イダーラや学校レベルの能力向上に貢献した。特に単位認定の準備には効果があった。しかしエジプトの強固なトップダウンの制度のもとでは資金運用など、学校独自の判断ではできないことも多々あり、完全な分権はできなかった。

女子生徒の奨学金制度は、女子の就学率の向上に寄与したが、より深刻な課題は男子のドロップアウトであり、男子生徒への支援の必要性が指摘された。

教員研修に対する教員の満足度は高く、特にアクティブラーニングの教授法の伝授は評価された。一方、アクティブラーニングは、一クラスの人数が 60 人に達することが多いエジプトの学校では効果を発揮しないことが指摘された。またカスケードモデルによる研修ではなく直接教授法による研修を望む声が多かったことや職業訓練のニーズが高い学校には見合わない研修であったことが課題である。

ERP 2 は、中央政府が策定した国家戦略計画に大きく貢献した。またその計画に合わせた 27 県ごとの計画も策定された。さらに国家戦略計画の指標設定にも貢献した。

アレキサンドリアをパイロット地域として試行した地方分権化は、教育省だけでなく、財務省や地方開発省 (Ministry of State for Local Development, MSLR) を巻き込み、学校のメンテナンス、課金の収集や分配、技術開発やインフラなどへの資本投資の分権が施行された。メンテナンスや課金については承認されたが、その他の多額の支出を伴う業務にはイダーラや学校レベルでは権限が与えられることはなかった。

PAT の創設は ERP 2 の大きな成果である。これはエジプトで質の高い教員を輩出するための基盤となった。また、ERP 1 で実施した学校ベース改革の評価ツールである MAP、SCOPE、CAPS を開発した。CAPS のみ制度化され、その他 2 つは非公式にプロジェクトなどで利用されている。

政策改革に向けて、教育省の機能や役割と責任の査定と、新たな組織構造の開発、また省職員やコストの削減計画の作成が目指されたが、教育省、ムデレイヤ、イダーラの全てのレベルで職員から、彼らの責任や職権を変更することへの反発があった。

ERP 2 の課題としては、国家戦略改革の指標作成、CAP、単位認定などで教育省が USAID に大きく依存したため、国際標準が導入され、エジプトの現実と乖離したことが指摘されている。また、エジプトの教育セクターの課題である、教育省の構造改革や、教員の雇用政策、教育省職員の人員過剰、若手教員の能力強化などでは効果を上げられなかった。

ERP 1、ERP 2 双方については、お互いのプロジェクト間でのコミュニケーションや協働の不足がプロジェクトの遅延に繋がったことが指摘されている。

## 2) Education Support Program (ESP) (2011 年～2015 年)

### ① プログラム概要

表 26 : ESP の概要

プログラム名	Education Support Program (ESP)
実施期間	2011 年～2014 年 (36 ヶ月間)
実施機関	教育省
予算	18 mil USD
主な活動内容	BOT、Social Work Department、アシスタント教員、イダーラへの研修 PAT の支援

出所：USAID (2015)より調査団作成

2011 年の政変により、公教育システムが崩壊した。親が失業したため学費が払えない家庭が増加した。またパートタイムの教員がデモを行ったため、エジプト政府は正規雇用の教員を増やし教員の給与を上げることを承認した。公教育への緊急ニーズが高まり、当該プログラムが実施された。実施方針は (i) Board of Trustees、MOETE 内の Social Work Department の能力強化により、より効率的なガバナンス体制を構築すること、(ii) 新規雇用のアシスタント教員の能力強化と、イダーラを能力強化することである。

## ② 成果

115,722 人の新規雇用アシスタント教員、271 の Social Work Department 職員、23,533 の BOTs へ研修プログラムを提供した。また、全県で研修を実施することで、ESP のプレゼンスを高めた。

研修実施方法は、5 つの ESP 地方事務所を拠点に、ボトムアップで地方分権アプローチを採用した。ムデレイヤとイダーラの職員と協働したことで、迅速なプログラム実施が実現し、持続的なプログラムの基盤を構築した。またカスケード研修モデルを採用することで、地方の能力、安定性、オーナーシップが強化された。

研修の効果は、With/Without 評価により確認されている。研修を受けた BOTs の方が、より効果的な学校運営が実施できるようになった。ドロップアウトといった生徒の課題への対処や、学校のニーズに即した効果的な資金調達、毎月の会議への積極的な参加が確認された。

研修を受けた教員やソーシャルワーカーのほとんどは女性であった。教員研修では、ジェンダー差による研修効果は観察されなかった。しかしソーシャルワーカーについては、これまで低地位とみなされてきた女性の業界での自信やプロフェッショナリズムが醸成されるなど、エンパワメントの観点から大きなインパクトがあった。

教育の質の面からも、ESP の効果が確認された。生徒の読み書き能力は向上し、より多くの生徒や学年に対するプログラムの拡充が希望された。また教員にも効果的な研修が提供され、指導技術が向上した。

また、ESP では、能力向上と質の高い教育の提供を持続的に行うため、PAT (The Professional Academy for Teachers) への全面的な支援を行った。

総じて、プログラムはエジプトが政治的不安定な状況下、公教育における緊急的なニーズに対応し、効果を上げたが、資金援助がなければプログラムは持続されにくいことが指摘された。

## (3) European Union (EU)

### ① プログラム概要

表 27 : Expanding Access to Education and Protection for at Risk Children in Egypt の概要

プログラム名	Expanding Access to Education and Protection for at Risk Children in Egypt
実施期間	2015 年～2020 年 (70 ヶ月間)
実施機関	教育省、UNICEF
予算	36.15 mil Euro
主な活動内容	①コミュニティ学校モデルのスケールアップ、非就学児童の基礎教育へのアクセス向上 ②障害のある児童の教育システムへの包摂支援 ③児童保護に関連する児童法と憲法条項の政府に対する運用支援

出所：EU ウェブページより調査団作成

最も脆弱で社会的に阻害された児童の教育アクセス向上と児童保護システムの強化のため、EU とエジプト政府、UNICEF のパートナーシップのもとプログラムが実施されている。

## ② 期待される成果

期待される主な成果は以下の 3 点である。

- 30,000 人の児童が就学する 1,200 のコミュニティ学校が新設・整備される。
- 200 の公立小学校が 6,000 人の障害児童のニーズを満たすようアップグレードされる。
- 15 県において、約 20,000 人の児童が効果的な児童保護メカニズムによって支援される。

### 2.4.2 実施中の支援事例

現地調査において PMU の Dr. Rasha (当時)、国際協力省、Save the Children エジプト事務所、及び JICA エジプト事務所へ聞き取り調査を実施した結果、現在基礎教育分野に対する支援を実施しているのは JICA、ドイツ復興金融公社 (KfW)、カナダ外務省であることが確認された。

KfW の基礎教育における支援内容は、表 25 のとおりである。なお、Facebook を通じて、KfW が支援するプロジェクトは情報共有が行われている<sup>13</sup>。

<sup>13</sup> <https://www.facebook.com/qesp.egypt/>

表 28 : KfW が支援するプログラムの概要

プログラム名	Quality Education Support Programme (QESP)	Quality Education Support Programme II (QESP II)
対象学年	Grade 1～6	Grade 1～6
実施期間	2013 年～2017 年 (2018 年 9 月まで延長)	2017 年～2020 年
実施機関	教育省、GAEB	教育省、GAEB
予算	グラント : 14 mil Euro Arab Spring Debt Swap : 22.34 mil Euro	10 mil EGP (予算の半分は維持管理のための人材育成費用である)
主な活動内容	70 校の建設	20～25 校の建設、家具の調査・設置など

出所：聞き取り調査 (2017 年 4 月) および JICA エジプト事務所作成の 'Egypt Harmonizing Partner Support in Education' (2017 年 3 月) により調査団作成

また、カナダ外務省による基礎教育の支援内容は、表 26 のとおりである。対象校は 20 の公立学校と 5 つのコミュニティ学校である。当該プログラムは、Save the Children エジプト事務所が実施機関となっている。

表 29 : カナダ外務省が支援するプログラムの概要

プログラム名	Addressing Immediate Education and Child Protection Needs in Refugee-hosting Communities in Egypt
対象学年	Grade 1～9
実施期間	2015 年～2017 年 (35 ヶ月間)
実施機関	Save the Children エジプト事務所
予算	3,589,264 CAD
主な活動内容	学校の改修 教員、学校運営、子どもの保護、ソーシャルワーカーや心理カウンセラー、評議員会や生徒会の育成や研修の実施 保護者会 サマーキャンプやウィンターキャンプによる社会との連携や子どもを中心にしたイニシアティブの醸成

出所：Save the Children エジプト事務所への聞き取り調査により調査団作成

第一次現地調査の結果、EJS の開校・普及からの観点から KfW が支援するプログラム、またカナダ外務省が支援するプログラムと、本事業の支援内容とは重複しないと判断できる。なお、KfW の今後の教育分野の支援方針は、職業訓練分野への支援強化である。

## 第3章 EJS 開校・普及に係る基礎情報

### 3.1 EJS 開校・普及の目的と目標

#### 3.1.1 EJS のコンセプト

##### (1) 目的

EJS は、エジプトが目指す全人教育の達成のために、特別活動（特活）、学校運営、幼稚園での遊びを通じた学び（これらを「Tokkatsu+」と総称する）といった日本式教育アプローチを導入する学校である。EJS では、日本式教育アプローチをスムーズに導入し運用するため、学校施設や機材、教材の整備もあわせて行われる。

##### (2) EJS : Tokkatsu+で目指す子ども像

EJS:Tokkatsu+で目指すべき子ども像は、エジプトの教育目標、育成しようとする子ども像と合致したものでなければならない。エジプトが育成しようとしている子ども像、すなわち教育目標に言及している 2008 年の児童法、長期開発ビジョン 2030、大学前教育戦略文書の該当箇所を示す。

児童法第 53 条第 1 項は、次のように教育目標を規定する：

教育プログラムは児童の尊厳を重視し、児童が自尊心を高め、社会への参加を準備し、責任感を持つよう考慮し、児童の個性、才能、精神的・身体的能力を最大限に発揮させること

Vision 2030 では、多様性に寛容な、創造的で国際競争力の高い市民の育成を目標としてあげている：

教育と訓練システムは生徒ならびに訓練生が創造的に思考し、専門的、技術的にエンパワーするために必要な技術を提供すべきである。それは多様性と違いを受け入れ、自国の歴史に誇りを持ち、進んで未来を築き、近隣諸国とも、国際的にも競争できる、自信に満ちた、創造的で、責任感のある、競争力の高い市民を育成することに貢献すべきである。

大学前教育戦略文書は教育セクターの長期目標として、若者の全人的発達を掲げている：

教育セクターの長期目標は、若者の全人的な発達であり、国と同胞市民に対して責任感を持つことに加えて、権利と義務を理解し、市民性、寛容、暴力放棄、自由、正義の原則と価値を徐々に身につける (instill) ようにすることである。

以上をまとめると、エジプトの目指す子ども像は、「知・徳・体のバランスのとれた子ども」である。換言すると、その潜在的可能性を最大限に発揮し、自分を価値ある存在と思う自尊心、責任感、創造性、市民性、寛容さ、非暴力、自由、正義という資質と態度（価値観）をゆるぎないものとして持った子どもである。こうした資質や態度は一朝一夕で身につくものではない。長い時間をかけて、学校教育のすべての側面で意識的に実践し、探究されるべきものである。

Project Document (2017 年 6 月 7 日 EC1 採択) では、日本式の教育アプローチを導入する学校<sup>14</sup>においては、大きく二つの目標を挙げている。

<sup>14</sup> 就学前教育での実践はここでは含めない。

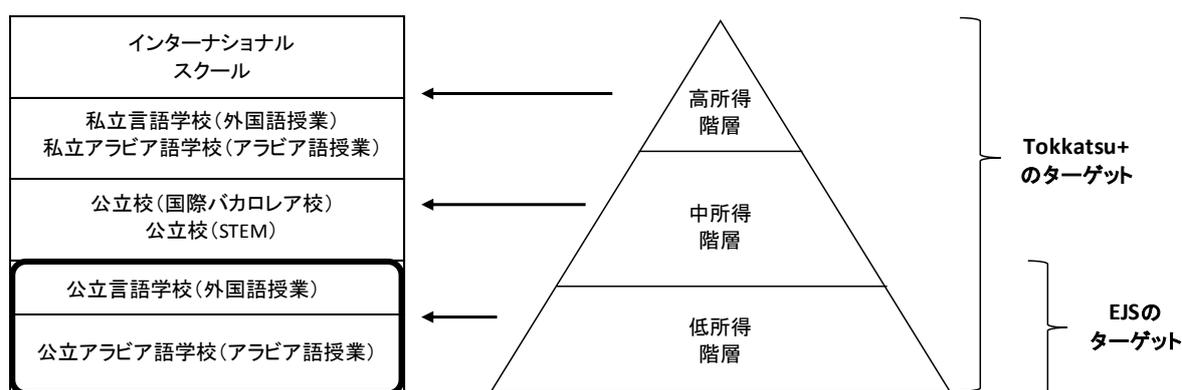
- i) 生徒だけでなく教師や保護者も含めてお互いにアイデアを交換、共有することを通して教育活動を計画、実施するという風土を創造する。
- ii) 知・徳・体の確固とした土台の上に、生徒の問題解決能力を育成する。

特に、問題解決能力にも関係する子どもの社会的、情動的スキル（非認知スキル）の発達に、日本の特別活動（特活）の経験と知見を活かそうとするものである。EJS Tokkatsu+で子どもに獲得させたいと願う資質・価値観・態度には、最後までやり抜く力、自己コントロール、自己効力観、批判的思考力、所属感、合意形成能力、協働してやり抜く力を挙げている（出所：技プロチーム）。最後までやり抜く力は責任感の醸成につながる。合意形成能力は寛容さ、創造性、市民性を鍛える。班活動や学級行事は所属感をはぐくむ。批判的思考力は 21 世紀の教育には不可欠と言われている資質であるが、これまでのエジプト教育には欠如していると指摘されている。さらに、協働してやり抜くためには、思いやりや協力の態度が欠かせないが、これはエジプトの教育目標には明示されていない。相手の立場になって考える、協力するという態度は立場や考えの異なる個人の集合体ではきわめて重要な資質であり、EJS Tokkatsu+を通してエジプトの教員、保護者、子どもたちがその重要性に気づき、身に着け、実践するようになることが望まれる。

EJS Tokkatsu+で目指す子ども像とエジプトが目指す子ども像との間に矛盾はない。

### (3) EJS のターゲット

児童法や長期開発ビジョン 2030 はすべての子どもに対して質の高い教育へのアクセスの実現を目指している。そのため公教育で導入される Tokkatsu+もあらゆる社会経済状況におかれるすべての子どもを対象とする。EJS は、公立言語学校と公立アラビア語学校の 2 種類を対象とし、新規に建設される 100 校と既存校 100 校での Tokkatsu+の導入が計画されている。新規 100 校ではフルスケールの Tokkatsu+の実証が行われ、全人教育モデルの開発とスケールアップメカニズム確立を目指す。既存 100 校では、新規校で開発されたモデル及びスケールアップメカニズムのフィージビリティが確認される。



出所：Project Document（2017年6月7日 EC1 採択）

図 37：日本式教育アプローチの対象

## (4) スケジュールと EJS の分類

Tokkatsu+の実践と EJS の開校・普及は、大きく 3 つのステージに分類される。「EJS 事業」とは、技プロチームを中心に日本が直接介入する 2021 年までのモデル開発と実施ステージを指す。

表 30 : 各ステージと目標年

ステージ	目標年	詳細
モデル開発と実施 ステージ	~2021 年	エジプトの公立校に普及可能な Tokkatsu+モデルを開発する。カスケード式のトレーニングメカニズムを用いて 212 の EJS にモデルを導入する。
スケールアップス テージ	~2030 年	他の学校へのスケールアップのために、カスケード式と異なるトレーニングメカニズムを開発する。
成熟ステージ	~2050	全ての公立言語学校及びアラビア語学校に、少なくとも初級レベルの Tokkatsu+を導入・普及する。

出所：Project Document (2017 年 6 月 7 日 EC1 採択)

上記のモデル開発と実施ステージで導入される EJS には、3 つのグループと合計 5 つのサブグループがある。

## 1) パイロット校 (12 校：公立アラビア語学校、公立言語学校)

2015 年 8 月からパイロット活動として試験的に Tokkatsu+を導入しているプレ・パイロット校 2 校と、2017 年 2 月から新たにパイロット活動を実施している 10 校。技プロチームによる直接的な介入により、Tokkatsu+モデルが開発される。

## 2) 新規校 (100 校：新規 EJS 校)

2019 年までに段階的に 100 校が新設される。フルスケールの Tokkatsu+の実証が行われ、全人教育モデルの開発とスケールアップメカニズム確立を目指す。

## 3) 既存校 (100 校：公立アラビア語学校、公立言語学校)

2019 年までに段階的に既存校 100 校に対し、Tokkatsu+が導入される。新規校で開発されたモデル及びスケールアップメカニズムのフィージビリティが確認される。

新規校、既存校の開校スケジュールは次のとおりである。ただし、以下は非常にタイトなスケジュールであり、本報告書作成段階で確認されている第 1 バッチでの開校予定の新規校は 28 校である。2017 年 9 月開校を予定する EJS の詳細を巻末の別添資料(別添 3)に添付する。

表 31 : 開校スケジュール

	第 1 バッチ	第 2 バッチ	第 3 バッチ	合計
	2017/18	2018/19	2019/20	
新規校	28	36	36	100
既存校	—	50	50	100

出所：Project Document (2017 年 6 月 7 日 EC1 採択)

新規校と既存校の役割は各ステージで異なる。

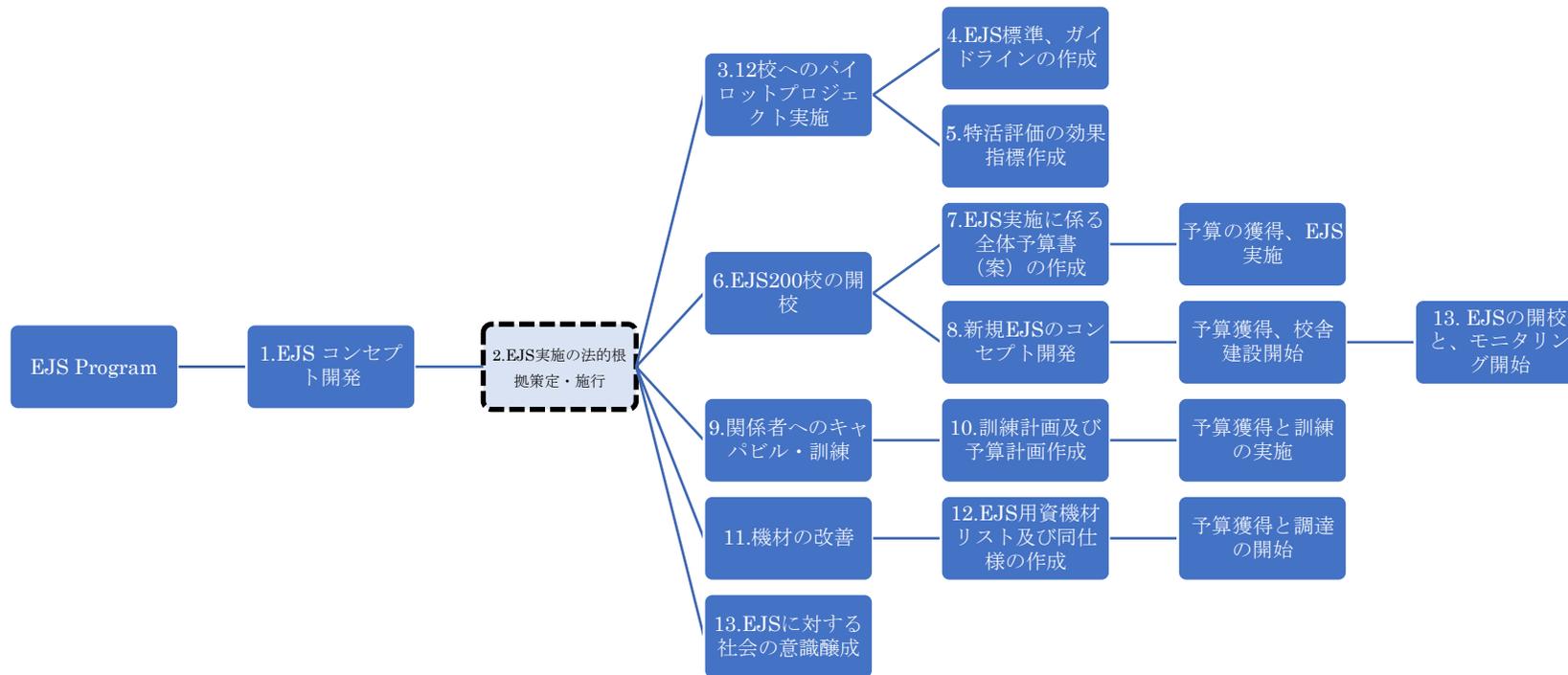
表 32 : 各ステージにおける EJS の役割

ステージ (期間)	新規校		既存校		スケールアップ校	
	学校数	役割	学校数	役割	学校数	役割
モデル開発 と実践ステージ (～2021)	100	Tokkatsu+の実践の場。ここでの活動をガイドラインやモジュールの改訂に繋げる。	100	Tokkatsu+モデルを試し、ガイドラインやモジュールへフィードバックする。 スケールアップモデルを構築する。		
	100	各県内での授業研究やクラスター活動の場所とする。	100	地域独自の Tokkatsu+を実施するための知見や手法を伝達するカスケードモデルに参加する。 スケールアップモデルの構築を継続する。		
スケールアップステージ (～2030)	100	SBI やインターンを受け入れ、教員や教育学部の学生を対象に Tokkatsu+の実践を教授する	100	他の公立校に Tokkatsu+の知見や手法の伝達を牽引する。 草の根レベルで得た Tokkatsu+の教訓や活動を他のスケールアップ校へ情報共有する。	～ 5,000	近隣校から Tokkatsu+を学び実践する。 Tokkatsu+に係る情報共有活動等に参加し、能力向上に努める。
成熟ステージ (～2050)	100	Tokkatsu+に係る研究や授業開発、教授法開発等を受け入れる。	100	同上	～ 17,000	同上

出所：Project Document (2017年6月7日 EC1 採択)

### 3.1.2 EJS 事業の全体像

EJS を普及するためには、学校の開校やガイドラインの整備に加え、EJS のコンセプトの関係者への普及、Tokkatsu+を教育現場で実践・指導・管理する教員の育成、日本式教育の実践に必要なハードウェア整備 (Tokkatsu+の実施に対応した教室の整備、機材整備)、PTA やコミュニティに対する日本式教育への理解促進、日本式教育の導入により就労時間の増加が考えられる教員へのインセンティブ支払いのための法的枠組みの整備等、様々な環境整備が不可欠となる。EJS を実施するための全体像を次図に示した。



出所：JICA 技プロチームの工程表を参考にして調査団作成

図 38 : EJS 事業の全体像

**図 38 : の各項目説明**

1. EJS の目的、到達目標、具体的活動内容、関係機関・組織に加え、EJS 実施に関わる用語の定義を明確に説明したものである。いわば EJS の原典である。
2. EJS 事業の位置づけを明確にして、国家プロジェクトとしてプログラムローン調達するための法的根拠となる。
3. 日本式教育を実験的に行なうためのパイロットプロジェクトの実施。
4. 教授法、学級活動運営など日本式モデルをエジプトのパイロット校で実験的に行ない、そこで得た教訓を元に EJS 普及のための標準及びガイドラインを作成する。
5. 特活の将来的改善のために効果評価指標作成を行う。
6. 第 1 次事業として、今後 3 年間を目処に既存校 100 校及び新規校 100 校を EJS として特活を実施する。
7. 第 1 次事業として 200 校の EJS 事業を開始するための予算案を作成する。これには、校舎建設、教師へのインセンティブ支払い、家具・機材調達、消耗品調達、人材の訓練費用などが含まれる。
8. エジプト国内での新規校 100 校の建設。
9. EJS の教師を育成するためのプログラムである。カスケード方式によりマスタートレーナー、スクールトレーナーの育成・訓練を行なうと共に、政府職員の訓練も行う。
10. 人材育成の計画及びそのための予算計画作成。
11. 資機材の改善事業実施。
12. EJS で特活を効果的に実施できる資機材リスト作成及び同仕様書の作成。
13. EJS の標準、ガイドラインに準拠した EJS 事業の実施。

図 39 に EJS 実施のガントチャートを示す。EJS 事業では 2020/2021 会計年度終了時までの達成目標として新規 EJS100 校建設と Tokkatsu+実施、既存校 100 校に対する特活の実施及びパイロット校 12 校への特活・Tokkatsu+の実施を掲げている。しかし、下に示したガントチャートでは多種の活動が頻繁に発生する 2017 年 9 月までのチャートを掲示する。

Gantt Chart

Legend → = Plan

Field survey (Mar 28 - May)

Task Table	Roles & Tasks	Ref. Task	Start Date	Closing Date	Expected period to complete	AprWW1					May WW2				JunWW3				Jul WW5				AugWW6			SEP WW7		
						2	9	16	23	30	7	14	21	28	4	11	18	25	2	9	16	23	30	6	13	20	27	3
1. Legalization																												
<b>Legislative activities</b>																												
01	Drafting of EJS concept paper		1-Oct-16	31-Mar-17		→																						
02	Stipulate EJS decree		1-Oct-16	31-Mar-17																								
03	Promulgate EJS decree		1-Oct-16	16-Apr-17																								
04																												
2. EJS open /dissemination																												
<b>Standardization and guideline development and pilot activity</b>																												
01	Develop EJS guideline and tools	RT002	1-Apr-17	31-Dec-17																								
02	Trial at pilot school		1-Sep-17	31-May-18																								
04	Development of Tokkatsu textbook		1-Apr-17	31-Dec-17																								
4. EJS open /dissemination																												
<b>HRD of core members</b>																												
01	Train MT in EG by JICA expert	RT005	1-Jan-17	30-Jun-17																								
02	Train MTs in JP		26-Jun-17	10-Jul-17	14																							
03	Develop training materials for ST training by MT		9-Jul-17	23-Jul-17	14																							
03	Develop orientation materials by MT		9-Jul-17	23-Jul-17	14																							
04	1 day Orientation for Modelya and Idara by MT in EG		15-Aug-17	16-Aug-17	1																							
05	1 day Orientation for teachers by MT in EG		30-Jul-17	31-Jul-17	1																							
6. EJS open /dissemination																												
<b>New schools 1st batch</b>																												
18	Plan, facility/furniture/equipment design and construction		2016/010/1	TDD																								
19	Staff recruit and orientation		27-May-17	26-Jul-17	60																							
	Train ST by MT in EG		19-Aug-17	24-Aug-17	5																							
	Train Teachers by ST in EG		10-Sep-17	15-Sep-17	5																							
20	School organization		19-Aug-17	18-Sep-17	30																							
21	Student recruiting activities		4-Jun-17	30-Jun-17	30																							
6. EJS open /dissemination																												
<b>Exsiting schools 1st batch</b>																												
	Train ST by MT in EG		19-Aug-17	24-Aug-17	5																							
	Train Teachers by ST in EG		10-Sep-17	15-Sep-17	5																							

出所：調査団及び技プロチーム

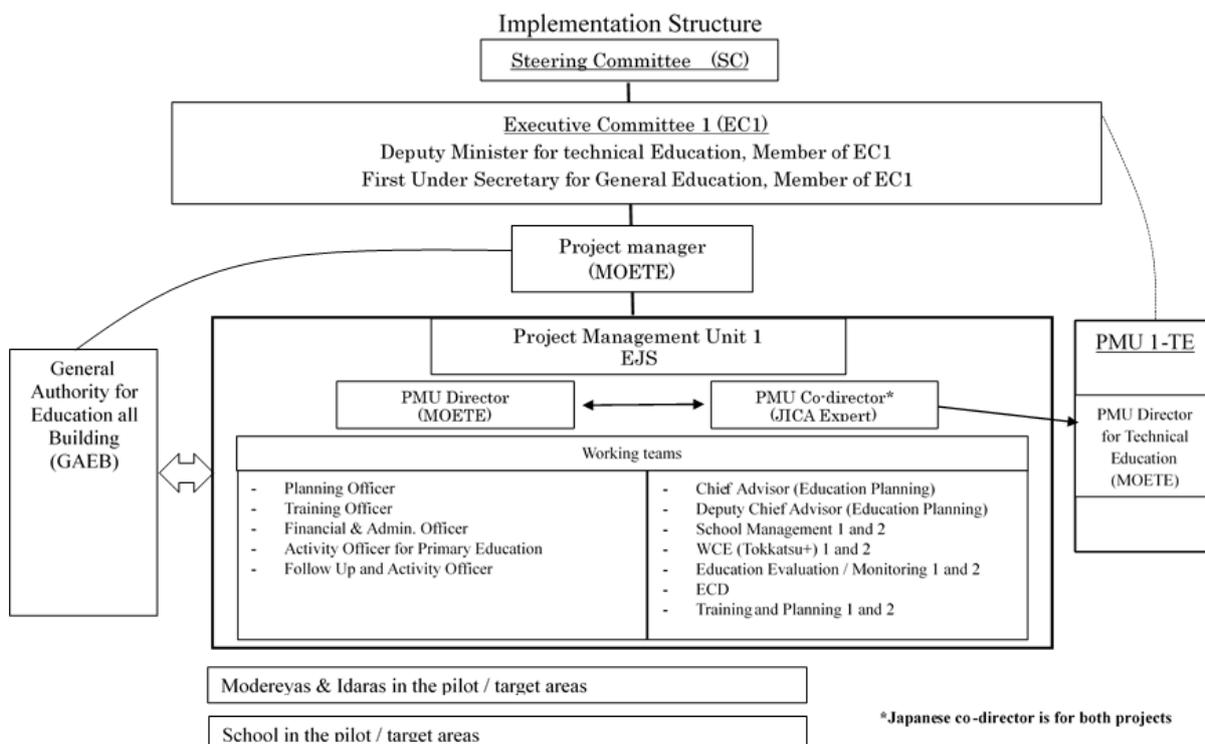
図 39 : EJS 事業実施のガントチャート

## 3.2 EJS 開校・普及計画

### 3.2.1 行政組織、役割、EJS 開校・普及実施体制

#### (1) 実施体制

2017年7月末日時点のEJS全体の実行組織図は下図のとおりである。



出所：Minutes of Discussion（7月26日締結）添付資料

図 40 : EJS の実施体制

SCは、EJS事業全体の最終決定を行う機関である。本SCは、セキュリティ担当顧問が議長を務めている。EC1は、EJS実施に係わる活動の承認（予算案も含まれる）を行うための組織である。PMUおよびWGで決定したEJSの活動プログラム、予算、ドキュメント、法令案はEC1での承認を経て正式なものとして扱われる。

PMUは教育省内部および関連する組織から選任された職員で構成され、EJS事業の運営・管理を専任して行う組織である。PMUは9つの職務に分かれている。最上位のProject Directorは、2017年4月中旬に辞任し、6月一杯空席となっていた。しかし、PMU Directorが中心となり、EJS開校に向けた地方政府（ムダレイヤ、イダーラ）との調整、MTとの連絡、EJS予算案の作成などを担っている。Working Groupは常設されておらず、必要に応じて教育省内で選任される。2017年5月上旬には、省令作成協議のために招集された。

GAEBは、学校建設、学校内の施設建設、必要に応じ資機材の調達を担当する教育省傘下の組織である。

PMUを管轄する教育省は、中央集権的な機構となっており、地方教育行政についても中央で一元的管理が行なわれる。例えば、教員採用基準、予算配分なども、地方行政ではなく教育省本

省によって決定・実施される。

エジプト国内の 27 県にそれぞれ一つのムデレイヤ（県教育局）が存在し、また県の下の区レベルではイダーラ（教育地区局）が存在する。イダーラは全国に 290 存在する。

表 31 は、ここまで述べたものを含む、EJS 実施に係わる組織の各役割を整理している。

**表 33 : EJS 関連組織の要約**

組織	役割	メンバー/現状
SC（ステアリングコミ ッティ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プロジェクト全体の最終決定</li> <li>● EC1 の活動のモニタリングと評価</li> </ul>	エジプト人及び日本人（大統領安全保障顧問、関連エジプト国機関代表、エジプト日本国大使、JICA 所長）
EC1（エグゼクティブコ ミティ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 予算配分の承認</li> <li>● 法に準拠した EJS 取り組みの承認</li> <li>● PMU 及び WGs のモニタリングと活動評価</li> <li>● SC への報告</li> </ul>	エジプト人及び日本人（関連公的機関代表、エジプト日本国大使館員、JICA カイロ事務所所員）
PMU（プロジェクト運営 部）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● EC1 の事務局活動</li> <li>● WG のコーディネーション及び EJS 事業の運営管理</li> <li>● プロジェクトの財務管理（ローンの支払い管理、支払いに係る諸手続き、関連組織への支払い業務）</li> <li>● EC1 への報告</li> <li>● Ministerial Decree No. 13, 2017 を根拠として設置</li> <li>● PMU マネージャーを核として全体で 9 ポジションが存在</li> <li>● プロジェクト対象校の選定</li> <li>● プロジェクトの実施に必要なマテリアルの開発</li> <li>● PMU スタッフ候補者の選定</li> </ul>	<p>エジプト人及び日本人（教育省内部長クラス、教育省内支援スタッフ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 9 ポジションの内、2 ポジションが常駐</li> <li>● Planning officer は配置されるも、正規職員として登録はない（非正規扱い）</li> <li>● IT 担当は暫定的</li> <li>● 財務も MOETE での役職と兼務</li> <li>● アドバイザー間の EJS に対する教育方針の相違、開校に向けた対応の相違が大きい。</li> </ul>
WG（作業グループ）	<ul style="list-style-type: none"> <li>● タスクスケジュールのモニタリングと評価</li> <li>● タスクスケジュールに記載された EJS 関連活動の進捗管理報告書作成</li> <li>● PMU への報告</li> </ul>	<p>エジプト人（教育省職員、関連機関職員）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● EJS の技プロ開始当初は常任による組織を意図していたようだが、実際はアドホックな組織となっていて、期待されていたモニタリングなどのルーチンワークは、PMU が肩代わりして行っていた。</li> </ul>

MT	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各県から 1~2 名選抜され、それぞれの県の EJS 教師指導の頂点としての役割を担う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実際に MT のいない県もある。</li> </ul>
ST (School Trainers)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カスケード方式 EJS 人材育成の第 2 層目。ST は、各学校の代表及びから 5 名程度の参加を予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 既存校の ST は存在するが、新規校の ST 選定は未だ着手されていない。</li> </ul>
School Teachers	<ul style="list-style-type: none"> <li>● EJS 新規校の教師は既存 Language school からの転勤により対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Dr. Rasha が目指した、新規採用は教科担当については当面断念。(アクティビティ担当は予算次第で新卒採用の意向。)</li> <li>● EJS 教員としての訓練実施が 9 月開校に間に合うかが懸念。</li> </ul>
Principals	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 校長についても転勤により対応</li> </ul>	
GAEB	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校校舎・施設設計・建設</li> <li>● 学校家具、機材 (必要に応じ) 調達</li> <li>● 建設用地選定</li> <li>● 学校建設予算案作成と財務省への予算申請</li> <li>● 新規学校建設計画の作成と国 (財務省・計画省) との予算獲得折衝</li> </ul>	
新規 EJS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Language school レベルを対象とし、Tokkatsu 及び Tokkatsu+実施を目的として校舎、機材、施設の整備が行われたもの</li> <li>● 従来の小学校より、教師負担が増加する分残業代を支給：EGP2000~4000 と決定された</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日程的には遅れたが、新 Decree に基づき、教員は新規採用を行わず他校からの転勤と EJS 研修で対応することとなった。</li> <li>● 生徒募集についても、対象地域内の学校から転校させることで定員を満たすこととなった。</li> <li>● 機材予備家具については、既存校と同じ仕様が適用される</li> <li>● Tokkatsu+の活動用の時間を現行の時間割に 1 時間程度追加しての実施を検討中</li> </ul>
既存 EJS	<ul style="list-style-type: none"> <li>● アラビア語教育による一般公立学校</li> <li>● アラビア語での教育を行う</li> <li>● ミニマムの Tokkatsu 実施を予定するも、現行カリキュラムを超えない時間内で行うこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Tokkatsu のミニマムを実施予定。現行カリキュラムの履修が手一杯であり、Tokkatsu 実施の時間を捻出することがかなり難しい</li> </ul>

	<p>が求められる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● Tokkatsu 実施によるインセンティブの支払は検討されていない</li> </ul>	
県教育局 (Education Directorate(ムデレイヤ))	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 県行政機構の一部局である</li> <li>● 県レベルの教育計画策定</li> <li>● カリキュラムの地方分権をコーディネート</li> <li>● 図書の印刷配布監理</li> <li>● 教育施設維持管理</li> </ul>	
地区教育局 (イダーラ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 全国に 290 のイダーラが存在</li> <li>● 教職員の給与支払い</li> <li>● 教育施設維持管理</li> <li>● フォローアップ、必要な情報の収集、コーディネーション</li> </ul>	

出所：技プロチーム及び調査団作成

## (2) 実施体制に係る課題

### 1) PMU の人員配置

PMU の活動には、9 つの役割或いは担当が配置されることとなっている。しかし、教育省の人選及び予算上の都合により、現在正式にアサインされているのは、PMU Director 及び Project Coordination の 2 名のみである。Training に 1 名配置されているが、PMU の正規登録名簿に本スタッフの名前は明記されておらず、立場不全状態にある。

PMU によると、IT は 2 名がパートタイムとして配置され、主にウェブサイト開発に係わるとされているが、EJS が開校されていないこともあり、ウェブサイトは未だ開設されていない (7 月 31 日現在)。

### 2) ワーキンググループの業務と責任

ワーキンググループは、常任されておらず、業務の必要に応じ教育省内で選任されているのがこれまでの実状である。具体的には、EJS 実施に係る省令 (Ministerial decree) 作成の協議時に省内から 4 名招集されている。

ワーキンググループの業務として記載されている「タスクスケジュールの到達目標管理」についてどのようなシステム、方針で行うのか具体的な計画は示されていない。さらに、このシステム構築を誰が指示するのかについても明確になっていない。7 月の協議では、ワーキンググループの業務を補足する役割として新たにワーキングチームが組織される事となった。このチームは、PMU と技プロチームにより組織されている。これによりワーキンググループの実質的な役割は、PMU からの要請に基づく承認業務に集約されることになる。

## 3.2.2 EJS 事業実施のガイドライン及び作成の進捗状況

EJS 実施のガイドラインは、2016 年 10 月より派遣されている技プロチームを中心に手がけられている。ガイドラインは、212 の EJS を対象にした、Tokkatsu+ の導入実践方法を記したもので

あり、2017年8月13日開始予定のパイロット校への導入研修から利用が開始される。

EJS事業の実施ガイドラインは、「Tokkatsu+導入マニュアル」という名称で第1版が2017年7月27日付で作成された。本マニュアルは全6章の構成となっている。主要パートを要約すると次のとおりである。

- EJS事業で目指す日本式学校の方向（第2章）
- 特活実施に当たり学校の準備すべきこと（第4章）
- 具体的な特活の内容（第5章）
- 幼稚園児に対する日本式教育：遊びを通じた学び（第6章）

### 3.2.3 校長・教員の募集計画

2017/2018年度は新規校28校のKGから第3学年（G3）までの生徒受入れとなることから、校長、教員の募集も変則的である。2018/2019年度にG4、2018/2020年度にG5、2020/2021年度にG6を受け入れてEJS新規校の初等学校としての体制が整うことになる。

教員募集はムダレイヤの管轄事項であり、校長は同一ムダレイヤ内から募集する。「EJS建設ならびにTokkatsu+実施にかかわる省令」（2017年第159号第7条）において、EJSの校長の資格について以下のように規定されている。

- ① エジプト国籍を有すること
- ② 教育学位を有すること
- ③ 教育・技術教育省での経験経験を10-15年有すること
- ④ コンピュータの知識があることが望ましく、英語が流暢であることは必須である（英語能力証明書を添付）
- ⑤ エジプト文化では未知の、異なった活動を用いる別種の文化に従って職務をリードし、遂行することができること

副校長（幼稚園、初等、中等部）の資格については、8-10年の経験年数とする以外は、上記と同じ条件が適用される。

校長選考にあたっては、上記に加えて、PMUと技プロ専門家により候補者へインタビューを実施することを計画している（調査団によるPMU、技プロへの聞き取り）。

一方、教員の募集選考については、2017年省令第159号第7条には、1981年教育法とその修正条項の規定に準ずることが記されているのみである。1981年教育法第7章教育職員第72条において、教育職に就くものは以下の3項目を満たす必要のあることを規定している。

- ① エジプト国籍
- ② 教育学部卒業生あるいは同等の学位、教員免許のほか適切な学位
- ③ 職位に必要な現職教育プログラムに合格し、施行令に定める必要な条件

当初の校長・教員募集構想は、教員と生徒の募集は同時に行う、教員はウェブサイトで公募し、PMUが選考の責任を負うというものであった。関心のある校長、教員は、まず県を選択し、その県内で募集している学校を選択して登録する。書類選考を経て残った応募者に対して、MTが面接して決定するという計画であった。教員の応募要件として、最低5年の教員経験年数、年齢、指導教科の資格等が挙げられていた。

技プロチームに確認した最新情報（2017年8月1日）は以下のとおりである。

- 募集開始：7月31日（教育省ホームページに募集広告掲載予定）
- 申し込み先：教育省 HP（<http://emis.gov.eg>）
- 締め切り：8月9日
- 対象者：校長、副校長、教員、実験室助手等の専門スタッフ、事務職  
（既に EJS が所属するムドレイヤにて教職員として就業中のもの）
- 選考方法：書類選考（校長のみ本省でのインタビューあり）

校長については、募集締め切り後1週間でムドレイヤによりショートリスト化され PMU に送られ、本省でインタビューが行われる予定。PMU によるインタビュー結果は、Head of General Education を委員長とする委員会に送られて最終決定がされる。校長以外の教職員はムドレイヤにて最終決定まで完了される予定である。

### 3.2.4 生徒の募集計画

2017年7月31日現在、生徒の募集は開始されていない。しかし、メディアや SNS によって EJS 開校のニュースが広く市民の間に知れ渡っている。保護者の EJS への関心は高く、調査団の第3次調査中も、連日、保護者が PMU のオフィスに問い合わせに訪れていた。9月第3週に新規 EJS 校 28 校を開校予定であることから、近日中に生徒募集計画が公表される予定である。すでに EC1 日本人ディレクターによって、EJS 紹介のフライヤーがムドレイヤ、保護者用にそれぞれ用意されている。

EJS 新規校に係る省令（2017年第224号第3条）には生徒募集については応募できる生徒の年齢について規定があるが、応募時期についての規定はみあたらない。省令では、生徒募集について以下のように規定されている。

第3条：受け入れる児童生徒に関する規定

- 第1項 その年の10月1日現在で年齢を計算する
- 第7項 空席がない限り、年齢条項に例外は認めない
- 第8項 居住地域の学校区に属するもの
- 第9項 ムドレイヤが入学者のリストを承認、イダーラからすべての段階の申請書類の承認リストを保存する
- 第10項 第一段階の入学者リストは毎年、遅くとも7月15日までに公示し、それ以外の結果は遅くとも9月1日までに公示する
- 第11項 保護者は A-E の事項に同意してサインすること
  - A すべての EJS 校 KG1 の入学受付プロセスの結果についてフォローアップし、10日以内に定められた課金を支払うこと、支払いのない場合は入学の権利を失う。
  - B 新 EJS 言語学校の KG1 についても上記と同様、また奨学金申請書類を10日以内に提出。
  - C 日本式モデルの活動実施に全面的に合意する。
  - D 全 EJS 校に課せられる規則に従って、年間20時間の学校奉仕に同意すること。

- E 新言語 EJS 校の年間授業料を所定の期間内に支払うこと、支払いのない場合は生徒の試験結果を提示しない。

調査団による PMU への聞き取りでは、児童の居住区内に EJS 新規校があり、その EJS 新規校への入学を希望する場合、児童の保護者は、応募書類をイダーラに提出する。応募者が多数の場合には、それぞれの学年相当の年齢で、生まれ月の早い児童から受け入れる方針である。省令には応募開始、締切り時期は明記されていないが、KG の第一次リストは 7 月 15 日までに公表するとあることから、次年度からは 6 月には募集、選考を終えておく必要がある。これは当初、PMU の想定していた募集スケジュールである。

### 3.2.5 学費徴収計画

Tokkatsu+の実施にあたり、授業の質を担保すること、そのために既存の授業時間を延長する必要があること、それによって教員が従来得ていた家庭教師の収入に代わるインセンティブの支払いが必要となることなどから、EJS では学費や課金を設定することが計画されている。一方、貧困層を含むすべての子どもを EJS ではターゲット層とするため、公平性の観点からその金額の設定については繰り返し議論されている。新規 EJS は公立言語学校と同等の位置づけとなることから、それと同等の課金と、Tokkatsu+の実施に係る特別課金の徴収が適用される予定である。

2017 年 7 月の省令第 224 号において課金および教師に対するインセンティブの支払いが正式に発令された。本省令では、Tokkatsu+実施の費用負担として EJS 新規校の生徒から 2000~4000 ポンドを徴収する旨の規定がなされている。これにより、Tokkatsu+の円滑な実施に道筋がつけられたことになる。しかしながら、未だ不確定な要素も幾分残されている。この特別課金は Tokkatsu+実施による教師の労働負担増加に対するインセンティブの原資として利用されると明記されているが、具体的な分配方法等については、実績に応じて校長やアドバイザーなどが実績を判断した上で支給額を決めるというということ以外は確定していない。更に、徴収方法についても、特別課金方法・額が学校毎に変わるのか、県毎か、教育地区毎になるのか決まっていない。徴収額は、2017/2018 年度を基準値として毎年平均 7%のエスカレーションを予定している。ところが、この率は固定ではなく、物価変動を考慮の上で設定すると記載されている。

低所得層に対しては、奨学金を支給して教育を受ける権利を確保する旨の記載が省令第 159 号 7 条に書かれている。しかし、その具体的な内容についても今後検討するとの表現に留まっている。

### 3.2.6 地域格差と是正方針

2.1.5 や 2.1.6 で述べたように、地域によって教育現場を取り巻く状況や貧困といった社会経済状況は異なっている。EJS の教育モデル内容、教員・生徒の募集計画などは地域によって変えられることはなく、全国一律的である。ただし、Tokkatsu+の活動の選択も各学校の判断にゆだねられておりその柔軟性が高いこと、また最終的にはエジプトの現状に即したローライズを目指していることから、地域の実情や特性によって活動内容や方針が変更されうる余地を残している。地域格差は社会経済状況の格差と相関関係が強いと思われるが、EJS 事業では地域による社会経済状況に配慮した制度設計はなされていない。しかし、公平性の観点から、学費や課金に関して、次の 3 種類の負担免除策が検討されている。

- ① 省令 No.349 (2015 年)に該当する生徒 (75~100%の免除)
- ② ソーシャルワーカーによって社会経済的に不利な状況にあるとみなされた生徒 (50%免除)
- ③ その他の生徒 (免除なし)

(出所： Project Document (2017 年 6 月 7 日 EC1 採択) )

エジプト国内の地域の多様性や地域格差を認識し、プログラムの実施方針・運営方法を定めることが肝要である。

### 3.2.7 予算案及び予算措置

EJS の予算全体を掌握しているのは、PMU である。教育省は、PMU を通じて EJS の予算を管轄するという立場である。従って、PMU が EJS 全体予算の試算を行うが、学校建設・資機材調達に関する情報は GAEB が中心となってまとめ、また、人材育成に関わる費用について JICA の技プロチームと情報交換の上で予算の積み上げを行っている。詳細は 4 章に記載する。

### 3.2.8 機材調達方法 (申請・支払い手続き)

#### (1) 現行の調達担当部署

教育省における現行の学校家具・備品・機材の調達担当部署を表 34 に示す。1、2 (一般家具、理科室特別家具) は GAEB の供給・価格部が、3 (学科用機材 (家庭科、音楽、美術、技術、体育等 “Activity” に含まれる科目用の機材) ) と 4 (視聴覚・IT 機材) は教育省システム・情報技術局技術インフラ部が、5 (理科実験用機材) は教育省書籍局理科室機材課が、6、7 (既存校における学校家具、機材、その他消耗品) は各学校及びイダーラ、ムデレイヤがそれぞれ調達を行う。

表 34：現行教育省調達部署一覧

		家具・機材/教材	担当部署	部門	グループ
新規校	1	一般家具	GAEB	供給・価格部	学校家具担当グループ
	2	特別家具 (理科室)	GAEB	供給・価格部	理科室家具担当グループ
	3	学科用機材 (家庭科、音楽、美術、技術、体育等 “Activity” に含まれる科目用の機材)	教育省一般教育局	各学科担当が配置されている	購買・保管部が実務を担当
	4	視聴覚・IT 機材	教育省システム・情報技術局	技術インフラ部	購買・保管部が実務を担当
	5	理科実験用機材	教育省書籍局	理科室機材課	購買・保管部が実務を担当
既存校	6	上記 1~5 の学校家具、機材	ムデレイヤ及びイダーラが各学校の学校予算を編成。主な資金源は各学校が保護者から徴収する諸経費。各学校		

新規校、 既存校	7	その他消耗品	が学校予算内で独自に左記物品を購入（200EGP 以上または電子機器は Mudirihs・Idara へ購入依頼）。
-------------	---	--------	--

出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書 別冊有償資金協力実施可能性検討資料（改訂版）を調査団が更新

## (2) EJS 用家具、機材/教材調達業務担当部署及び調査団からの提案

EJS（新規校・既存校）に整備される家具・機材/教材は表 35 に示されるようにそのほとんどの原資が外部資金となっている。一方、従来のカリキュラムに基づいたエジプト標準機材・教材はその全額を教育省が負担することとなっている。

**表 35：EJS（新規校・既存校）家具・機材/教材予算分類**

	家具・機材/教材	外部資金	教育省一般会計予算
1	新規校・既存校用家具	○ (新規校 72 校、既存校 100 校)	○ (パイロット校 12 校、新規校 2017/18 28 校)
2	日本式教育促進用機材・教材 (旧日本式教育ミニマムパッケージ及び日本式教育オプションパッケージ)	○ (EJS 全校＝パイロット校 12 校、新規校 100 校、既存校 100 校)	—
3	幼稚園用機材・教材	○ 同上	—
4	事務用印刷機材	○ 同上	—
5	視聴覚・IT 機材	—	○ (EJS 全校 予定)
6	エジプト標準機材・教材（従来のカリキュラム対象）	—	○ (EJS 全校 予定)

出所：調査団作成

表 36 にある通り、EJS 用家具の調達は GAEB、EJS 機材/教材/事務機器/IT 機材調達に関しては、教育省で行うこととなっている。しかしながら EJS 用の機材は外部資金、エジプト側自己予算を問わずその物量が大きく、多岐に渡ることから機材の調達全行程（スケジュール策定、入札実施、契約、納期管理、搬入、設置、引き渡し）において両者の連携は必須であり、定期的な情報交換・調整業務が必要である。具体的な提案・留意事項は第 5 章に記載する。

表 36 : EJS 調達業務担当部署

EJS		家具・機材/教材	GAEB	教育省
新規校	1	家具（教職員、図書館、理科室、家庭科室、美術室、音楽室、幼稚園など）	○	—
	2	日本式教育用機材・教材（幼稚園用機材・教材、体力測定用機材、身体測定用機材、体育用機材、音楽用機材、朝礼台、デジタル印刷機、視聴覚・IT 機材など）	—	○
既存校	3	家具（教職員、図書館、理科室、家庭科室、美術室、音楽室、幼稚園など）	○	—
	4	日本式教育用機材・教材（幼稚園用機材・教材、体力測定用機材、身体測定用機材、体育用機材、音楽用機材、朝礼台、デジタル印刷機、視聴覚・IT 機材など）	—	○

出所：調査団作成

## (3) 申請・支払い手続き

## 1) GAEB の調達プロセス

表 37 に GAEB における従来の調達プロセスを記載する。

表 37 : GAEB の家具・備品調達プロセス

	プロセス	所用期間	備考
0	家具・備品調査	通年	GAEB の各県事務所が県内の Idara の要望に基づき、通年で、当該校の学校家具・備品の現状調査を実施し、その結果（更新の必要なもの）を GAEB 本部供給・価格部に提出する。
1	入札図書準備	1 カ月	カタログからデザインを参考にし、必要な家具・備品の設計書・仕様書及び入札条件書を作成する（入札図書一式）。
2	GAEB 内決裁	2 週間	部門長に上記入札図書の承認を得る。
3	公示	2 週間	主要新聞 2 社に公示内容を掲載する。
4	契約予定業者の選定	2 週間	<p>契約業者選定プロセスは、(1) 金額による入札→(2) 技術審査→(3) 契約業者決定である。</p> <p>概要は次の通り。</p> <p>入札価格審議会 出席者：応札書類を提出した全ての業者、購買・保管部 1 名、法務部 1 名、国務院 (State council) 1 名。 時期：公示から 30 日後に入札価格書を開札。 目的：供給・価格部で設定した予定価格の範囲（非公開）内で応札をした業者が、次の技術点審議会に進むことができる。</p> <p>技術審議会 出席者：上記参加者及び当該分野の専門家（GAEB 内部より）により技術審査を行う。</p>

			<p>時期：入札価格審議会の後。</p> <p>目的：入札価格審議会を通過した提案者の技術点を評価し契約予定業者を選定する。業者に対し、提案内容の修正可否などについての質疑も行われる。技術点が高く、予定価格の範囲内で最低価格を提出した業者が契約先として選定される。</p>
5	契約手続き	2週間	<p>GAEB 供給・価格部部長、教育・技術教育省の財務購買・保管局長、必要に応じて教育省大臣が契約書に署名し契約締結となる（契約内容により署名者は異なる）。契約に保証期間が設定されることはないが、不良品等があれば返品・交換が行われる商習慣である。</p>
6	支払い	2週間	<p>教育省の財務局より GAEB 財務会計部に支払われ、GAEB 財務会計部から契約業者へ支払を行う。</p> <p>教育省→GAEB への支払は、建築案件の場合は契約時 40%、建築完了時 40%、建築施設引渡し後 20%を支払うのが通例。物品購入の場合は、契約時 50%、納品後 50%を支払うのが通例である。</p> <p>GAEB 財務会計部から契約業者への支払いについては、前払い・部分払いは出来ず、全物品が配送・検収後での支払いとなる。支払いは、①GAEB 県事務所職員による学校での検収、②検収書類の GAEB 本部での決裁、③支払いのプロセスで行われ、①～③に2週間を要する。</p>
7	監査	-	<p>GAEB 内監査部が全入札手続きに参加し、入札の結果報告書には同部の署名が必要となる。国の監査院による監査はランダムサンプリングで行われるが、万一問題が発見された際には全案件が監査対象となる。</p>

出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書 別冊有償資金協力実施可能性検討資料（改訂版）を調査団が更新

## 2) 教育省の調達プロセス

教育省の調達プロセスは GAEB と同様であり、公募型プロポーザル、競争入札の方式を採用、入札から契約まで2～3カ月を要する。

**表 38：教育・技術教育省 購買・保管部における学校備品・機材調達プロセス**

	プロセス	所用期間	備考
0	調達計画		各部より予算計画 <sup>15</sup> を基に、調達の要望書が提出される。自身で設計する GAEB とは異なり、調達する物品は基本的にカタログから選定される。
1	入札書類準備①	1週間	調達仕様書の準備。この時点で、予定価格を設定するための市場価格の調査も行う。
2	組織内決裁	2週間	入札手続きについて、購買・保管部長、財務購買・保管局長、必要に応じて教育大臣から承認を得る。

<sup>15</sup> 毎年、各部は年度開始前に次年度の予算計画を作成し、財務局に提出する。その後財務省の承認を得て予算が執行される。

3	入札書類準備②	約 2 日間	承認内容を受けて調達仕様書の要件定義を修正し、最終版を作成。
4	公示	1 か月間	主要新聞 3 社に公示内容を掲載し、その 30 日後に開札。
5	委託予定業者の選定	2 週間	<p>入札価格と技術点を評価するため、それぞれ次の審議会を開く。</p> <p>①入札価格審議会 出席者：入札書を提出した全ての業者の他、購買・保管部 1 名、法務部 1 名、国務院 (State council) 1 名。 時期：公示から 30 日後に入札価格提案書を開札。 目的：案者の中から予め調達部で設定した予定価格の制限の範囲（非公開）内で申込をした業者が、次の技術点審議会に進むことができる<sup>16</sup>。予定価格の範囲内であれば複数の業者が選定されることもある。</p> <p>②技術点審議会 出席者：参加者は上記に加え、内容に応じてその分野の専門家（教育・技術教育省内部より）も出席し技術面の審議をサポートする。 時期：入札価格審議会の後。 目的：入札価格審議会を通過した提案者の技術点を評価し入札業者を選定する。業者に対し、提案内容の修正可否などについての質疑も行われる。最終的に、技術点が高く、かつ予定価格の制限範囲内で最低価格をもって申込をした業者が選定される。</p>
6	契約手続き	1 週間	購買・保管部長、財務購買・保管局長、必要に応じて教育大臣が契約書に署名し契約締結となる（契約内容により署名者は異なる）。
7	支払い	2 週間	委託業者への分割支払方法（前払い、部分払い、後払い等）と、支払日は、案件により契約書で個別に定める。支払方法は銀行チェック、銀行振込のいずれかとなる。
8	監査	-	教育・技術教育省内部に出向している国の監査院担当者が監査を行う。通常はランダムサンプリングで監査を行うが、万一問題が発見された際には全案件が監査対象となる。

出所：教育・技術教育省 就学前・基礎教育局（購買・保管部経験者）へのヒアリングより調査団作成

表 39 には、既存校が学校家具・備品・機材を追加購入する場合の調達プロセスを示す。2010 年以降、物品購入についてはムドレイヤから学校にその権限が移管され、現在は既存校の家具・備品・機材の追加購入は、各学校が実施している。対象品目は、学校家具、理科室家具、活動機材、電子機器、理科室実験器具、消耗品全てである。

なお、これらの経費は基本的に各学校が児童より徴収する諸経費の 15% から成る各学校の自由

<sup>16</sup> 上記の方法のほか、入札価格審議会には、全提案業者が審議会の場で入札価格を下げながら提案する方式もある。

裁量で支出できる予算により賄われる<sup>17</sup>。特に公立一般校では、経済的状況により諸経費を払えない家庭も多く、この自由裁量の学校予算は非常に限られている。そのため、調査で訪れた学校では、Microsoft 社から電子機材が寄付されている例や、軍からスマートボードが提供されている例、さらに NGO 団体やロータリークラブ等の支援により家具一式の入れ替え、校舎の改修工事を行った例も見られ、各方面から既存校における学校家具・備品・機材購入の資金不足が補完されている現状がうかがえる。

表 39：学校における学校家具・備品・機材の調達プロセス（既存校における追加購入）

プロセス名	備考
調達計画、承認	調達担当（もしくは備品維持管理担当など）の教職員が購入の必要性を調査し、調達希望を校長に提出し承認を得る。
購入	以下のとおり、金額や物品により購入者が異なる。 200EGP 以下の物品：上記担当の教職員が立替購入。 200EGP 以上の物品及び電子機材：学校で独自購入は認められず、校長からイダーラに購入依頼が必要。イダーラが購入可否を審査し、購入可の場合はイダーラにて購入し学校へ納品する。
精算手続き	200EGP 以下の物品：後日校長から領収書をイダーラに提出し、立替精算を行う。 200EGP 以上の物品及び電子機材：イダーラは購入時に 3 社見積もりをとらなければならない。

出所：関係校へのヒアリングより調査団作成

#### (4) 普及対象校の学校家具・備品・機材の維持・管理体制

学校の家具・備品・機材の維持管理方法は以下のとおり。

表 40：学校家具・備品・機材の維持・管理体制

種別	概要
各学校が行う簡単な保守	<p>学校が年度はじめに保護者から徴収する諸経費の一部を保守費用にあてる。詳細は以下のとおり。</p> <p>財源：</p> <p>公立一般校 ①諸経費の 15%+②（約 20EGP×児童数）</p> <p>公立言語学校（実験校） ①諸経費の 15%</p> <p>公立一般校は経済状況により諸経費の支払が困難な家庭も多く財源が少ないため、諸経費からさらに②が主に簡単な保守用に割当てられる。上記財源は Idara で一元管理している。</p> <p>実施方法</p> <p>①：保守担当に任命された教職員が行う。</p>

<sup>17</sup> 学校予算についての詳細は、報告書第一部第 7 章 7.3(5)を参照

	<p>*A 小学校の例 — 学校作成の備品管理簿等を用いて、保守担当が毎日校内を巡回し点検を行う。問題を発見した場合は点検記録簿に記録する。修繕が必要な場合、まずは校内での修理を試みる。さらに修繕費や追加購入が必要な場合は点検記録簿を用いて校長に修繕・追加購入を打診する。校長が承認すると、上述の財源を用いて修繕・購入が行われる<sup>18</sup>。GAEB 県事務所が必要に応じて支援を行う。</p> <p>②：各学校の保護者や地域住民がボランティアで保守を行う。</p>
ムドレイヤ/イダーラが実施する定期保守	<p>イダーラによる電気系統、教室の窓等の点検：2週間に1回実施</p> <p>ムドレイヤとイダーラによる全施設備品の定期点検：1学期に1~2回実施</p>
GAEB が実施する定期保守	<p>各学校で5年に一度定期点検を実施している。毎年20%の学校を対象に行い、5年で全ての学校に行きわたるようにしている。計画省がムドレイヤに予算をつけ、GAEBの地方事務所の協力を得て必要力所を特定し、ムドレイヤが工事を発注する。この保守工事は通常夏休み期間に実施される。</p>
その他	<p>①緊急保守 例えば電気系統から火が出るなどの緊急事態に対応するものである。学校はムドレイヤに通報し、同事務所は年間保守請負契約を結ぶコントラクターに対応を依頼する。</p> <p>②パソコンの保守 イダーラによる対応：必要に応じ、校長からイダーラに校内のパソコン点検を依頼。イダーラはパソコン点検員を学校へ送る。 GAEBによる対応：パソコンが壊れた場合はGAEBに交換を依頼する。5年に一度のパソコンの定期点検も行っている。</p>

出所：関係校、GAEB へのヒアリングより調査団作成

### 3.3 EJS 開校・普及事業の法的位置づけ

#### 3.3.1 EJS の法的位置づけ

##### (1) 基礎教育法

2014年に成立した憲法によると、「義務教育」の対象は小学校から高校である。2016年7月にJICAが発行した『エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査』によると、2014年に成立した憲法で示される教育に関連する条令は表38のとおりである。

表 41：2014年に成立した憲法—基礎教育に関連する条令

項目	条令
義務教育	第19条 高校卒業までを義務教育とする。
識字	第25条 国は非識字及びIT非識字の排除に向けた計画立案に責任を有

<sup>18</sup> 修繕・追加購入のための学校予算の執行方法は(10)学校家具・備品機材の調達方法の表28の調達プロセスと同様

	す。
無償教育の範囲	第 19 条 公共の教育機関について、高等教育の修了または同等の段階まで無償とする。
女性	第 11 条 男女平等を保障する。 第 53 条 法の元に平等である。
予算	第 19 条 大学前教育予算は国民総生産の 4%以上

出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書（2016年7月）

1981年に発令された「教育法」において、教育段階の定義、大臣の権限、宗教教育の位置づけなどが述べられている。本事業との関連がある項目は表 39 のとおりである。

**表 42：本事業との関連がある教育法の項目**

項目	内容
教育段階	第 4 条 義務教育である基礎教育 9 年（小学校 6 年と中学校 3 年）、高校 3 年から成り、高校は技術高校では 5 年制もある。
大臣の権限	第 5 条 教育最高評議会の承認後に大臣が決定を下すものには、学校年度、各学年授業時数、科目、カリキュラム、教室内児童数、学校歴、試験日など。
実習科目	第 7 条 実習科目では児童数が 1 クラス 20 人を超えない。
パイロット校	第 9 条 教育最高評議会の承認後に大臣が決定を下して設立できる。
基礎教育	第 15 条 基礎教育は全エジプト人が受ける権利があり、6 歳から入学可。 第 16 条 基礎教育は技術、態度、実践力が十二分に育ち、次の教育課程で満身に学習できるようになることを目的とする。
試験	第 18 条 基礎教育は各セメスター後に行う。
児童の欠席	第 19 条／第 21 条 10 日間連続欠席・遅刻したら校長は児童の保護者に警告をする。あるいは市長や警察に報告する。

出所：エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書

## (2) EJS 実施の根拠法（省令、大臣令などの制定状況）

2017年5月6日付で省令 159 番「公立学校の建設ならびに日本の Tokkatsu+活動の実施について」が公布された。同省令により、EJS 建設、Tokkatsu+実施の法的根拠が付与された。以下、省令の規定を要約する。

表 43 : EJS 建設ならびに Tokkatsu+実施にかかわる省令 (2017 年第 159 号)

条項	内容
第 1 条	EJS はエジプトのシラバスに従う正式の学校(official school)として設立され、幼稚園、基礎教育段階で Tokkatsu+を実施する。公立アラビア学校も Tokkatsu+を実施する資格を得る。
第 2 条	EJS の目的 : 道徳、倫理、積極的態度、国への帰属感、協働、チームワーク、適切な学習環境の創造
第 3 条	本省令は 12 のパイロット校にも適用する。
第 4 条	100 の新規校建設のほか、既存のアラビア校も 100 校が Tokkatsu を実施する。2017/2018 年は新規校 45 校、既存校 55 校。2018/2019 は新規校 55 校、既存校 45 校で日本モデルを実施。将来的には日本モデルの普及を認める。
第 5 条	EJS は 1 クラス 36 人とし、例外を認めない。
第 6 条	EJS の生徒の受け入れ、転校は詳細な施行令によって定められる。
第 7 条	EJS の校長、副校長任用の資格
第 8 条	EJS は幼稚園、初等、前期中等で共通の制服
第 9 条	保護者は EJS の規則、システムについての同意書提出
第 10 条	EJS の財政に関する規定は省令を定める。
第 11 条	本法令は官報掲載の翌日から実効。

出所 : 省令 (2017 年第 159 号)

2017 年省令第 159 番をもって、プレ・パイロット校 12 校、EJS 新規校 100 校、EJS 既存校 100 校が日本式 Tokkatsu+を実施する正式の公立校として認められた。同省令を受けて、2017/2018 年に開校を予定している EJS 新規校 (言語学校) の生徒受入れ、課金、教師へのインセンティブを定める省令が EC1 で承認され、発効した (2017 年省令 224 番)。それによると、新規開校予定の EJS 言語学校は、KG から 3 年生までを受け入れること (第 2 条)、生徒への課金は 2,000-4,000EGP とすること (第 6 条) とされている。他の言語学校同様、課金は教師へのインセンティブ (ボーナス) の原資となることも明記されている (第 13 条)。教員給与、ボーナスの支払いについては、第 15 条が、他の同じカテゴリーの学校、すなわち言語学校での支払いと同様にイダーラ、ムデレイヤが責任を負うと明記している。

### (3) EJS 支援に係わる機関などの権限・役割に関する法令

技プロでは当初、地方教育行政機関のプロジェクトへの関与を想定しておらず、Project Document 内ではムデレイヤ、イダーラの権限、役割にほとんど言及していない。しかし、新規 EJS 言語学校の運営に関する省令 (2017 年省令第 224 番) の第 16 条はムデレイヤ、イダーラの責任を次のように定めている。

#### 第 16 条

イダーラ、ムデレイヤの財務、学校運営の指導助言アドバイザーは通常の EJS の財務、学校運営、技術的な評価、指導助言の責任を負う。

技プロにおいては MT による定期的な EJS のモニタリングを企図している。いずれはその職務をフォローアップと呼ばれる通常のムデレイヤ、イダーラのモニタリング業務に移管するとの考えである (Project document、2017 年 6 月 7 日 EC1 採択)。しかし、プロジェクト期間中にどのようにハンドオーバーしていくのか記載はない。また、MT の中には自らの職務を研修担当であり、モニタリングは業務の範疇外と認識している者もいる (調査団による技プロ団員の聞き取り) という。技プロ/MT、ムデレイヤ、イダーラのモニタリングの役割分担、能力強化については、早急に関係者によって議論し、計画されるべきである。

### 3.3.2 その他 EJS の実施に関わりのある法律

EJS 実施に関連がある法令・省令は以下のとおりである。次の③、④、⑦については、英語翻訳版を入手できた。

- ① State Civil Servants Law no.81 of 2006,
- ② Local Government Law no. 43 of 1979 and its executive rule,
- ③ Education law no. 139 of 1981 and its executive rule,
- ④ Law no. 12 of 1996 issuing the Child law, its executive rule and amendments,
- ⑤ Presidential decree no.271 of 1997 regulating the Ministry of Education,
- ⑥ Ministerial decree no. 313 of 2011 with regard to the reorganization of the comprehensive evaluation of the basic education stage, primary and preparatory
- ⑦ Ministerial decree no. 285 of 2014 with regard to official language schools and official advanced language schools

現地調査を通じて、教育省はすでに発令されている⑦ Ministerial decree no. 285 of 2014 with regard to official language schools and official advanced language schools (以下、省令 285 号) を参照していることが確認された。省令 285 号によると公立校ではあるが、言語学校に通学する生徒に対しては課金制度が導入されている。課金制度は 2 種類存在 (第 19 条 (Article 19) は公立言語学校 (Public language school)、第 20 条 (Article 20) は特進言語学校 (Distinguished language school) を対象) するが、ともに殉教者、母子家庭出身、父親が死亡している貧困層出身などの児童については、同課金制度は該当しない。

同課金制度は表 44 及び 45 のとおりである。なお、公立言語学校のランゲージ・サービス・フィーは毎年 7%、特進言語学校のランゲージ・サービス・フィーは毎年 5% 増加することになっている。

**表 44 : 第 19 条 公立言語学校の課金制度**

単位 : EGP

追加サービス	幼稚園	基礎教育	
		初等	前期中等
ランゲージサービス	500	550	600
一般サービス	100	100	100
テクノロジー開発	50	50	50
合計	650	700	750

出所 : 教育省発令の省令 285 号 (英語翻訳版) (2014 年 6 月)

表 45 : 第 20 条 特進言語学校の課金制度

単位 : EGP

追加サービス	幼稚園	基礎教育	
		初等	前期中等
ランゲージサービス	1,200	1,500	1,800
一般サービス	100	100	100
テクノロジー開発	100	100	100
合計	1,400	1,700	2,000

出所 : 教育省発令の省令 285 号 (英語翻訳版) (2014 年 6 月)

省令 285 号第 26 条は課金のうち、「ランゲージサービス」に該当する額の 90%を言語学校において以下の目的で使用することを認めている。

- 言語学校の全教職員にボーナスとして支給する原資 (ランゲージサービス 90%の 90%)
- 基本給に対する加給は、校長 150%、副校長 125%、外国語で授業をする教員 100%、それ以外の科目を担当する教員、スペシャリスト、事務職員 75%
- 必要な印刷物購入、維持管理、修理、緊急を要する建築等に必要な物資とサービス、パートタイム職員の給与 (上記 90%の 10%)

PMU プラニング・オフィサーによると、課金は保護者が学校に払う。その中から、学校留保分として一般サービス、テクノロジー開発分を学校に取りおく。ランゲージサービスのうち 10%はイダーラ、ムデレイヤ、教育省の担当職員のインセンティブの原資となる。残りの 90%が上記使用目的としてムデレイヤの口座に収められる。ムデレイヤは学校からの申請に基づき、そこから規定に従ってイダーラへ支払い、イダーラが各教員の銀行口座に振り込む仕組みである。

たとえば、初等教育段階 6 学年に各 2 クラス、1 クラス 36 人在籍とすると、 $1,500 \text{ EGP} \times 432 \text{ 人} \times 0.9 \times 0.9 = 524,880 \text{ EGP}$  が教員用のインセンティブの原資となる。調査団による聞き取りでは、勤続 20 年近い教員 (アクティビティ担当) の給与は月額 1,800~2,000EGP であった<sup>19</sup>。仮に教職員数を 30 人とし、平均給与を 2,000EGP として計算すると、720,000EGP 必要となり原資が不足する。原資が不足した時点で、ボーナスはストップする。言語学校の 1 クラス定員は 36 人と定められているが、実際には 50 人程度と言われている (調査団による聞き取り)。生徒数が多ければ多いほど原資が大きくなることから、定員を超えて生徒を入学させる背景には教員へのボーナス支給とも関係があるのではないかと推測される。2017 年開校の EJS 新規校は言語学校の扱いであることから、教職員は当然ボーナスを期待していると考えられる。1 学級の生徒数を定められた基準内にとどめるよう、PMU による指導監督が不可欠である。

### 3.4 EJS 開校・普及に係る人材育成

#### 3.4.1 EJS 教員に求められる指導力

プロジェクトでは、EJS 教員に求められる資質・力量として、以下の 4 点を示唆している。

<sup>19</sup>MOE の言語学校担当者への聞き取りによると、もともと教員の基本給は低く抑えられており、教員給与は諸々の手当を含めた額であるという。

## (1) 全人教育を支援する能力

根本は、生徒の尊厳を認め、自律性を尊重するかどうかということである。具体的には、生徒を公平に扱う、一方的に教師の意見を押し付けるのではなく生徒の意見に耳を傾ける、生徒が意思決定するのを奨励する、生徒の能力を信頼する、というような態度や能力が含まれる。しかし、2.1.6 教育の質 (4) 教育プロセスで指摘したように、多くの教員はこうした態度や能力に問題がある。Tokkatsu+の根底にある哲学をプロジェクトがどのように紹介し、教員がどのように理解し、実践するかは未知数である。

## (2) Tokkatsu+についての知識

Tokkatsu+の目的や Tokkatsu+に含まれる諸活動、Tokkatsu+で子どもたちをどのように支援するかについての知識。

## (3) Tokkatsu+についての実践的力

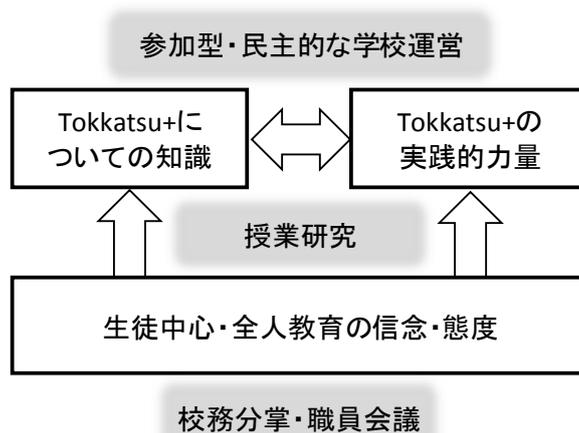
Tokkatsu+を実践し、社会の責任ある市民として生徒のロールモデルになることができる。

## (4) より参加型の学校運営の能力

日本型の学校経営を借用し、定期的な職員会議に参加し、校務分掌を担うことにより、学校運営がより民主的になり、教師間に同僚性と信頼が醸成される。

(出所：技プロモニタリング資料)

Tokkatsu+を担う教員に求められる指導力の根底には、児童中心の信念と全人教育を支援する態度がある。その土台の上に、Tokkatsu+についての知識と実践的力がある。Tokkatsu+の知識、実践的力は校内研修として授業研究を継続的に実践することでより高まり、深まることが期待されている。Tokkatsu+の「+」の部分は、児童のロールモデルとしての教員が、教員としての自らの責任を自覚し、その責任を果たすためにアイデアを共有し合意を形成する方法を学び、協働して教育目標の実現に取り組むことを通して、同僚性と信頼を醸成していく継続的学習の場である。

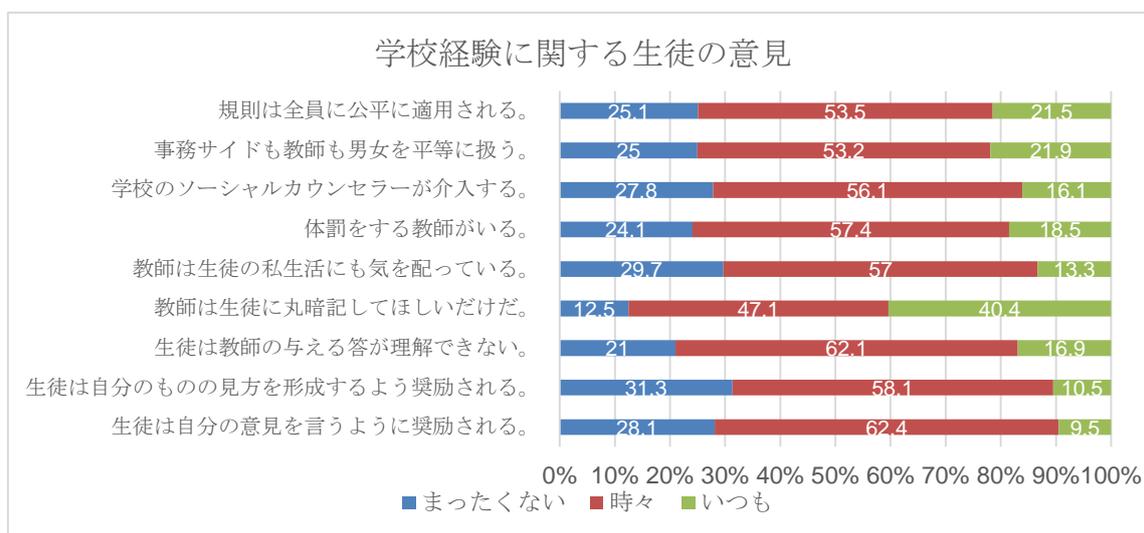


出所：調査団作成

図 41 : EJS 教員に求められる指導力の構造

一方で、学校教育についての生徒の意見や報告書の分析からは (OECD, 2015; SYPE2014;

TEMPUS 2014) エジプト人教員は教員養成においても、現職教育においても、生徒中心・全人教育の信念や態度を発達させるような教育や指導を受けていないことが確認できる。その結果として、2.1.6 教育の質 (4) 教育プロセスで指摘したように、多くのエジプト人教員は、児童が自由にアイデアや意見を出すことを奨励することは少なく、子どもたちが批判的思考を通して自分自身のものの見方を形成することにも慣れていない。男女の区別や差別をすることなく常に公平、平等に扱う教師に学んだという生徒は 20% を少し上回る程度である。



出所：SYPE 2014, p43

図 42：学校経験に関する生徒の意見

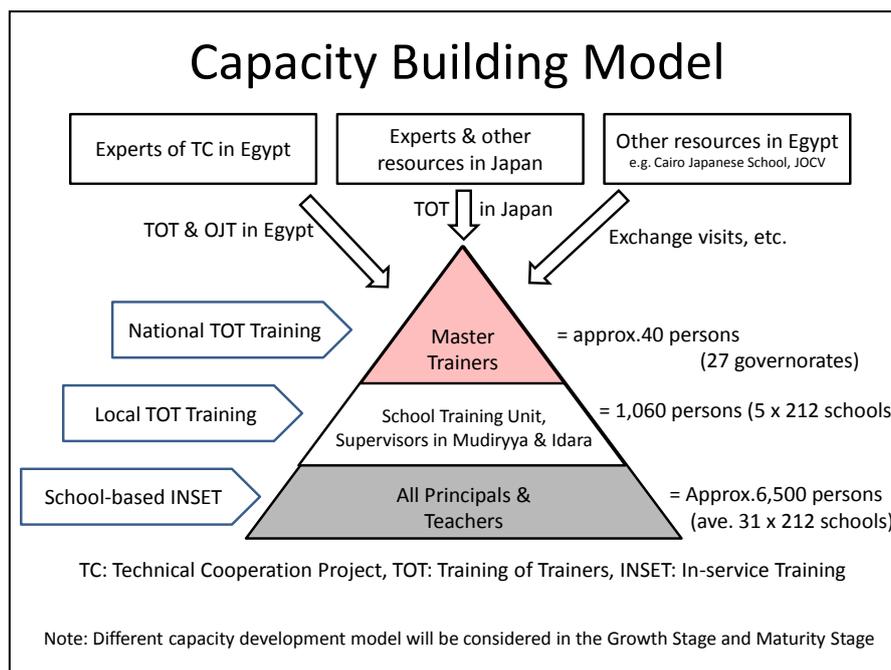
エジプトの教員養成の問題点として、1952 年以来、教員養成カリキュラムにほとんど変化がなく、理論、座学中心の、相互に関連のないコースの寄せ集めであること、批判的思考力、省察、問題解決力の育成が欠如していると批判されている (OECD, 2015)。教員養成学部で教える教員も古い伝統的な教育を受けて育った世代であり、エジプトの教員養成学部生は、入学前に持っている保守的な教育観や教育信念をさらに強固なものにして教職に就くことになる<sup>20</sup>。さらに、継続的力量形成の考え方が希薄で、現職教育も単発の、受身型のものが多い (OECD, 2015; TEMPUS, 2014)。

以上を総合すると、新規に開校する 28 校の教員・校長は、資格要件は満たされていても、Tokkatsu+が依拠する生徒中心・全人教育の信念は希薄で、Tokkatsu+を担う教員に必要な資質・力量を備えている者は少ないと考えられる。Tokkatsu+の教育活動に焦点を合わせた (校内の)、継続的、協働的な研修が重要である。

### 3.4.2 EJS に係る人材育成計画の現状と課題

EJS Tokkatsu+になじみのないエジプト教員にとって、人材育成のための継続的教員研修は最重要課題である。プロジェクトでは、図 43 のような 3 層でのカスケード型力量形成研修モデルを構想している。

<sup>20</sup>教員養成課程を終えて初めて教壇に立った教員が、教室で子どもを前に授業をするときにまず参考にするのは、大学で学んだことではなく、自分が生徒だった時の担任教師の教え方であり、生徒への接し方であることが多いという。教員養成課程が 4 年間であるのに対し、児童生徒として教員と対面接触した期間は 12 年である。その影響力が強いことはうなずける。これを Lortie は観察による徒弟制度 (the apprenticeship of observation) と呼んだ。



出所：Project Document（2017年6月7日 EC1 採択）

**図 43：Tokkatsu+技術移転のためのカスケードモデル**

#### (1) マスタートレーナー (MT)

マスタートレーナーの選考条件として、PAT<sup>21</sup>もしくはNAQAAE<sup>22</sup>からトレーナーとして認定を受けていること、英語が堪能なこと、学校教育に関する一般知識、経験を持っていることその他、プロジェクト運営、学校運営、学校に基礎を置く研修（校内研修）、全人教育（Tokkatsu）、就学前教育の分野のうち、1～2の分野で専門的知識を有する者、となっている。しかし、英語に堪能なMTはごく数人である。

2017年6月現在40名のMTが指名され、すでにエジプト国内で日本人専門家からTokkatsu、学校運営等に関する研修を受けている。MTのうち、第1バッチ18名が2017年6月後半から2週間の予定で本邦研修に参加している。本邦研修では小中学校での視察が多く取り入れられていることから、日本人専門家による視察前後の指導助言により、Tokkatsuの理念や実践への理解が深まることが期待されている。

#### (2) 学校トレーナー

カスケードの第2層は学校トレーナー（school trainer: ST）であり、MTが講師となってSTの能力強化を担う。プロジェクトでは、STとして校内研修部（school training unit: STU）<sup>23</sup>のメンバー5名とムデレイヤ、イダーラの指導主事各3名を構想している。初年度は28校開設にとどまることから、研修対象者は300人程度に収まるはずである。研修の内容は、まず7月に生徒中心、

<sup>21</sup> Professional Academy of Teachers 教師教育アカデミー

<sup>22</sup> National Authority for Quality Assurance and Accreditation: 国立品質保証・認証機関

<sup>23</sup> 調査団の聞き取りでは、通常は校長、副校長、カウンセラーが含まれる。

Tokkatsu+の理念 (2日)、校長オリエンテーション (1日)、8月にST研修としてTokkatsu+、学校運営、校内研修、モニタリング評価 (5日間) となっている。ST研修では、日本人専門家がドラフトしMT他、エジプトプロジェクトで作成したTokkatsu+導入ガイドラインと導入マニュアルを教材として使用する。

上記の国内研修とは別に、EJS校校長とSTUの代表1名が本邦研修に参加する計画である。

### (3) 校内研修

カスケードの最下流である各学校では、校長の指導監督のもと、STUのメンバーが中心になって校内研修を組織する。各 Semester に10日間、生徒中心、Tokkatsu+の理念、Tokkatsu+の実践、学校運営、幼稚園での遊びを通じた学びなどが研修内容の中心となる。Semesterに1回、それぞれのクラスターで授業案、Tokkatsu+経験、教訓などを共有し合う。

### (4) 課題

#### 1) 時間

EJS Tokkatsu+の導入デザインは、MTの力量に依存するものとなっている。Tokkatsu+のエジプト側専門家人材として育成する必要があるが、能力強化、人材育成にかかる時間が圧倒的に不足している。MTはフルタイムではなく、研修実施に際して招集される仕組みである。研修計画では、MTは2017年2月～7月までの期間に合計31日間の研修を受けることになっている。しかし、通訳を介した研修であることから、実質的な研修時間は15日かそれ以下である。わずか15日でTokkatsu+の専門家となることを期待することはできない。4月に技プロが行ったセミナーでもTokkatsu+＝アクティブラーニングという誤解は根強く、その誤解を解くために多くの時間とエネルギーが割かれた。

Project Document、ワークプランを見る限り、MTへの集中的なインプットは初年度に限定され、それ以降はOJTとなっている。MTはプロジェクトのCPとは位置付けられていないので、研修以外の時間に日本人専門家から継続的にインプットを受けるわけでもない。

一般の教員よりも高い資質・力量をもった人材が集められているとはいえ、専門家になるための能力強化、研修の時間が圧倒的に少ない。2020年以降を視野に入れると、MTの中から有望な人材を数人選んでフルタイムとし、Project DocumentにあるNational Trainer (現在は不在)として育成する必要がある。

#### 2) 研修内容・方法

研修項目が多く、広く、浅く研修することになり、専門性が育たない。また、MT自らがTokkatsu+の活動を現場で実践する経験が少ない。Tokkatsu+の教育活動が、これまでエジプトの学校教育で行われてきたものと質的に大きく異なることから、研修の最上流層であるMTが知識を実践に移す経験を積むこと、そうした実践的経験を通して実践的力を高めることが不可欠である。実践的力なくして、校内研修で授業研究をした時に、役に立つ指導助言ができない。

#### 3) モニタリング評価

Project Documentでは、学校での実践をモニタリングする任務は開始当初はMTが担当し、徐々にムドレイヤとイダーラのフォローアップ<sup>24</sup>部門の職員に通常業務の一環として移転する計画である。しかし、何を、いつごろから、どのように技術移転しようとするのかは現時点

<sup>24</sup> エジプトではモニタリングに相当する用語としてfollow upを使用。本稿では両者を同義で使用している。

では明確ではない。

調査団による聞き取りでは、イダーラのモニタリング担当者は通常1校につき月に2回学校訪問をしており、1回の訪問にかかる時間は2時間程度、訪問の主目的は学校の問題を見つけることである。EJSにかかるモニタリングは追加業務になるとのことであった(4月16日、バンハでの調査団による聞き取り)。

ムデレイヤとイダーラの職員各3名が技術移転のためのカスケードモデルの第2層に含まれているが、計5日間の研修では、モニタリング評価は Tokkatsu+全般、学校運営、校内研修と並ぶ研修項目の1つである。Tokkatsu+のモニタリングは、査察(足りないところをチェックして指導する)ではなく、教員の職能成長・発展(教員の学びを支援する)のためのモニタリングであることから、担当職員にはモニタリングについて根本的な発想の転換が必要とされる<sup>25</sup>。

先行研究では、教員が研修でインプットされた新しい試みを教室で実践するためには、教室での実践の不安を軽減し、実践の後押しをする専門家の支援が有用であるといわれている。MT とともにムデレイヤ、イダーラの担当職員は、Tokkatsu+の精神に基づき、モニタリングでどのように同僚として民主的に指導助言するのか、ファシリテーション・スキル、コミュニケーション・スキルにも留意する必要がある。

### 3.4.3 EJSに係る校長研修計画の現状と課題

本プロジェクトにおいて学校レベル、教室レベルでどれくらい主体的、活発にEJS Tokkatsu+の教育活動が行われるかは、STUによる教員の啓発、研修に依存するが、STUのけん引役は校長である。近年、OECD (2016) やUNESCO (2012) の報告でも質の高い教育の実現に、校長を筆頭とするスクール・リーダー集団の重要性が指摘されている。

校長については、技プロの日本人専門家によるパイロット校訪問記録<sup>26</sup>の分析から、校長の交代がかなり頻繁にあることと同時に、校長の識見とリーダーシップによりTokkatsu+の精神の理解、実践の質に違いがみられることが分かった<sup>27</sup>。

2017年に開校する新規校は、校長、教員ともにEJS Tokkatsu+に関する知識はゼロからのスタートである。やりながら学ぶ(Learning by doing)という経験的学習となるが、それは経験則に基づいての予想、予測が難しいだけでなく、これまで慣れ親しんできた教え方が通用しないことから教員のストレスや欲求不満がたまりやすい。そうした教員の経験的学習を校内研修で共有して教訓を抽出し、授業研究を核とした実践の共同体(community of practice)を作ることがSTUに期待される役割である。Tokkatsu+の実践だけでなく、協働して教育活動に取り組む、実践の共同体づくりも一朝一夕ではできない。計画的、継続的な取り組みが不可欠であり、校長がどのようにSTUをリードしサポートすべきか、その知識とスキルを技プロとしてインプットする必要がある。

技プロで計画している校長へのインプットを表46に示す。

<sup>25</sup> 技プロ専門家の学校訪問記録には、Idara職員が授業に介入したという報告もある。カイロ市内の学校ではIdaraによる通常のモニタリングが週2回、教科指導主事によるモニタリングが月に1回実施されると記されている。

<sup>26</sup> 2016年12月、2017年3月実施。

<sup>27</sup> P-5校は2016年12月、2017年3月の訪問において、ゲストに見せる授業ではなく、子どもは落ち着いて本来の活動に専念している、と日本人専門家の評価は高い。P-7校は学校のビジョン、Tokkatsu+のビジョンをポスターにして貼る、実施計画を立てるなど、他の学校には見られない工夫をしている。ともに、日本人専門家の校長評価が高い。

表 46 : 校長の能力強化機会

項目	実施時期	日数	内容	責任主体
啓発キャンペーン	2017年7月	2	哲学、Tokkatsu+とは何か	PMU/ST
校長対象オリエンテーション	2017年7月	1	Tokkatsu+とは何か、ST 選考、学校運営	PMU/ST
ST <sup>28</sup> 研修	2017年8月	5	Tokkatsu+とは何か、学校運営、校内研修、モニタリング評価	PMU/ST
学校経営	2017年8-9月	3	学校運営（上級）	PMU/ST
本邦研修 <sup>29</sup>	未定	未定	未定	MOHE

出所：Project document（2017年6月7日 EC1 採択）をもとに調査団作成

2017年4月に開催されたEJS Tokkatsuセミナーで、パイロット校の校長から話を聞く機会を得た。自校でTokkatsuを行っていると誇らしげに写真を見せてくれたが、それはすべて掃除の写真であった。目に見えるもので実施しやすい活動であることから取り入れやすい活動と考えられる。逆に、Tokkatsu+の中核をなす学級会での話し合い活動は、技プロ専門家の報告書からも、単に形式の模倣に終わり、意味のある話し合い活動、決めたことに責任を持って実行するというレベルには程遠いことが伺えた。広範にわたるTokkatsu+の活動を11日間（実質6日程度）ですべて理解するのは困難である。一般の教員は、本邦研修を受ける可能性のあるごく一部の教員を除いては、Tokkatsu+に関する研修はSTUから受ける校内研修のみということになる。校長の課題は、プロジェクトで開発したTokkatsu+導入マニュアルとビデオをテキストとして有効活用しつつ、教員のモチベーションを持続させて、Tokkatsu+について学ぶ・実践する・振り返るといった活動のサイクルを、着実に、継続的に実施することである。そのためには、校長がTokkatsu+の意義と哲学を理解し共感できるかどうかにかかっている。

### 3.5 EJS のコミュニティへの普及方針と計画

本項では、技術プロジェクトでの広報活動と、EJS やTokkatsu+に対するコミュニティへの理解促進の方針について述べる。

#### 3.5.1 普及方針と計画

プロジェクトの広報は、技プロチームの業務計画書では下表のように計画されている。

<sup>28</sup> STU のメンバーを ST と仮定すると、校長も含まれる。

<sup>29</sup> 詳細は未定であるが、留学生借款を活用して、14 バッチに分け全 EJS 校長を 6 週間程度の本邦研修に送る計画である。

表 47：想定される広報活動

	対象	詳細	メディア	場所
1	生徒、保護者、 教員	Tokkatsu+ と EJS の目的の理解促進	ポスター	学校
2	コミュニティ	近隣コミュニティとの良好な関係の視点到特化した Tokkatsu+ と EJS の目的の理解促進	ラジオ	
3	マスメディア	マスメディアへの Tokkatsu+ と EJS の目的の理解促進	プレスリリース/視察	教育省/プロジェクトサイト
4	一般社会	一般社会への Tokkatsu+ と EJS の目的の理解促進	新聞/ラジオ/テレビ	
5	一般社会	Tokkatsu+を通じた公教育の変化（テレビドキュメンタリー）	テレビ	
6	一般社会	Tokkatsu+ と EJS の目的、計画、基準の理解促進（生徒、教員、保護者のコメント付）	ウェブサイト	教育省のウェブサイト
7	エジプト、日本、及びその他海外の一般社会	三ヶ国語（アラビア語、英語、日本語）による写真、ショートビデオ、レポートの掲示	フェイスブック	プロジェクトのフェイスブックページ
8	日本の一般社会	技術協力における JICA の活動や成果の広報	ウェブサイト	JICA のウェブサイト

出所：技プロチーム (2017)

表 48：広報活動の業務工程とスケジュール

項目	スケジュール
パイロット校への啓発セミナー	2016年11月
オープンセミナー	2017年4月
広報予算の JICA 承認	2017年3月～4月
広報のための PMU 予算調査	同上
広報計画（案）作成	2017年5月
広報素材の開発	2017年5月～8月
広報活動の実施	2017年9月
第1回ローカルセミナーの広報	2018年7月
第2回ローカルセミナーの広報	2019年7月
国際セミナーの広報	2020年7月

出所：技プロチーム (2017)

さらに、広報活動計画の中にはパイロット校、EJS 対象校間での情報交換も含まれている。

表 49：セミナー

セミナー	詳細	スケジュール	参加者
Tokkatsu+ 年次セミナー	パイロット校と EJS 対象校の生徒や教員による Tokkatsu+活動の成果報告	2018年7月	300名
		2019年7月	300名
国際セミナー	Tokkatsu+と EJS 事業の成果に関する地域を越えた普及	2020年7月	ローカル：300名 地域：アラブ地域の6カ国

出所：技プロチーム (2017)

### 3.5.2 現状と課題

#### (1) 広報活動の現状

PMU では IT 担当者が広報活動も兼任して行っている。さらに、プロジェクトとしての広報計画は実質的には出来ていないのが現状である。しかしながら、PMU メンバーや大臣がテレビに出ていること、メディアが独自に報道していることなどから、実質的な広報は進んでおり、エジプト社会における EJS の知名度はかなり上がっている。その結果、一般市民（主に小学生ぐらいの子を持つ保護者）が教育省に直接問い合わせに訪れたり、EJS と混同して日本人学校に押しかけたりしていることが報告されており、PMU が対応に追われているのが現状である。これまでのインターネットメディアでの掲載状況を以下に示す。

- Egypt Independent “Japanese education system Tokkatsu to be applied in 45 Egyptian schools” (2017/4/19)
- Al-monitor “Egypt turns to Japanese model to reform education” (2017/2/19)
- Alyoum-assabia “بالفيديو-والصور-تعرف-على-تصميمات-المدارس-المصرية-اليابانية-الجديدة” (アラビア語) (The new plan of Egypt Japan School)
- Ten TV (YouTube) “رأى عام - المدارس اليابانية في مصر.. تساؤلات كثيرة وغموض حول التجربة - فقرة كاملة” (2017/8/6)

#### (2) パイロット校での普及方針と実績

すでに Tokkatsu+ を試験的に導入している 12 のパイロット校においては、保護者やコミュニティへの理解促進に関しては学校がそれぞれ独自に対応している。調査団が訪問したパイロット校 3 校（Abu Bakr Formal Primary School、Hassan Basha Tahel Formal Primary School、Sarah Tokka Allah Helmy Primary School）でのヒアリング及び MT へのヒアリングから、Tokkatsu+ の実施と普及における保護者の反応とそれに対する学校の取り組みについて述べる。

パイロット校 3 校及び MT への調査で共通していたのは、掃除活動が最も保護者からの反発があるということである。理由は、掃除は悪い生徒に対する罰のイメージがあること、また学校での掃除活動は文化的に受け入れられにくいことであった。これに対し、各学校では以下の取り組みがなされた。

##### 1) Abu Bakr Formal Primary School

- 保護者会を実施する。
- 教室や学校は家と同じということを伝え、校長や教員が学校でゴミ拾いをする姿を見せる。
- 学校のフェイスブックページで校長が保護者に向けて考えを発信する。

##### 2) Hassan Basha Tahel Formal Primary School

- 掃除活動を含む Tokkatsu+ についての紹介分をお便りとして保護者に配布する。

##### 3) Sarah Tokka Allah Helmy Primary School

- 子どもを通じて保護者に活動の意義などを伝える。
- フェイスブックページ上で、保護者同士で意見交換をする。

なお、Sarah Tokka Allah Helmy Primary School では保護者会に保護者が来ないため、学校側と保護者側とで十分な議論は出来ず、理解を得ることが難しかったと教員は述べていた。各校それぞれ

の状況に応じて、保護者への説明方法を模索していたことが分かった。

### (3) 課題

上記の広報計画と現状から、以下の3点を課題として挙げる。提言については5章に記載する。

#### 1) PMU 内の広報担当官の不在

様々なメディア上での EJS に関連する報道により、社会での認知度が高まっている一方、広報担当が不在である状況から、外部からの問い合わせに対応できていないことが課題である。

#### 2) 新規 EJS でのコミュニティとの信頼関係の構築

パイロット校は従来からコミュニティとの関係を構築しており、Hassan Basha Tahel Formal Primary School のように校長の信頼の厚さにより、新たな活動もスムーズに受け入れられたケースもある。一方、新規 EJS ではこのようなコミュニティとの信頼関係は開校当初は無いに等しいため、ゼロからの理解促進と信頼関係構築が課題となる。

## 3.6 就学前教育

### 3.6.1 EJS における就学前教育の現状

#### (1) 就学前教育 (KG) の位置づけ

新規に建設される EJS Experimental School は、KG を必ず含むものであり、全人教育の中の就学前教育として位置づけられている。技プロでの KG の活動は、日本式教育や Tokkatsu+ の幼稚園部門ではあるが、活動内容は異なり、小学校以上で導入される Tokkatsu+ の活動がそのまま KG に適応されるわけではない。

#### (2) 活動

KG では、活動を次の5領域に分類している。

- ① 特別活動に準じた活動
- ② コーナー保育
- ③ ルール性のある集団あそび
- ④ 運動あそび
- ⑤ 健康に配慮されたあそび

①の特別活動に準じた活動は、小学校で導入される Tokkatsu+ の活動そのものではなく、「当番、話し合い、発表会、異年齢交流会、朝の会、帰りの会」などとしている (Tokkatsu+ 導入マニュアル第1版より)。

一方、5領域に共通する理念は、小学校で取り組む Tokkatsu+ と類似する部分もある。例えば、数を学ぶための遊びを導入する場合、単にボールなどを机の上に並べて数えなさい、と指導するのではなく、子どもの目を引き好奇心を駆り立てるような絵本や教材を利用し、子ども自ら数を数えたいと思わせるような指導法を導入・普及していくなど、子どもが自ら考え学べる力を育むことを重視する点である。

### (3) 人材育成 (MT 研修)

MT による指導でも、KG の活動の指導は含まれる。しかし 8 月 8 日現在、27 名中、KG のバックグラウンドがあるのは 2 名程度と少なく、KG に関する研修内容も少ない。技プロチームは、今後 KG の活動についても研修内容を検討する必要があると考えている。

### 3.6.2 展望と課題

KG と保育園とではその役割・対象層の違いがあるため、KG の活動がエジプトの就学前教育全体の課題解決と直結するとは一概には言えないが、EJS の新設による幼稚園数の増加により就学率の上昇に寄与すること、また 5 領域に亘る活動により教育の質が改善されることが期待できる。

一方、EJS 事業は就学前教育から前期中等教育を包括した全人教育を打ち出すものであるが、その核となるものは Tokkatsu+ の活動であり、それは小学校以上での活動を想定している。そのため KG での教育と小学校での教育の連携を強化することが重要である。また、MT が KG と小学校以上での異なった活動に対応できるように、Tokkatsu+ の活動だけでなく KG の活動の指導・運営力も合わせて強化する必要があるため、バランスのとれた MT 研修プログラムを企画・構成することが肝要である。

なお、就学前教育技プロが 2017 年 6 月下旬に開始され、保育士などの専門家数名が参画する。この技プロでは直接保育園で専門家が指導を行う。EJS 事業とも、幼児教育の部分での連携が予定されている。KG は教育省管轄だが保育園は社会連帯省管轄であること、また保育園は幼稚園に比べて比較的社会的ステータスが低い家庭が行くところであることなど、KG と保育園の相違性に留意しつつ、情報交換や技術交換などの連携が期待される。

## 3.7 ジェンダー視点から見た EJS 開校・普及計画

本節では、EJS 事業をジェンダー視点に立って分析し、EJS 事業の課題や阻害要因を抽出する。ジェンダーに配慮した EJS 事業の活動のあり方については、5 章で提言として記載する。

PMU メンバーや技プロチームへの聞き取り及び関連資料の収集にもとづき、EJS 事業をジェンダー視点に立って以下のように分析・整理した。

### (1) PMU

7 月現在、メンバーは男女同数程度いる。現状では、男女一名ずつ、計 2 名が PMU の指揮にあたっている。PMU 間での意見交換は男女の差なく闊達にされている印象である。

PMU に対する調査では、エジプトの教育におけるジェンダーの現状及びそれに対する EJS 事業での対応策については特に検討していないとの回答だった。

### (2) コンセプト、活動

憲法等による男女平等規範のもと、義務教育は実施されており、通常の学校ではどちらか一方の性を優遇するアファーマティブアクションは取られていない。EJS もこの方針にならい、一方の性を優遇するような措置は省令で規定していない。

EJS 及び EJS で導入される Tokkatsu+ は、就学前教育や基礎教育を通した全人教育アプローチにより、生徒の社会性・性格形成を目指すものである。そのコンセプトや活動には特段ジェンダー

に配慮した事柄は記載されていないが、Tokkatsu+の活動はEJSに通う全ての生徒に適応されるため、ジェンダーによる区別は想定されていない。

NGOのヒアリングから、体育など体を動かす活動は出来ない女子生徒もいることがジェンダー課題の一つとして挙げられた。このことについての技プロチームの見解は、体育はカリキュラム内の活動であり、カリキュラム内容への介入は技プロチームの範疇を超える、とのことだった。また、文化に抵触するようなことは、プロジェクト側は行わない意向が確認された。

他方、技プロチーム専門家からは、Tokkatsu+の活動が校内のジェンダー課題解決促進に寄与する可能性も指摘された。例えば、「朝礼での定位置」活動は、その期待される効果を「秩序正しい団体行動」としている。キャンティーンへは男児が殺到し、女兒が近寄りたがたい、またキャンティーン近くにトイレが設置されている場合、女子にとってトイレへのアクセスが困難となるという報告がNGOからあったが、規則正しい列形成や団体行動がTokkatsu+の活動により発現すると、校内のジェンダー課題解決に繋がるといえる。また、「話し合い」活動で校内のジェンダー課題について話し合い、生徒自身で意見を出し合い解決策を考えることも、ジェンダー課題の解決となり得る。

### (3) 人材育成モデル

MTやSTについて特にジェンダーバランスを意識した選考は行われていない。しかし、8月8日付のMTのショートリストによると、全27名のMT中17名が女性であり、過半数が女性である。一方、同ショートリスト上のMT27名は、地理的な偏りもあり、MTが不在の県も存在している。新たにMTを選定することも検討されている。さらに、男性ばかりのMTになる県（ベニスエフなど）も出てくる予定である（技プロチームへのヒアリングより）。

MTに期待される役割は、カイロを中心とした研修に出席しMTとしての指導法を習得すること、またその習得した知見を各自の県のスクールトレーナーに伝達し指導することである。そのため、所属する県とカイロとの往復移動、また県内の移動が多く発生することが想定される。しかし、地域によっては女性の移動が歓迎されない、またセキュリティ上好ましくない地域もある。さらに、ラマダン中は、女性は勤務後に自宅に帰って食事の準備をしなくてはならないという理由から、MTの活動ができないという者もいた。

### (4) 教員・生徒募集計画

教員募集、生徒募集ともに、募集計画では男女別の定数を設けるなど、ジェンダーに配慮した生徒募集、教員募集を行っていない。

生徒数については、EJS新規校が公立言語学校と同等の位置づけとしたとき、既存の公立言語学校の男女生徒数比率をみると、男女同数程度の応募が見込める。訪問したパイロット校では、男女同数か、女子生徒数がやや上回っている。

## (5) パイロット校の教員男女比

表 50 : 訪問パイロット校での男女別教員人数

学校名	男性教 職員	女性教 職員	合計	備考
Sarah Tokka Allah Helmy Primary School	10 名	38 名	49 名	技プロチームのレスキュープランに対するフォローアップに参加した教員の数であり、必ずしも全教職員数ではない。
Abu Bakr Formal Primary School	12 名	19 名	31 名	教員は全て女性
Hassan Basha Tahel Formal Primary School	5 名	22 名	27 名	男性は全てアドミ部門

出所：訪問パイロット校のヒアリングにより調査団作成

エジプトの教員男女比率は、幼稚園教員の 99.5%、小学校教員の 60.9%が女性であり、女性の比率が高い。中学校では教員男女比率ほぼ同数であるが、就学前教育・基礎教育の教員は女性が多数だといえる。調査団が訪問したパイロット校 3 校を見ても、多数が女性教員であり、校長や副校長など管理職は男性というケースが多かった。既存校であり Tokkatsu+モデル校の候補である Aziz Abaza School は、訪問した学校の中で唯一女性の校長だった。

どの学校も、教職員会議を毎月 1~2 回程度で定期的に行っているほか、試験前や新学期が始まる前、また校内で問題が起こった場合に教職員会議を実施している。Abu Bakr Formal Primary School では教職員会議とは別に校長の信頼のおける職員と評議員会を設けて意思決定していた。

## (6) 地域間格差への対応

2.4.1 (1) において、就学に関する地域間のジェンダー格差が指摘されたが、EJS 事業では特段の取り組み・是正方針は計画されていない。

3.2.5 で述べたように、Tokkatsu+の活動内容は全ての EJS に適用されるガイドラインをもとに実施され、地域によって異なる活動内容は想定されていない。しかし、学校ごとに活動内容を選択する計画となっているため、地域特性を反映させた活動が実施できるような柔軟性がある。

## 第4章 EJS 開校・普及プログラムの実施

### 4.1 資金調達

EJS 事業の実施に必要な予算をカテゴリーごとに整理した。それぞれの資金ソースには、EJS 事業をこれまでの教育予算内で処理出来ないため、新たな資金ソースを求めざるを得ないことも今後発生しうる。しかし、過去の予算原資に準じると次のとおりである。

表 51：EJS 実施に係わる資金ソース

費目	内貨/外貨	資金ソース
PMU 運営費用	外貨	外部資金
教員を含めた人材の育成費用	内貨 外貨（本邦研修）	教育省 外部資金
EJS 全体の管理・運営費用（EJS のコンセプト醸成のためのセミナー開催費）	内貨	教育省
EJS の効果的運営・継続的实施を促進するための活動費（モニタリング、評価）	内貨	教育省
EJS 新設校校舎及び学校内施設建設・設置費用	内貨/外貨	GAEB
日本式教育（Tokkatsu、Tokkatsu+）実施に必要な機材の購入・設置費用（幼稚園用の機材を含む）	外貨	外部資金
EJS 新規校の教職員給与	内貨	財務省
EJS 教師へのインセンティブ	内貨	教育省

出所：調査団作成

上記は、PMU および技プロチームとの協議に基づき作成した4月末時点の資金ソースである。一方、5月から6月に掛けて調査団は国内作業で精度の高い機材価格見積作業を行い、4月時点の価格に修正を行なった。

参考として、EJS 事業全体予算案を次に示す。

表 52 : EJS 事業全体予算要約

1EGP = ¥6.27

Item	Total (EGP)	Total (JPY)
PMU Operation	13,038,480	81,751,270
Technical Cooperation	17,224,880	108,000,000
Incentives(incentive for extrawork)	489,245,400	3,067,568,658
Capacity Building	26,944,457	168,941,745
Tokkatsu+ association(accreditation, teachers society, annual conference, award, etc.)	87,441,177	548,256,177
Furniture & Fixture (Egyptian Standard)	599,642,106	3,759,756,005
Construction of School Facility including land	1,948,800,000	12,218,976,000
Equipment, Teaching & Learning Material(Egyptian standard)	1,443,024,979	9,047,766,620
Equipment for Japanese-Style Education	626,407,644	3,927,575,927
Maintenance Fee	278,775,000	1,747,919,250
School Meals (Dry meal/biscuit)	282,165,660	1,769,178,688
Consultancy Fee	10,500,000	65,835,000
Salaries	502,898,760	3,153,175,225
School Operational Cost	66,749,760	418,520,995
<b>Total</b>	<b>6,534,321,704</b>	<b>40,970,197,090</b>
MOETE's Share	3,546,365,380	22,235,710,936
Technical Cooperation	17,224,880	108,000,000
External Finance Share	2,829,268,042	17,739,510,623
5% Contingency for External Finance	141,463,402	886,975,531

出所：調査団作成

## 4.2 EJS 事業予算案の作成、予算管理体制、管理に係る情報

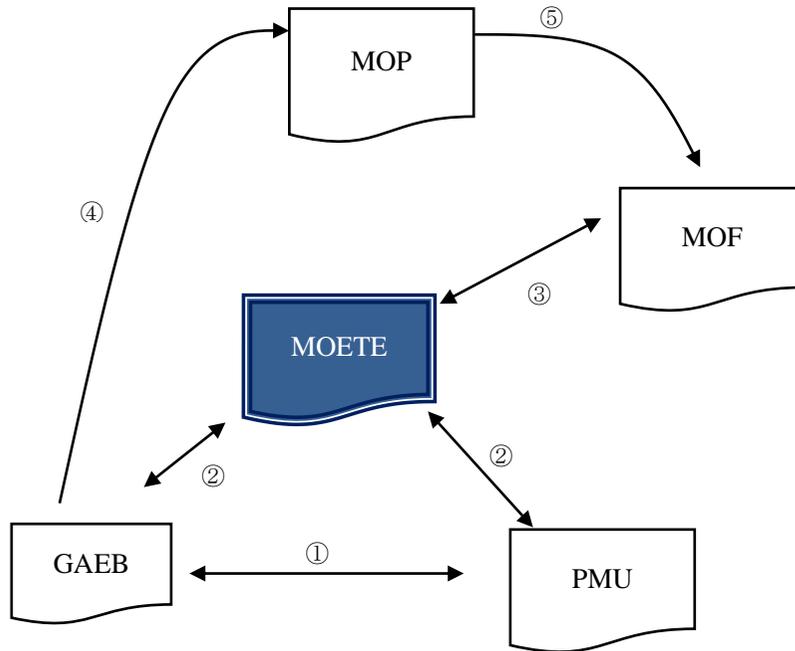
EJS 事業の全体予算については、外部資金を原資とする予算と、国の会計年度予算を原資とする予算とに分かれている。どちらを原資として EJS 事業を実施するかについては、PMU が試案を作成し、EC1 及び SC が最終的な判断を行い決定する。EJS 全体予算を、巻末の別添資料(別添5)に添付する。

EJS 事業の実施予算についての監理は、組織図に基づく PMU の総務・財務担当 (Administration and finance) が行うこととなっている。しかし、実質的にこの担当は空席となっている。そのため、新年度の EJS 事業の実施に係る予算案については、PMU Director と PMU Coordinator が技プロチームの協力を得て試算した。本予算案は教育省の財務行政セクター、財務局の予算・投資計画室 (budget and investment plan) へ提出され、そこでの審査を経た後、財務省の予算審査手続きへと廻される。

### 4.2.1 予算申請の流れ

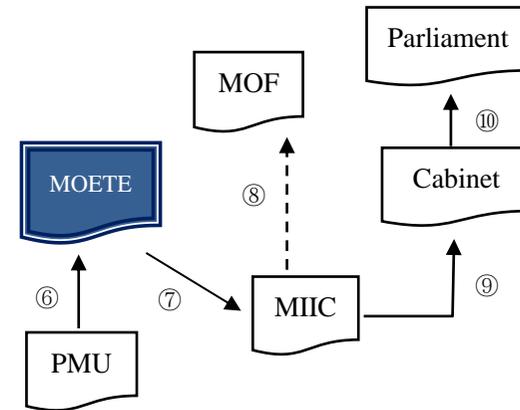
予算申請のフローを次に示す。

**Budget request flow**



Legend:

- - - - -> Information sharing
- > Request and negotiation



出所：調査団作成

図 44：予算申請フロー（リカレント予算（左図）、外部資金（右図））

予算申請フロー：

- ① EJS 予算総額試算のためのコスト費目の協議・調整（学校建設、資機材調達など）
  - GAEB は予算申請の際、MOP の承認を必要とする。
- ② PMU による EJS 全体予算案の作成と MOETE への提出、GAEB からのリカレント予算申請
  - PMU は EJS 事業の追加予算申請に必要なタスクスケジュール（実施目標管理のための指標）を教育省内の財務局へ提出することが求められる。
  -
- ③ MOF へのリカレント予算申請および外部資金使用の申請
- ④ GAEB から MOP への資産勘定費目（学校・施設建設）の申請
- ⑤ MOP から MOF への資産勘定費目予算申請と折衝
  - GAEB からの申請内容を MOP で査定後、MOF へ予算折衝を行なう。

注：外部資金ソース分に関する予算申請は初年度だけで、次年度からは年度予算額の報告を行う。また、MOF は EJS 予算を査定後、経費勘定項目としてローン額を年次予算に組み込む。しかし、実際の予算管理は行なわない。EJS 予算に関する年度跨ぎによる予算執行も自由に行なわれる。

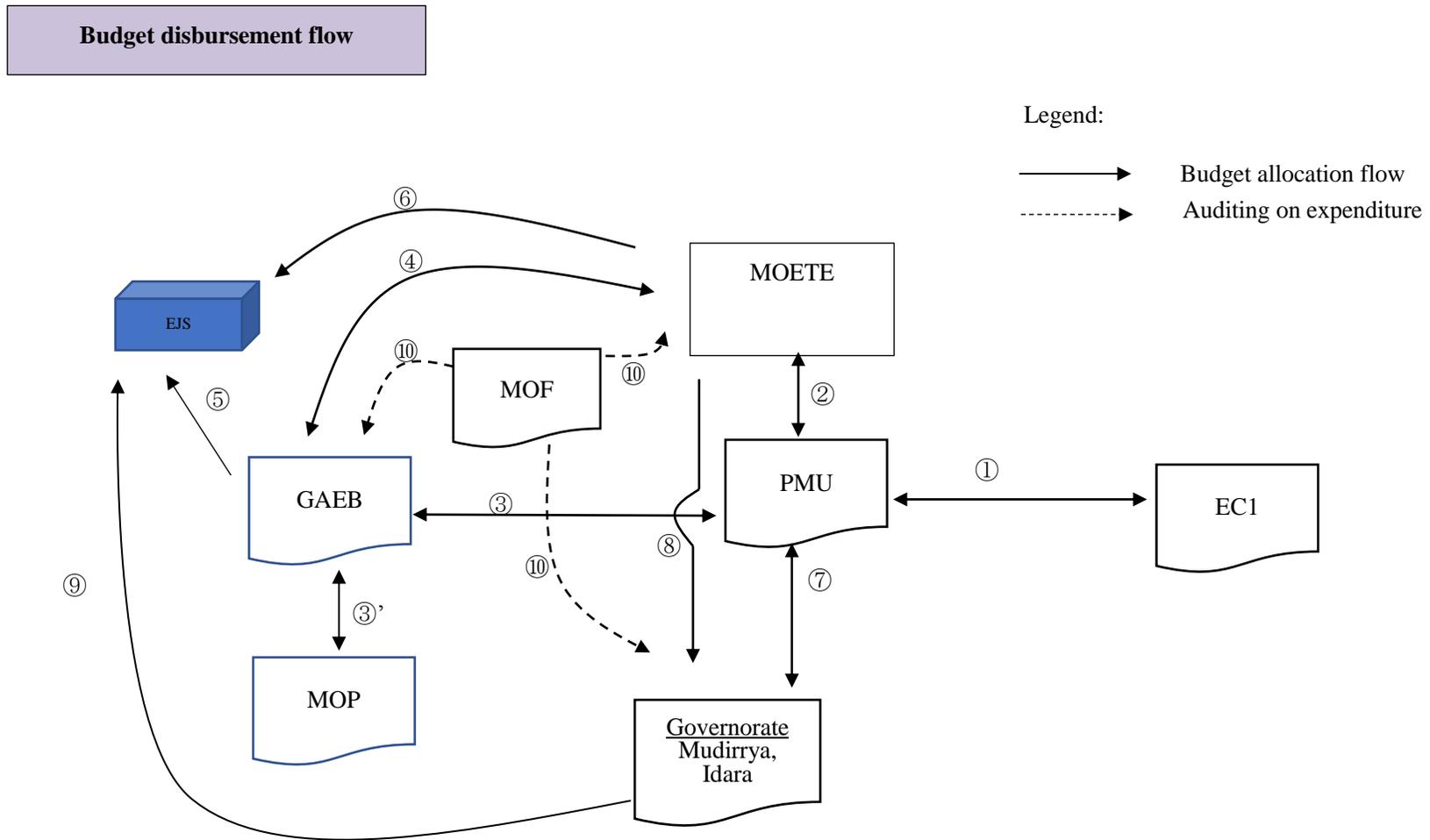
外部資金申請フロー

- ⑥ PMU による EJS 事業全体予算の試算と、外部資金調達用基礎資料作成・提出
  - PMU はローン申請に関する EC1 承認は必要ない。EC1 の承認は、計画内容が変更となる場合のみである。
- ⑦ MOETE による査定と、外部資金調達に関わる省庁間ドキュメント（Economic report と称される）の作成と提出
- ⑧ MIIC による評価と、MOF への報告
- ⑨ 閣議への承認申請
- ⑩ 国会承認

#### 4.2.2 財務局予算配分の流れ

外部資金を原資とした予算配分の流れと、国家一般教育財源を原資とした予算配分の流れは異なっている。外部資金を原資とした EJS 予算は、エジプト中央銀行から教育省の予算監理銀行口座へ振り込まれ、ここから各 EJS の関係機関へ配分される流れが構築される。一方、国家一般教育予算は財務省及び、計画省を経由して教育省、GAEB、地方政府へ配分される流れとなる。

しかし、財務省や計画省では国家予算の用途についてのデータ管理を行っているため、配分された予算についての用途実績を監査機関や、予算を直接利用した機関から報告を受ける必要がある。



出所：調査団作成

図 45：予算支出フロー

外部資金および通常予算支出のフロー：

- ① PMU から EC1 へのタスクスケジュールに沿った予算の申請と、承認の受領
- ② PMU からの申請と、EC1 の承認に基づく EJS 予算の執行 Budget allocation based on the request from PMU with an approval from EC1 (出金は PMU/MOETE から JICA への申請に基づき実施される)
  - 財務省から教育省へ出向する監査官により必要に応じ、支出内容が監査される。
  - 監査報告書には、PMU ディレクターの署名をもって正式なものとされる。
  - PMU は EJS の支出管理に対し 100% の責任を負う。
  - マスタートレーナーへのインセンティブ支払いは、リーダーシップ準備センターの中央管理局により実施される。
  - 監査報告書の勘定項目は通常のフォームにより行なわれる。
- ③ GAEB から PMU への EJS 建設費用申請および EC1 による承認 (PMU 経由)
  - 具体的な手続き方法についての内部協議は未だ実施されていない。
  - GAEB は PMU へ建設費用申請の際、MOF と MOETE へ報告の義務を負う。
  - EJS 予算の支出に関する手続き方法についての内部協議は未だ実施されていない。
- ④ GAEB から MOP へ学校建設予算 (リカレント分) の申請及び承認
  - MOP は MOF と調整を行い、最終的な予算執行は MOF から GAEB へ直接行なわれる。
- ⑤ MOETE の銀行口座からの EJS 予算支出
  - GAEB から下請け業者への EJS 関連費用支出についての方法についての内部協議は未だ実施されていない。
  - 監査システムについても内部協議は未だ始まっていない。
- ⑥ ビル (学校) 建設費用支払い
  - 学校建設費用支払いについての方法も未だ内部協議は始まっていない。
- ⑦ EJS 用機材サプライヤーへの支払い及び通常予算の振込み
- ⑧ PMU への予算申請と EC1 からの承認の発出 (PMU 経由)
- ⑨ MOETE の銀行口座からの EJS (ローン原資) 予算の振込み及びリカレント予算の振込み
  - MOF から MOETE へ出向している監査人による監査の実施
- ⑩ EJS の予算執行スケジュールに基づく予算の支出
  - 各学校から県教育局への EJS 予算申請の具体的方法についての内部協議は未だ実施されていない。しかし、予算執行の管理は県教育局ではなく PMU となる。
  - EJS 事業では県教育局は既存校向けの家具、理科用機材を含む教育機材、AV/IT および消耗品の供給を担当し、新規校へのこれら機材関連の供給は PMU が担当する。
- ⑪ EJS 関連支出の年度末監査および随時監査
  - 県教育局および地方教育局への監査方法については、未だ内部協議が実施されていない。

### 4.3 EJS 事業の予算

#### 4.3.1 家具・機材計画の方針、適用仕様

資機材、家具は以下の原則・方針に則り、エジプト側と協議を行った。

##### 【原則】

日本式教育促進支援ツールとなる家具・機材であること。具体的には、

- 話し合い活動を通じての協調性、創造力、問題解決能力の醸成によって豊かな人間性の向上に資するもの
- Tokkatsu+、遊びを通じた学びを促進するもの
- 理科、音楽、体育、美術、家庭科等集団学習を促進するもの
- 教育省方針・EJS コンセプトとの整合性をもつもの

#### 【機材計画方針】

- (1) PMU、技プロ間で基本合意済みの日本式教育ミニマムパッケージ及び日本式教育オプションパッケージを基本にする。
- (2) 幼稚園 (KG) 機材/教材については教育省、技プロ間での協議終了後、調査団がレビューし、最終案を決定する。
- (3) 安全性、耐久性、使用頻度、維持管理の容易さ、安価な維持管理費・消耗品費を考慮したものとする。
- (4) エジプト国内に代理店があるものを優先する
- (5) 数量設定については個人用、グループ活動用、演示 (Demonstration) 用を基準にする。  
(例: 40 人/class → 個人用 40 sets、グループ活動用 4 or 8 sets、演示用 1 set)
- (6) 仕様については、上記 (3) を前提に、EJS の質を確保できるものとする。具体的には、各機材の仕様に、材料の追記 (Steel より Alminum)、必要に応じて国際規格の厳守 (JIS、ISO、BS、DIN、CE、IEEE など) を記載することを提案する。
- (7) EJS 既存校については、それぞれの建築・設備環境が異なるため、新規校用に策定した機材計画案を適宜応用することとする。

#### 【家具計画方針】

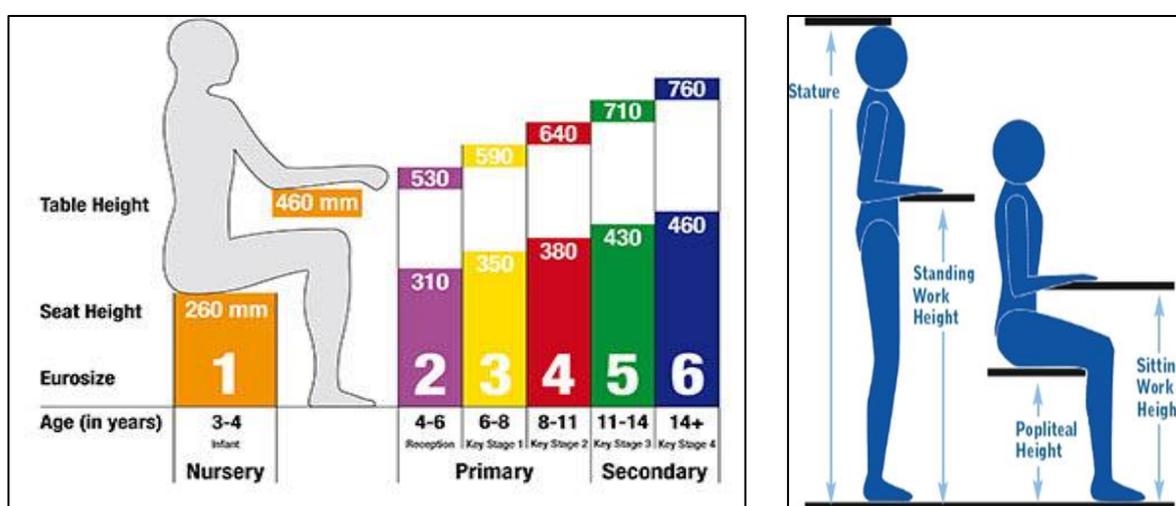
- (1) EJS 新規校・既存校用家具については学校施設を GAEB が設計・建設することから、GAEB が技プロと協議し、決定している内容で合意する
- (2) 生徒用家具の形体としては、以下を採用する。
  - ① EJS 新規校 (生徒数 36~40 人/クラス) に対し、一人用机・椅子を整備する。普通教室面積は 64 m<sup>2</sup>である。
  - ② EJS 既存校 (生徒数 40~50 人/クラス) に対し、二人用机・椅子を整備する。普通教室面積は 38~40 m<sup>2</sup>である。ただし、十分なスペースがある既存校は一人用机・椅子を整備する。
- (3) エジプトでは 2016 年よりエジプト標準化・品質管理協会 (Egyptian Authority for Standardization & Quality) が BSEN1729\* (家具の英国規格) を採用しており、EJS 新規校用家具にはこの規格が適用される。
- (4) 仕様については上記(6)と同じであるが、GAEB が想定している家具の仕様と日本側が適切であると考えられる仕様とに乖離が見られるため、協議のうえ、以下のように方針を定めた。
  - ① 家具の軽量化 (生徒用家具が重過ぎると、Tokkatsu+などで広いスペースが必要な場合、一人で移動させることができない。家具が転倒したときの怪我が心配される)
  - ② 材質 (軽量化を保ちつつ、耐久性・堅牢性に留意する)
  - ③ 形状 (角を丸くするなど怪我の防止に留意)

なお、家具については上記を踏まえた仕様書案（本報告書 6.1 に掲載）を作成し、園児用及び生徒用机・椅子については GAEB に説明・提出を行った（2017年7月）。

#### \* BSEN1729

BS<sup>30</sup> EN<sup>31</sup> 1729 とは、教育用家具規格であり、英国の学校において机と椅子に導入されている国家規格である。2001年に実施された1500人への調査に基づいて、人間工学的に適切な寸法の教育用家具を導入することが重要であると述べている。

- BS EN 1729-1 機能寸法 (Functional dimensions) : 教育用家具のサイズと形状を分析、生徒の姿勢を適切にし、健康に害を与えないような設計である。
- BS EN 1729-2 (安全要件と試験方法) : 強度と安定性の試験をおこない、教育用家具が学校の厳しい使用に耐えられることを保証する。



出所 : school furniture uk

図 46 : BS EN 1729 年齢別規格サイズ

#### 4.3.2 要請資機材リスト

上記原則・方針に基づき、第二次現地調査にて EJS 新規校・既存校に整備される家具、学校用機材及び幼稚園用機材を最終化した。

家具は GAEB が設計・施工している EJS 新規校に基づいた最終要請案が提出された。内容は標準的なものであり、話し合い活動、Tokkatsu+など日本式教育を念頭に置いたデザインになっている。

学校用機材は技プロが協議を行っていた日本式教育ミニマムパッケージ及び日本式教育オプションパッケージを踏襲しつつ、仕様についての協議・提案を行い、教育省と合意し、日本式教育用機材 (Equipment for Japanese-Style Education) とした。

幼稚園機材も教育省と技プロで協議が行われ最終化された。概要は次の通りである。

<sup>30</sup> BS 規格 : 英国規格協会(BSI)が発行する英国の国家規格

<sup>31</sup> EN 規格 : 欧州 30 か国で構成される CEN (欧州標準化委員会)や CENELEC (欧州電気標準化委員会)、ETSI 欧州通信規格協会)が発行する、欧州の統一規格。

(家具リスト、仕様書(案)、機材リストは巻末の別添資料(別添 6-1, 6-2 及び 7 を参照)。

**表 53 : 要請資機材概要**

	機材	概要	1校あたり単価 1 EGP=¥6.27
1	EJS 用家具 (新規校・既存校)	一般家具 (生徒、教職員、事務用家具) 特別家具 (理科室、図工室、音楽室、家庭科室、図書室など)	2,828,501 EGP (¥17,734,698)
2	日本式教育用機材新規校 (幼稚園用機材/教材を含む。 旧日本式教育ミニマムパッケージ+日本式教育オプションパッケージ)	日本式教育用機材学校用 (Tokkatsu+、Activities-家庭科、音楽、美術、技術、体育等)、視聴覚機材、IT 機材、印刷機など 日本式教育促進用機材幼稚園用 (絵本、なわとび、くだもの・野菜模型、楽器、砂場セット、ジャングルジムなど) 及び Language Learning System	3,662,526 EGP (¥22,964,037)
3	日本式教育用機材既存校 (幼稚園用機材/教材を含む。 旧日本式教育ミニマムパッケージ+日本式教育オプションパッケージ)	Language Learning System を除く上記機材から当該校の裁量で機材を選択する (建築・設備環境、人的資源を考慮)。	2,322,813 EGP (¥14,564,037)
<u>EJS 新規校総額/校</u>			6,491,027 EGP (¥40,698,735)
<u>EJS 既存校総額/校</u> (1 家具及び 3 機材を全て整備した場合)			5,151,314 EGP (¥32,298,735)

出所:調査団が作成

#### 4.3.3 資機材調達に係る予算案

上記要請機材を基に資機材調達にかかる積算を行った。

整備される資機材の総事業費は 2,669,074,729EGP (¥16,735,098,551)<sup>32</sup>、内訳は以下の通りである。

- ① 外部資金 : 1,112,909,730EGP (¥6,977,944,007)
- ② エジプト予算 : 1,556,164,999EGP (¥9,757,154,544)

<sup>32</sup> Price Escalation 5%を含む

表 54 : EJS 新規校・既存校資機材総事業費 (年度別・分野別)

Item / Years	Target	Source of Fund	1EGP = ¥6.27		EGP				
			Total Cost (EGP)	Total Cost (JPY)	2016/2017	2017/2018	2018/2019	2019/2020	2020/2021
5.2 Furniture & Fixture (GAEB)	12 Pilot schools	Egypt	33,942,006	212,816,378	33,942,006	0	0	0	0
	100 New schools	Egypt	79,198,014	496,571,548	0	79,198,014		0	0
		External Finance	203,652,036	1,276,898,266	0	0	101,826,018	101,826,018	0
	100 Existing Schools	External Finance	282,850,050	1,773,469,814	0	0	141,425,025	141,425,025	0
5.3 Equipment, Teaching & Learning Material (Egyptian standard)	12 Pilot schools	Egypt	81,680,659	512,137,733	81,680,659	0	0	0	0
	100 New schools	Egypt	680,672,160	4,267,814,443	0	190,588,205	245,041,978	245,041,978	0
	100 Existing Schools	Egypt	680,672,160	4,267,814,443	0	0	340,336,080	340,336,080	0
5.4 Equipment for Japanese-Style Education	12 Pilot schools	External Finance	27,873,756	174,768,449	0	27,873,756	0	0	0
	100 New schools	External Finance	366,252,590	2,296,403,739	0	102,550,725	131,850,932	131,850,932	0
	100 Existing Schools	External Finance	232,281,298	1,456,403,739	0	0	116,140,649	116,140,649	0

出所:調査団作成

#### 4.3.4 学校新設に係る予算案

EJS 新規校に関しては、GAEB が日本の支援を受け、下記のコンセプトに基づき、設計・積算を行い、現在 45 校の工事が進行中であり、2017/2018 年はそのうち 28 校が開校予定である。

【EJS 新規校設計コンセプト】 (GAEB ガイドラインより抜粋)

- (1) 生徒一人当たりのスペース : 10 m<sup>2</sup>
- (2) 1 教室のスペース : 64 m<sup>2</sup> (8 x 8m, net dimensions)
- (3) Activity 室 (図書室、音楽室、理科室、家庭科室、図工室など)  
: 96 m<sup>2</sup> (普通教室 x 1.5)
- (4) 職員室 : 3.2 m<sup>2</sup>/人を確保。室のスペースは教員数に依る
- (5) 保健室 : 32 m<sup>2</sup>
- (6) 家具 (作り付けを含む) : 生徒一人用机など Tokkatsu+ を考慮する
- (7) 校庭 : 景観を考慮したものを校舎に付帯する

表 55 : EJS 開校スケジュール

	2017/2018	2018/2019	2019/2020	Total
Pilot School	12			12
New School	28	36	36	100
Existing School	-	50	50	100
			Grand Total	212

出所 : Project Document (2017 年 6 月 7 日 EC1 採択)

EJS 新規校 1 校あたりの建設予算は 18,000,000GP(¥112,860,800)である<sup>33</sup>。新規校はエジプトの学校の主流を占める 22 クラス校をベースに積算が行われている。既存校 1 校あたりの改修予算にはパイロット校 12 校の改修費平均値 500,000EGP が計上されている。

表 56 : 2017/2018 EJS 新規校 規模・構成

	No. of Class	No. of New School	KG	Primary SC	Preparatory SC	Secondary SC
1	42	1	○	○	○	○
2	28	4	○	○	○	○
3	22	21	○	○	○	
4	14	5	○	○	○	○
5	11	13	○	○	○	
6	8	1	○	○		
	Total	45				

出所：GAEB からの情報をもとに調査団が作成（2017 年 5 月）

EJS 新規校、既存校にかかる建設及び改修予算を次表に示す。

建設にかかる総事業費は 1,948,800,000 EGP (¥12,218,976,000)、内訳は以下の通りである<sup>34</sup>。

- ① 外部資金 : 1,413,300,000EGP (¥8,861,391,000)
- ② エジプト予算 : 535,000,000EGP (¥3,357,585,000)

表 57 : EJS 新規校建設・既存校改修総事業費

Item / Years	Target	Source of Fund	1EGP = ¥6.27		EGP				
			Total Cost (EGP)	Total Cost (JPY)	2016/2017	2017/2018	2018/2019	2019/2020	2020/2021
5.1 Construction (or Renovation)	12 Pilot schools (renovation)	Egypt	6,300,000	39,501,000	6,300,000	0	0	0	0
	100 New schools	Egypt	529,200,000	3,318,084,000	0	529,200,000	0	0	0
		External Finance	1,360,800,000	8,532,216,000	0	0	680,400,000	680,400,000	0
	100 Existing Schools (renovation)	External Finance	52,500,000	329,175,000	0	0	26,250,000	26,250,000	0

出所：調査団作成

#### 4.4 財政支援、開発政策借款の実施事例と、本件での対応方針

本項では、過去に JICA が実施したプログラムローンや開発政策借款の事例を取り上げ、案件概要と事後評価による評価結果の要点を述べる。それぞれの事例から得られる教訓を整理し、本調査の対応方針の一助とすることを目的とする。

- (1) インドネシア国「気候変動対策プログラムローン I～III」（2008 年～2010 年）

<sup>33</sup> “Report submitted by General Authority for Educational Buiding concerning The Egyptian Japanese educational initiative & the procedures taken uptil now”に依る

<sup>34</sup> Price escalation 5%を含む

## 1) 案件概要

インドネシア政府の気候変動政策を支援するため、日本政府は、「クールアース・パートナーシップ」の下、インドネシア政府に対する初の大規模プログラム・ローン（3年間、3トランシェ）となる気候変動対策プログラム・ローン（CCPL）の提供を決定した。2008年8月には、インドネシア国気候変動対策プログラム・ローン（ICCPL）が両国政府間で合意された。

ICCPLの目的は、インドネシア政府が気候変動の緩和、適応、及び横断的課題の強化を目的として実施する政策に対して、資金援助、及びモニタリング活動への参加を通じた支援を提供することにある。

## 2) 評価結果

当該案件での評価については、モニタリングとパートナーシップの構築の2点に大別できる。モニタリングについては、開発政策借款と技術協力が相互補完的に実施されたがこれら2種類のインプット間のタイムフレームの違いによって、モニタリング・プロセスにおいて一貫性を維持することが困難であったことが指摘された。さらに、モニタリングは早期警報システムとして機能するべきであり、最重要課題の提示を試みるべきであると提言された。

パートナーシップの構築は、長期的なビジョンと短期的なアクションの非整合を解消するために必要である。ディスパースメントの突然の中止等によるリスクは、主に不十分な成果（指標の不十分な達成）、制度的問題（政変、リーダーシップの欠如）、手段の問題（技術協力プログラムの未実施、資金供与条件の魅力不足）のような事項と関連付けられる。従って、単年度のローン供与から長期的なパートナーシップへの移行を検討していくべきであり、また、リスクに応じた出口戦略を考えるべきであると提言された。さらに、財政支援プログラムは省庁間及び他政府機関間のパワーバランスを変化させる可能性がある。したがって、全てのインプット（資金、技術協力、財政支援のモニタリングのために構築された制度的枠組み）を考慮に入れ、プログラムで予期される制度面での効果について事前評価を実施するべきであると提言された。

（以上、出所：インドネシア共和国気候変動対策プログラムローン（2007-2009）円借款事業評価報告書（JICA, 2010）、インドネシア国「気候変動対策プログラムローン（1）～（3）」合同事後評価（JICA, 2014））

## (2) フィリピン「開発政策支援プログラム（DPSP<sup>35</sup>）（Ⅱ）（Ⅲ）」（2008年～2010年）

### 1) 案件概要

フィリピンの①マクロ経済・財政の安定、②公共支出管理におけるガバナンス向上と反汚職、③投資環境及びインフラの整備、④社会開発の推進といった4つの経済財政改革分野を支援するために、アジア開発銀行との協調融資として実施された。

### 2) 評価結果

提言の一つ目は、DPSPプログラムと改革プログラム双方の付加価値を増すために、双方のリンクを明確にして改革推進を図っていくことである。両プログラムが一体化していることから、DPSPの存在を意識することなく改革努力を進めている政府関係者が多かったことが指摘された。二つ目の提言としては、政権交代により行政の構成メンバーが変更し、開発計画の改訂等により改革の重点事項や優先項目が変更となる国において、中期的かつ継続的な政策・制度改革を支援実施する際は、支援期間中に政策・制度の一貫性が阻害されるリスクがあることへの留意である。また、ハイレベルの行政官の人事交代により「コーディネーション効果」によるプログ

<sup>35</sup> Development Policy Support Program

ラムの有効性への影響にも注意が必要である。

(以上、出所：フィリピン開発政策支援プログラム (II) (III) 事後評価 (JICA, 2012))

### (3) 本調査への対応方針

以上、JICA2 案件の実績及び世界銀行の信託システム評価より、次の事項を考慮することが必要だと考えられる。

#### 1) 技プロ含む他のプロジェクトとの効率的で効果的な連携

モニタリングのプロセスや内容は他のプロジェクトと整合性を持たせることが肝要である。技プロと協働し、技プロの活動スケジュールや要員の制限を超えないモニタリング体制を構築することが必要である。

また、技プロの活動内容はディスパースメントの指標となるタスクスケジュールと密接に関連している。円滑な技プロの活動実施が、プログラムローンの効率的な実施に直結することに留意し、双方の緊密な連携が不可欠である。

#### 2) 関係諸機関との良好なパートナーシップ構築と維持

プログラムローンは、複数の省庁にまたがるスキームである。プログラムの実施により省庁間のパワーバランスに変化を生じさせる可能性があることに留意が必要である。また、円滑な支払いやプログラムの実施のために、ガイドラインやプロセスを明確化し、関係者間で共有することが重要である。

さらに、活動レベルでも、関係者は多岐にわたる。省庁レベル、活動レベル双方の信頼関係の構築に配慮する必要がある。

#### 3) 政策アクションの実施体制の維持

政権交代や政変などにより、カウンターパートを含む関係者が変動する可能性及びそれに伴う政策や制度の変更が発生することに留意する。当該プログラムで作成された、タスクスケジュールや Project Document などを関係者間で共有し、同じ目標のもとにプログラムを確実に実施・遂行する体制の構築が重要である。

## 第5章 EJS 開校・普及事業の効果的实施に係る提案

### 5.1 既存の JICA 技術協力との連携に係る提案

#### 5.1.1 PMU への支援強化

##### (1) ムドレイヤ・イダーラのモニタリング業務の整理と能力強化

本調査団の聞き取りから、公立学校、公立言語学校のフォローアップ（モニタリング）はイダーラ、ムドレイヤのそれぞれに担当者があること、その業務には重複が多いと学校も感じていることが明らかになった。Project Document にはモニタリング評価の活動は当初は PMU が指揮して MT を通じてなされること、徐々にムドレイヤとイダーラの担当職員が Tokkatsu+ のモニタリング評価に慣れ親しんだところで、業務を移管すると書かれている。しかし、プロジェクト期間中にどのように慣れ親しませるかについては記載がない。またムドレイヤとイダーラのモニタリング業務には重複が多いが、Tokkatsu+ 実施における両者の役割分担については PD には明確な記述がない。従来のチェック方式とは異なる Tokkatsu+ のモニタリング評価に精通するにはかなりの時間を要するはずである。限られた人材を有効に活用するためにも、PMU と両者の役割・責任分担を早急に明らかにする必要がある。このことにより、PMU による EJS 管理業務が効率的に進められるようになる。さらに本邦研修も活用しながら、Tokkatsu+ に見られるような新しいタイプの評価の専門家を育成することは、Tokkatsu+ にとってだけでなく、学校教育全体にとって有用である。PAT に評価専門家として認定されるための基準等も併せて開発していけば、職員にとってのインセンティブとなることが期待できる。

##### (2) Professional Academy of Teachers (PAT)

エジプトで教員資格認定ならびに研修を担当する機関として PAT がある。PAT は教員養成学部卒業生あるいは教員免許を取得した他学部の卒業生が 2 年間の試補期間を終えるときに 5 日間の研修を実施する。その研修に合格することが免許取得（正教員資格認定）の要件である。また教員の昇進の条件として一連の研修コースに合格すること、年 2 回の勤務評定において“efficient”の評価を得ること、現職教育の証拠を綴じたポートフォリオの提出が定められている。PAT は教育学、教科の専門家を有し、PAT 自体が研修コースを実施するほか、PAT はまさに昇進に必要な研修を実施するセンターや団体の質保障・認定、研修指導員の認定も行う。

全国規模で EJS を展開するときには、地理的な広がりや学校数を考慮すると、多数の学校レベルの Tokkatsu+ 指導員、モニタリング評価要員が必要となる。Tokkatsu+ 推進の実働部隊となる Tokkatsu+ を熟知し、実践力量の高い教員を Tokkatsu+ 指導員として PAT が認定できるように、プロジェクトの初期の時点から PAT との連携を模索すべきである。PAT と協力して Tokkatsu+ 指導員の認定がの基準を明確にし、指導員を認定することが教員へのインセンティブとなる可能性がある。また、先に述べたように、フルタイムの中央教育機関の職員である PAT 職員はエジプトの有力な Tokkatsu+ 専門家人材候補でもある。

##### (3) 教員養成大学との連携

Tokkatsu+ の全国展開、持続可能性の観点からは、教員養成大学との連携は不可欠である。連携が有意義な理由の第一は、Tokkatsu+ のコンポーネントを教員養成カリキュラムに包摂し、新規卒業生は Tokkatsu+ の哲学や実践の方法についてある程度の知識背景や実践経験を持って教職

に就くことが標準となるようにするためである。第二には現職教員へのインセンティブを提供するためである。Dr Rasha は PMU ディレクター職にあるときに、Tokkatsu+ディプロマ (diploma) 構想を持っていた。ディプロマ・コースの授業科目名、内容については別途検討が必要であるが、Tokkatsu+を先駆けて導入したパイロット校、新規 EJS 校において、Tokkatsu+の実践に熱心でやる気のある教員を中核教員として選び、Diploma 取得を支援することは教員へのインセンティブとなりえる。さらに Diploma を保持する教員を Tokkatsu+指導員として PAT から認定されるような仕組みを同時に考えておく必要がある。

教員養成大学にとってのメリットとして、Tokkatsu+の活動をアクション・リサーチとして研究対象にすることで、学会発表、研究論文投稿の機会が得られることである。ただし、エジプトの教育研究環境は保守的で、アンケートを用いた量的研究だけが研究であり、教室内での教師と子どもの相互作用を詳細に観察・分析することを通して実践への示唆や知見を得ようとする質的研究を研究とはなかなか認めようとしないとの指摘もある。ぜひとも、留学生借款を活用して、教員養成学部教員の研究能力の開発にも戦略的に取り組むことが必要である。

## 5.2 タスクスケジュールに設定された年度目標の効果的な達成への提案

### 5.2.1 タスクスケジュールの年度目標管理のビジュアル化

タスクスケジュールの年度目標管理は、PMU がその任を負っている。しかし、ビジュアルな全体工程表は作成されておらず、工程進捗は PMU 職員個人のパソコンに修められた日程表に基づいて実施されているようである。これら日程表はあくまで個人の範疇に留まっており、関係者間で共有される情報とはなっていない。

一方、技プロチームの役割は EJS での Tokkatsu+実践を効果的に進めること、Tokkatsu+を実践できる人材およびトレーナーの育成を図り、EJS の拡大に寄与することである。これら業務は PMU の活動と直接的に関わる部分が多い。技プロチームでは業務の進捗管理のためにガントチャートを作成し、チーム全体で業務の進捗度をモニターしている。

PMU のモニターすべきタスクスケジュールの年度目標は、技プロチームの業務との関連も大きい。この目標をガントチャートに入れ込み、共通進捗管理事項として扱うことで、EJS 事業全体の工程管理がより効率的に進むものと考えられる。

### 5.2.2 タスクスケジュールの年度目標管理に関する技プロチームとの連携強化

3.2.1 章(1)実施体制で記述したように、PMU の役割は多岐にわたるが現実的には 9 ポジション中常駐は 2 名にとどまっている。さらには、ワーキンググループの業務も肩代わりをせざるを得ない状況にある。PMU が設置されてからほぼ 1 年近くの期間が過ぎたものの、教育省は PMU の組織強化の手を打っていない。技プロチームの上記業務を効果的に進めるためにも、外部資金が遅滞無く支出され、Tokkatsu+の実践に必要な資機材の調達、新規校の建設がなされなければならない。従って、上述のガントチャートによる進捗管理の情報共有に留まらず、タスクスケジュールの年度目標管理についても両チームが協働することが必要である。

## 5.3 運営方法、組織、戦略に対する提案

### 5.3.1 PR にかかる提言

「3.5.2 現状と課題」で述べたように、広報活動の課題は①PMU 内の広報担当官の不在、②新規 EJS でのコミュニティとの信頼関係の構築であると述べた。これらを踏まえ、以下のとおり提言する。

#### (1) 広報活動体制の整備

問い合わせ対応の環境や体制を早急に整備する必要がある。広報担当官を配置し、取材等の対応にあたることを望ましい。

#### (2) 既存校での広報・普及方法の検討

既存校へ Tokkatsu+を普及する上で、パイロット校での経験から、Tokkatsu+の活動の中でも掃除活動が最も保護者やコミュニティからの反発を受けやすいことが予想される。掃除活動の意義について、プロジェクト側から積極的に発信し、早期に保護者やコミュニティからの理解を得ることが望ましい。また、保護者やコミュニティからの反応は、それぞれの学校ごとに異なると予想できる。パイロット校でも各校が独自に理解促進の取り組みを行っていた。そうした各校での活動から得た教訓・提言を共有できるようなネットワーク形成も有効である。

#### (3) 新規 EJS でのコミュニティとの信頼関係の早期構築

スムーズな活動の実施・理解促進のために、2017/18 年開校の EJS ではパイロット校の活動を、2018/19 年以降開校の EJS はパイロット校を含む前年度開校 EJS の経験を参照しつつ、コミュニティとの信頼関係の構築を確実に行う必要がある。

## 5.4 機材に係る提案

### 5.4.1 教育省、GAEB 協働体制の構築

本事業で整備される教育用機材は、EJS 新規校・既存校ともに設置される。教育省は機材調達にあたってはその計画立案段階から、建築・設備の状況を十分に把握し、機材設置に十分な環境が整っているかの確認を行わなければならない。具体的には、教育省は GAEB から、建築・設備の整備状況（電気、給排水、空調、機材設置スペース、設置個所の安全性など）に関する情報を収集し、それらを計画案に反映させる。また、GAEB の設計案に不足している設備があればその情報を提供し、追加工事を要請しなければならない。

EJS 開校・普及事業においては学校建設・改修を GAEB という独立した組織が行っているが、現状では教育省とのコミュニケーションが不足している。機材調達にかかる全工程を円滑に進め、問題なくその設置を完了するためには、まず GAEB、教育省それぞれの担当事項・責任範囲を明確にする必要がある。そのうえで協働体制を構築し、関係者間での調整・連携を綿密に行い、重複・洩れの発生することなく、業務を効率的に遂行しなければならない。

### 5.4.2 EJS 新規校・既存校に設置する機材と施設・設備の整合性の確認

エジプトの気候・風土を考慮したうえで、以下に機材計画策定時の留意点を示す。なお、

2017/18 に開校する EJS45 校の場合は、建物の設計が機材計画を先行しているため、以下の事項は機材搬入・設置前に必ず確認しなければならない。

【機材設置・運用のための確認及び要求事項】

- EJS サイト状況（砂埃の多寡、温湿度、降雨頻度等を含む）およびその対策の確認
- EJS 建築・設備環境（機材搬入経路、設置・稼働スペースの確保、電気、停電、給排水、空調、塵・黴対策、吸排気、荷重対策、安全対策-遊具・運動器具を含む、など）の確認及び不足設備の要請
- 機材保管に係る建築・設備環境（屋内外保管スペース・倉庫の確保、空調、塵・黴対策）の確認及び不足事項の要請

次に上記項目を反映した GAEB、教育省の想定される担当業務を示す。

表 58：担当業務表

確認項目	GAEB	教育省 (PMU)	GAEB、教育省 協働
・計画機材を設置できる十分なスペースまたは設置台等の確保（屋外設置の遊具・運動器具を含む）	○	左記の確認、 不足時の要請	① 入札図書作成 <sup>36</sup> ② 入札評価 <sup>37</sup> ③ 機材搬入・設置 <sup>38</sup>
・計画機材の運用に十分な電気容量の確保	○	〃	〃
・特別教室（理科室、工作室、家庭科室、音楽室、図書室）、体育館、校庭の用途を前提とした建築・設備設計	○	〃	〃
・EJS の停電頻度を勘案し、必要な非常用電源設備の確保	○	〃	〃
・計画機材の運用・維持に必要な空調換気設備、防塵対策	○	〃	〃
・計画機材の運用に必要な給排水、ガス設備の確保	○	〃	〃
・重量機材を設置するための十分な床強度の確保		〃	〃
・防災設備の確保	○	〃	〃
・屋外設置の遊具・運動器具に対する安全対策（十分なスペース、柵の設置、基礎工事、転倒防止策など）	○	〃	〃
・実験台、シンク、キャビネット等家具の確保	○	〃	〃
・機材保管場所、倉庫、棚の確保	○	〃	〃
・盗難防止策	○	〃	〃
・機材運用人材・維持管理要員の確保	—	○	—
・機材運用/維持管理予算の確保	—	○	—

出所：調査団作成

<sup>36</sup> GAEB の設計した設備情報（電気容量、給排水、空調など）を入札図書に反映

<sup>37</sup> 応札内容が EJS の設備に適しているかの判断が必要（機材不良が発生した場合に、GAEB、機材調達業者のどちらに責任が所在するかを明確にするのが目的）

<sup>38</sup> GAEB の設計どおりに建築・設備が完成しているかの確認（同上）

## 5.5 上記以外の分野で新たなアクションプログラムを伴う提案

### 5.5.1 ジェンダーの取り組みへの提言

3.7 での分析から、ジェンダーはエジプトの教育環境に大きく影響を与えていることが分かった。また地域間のジェンダー状況の差も明らかとなった。これを踏まえ、全国に展開される EJS や Tokkatsu+活動を効果的に実施するために、ジェンダーに配慮した取り組みを行うことが望ましいと考える。具体的には、第一に、ジェンダー状況の地域差を考慮し、各地のジェンダー状況に即した活動内容を検討することがあげられる。また、地域によっては高額な教育投資は男子によりされやすいという分析結果から、課金額は男女とも入学・通学が可能な額に設定されるとよい。第二に、ジェンダー視点に立ったモニタリング活動の実施が望まれる。収集データを男女別にとり、男女どちらかに偏った変化が見られないか、注意してモニタリングを行うことが効果的である。観察対象は、生徒だけでなく、教員やマスタートレーナー、PMU メンバーなどプログラムに関わる全てのアクターとすることも重要である。

## 第6章 参考となる情報

### 6.1 家具の仕様にかかる提案

GAEB が作成した EJS 新規校用家具リストに従い、仕様書（案）を作成した。仕様は 4.3.1 「家具・機材計画の方針、適用仕様」を規範としている。

別添 6-1 に EJS 新規校家具リスト、別添 6-2 に EJS 新規校家具仕様書（案）を掲載する。

## 参考文献

外務省 (2017) 「エジプト・アラブ共和国」

Available at: <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/egypt/index.html>

学校教育法 (n.d.). Available at: [schoolfurniture.uk.com/home\\_pages/home\\_whats\\_1729.htm](http://schoolfurniture.uk.com/home_pages/home_whats_1729.htm)

加藤博・岩崎えり奈 (2014). 「グローバル化とエジプト革命」. 『社会評論』, 65(2). pp.255-269.

川口洋誉・中山博之編著 (2014). 『未来を創る教育制度論改訂版』 北樹出版,

技プロチーム (2017). *The Project for Creating Environment for Quality Learning Work Plan*. JICA.

技プロチーム (2017). *Tokkatsu+ Project: Project Document*.

竹村和朗 (2015). 「エジプト 2014 年憲法：スィーサー政権の統治理念を読み解く手がかりとして」. 『エジプト動向分析研究会報告』.

田中哲也 (2006) 「エジプト現代教育研究序説 - 無償教育制度とブラック・マーケット」 『福岡県立大学人間社会学部紀要』, 15(1), pp59-71.

田中哲也 (2008). 「エジプトにおける学歴病と中等教育課程」. 『福岡県立大学人間社会学部紀要』, 16(2), 53-67.

JICA (2010) インドネシア共和国気候変動対策プログラム・ローン (2007-2009) 円借款事業評価報告書. JICA.

JICA (2012) フィリピン開発政策支援プログラム (II) (III) 事後評価. JICA. Available at: <http://libopac.jica.go.jp/images/report/1000010712.pdf>.

JICA (2014) インドネシア国「気候変動対策プログラムローン (1) ~ (3)」合同事後評価. JICA.

JICA・パデコ (2016) エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書. JICA.

JICA・パデコ (2017) エジプト・アラブ共和国基礎教育分野にかかる情報収集・確認調査報告書別冊有償資金協力実施可能性検討資料 (改訂版). JICA.

Assaad, R. and Krafft, C. (2015). Is free basic education in Egypt a reality or a myth?, *International Journal of Educational Development*, 45, pp. 16–30. doi: 10.1016/j.ijedudev.2015.09.001.

CAPMAS (2017) *Statistical Yearbook - Population*. CAPMAS.

CAPMAS and UNICEF (2017). *Children in Egypt 2016: A Statistical Digest*.

Central Intelligence Agency (2017). *The World Factbook: Africa, Egypt*. Available at:  
<https://www.cia.gov/library/publications/the-world-factbook/geos/eg.html>

Constituteproject.org (2017). *Egypt's Constitution of 2014*.  
Available at [https://www.constituteproject.org/constitution/Egypt\\_2014.pdf](https://www.constituteproject.org/constitution/Egypt_2014.pdf)

Egypt Independent (2017, April 19). *Japanese education system Tokkatsu to be applied in 45 Egyptian schools*. Available at: <http://www.egyptindependent.com/japanese-education-system-tokkatsu-be-applied-45-egyptian-schools/> (Accessed: 9 June 2017).

Ersado, L. and Gignoux, J. (2014). *Egypt: Inequality of opportunity in education*. World Bank.

European Union (2016, July 31). *Expanding Access to Education and Protection at Risk Children*. Available at: [https://eeas.europa.eu/headquarters/headquarters-homepage/8215/expanding-access-education-and-protection-risk-children-egypt\\_en](https://eeas.europa.eu/headquarters/headquarters-homepage/8215/expanding-access-education-and-protection-risk-children-egypt_en) (Accessed: 22 August 2017).

European Union (2016, August 24). *Expanding Access to Education and Protection at Risk Children*. Available at: [https://eeas.europa.eu/headquarters/headquarters-homepage\\_en/8737/Expanding%20Access%20to%20Education%20and%20Protection%20of%20at%20Risk%20Children](https://eeas.europa.eu/headquarters/headquarters-homepage_en/8737/Expanding%20Access%20to%20Education%20and%20Protection%20of%20at%20Risk%20Children) (Accessed: 22 August 2017).

Farouk, M. A. (2017). *Egypt turns to Japanese model to reform education, Al-Monitor*. Available at: <http://www.al-monitor.com/pulse/originals/2017/02/egypt-japanese-model-education-reform.html> (Accessed: 9 June 2017).

Hartmann, S. (2008). *The informal market of education in Egypt: private tutoring and its implications*, Institut für Ethnologie und Afrikastudien Working Paper, 88, Johannes Gutenberg-Universität Mainz. Available at: <https://publications.ub.uni-mainz.de/opus/volltexte/2008/1618/pdf/1618.pdf> (Accessed: 29 April 2017).

Hussein, M. T. (2017, April 20). *بالفيديو والصور.. تعرف على تصميمات المدارس المصرية اليابانية الجديدة, اليوم السابع*. Available at: <http://www.youm7.com/story/2017/4/20/بالفيديو-والصور-تعرف-على-تصميمات-المدارس-المصرية-اليابانية-الجديدة/3197863> (Accessed: 9 June 2017).

Krafft, C. (2012). *Is early childhood care and education a good investment for Egypt?: Estimates of educational impacts, costs, and benefits*. Available at: <http://citeseerx.ist.psu.edu/viewdoc/download?doi=10.1.1.260.1419&rep=rep1&type=pdf> (Accessed: 22 May 2017).

Loveluck, L. (2012). *Education in Egypt: Key challenges*. Chatham House. *Middle East & North Africa Programme*.

Ministry of Education (2014). *Strategic Plan for Pre-University Education 2014-2030*. Ministry of Education.

Ministry of Education (2015). *Statistical Yearbook - Education*. Ministry of Education.

Ministry of Education and National Center for Educational Research and Development (2014). *Education for All in Egypt: A National Assessment*, p. 205.

Nuffic (2015). *Education System Egypt*. Available at: <https://www.nuffic.nl/en/publications/find-a-publication/education-system-egypt.pdf> (Accessed: 6 August 2017).

OECD (2015). *Schools for skills: A new learning agenda for Egypt*. Available at: <https://www.oecd.org/countries/egypt/Schools-for-skills-a-new-learning-agenda-for-Egypt.pdf#search=%27OECD%2C+schools+for+skills%27> (Accessed: 28 April 2017)

OECD (2016). "Executive summary" in *School Leadership for Learning, Insights from TALIS 2013*. OECD Publishing. DOI:[10.1787/9789264258341-2-en](https://doi.org/10.1787/9789264258341-2-en) (Accessed: June 25, 2017)

Roushdy, R. and Sieverding, M. (eds) (2015). *Panel survey of young people in Egypt 2014: Generating evidence for policy, programs, and research*. Population Council. Available at: <http://cadmus.eui.eu/handle/1814/19874> (Accessed: 19 May 2017).

School furniture UK (n.d.). Sitting heights. Available at: <http://schoolfurniture.uk.com/index.htm>

Sultana, R. G. (2008). *The girls' education initiative in Egypt*, Amman: UNICEF. Available at: [https://www.unicef.org/arabic/publications/files/Unicef\\_English\\_Education\\_Book\\_10.pdf](https://www.unicef.org/arabic/publications/files/Unicef_English_Education_Book_10.pdf) (Accessed: 29 April 2017).

Ten TV (2017, August 6). *رأى عام - المدارس اليابانية في مصر.. تساؤلات كثيرة وغموض حول التجربة - فقرة كاملة*. Available at: <https://www.youtube.com/watch?v=3Mua1DqByIE>. (Accessed: 8 August 2017).

UNESCO-IIEP-IWGE (2012). *From schooling to learning*. Paris: UNESCO/ International Institute for Educational Planning.

Available at: <http://unesdoc.unesco.org/images/0021/002192/219289e.pdf>.

UNICEF (2014). *Egypt Country Report on Out-of-School Children*. UNICEF.

USAID (2014, August 14). *BASIC EDUCATION*. Available at: <https://www.usaid.gov/egypt/basic-education>. (Accessed: 22 August 2017).

World Bank (2014). *Implementation completion and results report on a loan in the amount of USD 20.0 million to the Arab Republic of Egypt for a early childhood education enhancement project*. World Bank.

World Bank (2017). *Global Economic Prospects: A Fragile Recovery*. Available at <http://www.worldbank.org/en/publication/global-economic-prospects>

Zaalouk, M., Sultana. R. and Bradshaw,P.,(eds.) (2016). *Building the capacity of faculties of education: Case studies of a TEMPUS journey in peer learning and transformations in teacher education*. American University in Cairo.

## 別添

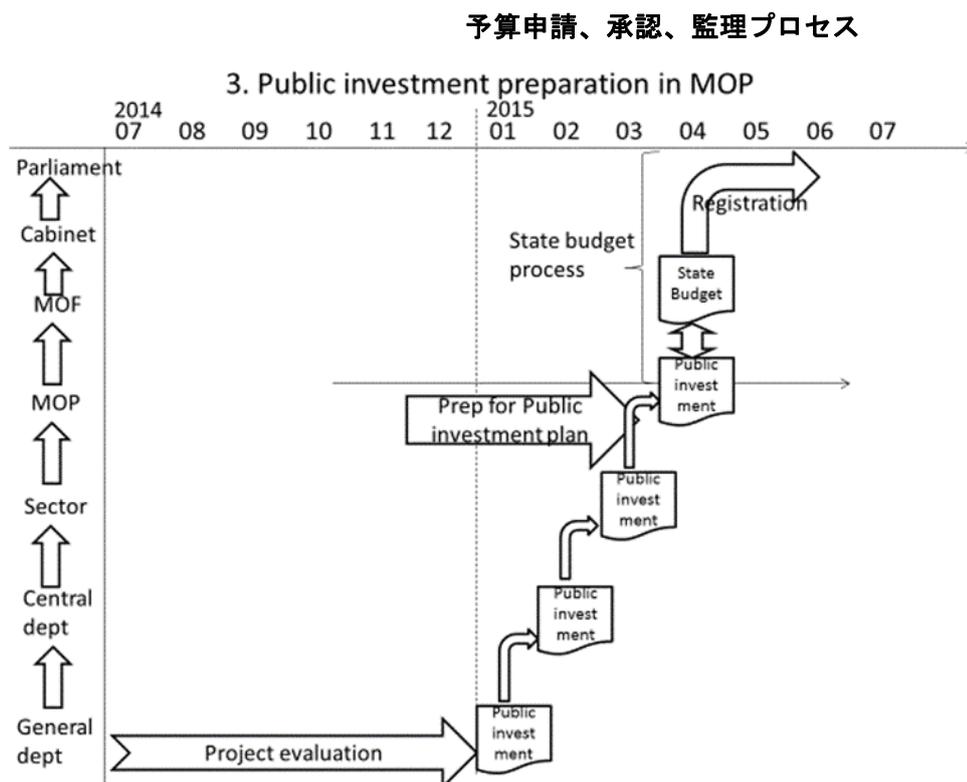
- 別添 1 : タスクスケジュール
- 別添 2 : 予算申請、承認、監理プロセス
- 別添 3 : 2017/18 年開校予定 EJS
- 別添 4 : 省令集
- 別添 5 : EJS 全体予算総括表
- 別添 6-1 : EJS 新規校家具リスト
- 別添 6-2 : EJS 新規校家具仕様書 (案)
- 別添 7 : EJS 新規校機材リスト

# 別添1 タスクスケジュール

\*Egyptian Fiscal Year starts from July 1st to June 30th

Category	Issue	Target	Policy Action							
			FY2017/2018	Verification of Achievement(FY2017/2018)	FY2018/2019	Verification of Achievement(FY2018/2019)	FY2019/2020	Verification of Achievement(FY2019/2020)	FY2020/2021	Verification of Achievement(FY2020/2021)
Standardizing EJS (EJS concept and activities, EJS model and guideline, etc)	Preparation of concept, model and guideline of EJS	EJS concept, specification and guideline (incl. teachers' operational rules and wage system) are prepared and utilized	1.Completion of EJS project documents considering sustainability, equity and inclusion (incl. concept, specification, teacher's operational rule, wage system and school governing regulation for EJS)	1.EJS project documents are approved by EC1	1.Update of EJS project documents reflecting the result and lessons from EJS	1.Updated EJS project documents are approved by EC1	1.Update of EJS project documents reflecting the result and lessons from EJS	1.Updated EJS project documents are approved by EC1	1.Completion of Japanese-style education dissemination (beyond EJS) guideline considering sustainability, equity and inclusion (incl. concept, specification, teacher's operational rule, wage system and school governing regulation for EJS)	1.Japanese-style education dissemination (beyond EJS) guideline is approved by EC1
Legalizing EJS (educational policy, ministerial decree, budget etc)	Preparation of Ministerial Decree and budget plan for EJS	Dissemination of EJS is stipulated on national education policy and required budget is allocated	2.Issuance of Ministerial Decree of MOE for EJS opening 3.Completion of budget plan with democratization of EGP/UPY portion for EJS opening 4.Allocation of EJS annual budget for FY2017 to MOE by MOF	2.Confirmation of Ministerial Decree of MOE for EJS opening by EC1 3.EJS budget plan for EJS opening is approved by EC1 4.Confirmation of EJS budget allocation of MOE for FY2017 by EC1	2.Allocation of EJS annual budget for FY2018 to MOE by MOF	2.Confirmation of EJS budget allocation of MOE for FY2018 by EC1	2.Allocation of EJS annual budget for FY2019 to MOE by MOF	2.Confirmation of EJS budget allocation of MOE for FY2019 by EC1	2.Issuance of Ministerial Decree of MOE for disseminating Japanese-style education (beyond EJS) 3.Allocation of EJS annual budget for FY2020 to MOE by MOF 4.Completion of budget plan for disseminating Japanese-style education (beyond EJS) 5.Stipulation of disseminating Japanese-style education (beyond EJS) in National strategic plan and/or Mid-term plan of Education sector	2.Confirmation of Ministerial Decree of MOE for disseminating Japanese-style education (beyond EJS) by EC1 3.Confirmation of EJS budget allocation of MOE for FY2020 by EC1 4.EJS budget plan for disseminating Japanese-style education (beyond EJS) is approved by EC1 5.Confirmation of stipulation of disseminating Japanese-style education (beyond EJS) in National strategic plan and/or Mid-term plan by EC1
Monitoring and Evaluation of EJS	Development of monitoring method and system for EJS	Monitoring and Evaluation system of EJS is established	5.Establishment of PMU with capable and committed staffs 6.Completion of monitoring and evaluation manual for EJS	5.PMU with capable and committed staffs is approved by EC1 6.Monitoring and evaluation manual for EJS is approved by EC1	3.Conducting monitoring, evaluation and improvement (if necessary) for 1st batch of EJS based on the manual 4.Update of monitoring and evaluation manual for EJS	3.Monitoring, evaluation and improvement (if necessary) report for 1st batch of EJS is approved by EC1 4.Updated monitoring and evaluation manual for EJS is approved by EC1	3.Conducting monitoring, evaluation and improvement (if necessary) for 2nd batch of EJS based on the manual 4.Update of monitoring and evaluation manual for EJS	3.Monitoring, evaluation and improvement (if necessary) report for 2nd batch of EJS is approved by EC1 4.Updated monitoring and evaluation manual for EJS is approved by EC1	6.Establishment of permanent management system for EJS with capable and committed staffs 7.Conducting monitoring, evaluation and improvement (if necessary) for 3rd batch of EJS based on the manual 8.Completion of monitoring and evaluation manual for disseminating Japanese-style education (beyond EJS)	6.Permanent management system for EJS with capable and committed staffs is approved by EC1 7.Monitoring, evaluation and improvement (if necessary) report for 3rd batch of EJS is approved by EC1 8.Monitoring and evaluation manual for disseminating Japanese-style education (beyond EJS) is approved by EC1
Opening EJS	Preparation of school facility, equipment and human resource development for EJS	EJS is opened and disseminated based on guideline	7.Completion of feasible EJS opening plan considering sustainability, equity and inclusion (incl. facility, equipment, advertisement of new students and capacity building for teachers) 8.Completion of preparing necessary and sufficient qualified teachers and staffs for 1st batch of EJS 9.Completion of advertisement of new student recruitment for 1st batch of EJS 10.Completion of preparing necessary and sufficient qualified facility and equipment for 1st batch of EJS 11.Completion of opening 1st batch of EJS (28 newly constructed) based on EJS opening plan 12.Review and update of feasible EJS opening plan (2nd and 3rd batch) based on	7.EJS opening plan (incl. facility, equipment, advertisement of new students and capacity building for teachers) is approved by EC1 8-11.Completion of opening qualified 1st batch of EJS is confirmed by EC1 (incl. sufficient qualified teachers and staffs, advertisement of new student, and sufficient qualified facility and equipment) 9.Completion of opening 2nd batch of EJS (36 newly constructed, 50 existing) based on EJS opening plan 10.Review and update of feasible EJS opening plan (3rd batch) based on the result of 2nd batch of EJS	5.Completion of preparing necessary and sufficient qualified teachers and staffs for 2nd batch of EJS 6.Completion of advertisement of new student for 2nd batch of EJS 7.Completion of preparing necessary and sufficient qualified facility and equipment for 2nd batch of EJS 8.Completion of opening 2nd batch of EJS (36 newly constructed, 50 existing) based on EJS opening plan 9.Review and update of feasible EJS opening plan (3rd batch) based on the result of 2nd batch of EJS	5-8.Opening qualified 2nd batch of EJS is confirmed by EC1 (incl. sufficient qualified teachers and staffs, advertisement of new student, and sufficient qualified facility and equipment) 9.Updated EJS opening plan (2nd batch) (which is possibly revised) is approved by EC1	5.Completion of preparing necessary and sufficient qualified teachers and staffs for 3rd batch of EJS 6.Completion of advertisement of new student for 3rd batch of EJS 7.Completion of preparing necessary and sufficient qualified facility and equipment for 3rd batch of EJS 8.Completion of opening 3rd batch of EJS (36 newly constructed, 50 existing) based on EJS opening plan	6-8.Opening qualified 3rd batch of EJS is confirmed by EC1 (incl. sufficient qualified teachers and staffs, advertisement of new student, and sufficient qualified facility and equipment) 9.Completion of Japanese-style education dissemination (beyond EJS) plan considering sustainability, equity and inclusion (incl. facility, equipment, advertisement of new students and capacity building for teachers)	8.Japanese-style education dissemination (beyond EJS) plan (incl. facility, equipment, advertisement of new students and capacity building for teachers) is approved by EC1	

## 別添2 予算申請、承認、監理プロセス



出所：国家計画省派遣の鳴尾 JICA 専門家作成（2016 年）

- (1) 12月に教育省を含めた各省庁から Public Investment に分類される予算案が計画省の General Department へ提出される。ここで数か月かけて申請書類に記載された予算申請内容の審査が行われ、その後、Central Department での審査を経て、Social/life sector に上がってくるのが翌年の3月となる。
- (2) 4月に計画省としての申請予算に対する承認ができる。この段階で MOF との予算についてのすりあわせが行われ（シーリングチェック）、国家予算全体案が固まる。この全体予算案は財務省から Cabinet（閣議）の承認へ廻され、その後国会承認を経て正式に新年度の予算が6月から7月に決定される。
- (3) 一般論として、各省に振り分けられる予算の内7割は昨年実績の継続である。今回の EJS 新規プロジェクトで大きな予算を必要とする場合、いくら以上であれば Ministerial Decree の発行が必要であるかの規定はない。その判断は省によって異なり、Decree の発行によって予算獲得が円滑に運ぶと大臣が判断すれば発行準備を進められる。

\* 計画省の取り扱う教育関係予算である学校の建設費申請は、エジプトの中でも特殊で、この最初の素案については実質的に全国に27ある Governorate のそれぞれが独自に要望書を用意し、計画省、及び MOF へ知事が直接折衝をおこなっている（正式なチャンネルではないが慣行的にそのようなプロセスがあるらしい：鳴尾専門家談）。従って、各 Governorate の政治力が予算獲得（どれだけの学校建設をできるか）に大きく寄与する。

別添3 2017/2018年開校予定EJS

As of 15/Jun/2017

List of 45 New Schools which will apply Japanese-style education from September 2017

	Progress (as of Apr 2017)	Orig. No.	New No.		Governorate	School Code	School Name	District	Educational stage	Area in square meter	Ownership of the land	No. of classes	Year of the current	Type of construction	Submission of the first stage
1	18%	1	N-1	N-1-1	Cairo	127074	the Egyptian japanese school- Sherouq	Sherouq	primary	6365	New urban communities authority	8	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
	12%	31	N-2	N-1-2	Cairo	128247	the egyptian japanese school- new cairo	1st district new cairo	from kindergarten to	19164.7	New urban communities authority	28	2018-2019	new construction	already done among (10) projects
	19%	32	N-3	N-1-3	Cairo	128324	the egyptian japanese school- 2 sherouq	sherouq	basic	6591.75	state ownership	11	2018-	new	already done among (10) projects
	12%	2	N-4	N-2-1	Alexandria	213393	the Egyptian japanese school- Montaza	montaza	basic	8600	agrarian reform	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
	10%	3	N-5	N-2-2	Alexandria	213522	the egyptian japanese school- borg El-arab	new borg el	basic	15126.9	ministry ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
	9%	33	N-6	N-2-3	Alexandria	213825	the egyptian japanese school- 2 borg el-Arab	borg el-arab	from kindergarten to	17107.3	state ownership	14	2018-2019	new construction	already done among (10) projects
2	16%	42	N-7	N-3-1	Port-Said	302844	the egyptian japanese in Hay el Arab	Arab district	from kindergarten to	10000	state ownership	28		new construction	
3	26%	5	N-8	N-4-1	Suez	402603	the egyptian japanese school Faisal	faisal	basic	5500	state ownership	11	2018-	new	first stage included in (30) projects
	12%	6	N-9	N-5-1	Damietta	1106717	the egyptian japanese school- kafr El-	kafr el-bateekh	basic	8931	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
4	10%	7	N-10	N-5-2	Damietta	1106754	the egyptian japanese school new damietta	new damietta	from kindergarten to	7752	New urban communities authority	14	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
5	22%	34	N-11	N-6-1	Daqahleya	1223091	the egyptian japanese school- Tama El-Amdeed	tama-El amdeed	from kindergarten to	10001	state ownership	14	2018-2019	new construction	already done among (10) projects
	18%	8	N-	N-6-2	Daqahleya	1224883	the egyptian japanese school- beni ebeed	beni ebeed	basic	10334.2	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
6	18%	35	N-13	N-6-3	Daqahleya	1228164	the egyptin japanese school - meet ghamer	meet ghamer	from kindergarten to	10585.9	business sector	28	2018-2019	new construction	already done among (10) projects
7	17%	9	N-	N-6-4	Daqahleya	1228767	the egyptian japanese school- gamasa	gamasa	basic	10000	ministry ownership	11	2018-	new	first stage included in (30) projects
8	20%	10	N-	N-7-1	Sharqeya	1322839	the egyptian japanese school- kafr Sakr	kafr-sakr	basic	13881	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
9	20%	11	N-16	N-7-2	Sharqeya	1328313	the egyptian japanese school-1 10th city	10th of ramdan	basic	12238.5	New urban communities authority	22	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
10	28%	12	N-17	N-7-3	Sharqeya	1328337	the egyptian japanese school- 2 10th city	10th of ramdan	basic	9512	New urban communities authority	22	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
11	15%	36	N-	N-8-1	Qalyubeya	1415446	the egyptian japanese school- obour	obour	basic	15093.3	state ownership	22	2018-	new	already done among (10) projects
12	17%	13	N-	N-9-1	Kafr-El	1516587	the egyptian japanese school- beela	beela	basic	11564.2	donation	11	2018-	new	first stage included in (30) projects
13	16%	43	N-20	N-10-1	Gharbeya	1607181	Shaheed Karim yehia Refaat mohamed shawki egyptian japanese	great mahala	basic	4920	state ownership	11		total substitution	
14	12%	14	N-	N-10-	Gharbeya	1615397	the egyptian japanese school- tanta	2nd district tanta	basic	8224.6	business sector	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
Not yet	0%		N-	N-10-	Gharbeya		Samanod		basic	4208.31		11			
15	22%	15	N-	N-11-	Monofeya	1717307	the egyptian japanese school- quwesna	quesna	basic	14920.5	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
16	25%	16	N-	N-11-	Monofeya	1717673	the egyptian japanese school- shebeen El-	shebeen el	basic	5531.68	ministry ownership	11	2018-	new	first stage included in (30) projects
17	14%	17	N-	N-12-	Behera	1838228	The egyptian japanese school- nubari	west nubirya	basic	5000	ministry ownership	11	2018-	new	first stage included in (30) projects
	12%	37	N-	N-12-	Behera	1838366	the egyptian japanese school- abu El	abu- el	basic	5088	state ownership	11	2018-	new	already done among (10) projects
	12%	44	N-	N-12-	Behera	1838378	the egyptian japanese in Hosh Eisa	Hoosh Eisa	basic	5285	state ownership	22		new	
	22%	18	N-28	N-13-1	Ismailia	1907560	the egyptian japanese school- new ismailia	east Kantara	from kindergarten to	14634	state ownership	28	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
18	13%	19	N-29	N-13-2	Ismailia	1907600	the egyptian japanese school- ismailia	2nd district ismailia	basic	10000	state ownership	22	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
19	18%	20	N-30	N-14-1	Giza	2128445	the egyptian japanese school- hadaek october	1st district october	from kindergarten to	15493.3	military forces	42	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
20	18%	38	N-31	N-14-2	Giza	2128647	the egyptian japanese school- industrial zone 6th october	2nd district 6th october	basic	7716.98	New urban communities authority	11	2018-2019	new construction	already done among (10) projects
21	20%	39	N-	N-14-	Giza	2128684	the egyptian japanese school- shiekh zayed	shiekh zayed	basic	4632.27	state ownership	11	2018-	new	already done among (10) projects
22	25%	21	N-33	N-15-1	Bani-Souef	2218603	the egyptian japanese school- new bani-souef	new bani-souef	basic	10481	New urban communities authority	22	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
23	12%	22	N-	N-16-	Fayoum	2311209	the egyptian japanese school- fayoum	new fayoum	basic	9183.44	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
Not yet	0%		N-	N-16-	Fayoum		Snouras		basic	10000.3		22			
	20%	23	N-36	N-17-1	Menya	2421433	the egyptian japanese school- new menya	new menya	basic	4296.85	New urban communities authority	11	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
24	18%	45	N-	N-18-	Assiut	2520815	The egyptian japanese school in new Assiut	new Assiut	all stages	7210.48	state ownership	14		new	
	9%	24	N-	N-19-	Sohag	2618329	the egyptian japanese school- tahta coast	tahta	basic	10532	business sector	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
	9%	25	N-	N-20-	Qena	2718313	the egyptian japanese school- Qena	qena	basic	12000	ministry ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
25	12%	40	N-	N-21-	Aswan	2811018	the egyptian japanese school- El redesya	Edfo	basic	9000	state ownership	22	2018-	new	already done among (10) projects
	10%	26	N-41	N-21-2	Aswan	2811513	the egyptian japanese school- south aswan district	aswan	basic	12667	state ownership	22	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
	27%	27	N-42	N-22-1	Red Sea	3102392	the egyptian japanese school- 1 hurghada	2nd district hurghada	basic	11546	state ownership	11	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
26	24%	28	N-43	N-22-2	Red Sea	3102406	the egyptian japanese school-2 hurghada	2nd district hurghada	basic	10500	state ownership	11	2018-2019	new construction	first stage included in (30) projects
27	7%	29	N-	N-23-	Matrouh	3307331	the egyptian japanese school- El-hammam	El-hammam	basic	9000	ministry ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects
28	15%	30	N-	N-24-	South Sinai	3502409	the egyptian japanese school- Toor Sinai	Toor	basic	10000	state ownership	22	2018-	new	first stage included in (30) projects

**Ministerial Decree**  
**Number 159 On 06.05.2017**

**Concerning the construction of some public schools and its  
implementation of Japanese Tokkatsu activities**

Minister of Education and Technical Education:

After reviewing Civil workers' law of the Arab Republic of Egypt Number 81 for year 2016 as well as the following laws:

Local Administration Law Number 43 for year 1979 & its executive regulations

The Education Law Number 139 for year 1981, its amendments & executive regulations

Law Number 12 for year 1996; the Child Law, its amendments and executive regulations

Presidential decree Number 271 for year 1997; Regulation the ministry of Education

Ministerial Decree Number 313 for year 2011; concerning the re-organization the comprehensive educational Evaluation applied on Basic Education stages

Ministerial decree Number 285 for year 2014; concerning the official language schools & the excellent official language schools

& According to the Treaty between the ministry of Education & technical Education & the Japanese International Cooperation agency ( JICA) on 1<sup>st</sup> November 2016,

For the Common Good,

It is Decided:

**First Article:**

The Egyptian-Japanese School is established as an Official School following the Egyptian Syllabus besides the commonly known activities as “Tokkatsu+” at the Kindergarten & basic education stages (Primary-Preparatory-Secondary), As well as Some Public Schools (Arabic-language) are to be qualified to implement these special activities with the same name “Tokkatsu +”

## **Second Article:**

The Egyptian-Japanese School aims to provide students with Morals, ethical principles, positive behaviors, encouraging their sense of belonging to their country, cooperation & teamwork, problem solving & creating a suitable learning environment.

## **Third Article:**

This decree will be applied to the first 12 pilot official schools (Arabic- language) in Greater Cairo, where the Japanese Model has been applied during the school years 2015/2016& 2016/2017 .

## **Fourth Article:**

Some of the public official schools (Arabic- language) are to be implement Tokkatsu Activities to reach 100 schools besides the construction of 100 new schools named “The Egyptian- Japanese School” starting from 2017/2018:

### **Year 2017/2018:**

- 45 new schools are to be established in addition to a No. of 55 existing schools to be qualified to implement the Japanese model.

### **Year 2018/2019:**

- 55 new schools are to be established besides 45 existing schools to be qualified to implement the Japanese model.

Expansion of the Japanese Model to other schools is allowed in the future.

## **Fifth article:**

The number of Students at class at the Egyptian- Japanese Schools for kindergarten & basic education stages is limited by maximum number of 36 students per class with no exception to be made under any circumstances except according to what the Law has set to organize this issue.

## **Sixth Article:**

The regulations of acceptance & transfer of students at the Egyptian- Japanese schools will be determined with a detailed executive decree

### **Seventh Article:**

Principals of The Egyptian-Japanese Schools must be qualified according to the conditions set by Law number 155 for year 2007 amended by Law number 93 for year 2012 & its executive regulations;

- 1- To be Egyptian
- 2- Holds a university educational degree.
- 3- Have experience in working at the ministry of Education & Technical Education for (10-15) years
- 4- Knowledge with Computer skills is preferred & fluent level of English is a must (with submitted proof)
- 5- Able to lead and accept working according to distinct cultures that use different activities that are not well-known in the Egyptian Culture.

For the Deputy position (Kindergarten- primary- preparatory), same previous conditions are applied to them with exception to the Experience condition to be set as (8-10) years.

All workers at such schools are included under Education law number 139 for year 1981, its amendments & civil service law number 81 for year 2016

### **Eighth Article:**

The Egyptian-Japanese school has one uniform for the students of each stage (kindergarten-primary-preparatory- Secondary)

### **Ninth article:**

Parents are obliged to submit Declaration/indorsement of their knowledge and acceptance to all the regulations & systems implemented at the Egyptian-Japanese schools.

### **Tenth Article:**

A ministerial decree is to be issued to regulate the Financial regulations & rules followed at the Egyptian-Japanese Schools

### **Eleventh Article:**

This Decree is implemented since its issue date – for all the concerned parts- starting from the following day of its announcement in the official newspaper.

別添4 省令集  
(224号)

القاهرة فى ٨/٦/٢٠١٧

١١٢٢٧

جمهورية مصر العربية  
وزارة التربية والتعليم  
قطاع مكتب الوزير

السيد الأستاذ / مدير ادارة وحدة مشروع المدارس المصرية اليابانية

تحية طيبة وبعد :

فأرسل مع هذا القرار الوزاري رقم (٢٢٤)

بتاريخ ٨/٦/٢٠١٧

رجاء التفضل بالاحاطة.

مع قبول فائق الاحترام ،،،

رئيس قطاع مكتب الوزير

( حسام أبو المجد )



جمهورية مصر العربية

وزارة التربية والتعليم

مكتب الوزير

قرار وزارى

رقم (٣٢٤) بتاريخ ٢٠١٧/٧/٨

بشأن: نظام العمل بالمدارس المصرية اليابانية

وزير التربية والتعليم والتعلم الفنى:

بعد الاطلاع على قانون نظام الإدارة المحلية رقم (٤٣) لسنة ١٩٧٩، ولائحته التنفيذية، وعلى قانون التعليم الصادر بالقانون رقم (١٣٩) لسنة ١٩٨١، ولائحته التنفيذية، وتعديلاتهما، وعلى القانون رقم (١٢) لسنة ١٩٩٦ بإصدار قانون الطفل، ولائحته التنفيذية، وتعديلاته، وعلى قانون الخدمة المدنية الصادر بالقانون رقم (٨١) لسنة ٢٠١٦، ولائحته التنفيذية، وعلى قرار رئيس الجمهورية رقم (٢٧١) لسنة ١٩٩٧ بتنظيم وزارة التربية والتعليم، وعلى قرار رئيس الجمهورية رقم (٢٠٧) لسنة ٢٠١٦ بتشكيل لجنة تسيير مبادرة التعليم المصرية اليابانية، وعلى القرار الوزارى رقم (١٥٤) لسنة ١٩٨٩، بشأن قواعد القبول والالتحاق، وعلى القرار الوزارى رقم (٣١٣) لسنة ٢٠١١، بشأن إعادة تنظيم التقويم التربوى الشامل المطبق على مرحلة التعليم الأساسى بحلقتها، وعلى القرار الوزارى رقم (٢٨٥) لسنة ٢٠١٤، بشأن المدارس الرسمية للغات والمدارس الرسمية المتميزة للغات، وعلى القرار الوزارى رقم (٨) لسنة ٢٠١٥، والمعدل بالقرار الوزارى رقم (١١٨) لسنة ٢٠١٦، بشأن قواعد صرف مكافآت التجريب، وعلى الاتفاقية المبرمة بين وزارة التربية والتعليم والتعلم الفنى، والوكالة اليابانية للتعاون الدولى بتاريخ ٢٠١٦/١١/١، وعلى القرار الوزارى رقم (١٣) لسنة ٢٠١٧، بشأن إنشاء وحدة إدارة مشروع المدارس المصرية اليابانية، وعلى القرار الوزارى رقم (١٥٩) لسنة ٢٠١٧، بشأن إنشاء المدارس المصرية اليابانية، وتحقيقاً للصالح العام،

قرر:

المادة الأولى:

تسرى أحكام هذا القرار على المدارس المصرية اليابانية، وتشمل: المدارس القائمة (عربى - لغات)، ومدارس التجربة الأولية (عربى - لغات)، وكذلك المدارس الجديدة (لغات فقط).

المادة الثانية:

يبدأ العام الدراسى فى تلك المدارس اعتباراً من الأحد الأول من شهر سبتمبر، وينتهى فى الخميس الأخير من شهر يونيو من كل عام، باستثناء العام الدراسى ٢٠١٧/٢٠١٨ على أن تبدأ الخطة الدراسية بتلك المدارس فى ٩/١، وتنتهى فى ٦/٣٠ من كل عام.

التاريخ: ٢٠ / /





جمهورية مصر العربية

وزارة التربية والتعليم

مكتب الوزير

- ٢ -

تابع القرار الوزاري رقم (٢٢٤) بتاريخ ٨/٧/٢٠١٧

المادة الثالثة:

يتم قبول التلاميذ بالمدارس المصرية اليابانية بنوعيتها وفقاً للشروط والقواعد الآتية:  
أولاً - بالنسبة للمدارس الجديدة:

١. ألا يقل سن الطفل في ١٠/١ عن أربع سنوات بالمستوى الأول لرياض الأطفال (KG1).
٢. يقبل الأطفال - في المستوى الأول بمرحلة رياض الأطفال (KG1) - حسب ترتيب المتقدمين للمدرسة من الأكبر سناً فالأقل، وبشرط ألا يقل سن الطفل عن أربع سنوات، ولا يزيد عن خمس سنوات.
٣. يقبل الأطفال - في المستوى الثاني بمرحلة رياض الأطفال (KG2) - حسب ترتيب المتقدمين للمدرسة من الأكبر سناً فالأقل، وبشرط ألا يقل سن الطفل عن خمس سنوات، وألا يصل لست سنوات، والأولية لمن اجتاز المستوى الأول لرياض الأطفال.
٤. يقبل التلاميذ في الصف الأول الابتدائي بهذه النوعية من المدارس، وفقاً لترتيب المتقدمين للمدرسة من الأكبر سناً فالأقل، وذلك من سن ست سنوات وأقل من سبع سنوات، والأولية لمن اجتاز مرحلة رياض الأطفال.
٥. لا يجوز الاستثناء من شرط السن الموضح بالبنود السابقة في ضوء مراحل التنسيق.
٦. الالتزام بالمربع السكني لولى أمر الطفل.
٧. يجب على المديرية التعليمية - بعد اعتماد نتيجة القبول - تسجيل النتيجة لديها، والاحتفاظ بجميع الكشوف المعتمدة لمراحل التنسيق بالإدارات.
٨. تعلن نتيجة التنسيق الأول لقبول رياض الأطفال في موعد أقصاه ١٥ يوليو من كل عام، على أن يتم الانتهاء من إعلان نتيجة باقى التنسيق في موعد أقصاه أول سبتمبر.
٩. توقيع ولى أمر الطفل المتقدم على إقرار يتضمن الآتي:
  - أ. بالنسبة للمدارس القائمة، متابعته لنتيجة مراحل تنسيق المستوى الأول بمرحلة رياض الأطفال (KG1) حال إعلانها؛ لسداد قيمة المصروفات الدراسية في مدة أقصاها عشرة أيام، وإلا سقط حق نجله في القبول.
  - ب. بالنسبة للمدارس الجديدة، متابعته لنتيجة مراحل تنسيق المستوى الأول بمرحلة رياض الأطفال (KG1) حال إعلانها؛ لسداد قيمة المصروفات الدراسية في مدة أقصاها عشرة أيام، وإلا سقط حق نجله في القبول، أو تقديم طلب للحصول على منحة كلية أو جزئية، وإلا سقط حق نجله في القبول.
  - ج. التزامه بتطبيق النموذج الياباني بكافة أعبائه داخل وخارج المدرسة.
  - د. التزامه بخدمة المدرسة لمدة عشرين ساعة سنوياً وجوبياً، ووفقاً للقواعد التي تضعها المدرسة.
  - هـ. التزامه بسداد المصروفات الدراسية في موعدها، وفي حالة عدم السداد يتم حجب نتيجة الطالب لحين السداد، مع اتخاذ الإجراءات القانونية؛ للحفاظ على حقوق المدرسة.وفي جميع الحالات إذا أخل الطالب أو ولى أمره ببند من البنود السابقة ينذر ولى الأمر مرة واحدة، وفي المرة الثانية ينقل الطالب إلى مدرسة أخرى لا يطبق بها نظام الأنشطة اليابانية.



التاريخ

٢٠



جمهورية مصر العربية

وزارة التربية والتعليم



التاريخ

٢٠

-٣-

مكتب الوزير

تابع القرار الوزاري رقم (٢٢٤) بتاريخ ٨/٧/٢٠١٧

ثانياً - بالنسبة لمدارس التجربة الأولية، والمدارس القائمة التي تُضم مستقبلاً للتجربة:

• يتم العمل بنفس قواعد القبول، والنقل، والتحويل المعمول بها بتلك المدارس.

المادة الرابعة:

- يتم تحويل التلاميذ من المستوى الثاني بمرحلة رياض أطفال (KG2) حتى الصف الثالث الابتدائي إلى المدارس المصرية اليابانية (عربي - لغات)، وفقاً للقواعد التالية:
  ١. يجوز نقل الطلاب من المدارس الخاصة للغات، والمدارس الرسمية للغات بنوعيتها، والمعاهد الأزهرية للغات إلى المدارس المصرية اليابانية بنوعيتها حتى الصف الثالث الابتدائي.
  ٢. يجوز نقل الطلاب بين المدارس التي تجرى الدراسة فيها بلغات أجنبية أولى مختلفة، حتى الصف الأول الابتدائي.
  ٣. يجوز نقل الطلاب من المدارس الخاصة (عربي)، والرسمية (عربي)، والمعاهد الأزهرية (عربي) إلى المدارس المصرية اليابانية للغات حتى الصف الأول الابتدائي.
  ٤. يجوز نقل الطلاب من المدارس الخاصة (عربي)، والرسمية (عربي)، والمعاهد الأزهرية (عربي) إلى المدارس المصرية اليابانية (عربي) حتى الصف الثالث الابتدائي.وفي جميع الأحوال يشترط أن يتم التحويل في حالة وجود أماكن شاغرة، وبما لا يخل بالكثافة المقررة، وفي حدود قواعد السن السابقة.
- يجوز لتلاميذ المدارس المصرية اليابانية (عربي - لغات) النقل إلى الصفوف المناظرة بمدارس المناهج العربية والرسمية للغات، إذا استوفوا الشروط المقررة للقبول بها.

المادة الخامسة:

تحصل مصروفات الدراسية الإضافية من تلاميذ المدارس المصرية اليابانية، وفقاً للنظام المعمول به في تلك المدارس قبل الإنشاء، وطبقاً للقرار الوزاري الذي يصدر سنوياً في هذا الشأن.

المادة السادسة:

تحصل مصروفات الأنشطة اليابانية (التوكاتسو بلس) من تلاميذ المدارس الجديدة ما بين (٢,٠٠٠ - ٤,٠٠٠) جنيه مصري، ويتم زيادتها سنوياً بنسبة لا تقل عن (٧%)، وطبقاً لمعدل التضخم، ويتم تحديد رسوم كل مدرسة بمعرفة لجنة مشكلة من مدير وحدة إدارة المدارس المصرية اليابانية بديوان الوزارة، ومدير المشروع، بالتنسيق مع مدير المديرية بكل محافظة، وبرئاسة رئيس قطاع التعليم العام أو من يفوضه.

المادة السابعة:

تقدم المدارس الجديدة منحاً دراسية سواء كلية أو جزئية، ويصدر بشأنها القواعد المنظمة لذلك.

المادة الثامنة:

يلتزم طلاب المدارس المصرية اليابانية (اللغات) بسداد ثمن الكتب الأجنبية المشتراة من الوزارة (رياضيات، وعلوم، وحاسب آلي إن وجد)، وسداد قيمة كتب النشاط (المستوى الرفيع) التي تدرس بالمدرسة المشتراة من دور النشر، وفقاً للإجراءات القانونية، على أن يكون سداد ثمن كتب المستوى الرفيع اختياريًا، وليس إجباريًا طبقاً للأسعار المقررة، مضافاً إليها نسبة (١٠%) مقابل مصاريف النقل، والتلف، والمشال.

المادة التاسعة:

يجوز للمدارس المصرية اليابانية اتخاذ الإجراءات القانونية المتبعة في تقديم خدمة السيارات لنقل التلاميذ إلى المدرسة ذهاباً وإياباً مقابل اشتراك سنوي، يحدد في ضوء التكلفة الفعلية للخدمة، مضافاً إليها نسبة (١٠%) مصاريف إدارية.



جمهورية مصر العربية

وزارة التربية والتعليم

مكتب الوزير

المادة العاشرة:

تحصل المدارس المصرية اليابانية مقابل خدمات الأنشطة اليابانية (التوكاتسو بلس)، واشتراك السيارة إن وجد على قسطين، القسط الأول: بنسبة (٧٥%) على أن يسدد قبل بداية العام الدراسي، والقسط الثاني: بنسبة (٢٥%) على أن يسدد في أول ديسمبر من كل عام، على أن تحصل أثمان الكتب الأجنبية دفعة واحدة، مع القسط الأول بالنسبة لمدارس اللغات، واشتراك السيارة إن وجد، وتستخرج إيصالات (١٢٣) تربية وتعليم بقيمة كل قسط، ويتم تسليمه في الحال لولي الأمر، وتوريد جميع المتحصلات أولاً بأول للحساب الموحد.

المادة الحادية عشرة:

على المدرسة المصرية اليابانية الإعلان عن المصروفات الدراسية، وطريقة السداد في مكان ظاهر بها، قبل بداية العام الدراسي في لوحة الإعلانات، بثلاثة أماكن، وعلى الموقع الإلكتروني إن وجد.

المادة الثانية عشرة:

تصدر - بقرار وزاري - اللائحة المالية الخاصة بالمعاملة المالية للعاملين بالمدارس المصرية اليابانية، وكيفية إثباتهم على النحو الذي يحقق الهدف منها.

المادة الثالثة عشرة:

تلتزم المدارس المصرية اليابانية الجديدة بتوريد نسبة (١٠٠%) من مقابل خدمات الأنشطة اليابانية (التوكاتسو بلس) للوزارة أولاً بأول، على الحساب الموحد المفتوح بالبنك المركزي المصري لهذا الغرض.

المادة الرابعة عشرة:

يخضع جميع العاملين بتلك المدارس لقانون التعليم الصادر بالقانون رقم (١٣٩) لسنة ١٩٨١، ولائحته التنفيذية وتعديلاتهما، وقانون الخدمة المدنية الصادر بالقانون رقم (٨١) لسنة ٢٠١٦، ولائحته التنفيذية، وتتولى المديرية أو الإدارات التعليمية المختصة صرف أجور ومكافآت وحوافز لجميع العاملين بالمدارس المصرية اليابانية، خصماً على البنود المخصصة بموازنتها، وفقاً للقرارات الصادرة بشأن كل منها، على النحو المقرر للعاملين بالمدارس المناظرة، وبذات فئة المرحلة.

المادة الخامسة عشرة:

تلتزم إدارة التوجيه المالي والإداري بالوزارة، والتوجيهات الفنية بالإدارات والمديرية التعليمية - بالمتابعة والإشراف على المدارس المصرية اليابانية من النواحي المالية، والإدارية، والفنية، كما هو متبع.

المادة السادسة عشرة:

تنظم قواعد العمل الخاصة بالنواحي الإدارية والأكاديمية للمدارس: (المناهج - نظم الامتحانات والتقويم... إلخ) بقرار وزاري، وذلك على النحو الذي يحقق الهدف المرجو منها.

المادة السابعة عشرة:

ينشر هذا القرار بالوقائع المصرية، ويعمل به اعتباراً من اليوم التالي لتاريخ نشره.

وزير التربية والتعليم والتعليم الفني

(أ.د/ طارق شوقي)



٢٠١٧/٧/٨

## 別添4 省令集 (224号仮訳)

EJS にかかる省令 224 号 (2017 年 7 月 8 日) 仮訳

第 2 条 : 学年歴 : 9 月 1 日~6 月 30 日

第 3 条 : 受け入れる児童生徒に関する規定

第 1 項 : その年の 10 月 1 日現在で年齢を計算する。

第 2 項 4 歳以上、5 歳未満児を KG①に募集。

第 3 項 KG2、5 歳以上、6 歳未満、KG1 修了を優先。

第 4 項 1 年生 ; 6 歳以上、7 歳未満、KG 終了優先。

第 5 項 G2 は、7 歳以上、8 歳未満、KG 修了優先

第 6 項 G3 は 8 歳以上、9 歳未満、KG 修了優先

第 7 項 空席がない限り、年齢条項に例外は認めない

第 8 項 居住地域の学校区に属するもの

第 9 項 ムドレイヤが入学者のリストを承認、イダーラからすべての段階の申請書類の承認リストを保存する。

第 10 項 第一段階の入学者リストは毎年、遅くとも 7 月 15 日までに公示し、それ以外の結果は遅くとも 9 月 1 日までに公示する。

第 11 項 保護者は a-e の事項に同意してサインすること。

A すべての EJS 校 KG1 の入学受付プロセスの結果についてフォローアップし、10 日以内に定められた課金を支払うこと、さもないと入学の権利を失う。

B 新 EJS 言語学校の KG1 についても上記と同様、また奨学金申請書類を 10 日以内に提出。

C 日本式モデルの活動実施に全面的に合意する

D 全 EJS 校に課せられる規則に従って、年間 20 時間の学校奉仕に同意すること

E 新言語 EJS 校の年間授業料? を所定の期間内に支払うこと、さもないと生徒の試験結果を提示しない

上記の条件を破った場合には、警告を受ける。それでも従わないときには EJS 以外の学校に転校する。

第 4 条

KG2 以上 3 年生までの生徒は下記の条件を満たすことによって政府 EJS 校、言語 EJS 校へ転校が認められる。

第1項 Language school の学生は KG2 から G3 までの EJS に転校可能。

第2項 第一言語が英語以外の異なる言語学校の生徒の転校は、政府系、言語系 EJS 学校への転校が認められるのは K2 から G1 まで

第3項 アラビア語使用校から EJS 新規言語校への転校は G1 まで。

第4項 アラビア語使用校から既存校への転校は G3 まで。

EJS 校の生徒は、学校の条件を満たせば、他の公立校、言語校に転校可能。

#### 第 5 条

課金、特別サービス費の徴収 毎年の省令に基づく

#### 第 6 条

新規 EJS 校からは 2000-4000 の Tokkatsu+活動費を徴収、2017/2018 年をベースとして、毎年、最低 7%増額。インフレーション率を考慮。活動費は学校ごとに委員会で決定。委員会のメンバーは PMU ディレクター (Dr Heba)、PMU マネージャー (Mr Amr)、県教育事務所ディレクター、ムデレイヤの公教育セクターディレクター (議長)。

#### 第 7 条

奨学金を付与。後に規則を定める。

#### 第 8 条

新規 EJS 校の生徒は MOE が購入した輸入図書のコストを払うことを義務付けられている。アクティビティブックはオプション。

#### 第 9 条

EJS は学校バス導入可、年間の費用と 10%の手数料？

#### 第 10 条

EJS は活動費とバス代を 2 回に分けて徴収。75%は学年開始時、25%は 12 月 1 日。外国図書の費用は第 1 回の支払い時に、バス代と一緒に支払う？保護者には領収書を渡す。歳入はすべて EJS の銀行口座に。

#### 第 11 条

学費を公示、3 カ所、学校のウェブサイトにも支払時期とともに提示。

#### 第 12 条

徴収した学費からの支払いは、省令に基づく。

#### 第 13 条

第1項 **According to authorities relevant decisions** に基づき、特別インセンティブが国から本目的のために配分されたリソースに加え、**EJS 活動費**として徴収した歳入から、すべての **EJS 被雇用者**に支払われる。

第2項 特別インセンティブは、**PMU** の定める規則により、学校長、アドバイザー、評価フォローアップ、**BOT** メンバーによってなされる業績評価によって支払われる。すべてのケースは、以下の事項が主たる条件となる。

- 1 教室の内外で特活プラスを応用しようとする度合い
- 2 校務分掌へのコミットメントの度合い
- 3 教師と保護者との効果的なコミュニケーション
- 4 学校運営との協力体制、教育プロセスを支援するためにいかなるアサインメントもこなそうとすること
- 5 毎月、最低 20 日の勤務日、2 月は 18 日以上

#### 第 14 条

**EJS** は日本式活動のために徴収した歳入の **100%**を本目的のためにエジプト中央銀行の口座に入金する。

#### 第 15 条

**EJS 校**は 1981 年教育法の実施規則と修正条項、2016 年の公務員法と実施規則に基づく。該当するムデレイヤ、イダーラは、該当する省令に基づき、同様の学校の通常業務として、**EJS 教職員**の給与、インセンティブ、**Reward** の支払の責任を負う。

#### 第 16 条

イダーラ、ムデレイヤの財務、学校運営の指導助言アドバイザーは通常の、**EJS** の財務、学校運営、技術的な評価、指導助言の責任を負う。

#### 第 17 条

アカデミック・プロセス（カリキュラム、試験、評価制度）、**EJS** の学校運営を規定する省令については後程議論する。

#### 第 18 条

本省令は **El Wkaae El Masriya** に掲載され、掲載の翌日から発効する。

別添5 EJS全体予算総括表

Estimated Cost for Opening EJS

Category	No	Item / Years	Target	Source of Fund	*Unit cost including 5% price escalation			Total Cost (EGP)	Total Cost (JPY)	EGP				
					Unit Cost (EGP)*	Unit Cost (JPY)	Unit			2016/2017	2017/2018	2018/2019	2019/2020	2020/2021
Admin & Wage	1	PMU Operation		Egypt	2,607,696	16,350,254	5	13,038,480	81,751,270	2,607,696	2,607,696	2,607,696	2,607,696	2,607,696
		Incentives(incentives for extra work)	12 Pilot schools	Egypt	812,700	5,095,629	60	48,762,000	305,737,740	9,752,400	9,752,400	9,752,400	9,752,400	9,752,400
			100 New schools	Egypt	812,700	5,095,629	292	237,308,400	1,487,923,668	0	22,755,600	52,012,800	81,270,000	81,270,000
			100 Existing Schools	Egypt	812,700	5,095,629	250	203,175,000	1,273,907,250	0	0	40,635,000	81,270,000	81,270,000
	2	Salaries	12 Pilot schools	Egypt	31,500	197,505	60	1,890,000	11,850,300	378,000	378,000	378,000	378,000	378,000
			Principal Teachers	Egypt	680,400	4,266,108	60	40,824,000	255,966,480	8,164,800	8,164,800	8,164,800	8,164,800	8,164,800
			Other staff	Egypt	123,480	774,220	60	7,408,800	46,453,176	1,481,760	1,481,760	1,481,760	1,481,760	1,481,760
			100 New schools	Egypt	31,500	197,505	292	9,198,000	57,671,460	0	882,000	2,016,000	3,150,000	3,150,000
			Principal Teachers	Egypt	680,400	4,266,108	292	198,676,800	1,245,703,536	0	19,051,200	43,545,600	68,040,000	68,040,000
			Other staff	Egypt	123,480	774,220	292	36,056,160	226,072,123	0	3,457,440	7,902,720	12,348,000	12,348,000
			100 Existing Schools	Egypt	31,500	197,505	250	7,875,000	49,376,250	0	0	1,575,000	3,150,000	3,150,000
			Principal Teachers	Egypt	680,400	4,266,108	250	170,100,000	1,066,527,000	0	0	34,020,000	68,040,000	68,040,000
		Other staff	Egypt	123,480	774,220	250	30,870,000	193,554,900	0	0	6,174,000	12,348,000	12,348,000	
Capacity Building	3	3.1.Awareness Seminars at Idara (Introduction about Tokkatsu, 2days) (5 participants / school)	Governorate	Egypt	402	2,521	23	9,249	57,994	1,206	4,022	2,011	2,011	0
			Idara	Egypt	402	2,521	110	44,237	277,363	4,022	8,043	16,086	16,086	0
			12 Pilot schools	Egypt	402	2,521	60	24,129	151,289	24,129	0	0	0	0
			100 New schools	Egypt	402	2,521	500	201,075	1,260,740	0	56,301	72,387	72,387	0
			100 Existing Schools	Egypt	402	2,521	500	201,075	1,260,740	0	0	100,538	100,538	0
		3.2.TOT Tokkatsu+ Training for Master Trainers at Cairo (5days)	Master trainers	Egypt	2,901	18,187	40	116,025	727,477	116,025	0	0	0	0
		3.3.Tokkatsu+ Training for School trainers at Idara (5 days) (5 participants / school)	Governorate	Egypt	747	4,682	23	17,174	107,683	2,240	7,467	3,734	3,734	0
	Idara		Egypt	747	4,682	110	82,138	515,007	7,467	14,934	29,868	29,868	0	
	12 Pilot schools		Egypt	747	4,682	60	44,803	280,913	44,803	0	0	0	0	
	100 New schools		Egypt	747	4,682	500	373,356	2,340,941	0	104,540	134,408	134,408	0	
			100 Existing Schools	Egypt	747	4,682	500	373,356	2,340,941	0	0	186,678	186,678	0
		3.4.Leaderships Training for School trainers at Idara(3 days) (1 leader / school)	12 Pilot schools	Egypt	469	2,940	12	5,626	35,274	5,626	0	0	0	0
	100 New schools		Egypt	469	2,940	100	46,883	293,953	0	13,127	16,878	16,878	0	
	100 Existing Schools		Egypt	469	2,940	100	46,883	293,953	0	0	23,441	23,441	0	
		3.5 Tokkatsu+ Training for all	12 Pilot schools	Egypt	21	132	4,800	100,800	632,016	20,160	20,160	20,160	20,160	20,160
	100 New schools		Egypt	21	132	23,360	490,560	3,075,811	0	47,040	107,520	168,000	168,000	
	100 Existing Schools		Egypt	21	132	20,000	420,000	2,633,400	0	0	84,000	168,000	168,000	
		3.6 Follow-up Training(monitring and MOE evaluation ) at Mudriya	MOE	Egypt	809	5,069	20	16,170	101,386	0	8,085	8,085	0	0
	Governorate		Egypt	809	5,069	108	87,318	547,484	0	43,659	43,659	0	0	
	Idara		Egypt	809	5,069	124	100,254	628,593	0	50,127	50,127	0	0	
	3.7 Training in Japan (14 days)	Master trainers	TC	143,541	900,000	120	17,224,880	108,000,000	5,741,627	8,612,440	1,435,407	1,435,407	0	
	3.8 e-learning for dissemination	Teachers	External Finance	26,536	166,378	712	18,893,347	118,461,287	0	0	0	9,605,887	9,287,460	
	3.9 Additional Training	Teachers	External Finance	525	3,292	10,000	5,250,000	32,917,500	0	0	5,250,000	0	0	
Promotion	4	4.1 Tokkatsu+ association	Teachers society	Egypt	315,000	1,975,050	212	66,780,000	418,710,600	1,260,000	10,395,000	22,365,000	21,105,000	11,655,000
			Conference	Egypt	138,600	869,022	5	693,000	4,345,110	138,600	138,600	138,600	138,600	138,600
		4.2 Promotion for EJS	N/A	Egypt	1,982,821	12,432,289	10	19,828,212	124,322,897	3,965,642	3,965,642	3,965,642	3,965,642	3,965,642
		4.3 EJS guideline printing & delivery	MOE	External Finance	21	132	100	2,100	13,167	0	2,100	0	0	0
	Governorate		External Finance	21	132	135	2,835	17,775	0	2,835	0	0	0	
	Idara		External Finance	21	132	494	10,374	65,045	0	10,374	0	0	0	
	12 Pilot schools		External Finance	21	132	336	7,056	44,241	0	7,056	0	0	0	
	100 New schools		External Finance	21	132	2,800	58,800	368,676	0	29,400	29,400	0	0	
			100 Existing Schools	External Finance	21	132	2,800	58,800	368,676	0	29,400	29,400	0	0
	Learning Environment	5	5.1 Construction (or Renovation)	12 Pilot schools (renovation)	Egypt	525,000	3,291,750	12	6,300,000	39,501,000	6,300,000	0	0	0
100 New schools				Egypt	18,900,000	118,503,000	28	529,200,000	3,318,084,000	0	529,200,000	0	0	0
100 Existing Schools				Sector Loan	18,900,000	118,503,000	72	1,360,800,000	8,532,216,000	0	0	680,400,000	680,400,000	0
		5.2 Furniture & Fixture (GAEB)	12 Pilot schools	Egypt	2,828,501	17,734,698	12	33,942,006	212,816,378	33,942,006	0	0	0	0
100 New schools			Egypt	2,828,501	17,734,698	28	79,198,014	496,571,548	79,198,014	0	0	0	0	
100 Existing Schools			External Finance	2,828,501	17,734,698	72	203,652,036	1,276,898,266	0	0	101,826,018	101,826,018	0	
			100 Existing Schools	External Finance	2,828,501	17,734,698	100	282,850,050	1,773,469,814	0	0	141,425,025	141,425,025	0
		5.3 Equipment, Teaching &	12 Pilot schools	Egypt	6,806,722	42,678,144	12	81,680,659	512,137,733	81,680,659	0	0	0	0
100 New schools			Egypt	6,806,722	42,678,144	100	680,672,160	4,267,814,443	0	190,588,205	245,041,978	245,041,978	0	
100 Existing Schools			Egypt	6,806,722	42,678,144	100	680,672,160	4,267,814,443	0	0	340,336,080	340,336,080	0	
		5.4 Equipment for Japanese-Style Education	12 Pilot schools	External Finance	2,322,813	14,564,037	12	27,873,756	174,768,449	0	27,873,756	0	0	0
100 New schools			External Finance	3,662,526	22,964,037	100	366,252,590	2,296,403,739	0	102,550,725	131,850,932	131,850,932	0	
100 Existing Schools			External Finance	2,322,813	14,564,037	100	232,281,298	1,456,403,739	0	0	116,140,649	116,140,649	0	
		100 Existing Schools	External Finance	2,322,813	14,564,037	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5.5 Maintenance fee	12 Pilot schools	External Finance	472,500	2,962,575	48	22,680,000	142,203,600	0	5,670,000	5,670,000	5,670,000	5,670,000	
100 New schools		External Finance	472,500	2,962,575	292	137,970,000	865,071,900	0	13,230,000	30,240,000	47,250,000	47,250,000		
100 Existing Schools		External Finance	472,500	2,962,575	250	118,125,000	740,643,750	0	0	23,625,000	47,250,000	47,250,000		
		100 Existing Schools	External Finance	472,500	2,962,575	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5.6 School Meals (Dry meal/biscuit)	12 Pilot schools	Egypt	536	3,358	41,000	21,955,500	137,660,985	4,391,100	4,391,100	4,391,100	4,391,100	4,391,100	
100 New Schools		Egypt	536	3,358	221,920	118,838,160	745,115,263	0	11,395,440	26,046,720	40,698,000	40,698,000		
100 Existing Schools		Egypt	536	3,358	264,000	141,372,000	886,402,440	0	47,124,000	47,124,000	47,124,000	47,124,000		
Expert	6	Expert (Japan / Egypt)	N/A	Egypt	2,625,000	16,458,750	4	10,500,000	65,835,000	0	2,625,000	2,625,000	2,625,000	2,625,000
<b>Total</b>			100.0%				<b>6,534,321,705</b>	<b>40,970,197,090</b>	<b>161,360,528</b>	<b>1,063,258,688</b>	<b>2,181,342,186</b>	<b>2,390,978,722</b>	<b>595,918,178</b>	
<b>MOE's share</b>			54.3%				<b>3,546,365,380</b>	<b>22,235,710,936</b>	<b>155,618,901</b>	<b>905,240,602</b>	<b>917,170,355</b>	<b>1,081,874,804</b>	<b>486,460,718</b>	
<b>Technical cooperation share</b>			0.3%				<b>17,224,880</b>	<b>108,000,000</b>	<b>5,741,627</b>	<b>8,612,440</b>	<b>1,435,407</b>	<b>1,435,407</b>	<b>0</b>	
<b>External Finance share</b>			45.5%				<b>2,970,731,444</b>	<b>18,626,486,155</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>1,435,407</b>	<b>1,435,407</b>	<b>0</b>	
Amount of Sector loan							<b>2,829,268,042</b>	<b>17,739,510,623</b>	<b>0</b>	<b>149,405,646</b>	<b>1,262,736,424</b>	<b>1,307,668,512</b>	<b>109,457,460</b>	
5% Contingency for Sector Loan							<b>141,463,402</b>	<b>886,975,531</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

別添6-1 EJS新規校家具リスト

July 2017

**EJS Furniture List(Final Version)**

<b>EJS of 22 Class room(KG&amp;Primary School)</b>				
		Description	Q'ty/Class	Q'ty of Total Classes
		<b>Kg classroom</b>		
1	1	KG circular table	12	48
2	2	KG chair	40	160
3	3	KG locker	2	8
4	4	Board	1	4
5	5	Two shuttered steel locker	2	8
		<b>Kg supervisor</b>		
6	1	Desk 120cm	1	1
7	2	Decorated drawers unit	1	1
8	3	Visitor chair	2	2
9	4	Treasury note with shutters	1	1
		<b>Primary school Class Room</b>		
10	1	Work bench	40	720
11	2	Chair	40	720
12	3	Teacher's table(HPI)	1	18
13	4	Teacher's seat	1	18
14	5	Board	2	36
15	6	Wooden safe for classroom	7	126
16	7	Announcement board	1	18
17	8	Steel locker one shutter	1	18
		<b>Principal</b>		
18	1	Manager desk 180cm with accessories	1	1
19	2	High back chair	1	1
20	3	Mid reception table 60cm	1	1
21	4	Mid reception table 120cm	1	1
22	5	Leather footie	4	4
23	6	Visitor chair	2	2
24	7	Wooden display wardrobe	1	1
		<b>Department</b>		
25	1	Desk 120cm	3	9
26	2	Decorated drawers unit	3	9
27	3	Employee visitor chair	6	18
28	4	Treasury note with shutters?	3	9
		<b>Teachers</b>		
29	1	Teacher's table(steel HPL)	32	64
30	2	Teacher's chair(visitor)	8	16
31	3	Locker with 4 compartments	8	16
32	4	Steel straight shelves	4	8
		<b>Cafeteria</b>		
33	1	Fiber dining table	17	17
34	2	Teacher's chair(visitor)	68	68
		<b>Gym</b>		
35	1	Fiber dining table	4	4
36	2	Locker with 4 compartments	5	5
		<b>Library</b>		

37	1	Library wooden table	8	8
38	2	Chair	32	32
39	3	Wooden wardrobe straight shelves	8	8
40	4	Duplicate library unit	2	2
41	5	Librarian chair(visitor)	1	1
42	6	Desk 120cm	1	1
43	7	Decorated drawers unit	1	1
		PC room		
44	1	Computer stand	41	41
45	2	Printer stand	1	1
46	3	Computer chair	41	41
		Clinic		
47	1	Desk 120cm	1	1
48	2	Decorated drawers unit	1	1
49	3	Chair(visitor)	2	2
50	4	Examination board	1	1
52	6	Solutions holder	1	1
53	7	Tools table	1	1
54	8	Insulation bed	1	1
55	9	Leather footie	1	1
56	10	Low back doctor chair	1	1
57	11	Doctor equipment cupboard	1	1
		Art		
58	1	Art work table	10	10
59	2	Atelier chair	40	40
60	3	Teacher's table	1	1
61	4	Developed chair	1	1
62	5	Board	1	1
63	6	Metal cupboard 2 shutters	3	3
64	7	Wooden drawers unit for classroom	2	2
		Domestic		
65	1	Food table	2	2
66	2	Tailoring table	2	2
67	3	Activities chair	24	24
68	4	Kitchen cupboard	1	1
69	5	Activities cupboard	2	2
70	6	Teacher's chair	1	1
71	7	Teacher's table	1	1
72	8	Board	1	1
		Industry		
73	1	Carpentry table	2	2
74	2	Painting table	1	1
75	3	Electricity table	1	1
76	4	Activities cupboard	24	24
77	5	Activities chair	1	1
78	6	Teacher's chair	1	1
79	7	Teacher's table	1	1
80	8	Board	1	1
		Agriculture		
81	1	Food table	4	4
82	2	Activities chair	24	24
83	3	Activities cupboard	1	1
84	4	Teacher's chair	1	1
85	5	Teacher's table	1	1

86	6		Board	1	1
			Music		
87	1		Playground seat	4	4
88	2		Pupil chair	15	15
89	3		Board	1	1
90	4		Metal teacher's table	2	2
91	5		Metal cupboard 2 shutters	3	3
92	6		Theater metal wooden stand	1	1
			Resources		
93	1		Disabled bench	4	4
94	2		Chair bench	8	8
95	3		Library table	2	2
96	4		Teacher's chair	1	1
97	5		Metal cupboard 2 shutters	2	2
98	6		Teacher's table	1	1
99	7		Board	1	1
100	8		PC wooden table	1	1
			Multiples		
101	1		Theater chair	150	150
102	2		Theater metal wooden stand	1	1
103	3		Metal teacher's table	2	2
104	4		Teacher's chair	4	4
			Language lab		
105	1		Desk 120cm	1	1
106	2		Decorated drawers unit	1	1
107	3		Repeated work cell	20	20
108	4		PC chair	41	41
			Store		
109	1		Store stand	7	21
			Playground		
110	1		Playground seat	10	10
111	2		Table tennis table	1	1
			Addition for existing schools		
112	1		Dual desk & chair set	1	

別添6-2 EJS新規校家具仕様書（案）

CODE NO.		MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk and chair for Students(Existing Schools)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
QTY		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
	OTHER UTILITY:		
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Desk : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for the class room.</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Desk</p> <p>(1) Type : for 2 students</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,400 x 450 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of legs : Steel, powder coating or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board or equivalent</p> <p>(5) Storage space : 2 spaces each under the top board</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 23 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) :</p> <p>(2) Material of back and seat : PP molding or equivalent</p> <p>(3) Material of legs : Steel round pipe, <math>\phi</math> 22 mm or more</p> <p>(4) powder coating or equivalent</p> <p>(5) Dimension (W x D x H) : 400 x 340 x 680 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat : 380 mm</p> <p>(7) Weight : Approx. 4.4 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	1	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	KG circular table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	12	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for classroom of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Folding type</p> <p>(2) Table diameter : 1,200 mm or more</p> <p>(3) Height of table : 450 mm</p> <p>(4) Material of table : Melamine board or equivalent</p> <p>(5) Legs : 4, steel baking finish or equivalent</p> <p>(6) Caster : Equipped</p> <p>(7) Weight : Approx. 17 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	2	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	KG chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	40	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for classroom of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Seat size : 275(W) x 280(D) mm or wider</p> <p>(2) Height of seat : Approx. 290 mm</p> <p>(3) Material of seat : Molded chipboard, urethane painting or melamine</p> <p>(4) Frame : Steel pipe, chrome plating , baking finishing or equivalent</p> <p>(5) Overall height : 500 mm or more</p> <p>(6) Backrest : Equipped</p> <p>(7) Weight : Approx. 1.8 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	3	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	KG locker	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for classroom of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material : Decorative polyester plywood, printed plywood or equivalent</p> <p>(2) Hook : Steel or synthetic rubber</p> <p>(3) No. of compartment : 5 or more</p> <p>(4) No. of shelf : 2 or more</p> <p>(5) Dimension (WxDxH) : 170 x 400 x 900 mm or wider</p> <p>(6) Weight : Approx. 41 kg</p>			

CODE NO.	4	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for classroom of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	5	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Two shuttered steel locker	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used for classroom of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Double door type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 900 x 500 x 1,800 mm or wider</p> <p>(3) No. of shelf : 4 or more</p> <p>(4) Material : Steel, baking finish or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 57 Kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	6	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for supervisor of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg <b>or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	7	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Decorated drawers unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for supervisor of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Side desk with 3 drawers</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 400 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel, powder coating or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Steel, melamine board or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 32 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	8	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Visitor chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for supervisor of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	9	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Treasury note with shutters	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for supervisor of kindergarten</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Fireproof type</p> <p>(2) Lock system : Equipped</p> <p>(3) No. of drawers : 4 or more</p> <p>(4) Dimension (W x D x H) : 460 x 760 x 1450 mm or wider</p> <p>(5) Weight : Approx. 260 kg</p> <p>(6) Accessory : Divider plate, each drawer x 2</p>			

CODE NO.	10	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Work bench	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	40	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 800 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material of main body : Steel square pipe or steel round pipe</p> <p>(3) Material of top board : Melamine board, laminated wood or equivalent</p> <p>(4) Thickness of top board : 30 mm or more</p> <p>(5) Legs : Steel round pipe, <math>\phi</math> 50 mm or more</p> <p>(6) Caster : With double stopper</p> <p>(7) Weight : Approx. 47 kg</p>			

CODE NO.	11	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	40	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 405 x 340 x 680 mm or wider</p> <p>(2) Material of backrest and seat : PP resin molding or equivalent</p> <p>(3) Legs : Steel round pipe, <math>\phi</math> 22 mm or more</p> <p>(4) Weight : Approx. 4.1 kg</p>			

CODE NO.	12	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table(HPI)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Having drawers on both sides of table</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 800 mm or wider</p> <p>(3) Material of top board : Laminated wood or equivalent</p> <p>(4) Thickness of top board : 40 mm or more</p> <p>(5) Frame : Steel</p> <p>(6) Weight : Approx. 76 kg</p>			

CODE NO.	13	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's seat	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	14	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	15	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Wooden safe for classroom	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	7	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : 3 rows x 2 tier, total 6 compartments</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 450 x 1,600 mm or wider</p> <p>(3) Material : Wood or steel</p> <p>(4) Weight : Approx. 100 kg</p> <p>(5) Lock function : Padlock or equivalent</p> <p>(6) Accessories : Plastic name plate x 1 Padlock (if necessary) x 6</p>			

CODE NO.	16	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Announcement board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Wall mount type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 20 x 900 mm or wider</p> <p>(3) Frame : ABS resin or aluminum</p> <p>(4) Surface : Cork</p> <p>(5) Weight : Approx. 8 kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(7) Accessories : Color magnet (red, yellow) each 1 Hanging ring x 2</p>			

CODE NO.	17	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Steel locker one shutter	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for primary school Class Room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Double door type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 900 x 500 x 1,800 mm or wider</p> <p>(3) No. of shelf : 4 or more</p> <p>(4) Material : Steel, baking finish or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 57 Kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	18	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Manager desk 180cm with accessories	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Having drawers on both sides of desk</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 720 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Printed plywood or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Finish : Walnut pattern or equivalent</p> <p>(6) Locking system : Equipped</p> <p>(7) Weight : Approx. 80 kg</p>			

CODE NO.	19	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	High back chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, urethane form or equivalent</p> <p>(3) Finish : Leather-covered</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Material of legs : Aluminum polishing finish</p> <p>(6) Caster : 5</p> <p>(7) Seat width : 470 mm or wider</p> <p>(8) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(9) Height of seat, adjustable : 430 ~ 510 mm or wider</p> <p>(10) Weight : Approx. 26 kg</p>			

CODE NO.	20	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Mid reception table 60cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 600 x 600 x 450 mm or wider</p> <p>(2) Material of main body : Lauan plywood or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Melamine board</p> <p>(4) Finish : Walnut pattern or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 18 kg</p>			

CODE NO.	21	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Mid reception table 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 600 x 450 mm or wider</p> <p>(2) Material of main body : Lauan plywood or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Melamine board</p> <p>(4) Finish : Walnut pattern or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 25 kg</p>			

CODE NO.	22	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Leather footie	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Armrest type</p> <p>(2) Overall dimension (W x D x H) : 660 x 700 x 720 mm or wider</p> <p>(3) Seat size (W x D) : 470 x 470 mm or wider</p> <p>(4) Seat height : Approx. 400 mm</p> <p>(5) Finish of back and seat : Leather finish</p> <p>(6) Color : Black or brown</p> <p>(7) Other : Urethane form cushion</p> <p>(8) Weight : Approx. 40 kg</p>			

CODE NO.	23	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Visitor chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	24	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Wooden display wardrobe	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for principal</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Single door</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 560 x 430 x 1,800 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Printed plywood or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Finish : Walnut pattern or equivalent</p> <p>(6) Locking system : Equipped</p> <p>(7) Weight : Approx. 43 kg</p>			

CODE NO.	25	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	3	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Desk : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for department</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Desk</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	26	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Decorated drawers unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	3	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for department</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width : 520 mm or wider</p> <p>(5) Depth : 550 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 410 ~ 460 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 20 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	27	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Employee visitor chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	6	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for department</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	28	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Treasury note with shutters	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	3	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for department</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Fireproof type</p> <p>(2) Lock system : Equipped</p> <p>(3) No. of drawers : 4 or more</p> <p>(4) Dimension (W x D x H) : 460 x 760 x 1450 mm or wider</p> <p>(5) Weight : Approx. 260 kg</p> <p>(6) Accessory : Divider plate, each drawer x 2</p>			

CODE NO.	29	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table(steel HPL)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	32	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Teacher's table : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for teachers</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Teacher's table</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 28 Kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Material of legs : Reinforced plastic</p> <p>(6) Caster : 5</p> <p>(7) Seat width : 490 mm or wider</p> <p>(8) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(9) Height of seat, adjustable : 385 ~ 500 mm or wider</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	30	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair(visitor)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	8	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for teachers</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	31	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Locker with 4 compartments	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	8	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for teachers</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) No. of compartment : 4</p> <p>(2) Overall dimension (W x D x H) : 900 x 510 x 1,790 mm or wider</p> <p>(3) Effective dimension of each compartment (W x D x H) : 168 x 482 x 1,647 mm or wider</p> <p>(4) Material of main body : Steel</p> <p>(5) Locking function : Cylinder key or dial key</p> <p>(6) Finish : Powder coating or equivalent</p> <p>(7) Weight : Approx. 52 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	32	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Steel straight shelves	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for teachers</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Open type</p> <p>(2) No. of shelf : 5</p> <p>(3) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 450 x 1,800 mm or wider</p> <p>(4) Material of frame : Steel</p> <p>(5) Weight : Approx. 80 Kg</p>			

CODE NO.	33	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Fiber dining table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	17	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for cafeteria</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,500 x 800 x 720 mm or wider</p> <p>(2) Material of legs : Steel round pipe or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Cedar laminated wood or equivalent</p> <p>(4) Weight : Approx. 27 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	34	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair(visitor)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	68	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for cafeteria</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of back and seat : PP molding, urethane form cushion or equivalent</p> <p>(2) Material of armrest : ABS molding or equivalent</p> <p>(3) Material of legs : Steel round pipe, <math>\phi</math> 25 mm or more, chromium plating or equivalent</p> <p>(4) Armrest : Equipped</p> <p>(5) Width : 560 mm or wider</p> <p>(6) Depth : 530 mm or wider</p> <p>(7) Height of seat : 430 mm or wider</p> <p>(8) Overall height : Approx. 780 mm</p> <p>(9) Weight : Approx. 6 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	35	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Fiber dining table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for gym</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,500 x 800 x 720 mm or wider</p> <p>(2) Material of legs : Steel round pipe or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Cedar laminated wood or equivalent</p> <p>(4) Weight : Approx. 27 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	36	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Locker with 4 compartments	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	5	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for gym</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) No. of compartment : 4</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 900 x 510 x 1,790 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Locking function : Cylinder key or dial key</p> <p>(5) Finish : Powder coating or equivalent</p> <p>(6) Weight : Approx. 50 Kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	37	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Library wooden table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	8	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material : Wood</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Thickness of top board : 28 mm or more</p> <p>(6) Weight : Approx. 34 kg</p>			

CODE NO.	38	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	32	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material : Beach wood or equivalent</p> <p>(2) Width : 420 mm or wider</p> <p>(3) Depth : 400 mm or wider</p> <p>(4) Height of seat : 380 mm or wider</p> <p>(5) Weight : Approx. 6 kg</p>			

CODE NO.	39	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Wooden wardrobe straight shelves	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	8	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) No. of helf : 6</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 900 x 350 x 1,800 mm or wider</p> <p>(3) Chief material : Cypress smoking dried wood or equivalent</p> <p>(4) Material of shelf and rear panel : TNC board or equivalent</p> <p>(5) Rail support : 13 mm pitch</p> <p>(6) Coating : Urethane coating or equivalent</p> <p>(7) Weight : Approx. 29 kg</p>			

CODE NO.	40	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Duplicate library unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) No. of helf : 6</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 900 x 600 x 750 mm or wider</p> <p>(3) Chief material : Plywood, oak pattern, embossing finish or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Weight : Approx. 32 kg</p>			

CODE NO.	41	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Librarian chair(visitor)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	42	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Desk : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Desk</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	43	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Decorated drawers unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width : 520 mm or wider</p> <p>(5) Depth : 550 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 410 ~ 460 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 20 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	44	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Computer stand	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	41	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for PC room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 700 x 600 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material of frame : Steel, white</p> <p>(3) Material of top board : Steel, melamine board</p> <p>(4) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(5) Cord hole : Equipped</p> <p>(6) Weight : Approx. 22 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	45	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Printer stand	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for PC room</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) No. of shelf : 2 or more</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 600 x 600 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of frame : Steel or plywood</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(6) Caster : Equipped</p> <p>(7) Weight : Approx. 11 kg</p>			

CODE NO.	46	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Computer chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	41	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for library</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of seat and backrest : Urethane form or equivalent</p> <p>(2) Finishing : Fabric or vinyl leather or equivalent</p> <p>(3) Width of seat : 415 mm or wider</p> <p>(4) Depth of seat : 415 or wider</p> <p>(5) Height of seat : 380 ~ 470 mm or wider</p> <p>(6) Material of leg : Polyamide resin or equivalent</p> <p>(7) Caster : 5</p> <p>(8) Weight : Approx. 14 kg</p>			

CODE NO.	47	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Desk : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Desk</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	48	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Decorated drawers unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width : 520 mm or wider</p> <p>(5) Depth : 550 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 410 ~ 460 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 20 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	49	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Chair(visitor)	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and mesh type backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion, fabric finish or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width of seat : 420 mm or wider</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 435 ~ 500 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	50	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Examination board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>2. Safety guard with clamp(Left and Right) : 1 pair</p> <p>3. Irrigator pole with clamp : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>1. Main unit (Examination Table)</p> <p>(1) Material</p> <p>1) Mattress : Urethane foam covered with vinyl leather</p> <p>2) Leg : Steel tube, baked on melamine or equivalent</p> <p>(2) Table dimensions : 700(W) x 1,800(L) x 500(H)mm</p> <p>(3) Mattress thickness : 35mm</p> <p>2. Safety guard with clamp</p> <p>(1) Material : Steel tube, baked on melamine or equivalent</p> <p>(2) Dimensions : 160(W) x 750(L) x 330(H)mm</p> <p>(3) Clamp : Equipped (2pcs./Safety guard), for fixing of the Main unit and the Safety guard</p> <p>3. Irrigator pole with clamp</p> <p>(2) Material : Stainless steel</p> <p>(3) Clamp : Equipped, for fixing of the Main unit and the safety guard</p>			

CODE NO.	52	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Solutions holder	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : 2 hooks</p> <p>(2) Material : Stainless steel</p> <p>(3) Height adjustment : 1,400 - 2,000mm or wider</p> <p>(4) Base : Five (5) legs base with swivel casters (φ50mm)</p>			

CODE NO.	53	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Tools table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material : Stainless steel</p> <p>(2) Shelf : Equipped, Top and Lower</p> <p>(3) Guard rail : Equipped on each side of shelves</p> <p>(4) Drawer : 2 pcs. or more</p> <p>(5) Casters : <math>\phi</math>75mm or bigger</p>			

CODE NO.	54	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Insulation bed	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Bed : 1 Set</p> <p>2. Mattress : 1 Pc.</p> <p>3. Bedside handrail (Left and Right) : 1 Pair</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Bed</p> <p>(1) Material</p> <p>1) Frame : Steel with antimicrobial epoxy resin powder baking coating or equivalent</p> <p>2) Bottom : Wire mesh</p> <p>(2) Bottom height : 3 positions (355/410/465mm) adjustable</p> <p>(3) Caster : φ100mm with stoppers on diagonal</p> <p>2. Mattress</p> <p>(1) Material</p> <p>1) Cushion : Urethane foam and polyester</p> <p>2) Cover : 100% polyester</p> <p>(2) Dimensions (W x L x T) : 830 x 1910 x 100(Thickness)mm Mattress size matches the Main unit</p> <p>3. Bedside handrail</p> <p>(1) Size : 960(L) x 450(H)mm</p> <p>(2) Material : Steel-pipe</p> <p>(3) Surface finish : Antimicrobial epoxy resin powder baking coating or equivalent</p>			

CODE NO.	55	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Leather footie	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material</p> <p>1) Backrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>2) Seat : Molded urethane and steel or equivalent</p> <p>3) Leg : Polypropylene and steel or equivalent</p> <p>4) Seating material : PVC leathercloth or equivalent</p> <p>(2) Seat size : 375(φ) x 75(Thickness)mm</p> <p>(3) Dimensions : 510(φ) x 420 - 510(SH)/ 620 - 710(H)mm, height adjustable</p> <p>(4) Leg : Five (5) legs base with swivel casters</p>			

CODE NO.	56	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Low back doctor chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)   Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Reclining type</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Leather or equivalent</p> <p>(4) Armrest : Pipe frame with leather or equivalent</p> <p>(5) Material of legs : Aluminum or equivalent</p> <p>(6) Caster : 5</p> <p>(7) Seat width : 500 mm or wider</p> <p>(8) Seat depth : 450 mm or wider</p> <p>(9) Height of seat, adjustable : 430 ~ 500 mm or wider</p> <p>(10) Weight : Approx. 25 kg</p> <p>(11) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	57	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Doctor equipment cupboard	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for clinic</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Overall height : 1,600 mm or more</p> <p>(2) Exterior material : Polyester decorative board or equivalent</p> <p>(3) Interior material : Printed plywood or equivalent</p> <p>(4) Upper unit</p> <p style="padding-left: 20px;">Type : 3 side glass, 4mm thickness, tempered glass or equivalent</p> <p style="padding-left: 20px;">Door : Double glass door</p> <p style="padding-left: 20px;">Shelf : 5mm thickness, glass shelf 4 or more</p> <p style="padding-left: 20px;">Dimension (W x D x H) : 900 x 300 x 920 mm or more</p> <p>(5) Lower unit</p> <p style="padding-left: 20px;">Drawer : 2 drawers with key</p> <p style="padding-left: 20px;">Door : Double wooden door</p> <p style="padding-left: 20px;">Shelf : Wooden shelf 1 or more</p> <p style="padding-left: 20px;">Dimension (W x D x H) : 900 x 300 x 680 mm</p> <p>(6) Weight : Approx. 45 Kg</p>			

CODE NO.	58	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Art work table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	10	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with 2 shelves</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Wood</p> <p>(4) Material of top board : Oak planks</p> <p>(5) Thickness of top board : 40 mm or more</p> <p>(6) Weight : Approx. 60 Kg</p>			

CODE NO.	59	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Atelier chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	40	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of back and seat : Plywood or equivalent</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 370 x 430 x 790 mm</p> <p>(3) Material of legs : Steel round pipe, melamine coated or equivalent, <math>\phi</math> 22mm or more</p> <p>(4) Height of seat : Approx. 420 mm</p> <p>(5) Weight : Approx. 5 kg</p>			

CODE NO.	60	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with vertical type 3 drawer and with storage with wooden door</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 800 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Wood</p> <p>(4) Material of top board : Oak planks</p> <p>(5) Thickness of top board : 40 mm or more</p> <p>(6) Weight : Approx. 75 Kg</p>			

CODE NO.	61	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Developed chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of frame : Beech wood or equivalent</p> <p>(2) Coating : Urethane coating or equivalent</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 450 x 480 x 760 mm</p> <p>(3) Height of seat : Approx. 420 mm</p> <p>(4) Material of seat : Fabric or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 6 kg</p>			

CODE NO.	62	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	63	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Metal cupboard 2 shutters	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	3	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Overall height : 1,760 mm or more</p> <p>(2) Exterior material : Steel, baking finish or equivalent</p> <p>(3) Upper unit</p> <p style="padding-left: 20px;">Type : Sliding glass door</p> <p style="padding-left: 20px;">Shelf : 2 or more</p> <p style="padding-left: 20px;">Dimension (W x D x H) : 1,760 x 400 x 880 mm or more</p> <p>(4) Lower unit</p> <p style="padding-left: 20px;">Door : Sliding steel door</p> <p style="padding-left: 20px;">Shelf : 1 or more</p> <p style="padding-left: 20px;">Dimension (W x D x H) : 1,760 x 400 x 880 mm or more</p> <p>(5) Base unit : Steel</p> <p>(6) Weight : Approx. 90 Kg</p>			

CODE NO.	64	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Wooden drawers unit for classroom	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Drawer unit : 1 Set</p> <p>2. Stand : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for art</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Drawer unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 970 x 740 x 410 mm or wider</p> <p>(2) Exterior material : Steel, baking finish or equivalent</p> <p>(3) Internal dimension of drawer (W x D x H) : Approx. 880 x 660 x 45 mm</p> <p>(4) No. of drawer : 5 or more</p> <p>(5) Storage size : A1 size</p> <p>(6) Weight : Approx. 68 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>2. Stand</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : Approx. 970 x 740 x 510 mm</p> <p>(2) Material : Steel</p> <p>(3) Weight : Approx. 12 kg</p>			

CODE NO.	65	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Food table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material of frame : Steel, chromium plating or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Melamine board</p> <p>(4) Thickness of top board : 18 mm or more</p> <p>(5) Weight : Approx. 30 Kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	66	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Tailoring table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material : Wood</p> <p>(3) Thickness of top board : 30 mm or more</p> <p>(4) Weight : Approx. 54 Kg</p>			

CODE NO.	67	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	24	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 640 mm or wider</p> <p>(2) Material of legs : Steel pipe, powder coating or equivalent</p> <p>(3) Seat size : <math>\phi</math> 305 mm or more</p> <p>(4) Seat material : MDF, urethane form, vinyl leather or equivalent</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	68	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Kitchen cupboard	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 900 x 450 x 1,900 mm or wider</p> <p>(2) Material : Melamine board or equivalent</p> <p>(3) Upper compartment : Double door, tempered glass, 1 shelf or more</p> <p>(4) Lower compartment : Double door, melamine board or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 91 kg</p>			

CODE NO.	69	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities cupboard	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 640 x 1,800 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel, Powder coating or equivalent</p> <p>(3) No. of shelf : 3 or more</p> <p>(4) Height adjustment of shelf : Adjustable 50 mm pitch</p> <p>(5) Weight : Approx. 156 kg</p>			

CODE NO.	70	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)   Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	71	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	72	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for domestic economy</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	73	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Carpentry table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,500 x x 750 x 740 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel</p> <p>(3) Coating : Powder coating or equivalent</p> <p>(4) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(5) Material of top board : Steel</p> <p>(6) Weight : Approx. 33 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	74	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Painting table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x x 750 x 740 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel</p> <p>(3) Coating : Powder coating or equivalent</p> <p>(4) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(5) Material of top board : Steel</p> <p>(6) Weight : Approx. 33 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	75	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Electricity table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Electricity table : 1 Set</p> <p>2. Tool stand : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Electricity table</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x x 750 x 740 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel</p> <p>(3) Coating : Powder coating or equivalent</p> <p>(4) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(5) Material of top board : Steel, polyester finish or equivalent</p> <p>(6) Weight : Approx. 33 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Tool stand</p> <p>(1) Type : Can be fixed by a bolt and mounted on the table</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x x 300 x 450 mm or wider</p> <p>(3) Material : Steel</p> <p>(4) Coating : Powder coating or equivalent</p> <p>(5) No. of shelf : 1 or more</p>			

CODE NO.	76	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities cupboard	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	24	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 640 x 1,800 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel, Powder coating or equivalent</p> <p>(3) No. of shelf : 3 or more</p> <p>(4) Height adjustment of shelf : Adjustable 50 mm pitch</p> <p>(5) Weight : Approx. 156 kg</p>			

CODE NO.	77	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 640 mm or wider</p> <p>(2) Material of legs : Steel pipe, powder coating or equivalent</p> <p>(3) Seat size : <math>\phi</math> 305 mm or more</p> <p>(4) Seat material : MDF, urethane form, vinyl leather or equivalent</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	78	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	79	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	80	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for Industry</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	81	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Food table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material of frame : Steel, chromium plating or equivalent</p> <p>(3) Material of top board : Melamine board</p> <p>(4) Thickness of top board : 18 mm or more</p> <p>(5) Weight : Approx. 30 Kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	82	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	24	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 750 x 640 mm or wider</p> <p>(2) Material of legs : Steel pipe, powder coating or equivalent</p> <p>(3) Seat size : <math>\phi</math> 305 mm or more</p> <p>(4) Seat material : MDF, urethane form, vinyl leather or equivalent</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	83	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Activities cupboard	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 450 x 1,900 mm or wider</p> <p>(2) Material : Melamine board or equivalent</p> <p>(3) Upper compartment : Double door, tempered glass, 2 shelf or more</p> <p>(4) Lower compartment : Double door, melamine board or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 102 kg</p>			

CODE NO.	84	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	85	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	86	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for agriculture</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	87	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Playground seat	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 540 x 700 mm or more</p> <p>(2) Material of seat and back : Urethane form or equivalent</p> <p>(3) Finishing : Vinyl leather finish</p> <p>(4) Material of legs : Steel pipe</p> <p>Weight : Approx. 32 kg</p>			

CODE NO.	88	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Pupil chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	15	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of seat : Dymetrol core or equivalent</p> <p>(2) Material of backrest : Resin molding or equivalent</p> <p>(3) Material of legs : Steel pipe, powder coating or equivalent</p> <p>(4) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	89	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	90	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Metal teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p>			

CODE NO.	91	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Metal cupboard 2 shutters	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	3	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 880 x 400 x 1,790 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel, powder coating or equivalent</p> <p>(3) No. of shelf : 4 or more</p> <p>(4) Weight : Approx. 102 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to JIS1 or Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	92	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Theater metal wooden stand	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for music</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 4,500 x 600 x 600 mm or wider</p> <p>(2) Material : Aluminum or equivalent</p> <p>(3) No. of step : 3 steps</p> <p>(4) Accessories : Safety end cap</p>			

CODE NO.	93	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Disabled bench	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Folding type</p> <p>(2) Frame : Aluminum</p> <p>(3) Seat : Fabric</p> <p>(4) Dimension (W x D x H) : 580 x 1,020 x 880 mm</p> <p>(5) Width of seat : 400 mm or more</p> <p>(6) Height of seat : Approx. 430 mm</p> <p>(7) Wheel : Front 6 inch, rear 22 inch</p> <p>(8) Weight : Approx. 15 Kg</p> <p>(9) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	94	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Chair bench	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	8	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of seat and backrest : Urethane form or equivalent, Vinyl leather finish or equivalent</p> <p>(2) Material of leg and armrest : Beech wood or equivalent</p> <p>(3) Height of seat : Approx. 420 mm</p> <p>(4) Width of seat : 450 mm or more</p> <p>(5) Depth of seat : 410 mm or more</p> <p>(6) Weight : Approx. 9 Kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	95	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Library table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 900 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material : Wood</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board</p> <p>(5) Thickness of top board : 28 mm or more</p> <p>(6) Weight : Approx. 33.8 kg</p>			

CODE NO.	96	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	97	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Metal cupboard 2 shutters	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 880 x 400 x 1,790 mm or wider</p> <p>(2) Material : Steel, powder coating or equivalent</p> <p>(3) No. of shelf : 4 or more</p> <p>(4) Weight : Approx. 102 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to JIS1 or Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	98	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	99	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Board	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension : 1,800(W) x 900(H) mm or wider</p> <p>(2) Color of surface : White</p> <p>(3) Frame : Aluminum</p> <p>(4) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(5) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p> <p>(6) Accessories : Marker pen (black) x 1 Eraser x 1 Magnet x 2</p>			

CODE NO.	100	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	PC wooden table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for resources</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 600 x 700 mm or wider</p> <p>(2) Material of frame : Steel, white</p> <p>(3) Material of top board : Steel, melamine board</p> <p>(4) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(5) Cord hole : Equipped</p> <p>(6) Weight : Approx. 30 kg</p> <p>(7) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	101	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Theater chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	150	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for multiples</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Manual rising type seat</p> <p>(2) Material of seat : Steel, urethane form or equivalent</p> <p>(3) Material of backrest : Beech molded plywood, urethane coating or equivalent</p> <p>(4) Finishing : Fabric finish</p> <p>(5) Armrest : Beech molded plywood or equivalent</p> <p>(6) Leg : Steel, melamine baking finish or equivalent</p> <p>(7) Width of seat : 405 mm or wider</p> <p>(8) Depth of seat : Approx. 400 mm</p> <p>(9) Height of seat : Approx. 420 mm</p> <p>(10) Overall height : Approx. 870 mm</p> <p>(11) Weight : Approx. 20 kg</p> <p>(12) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	102	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Theater metal wooden stand	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for multiples</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 4,500 x 600 x 600 mm or wider</p> <p>(2) Material : Aluminum or equivalent</p> <p>(3) No. of step : 3 steps</p> <p>(4) Accessories : Safety end cap</p>			

CODE NO.	103	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Metal teacher's table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	2	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for multiples</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	104	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Teacher's chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	4	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for multiples</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	105	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Desk 120cm	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Desk : 1 Set</p> <p>2. Chair : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for language lab</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Desk</p> <p>(1) Type : Flat type with drawer</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,200 x 700 x 700 mm or wider</p> <p>(3) Material of main body : Steel</p> <p>(4) Material of top board : Melamine board , steel or equivalent</p> <p>(5) Color : Grey or white</p> <p>(6) Thickness of top board : 25 mm or more</p> <p>(7) Weight : Approx. 36 Kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p> <p>2. Chair</p> <p>(1) Reclining function : Equipped</p> <p>(2) Material of back and seat : Cushion, molded urethane or equivalent</p> <p>(3) Material of back and seat cover : Polypropylene or equivalent</p> <p>(4) Material of armrest : Polypropylene or equivalent</p> <p>(5) Caster : 5</p> <p>(6) Seat width : 410 mm or wider</p> <p>(7) Seat depth : 420 mm or wider</p> <p>(8) Height of seat, adjustable : 420 ~ 500 mm or wider</p> <p>(9) Weight : Approx. 18 kg</p> <p>(10) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	106	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Decorated drawers unit	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H) Weight:	
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for language lab</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : With armrest and backrest</p> <p>(2) Material of seat : Urethane cushion or equivalent</p> <p>(3) Caster : 5</p> <p>(4) Width : 520 mm or wider</p> <p>(5) Depth : 550 mm or wider</p> <p>(6) Height of seat, adjustable : 410 ~ 460 mm or wider</p> <p>(7) Weight : Approx. 20 kg</p> <p>(8) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	107	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Repeated work cell	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	20	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for language lab</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Flat-type</p> <p>(2) Dimension (W x D x H) : 1,400 x 700 x 720 mm or wider</p> <p>(3) Material of frame : Steel, powder coating or equivalent</p> <p>(4) Material of top board : Steel, melamine board or equivalent</p> <p>(5) Weight : Approx. 41 kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	108	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	PC chair	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	41	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for language lab</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Material of seat and backrest : Urethane form or equivalent</p> <p>(2) Finishing : Fabric or vinyl leather or equivalent</p> <p>(3) Width of seat : 415 mm or wider</p> <p>(4) Depth of seat : 415 or wider</p> <p>(5) Height of seat : 380 ~ 470 mm or wider</p> <p>(6) Material of leg : Polyamide resin or equivalent</p> <p>(7) Caster : 5</p> <p>(8) Weight : Approx. 14 kg</p> <p>(9) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or BSEN1729 or equivalent</b></p>			

CODE NO.	109	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Store stand	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	7	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for store</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Type : Open type</p> <p>(2) No. of shelf : 5</p> <p>(3) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 600 x 1,800 mm or wider</p> <p>(4) Material of frame : Steel</p> <p>(5) Weight : Approx. 98 Kg</p> <p>(6) Standard : <b>Conforms to Green Purchasing Law or equivalent</b></p>			

CODE NO.	110	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Playground seat	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	10	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for playground</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 1,800 x 540 x 700 mm or more</p> <p>(2) Material of seat and back : Urethane form or equivalent</p> <p>(3) Finishing : Vinyl leather finish</p> <p>(4) Material of legs : Steel pipe</p> <p>Weight : Approx. 32 kg</p>			

CODE NO.	111	MANUFACTURER :	MODEL :
DESCRIPTION	Table tennis table	DIMENSIONS: (W) x (D)x (H)	Weight:
		ELECTRICITY : AC V Hz -phase KVA	
QTY	1	OTHER UTILITY:	
BUYER'S SPECIFICATIONS (1/1)		TENDERER'S SPECIFICATIONS	
<p>COMPOSITION</p> <p>1. Main unit : 1 Set</p> <p>PURPOSE OF USE</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>To be used as furniture for playground</li> </ul> <p>SPECIFICATION</p> <p>1. Main unit</p> <p>(1) Dimension (W x D x H) : 2,740 x 1,525 x 760 mm</p> <p>(2) Material of top board : Melamine resin</p> <p>(3) Thickness of top board : 22 mm, with 40 mm skirt</p> <p>(4) Material of legs : Steel, 28 mm square, with caster</p> <p>(5) Standard : Conforms to international certified game standards by International Table Tennis Federation</p> <p>(6) Accessories : Racket x 10 Ball x 120 Spare net x 1 Spare net support x 1 Racket, net and net support shall be qualified product by Japanese Table Tennis Association</p>			

## 別添7 EJS新規校機材リスト

### ①Equipment list for Japanese-Style Education

ITEM No.	Description	Q'ty * /shcool
<b>【Primary School Equipment】</b>		
1	Digital stop watch	4
2	Grip dynamometer	4
3	Measuring scale for forward bending	4
4	Measuring mattress for standing broad jump	4
5	Measure (50m)	4
6	Walking measure	1
7	Weighing scale A	1
8	Weighing scale B	1
9	Physical Education equipment	1
10	Soprano recorder	40
11	Key harmonica (melodica)	40
12	Drum	10
13	Electronic keyboard A	1
14	Electronic keyboard B	1
15	Speech podium	1
16	Digital rotary offset press	1
17	Tokkatsu-related teaching & learning materials	1
<b>【Kindergarten Equipment】</b>		
1	Jumping rope	30
2	Multi-sized balls	6
3	Football	5
4	Hoop A	15
5	Hoop B	15
6	Basketball hoop & net	10
7	Slide	3
8	Swing	5
9	Sandbox (sand tool & cover)	3
10	Jungle Gym	1
11	Story Books – large size	6
12	Story Books	30
13	History books	54
14	Cloth Board	1
15	Carpet	1
16	Flipping cards	1
17	Coloring pens	30
18	Crayons	30
19	Markers	30
20	Scissors A	1
21	Scissors B	30
22	Magnifying Glass	6
23	Balance Beam	4
24	Model cars	5
25	Vegetable Models	1
26	Fruit Models	1
27	Animal Models	1
28	Magnets	6
29	Triangle	5
30	Xylophone	5
31	Drum A	5
32	Drum B	1

ITEM No.	Description	Q'ty * /shcool
33	Melodica	5
34	Castanet	5
35	Keyboard A	5
36	Keyboard B	1
37	Hand Bell	5
38	Microphone A	4
39	Microphone B	1
40	CD	1
41	Kitchen tools	1
42	Mirror	1
43	Dolls	24
44	Professional tools	1
45	Blocks	3
46	Water colors and brush	30
47	Pastel Colors	30
48	Canson	300
49	Paper	30
50	Clay with plastic cover and box	30
51	Glue A(1kg)	1
52	Glue B	30
53	Gloves	60
54	Glitter Glue	10
55	Cupboards with 40 storage units	1
56	Towels , and holder and cup holders	30
57	Soap	30
58	Cleaning Set	1
59	A box for blocks and toys	1
60	Dictionary(additional) 45 copies each for primay & secondary	90
61	Encyclopedia(additional) 45 copies each for primay & secondary	90
62	Wall clock(additional)	27
63	Whiteboard(additional)	1
<b>Primary School Equipment + Kindergarten Equipment</b>		

Remark: \* Q'ty/Primary school is planed based on the 40-student class.

## ②Additional Equipment for Japanese-Style Education

For New EJS only

ITEM No.	Description	Q'ty * /shcool
<b>【Primary School Equipment】</b>		
1	LL system for 40 pupils	1
	Necessary accessories included	